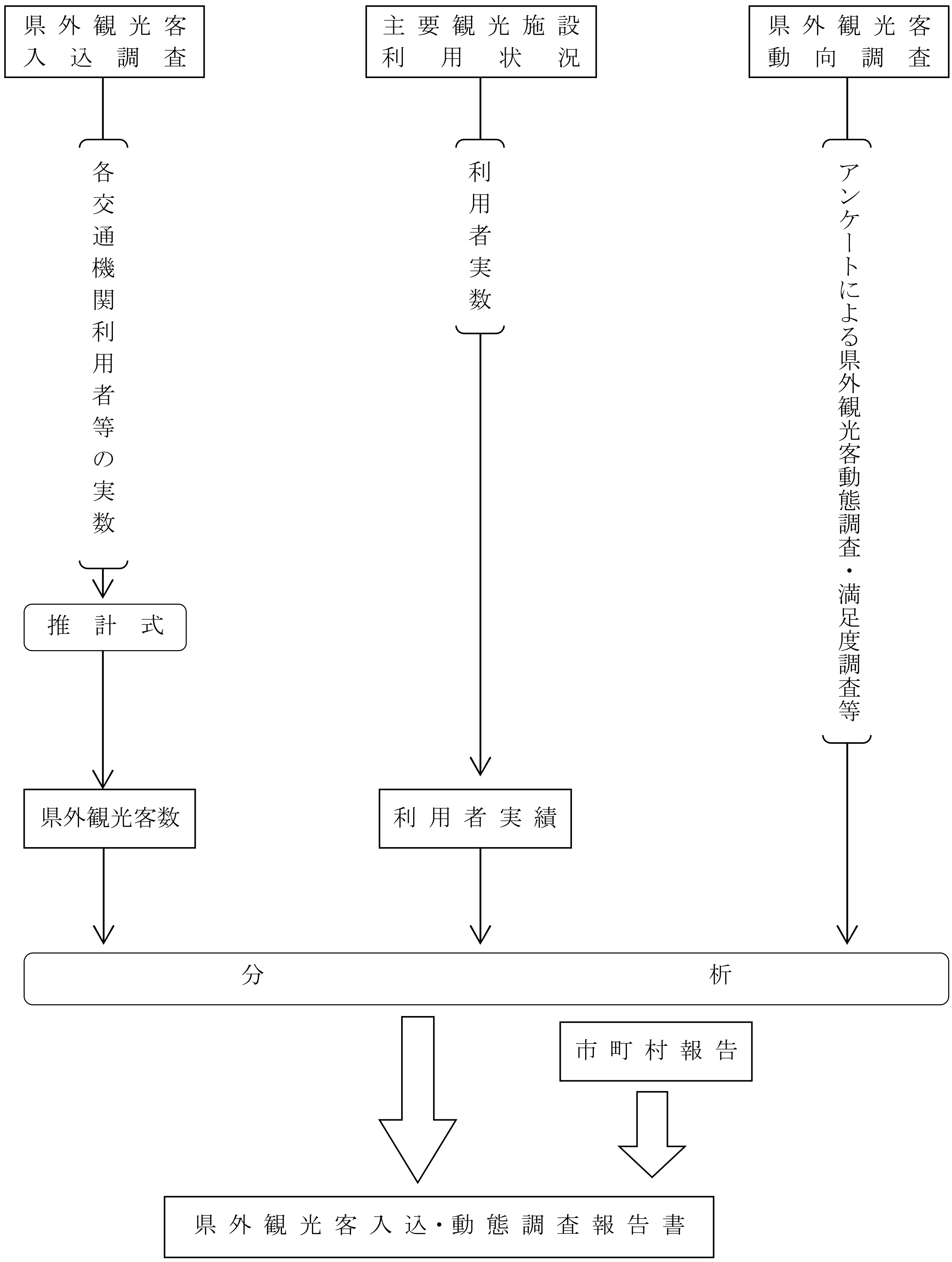
令　和　３　年

県外観光客入込・動態調査報告書

令和４年10月

高知県観光振興部観光政策課

調 査 方 法 体 系 図


県 外 観 光 客
入 込 調 査
主 要 観 光 施 設
利 用 状 況
県 外 観 光 客
動 向 調 査
各交通機関利用者等の実数
利用者実数
アンケートによる県外観光客動態調査・満足度調査等
推 計 式
県外観光客数
利 用 者 実 績
分 析
市 町 村 報 告
県 外 観 光 客 入 込・動 態 調 査 報 告 書

は　じ　め　に

この調査は、県外観光客の動態を把握し、今後の観光行政に関する諸政策の基礎資料とするため、次の方法により行ったものである。

Ⅰ　県外観光客入込調査

令和３年１月１日から令和３年12月31日までに本県に入り込んだ県外観光客数を交通機関等の調査資料に基づき推計した。

Ⅱ　主要観光施設等利用状況

令和３年の主要観光施設等における県内・県外観光客の利用状況を、各施設からの報告に基づき取りまとめた。

Ⅲ　県外観光客動態調査

県内の観光地を訪れた観光客を対象に、四季別に年４回、各調査地とも季節ごと100人に対し、直接聞き取り調査を実施した。

アンケート調査地（10ヵ所）

室戸岬、モネの庭、龍河洞、アンパンマンミュージアム、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川（佐田沈下橋等）、足摺岬

Ⅳ　お客様の声アンケート

「お客様の声アンケートはがき」を県内175の観光施設、宿泊施設などに設置して、観光客の満足度調査を実施した。

Ⅴ　おもてなしの宿アンケート

「おもてなしの宿アンケート」を県内46の宿泊施設に設置して、宿泊客の満足度調査を実施した。

Ⅵ　プロスポーツキャンプ等調査

県内で行われたスポーツイベントとプロ野球プレシーズンマッチ、プロゴルフトーナメントなどに訪れた観戦客を対象に、直接聞き取り調査を実施した。

Ⅶ　観光動態調査ルート分析

県外観光客動態調査のデータを基に、観光客の周遊ルートを分析した。

Ⅷ　参考資料（市町村報告分のみ掲載）

令和３年に県内で実施された祭り・イベントの入込数及びキャンプ場・海水浴場・市場・温泉施設の利用状況を、各市町村からの報告に基づき取りまとめた。

目　　次

Ⅳ　お客様の声アンケート

Ⅴ　おもてなしの宿アンケート

Ⅵ　プロスポーツキャンプ等調査

Ⅶ　観光動態調査ルート分析

Ⅷ　参考資料（市町村報告分）

Ⅰ　県外観光客入込調査

１ 概　要

（１）　令和３年に高知県を訪れた県外観光客入込数は、2,672 千人と推計され、対前年比 0.2%、約 4,300 人の微増となった。
　昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、緊急事態宣言の発出や不要不急の外出、県境をまたぐ移動の自粛要請などがあり、旅行需要が未だ回復していない状況となっている。このため、本県への県外観光客入込数は、現在の手法で推計を始めた平成 15 年以降、昨年に続き２番目に低い数値となった。

（２）　交通機関別入込数においては、自動車による入込が全体の９割を占めており、乗用車利用者は 69.6%、観光バス利用者は 19.6%であった。乗用車利用者は対前年比 1.2%で 21,583 人の増加、観光バス利用者も対前年比 0.2%で、871 人の増加となった。また、他の交通機関においては、航空機が対前年比 0.9%、530 人の微増、鉄道は対前年比 19.0%、14,181 人の減少となった。

（３）　観光施設の利用状況において、利用者数が最も多かったのは「高知県立のいち動物公園」で 186,103 人（対前年比 125.7%）、次いで「高知県立足摺海洋館」の 143,350 人（対前年比 95.6%）となっており、昨年の利用者が多かった観光施設が、本年も上位を占めている。
　また、利用者数の前年からの増加数上位施設には、「高知県立のいち動物公園」や「西島園芸団地」などがランクインしており、コロナ禍により屋外など密集しない観光地のニーズが高まったことが、利用者数増加につながったと考えられる。

（４）　県外観光客一人当たりの消費額（客船除く）は、26,202 円であり、前年と比較して 1,908 円の増加となった。
　内訳は、「宿泊費」が 541 円、「飲食費」が 505 円、「交通費」が 889 円、「その他」が 67 円の増加となり、「土産代」のみが 94 円の減少となった。
　県外観光客の総消費額は、69,993 百万円であり、前年と比較して 5,192 百万円増加、対前年比 108%となった。

２ 展　望

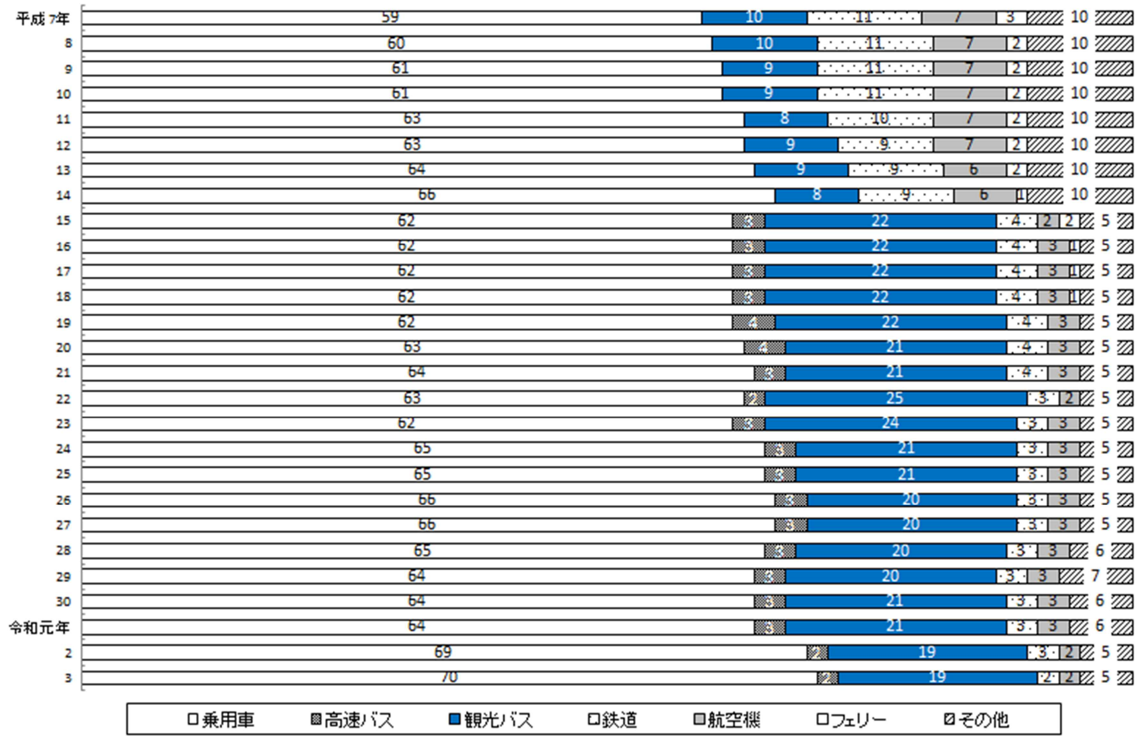
令和３年は、高知観光キャンペーン「リョーマの休日」を展開しつつ、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら、交通費用助成事業「高知観光リカバリーキャンペーン」、旅行・宿泊代金を助成する「高知観光トク割キャンペーン」を実施するなど、落ち込んだ観光需要の回復に向けた取り組みを実施した。

令和４年は、引き続き高知県観光キャンペーン「リョーマの休日」を継続しながら、観光需要喚起策の実施及び食を前面に出したプロモーションを実施することで、観光需要の早期回復を図る。

３ 調査結果

・交通機関別入込状況

（図1－1） 交通機関別観光客占有率の推移 （%）



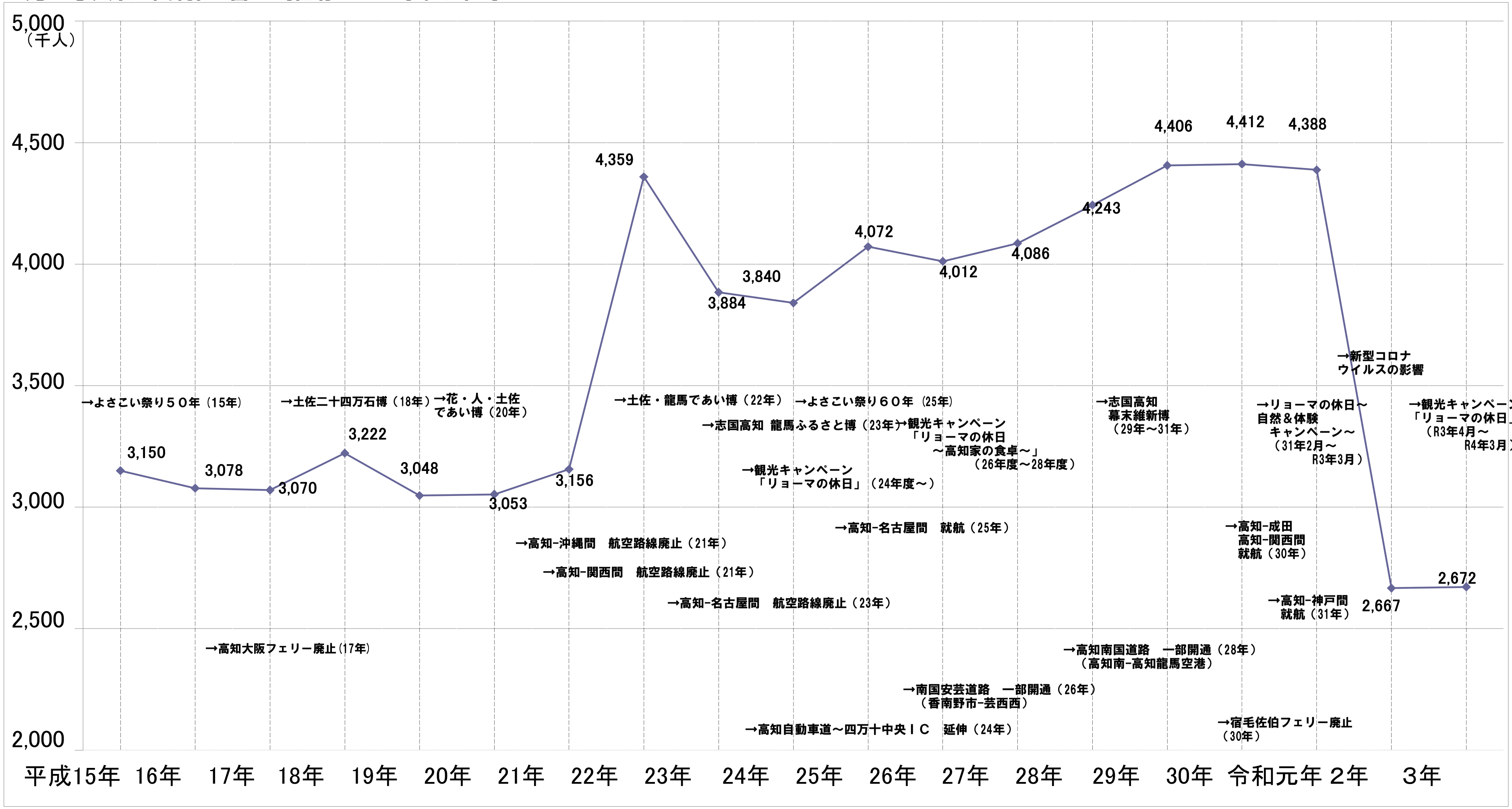
（表1－2） 交通機関別観光客の推移

単位：千人

	乗用車	高速バス	観光バス	鉄道	航空機	フェリー	その他	合計
平成7年	2,908		486	541	332	134	484	4,885
8	3,038		499	568	339	128	503	5,075
9	3,143		487	576	347	124	515	5,192
10	3,115		450	553	347	117	504	5,086
11	3,138		425	475	345	96	492	4,971
12	3,169		430	462	349	112	497	5,019
13	3,222		434	457	328	109	500	5,050
14	3,380		434	451	319	67	512	5,163
15	1,944	92	688	138	82	56	150	3,150
16	1,906	101	673	132	95	25	146	3,078
17	1,898	104	670	135	93	24	146	3,070
18	1,998	111	706	135	102	16	154	3,222
19	1,885	108	666	133	95	16	145	3,048
20	1,914	111	642	135	91	15	145	3,053
21	2,012	103	674	122	81	14	150	3,156
22	2,737	108	1,080	120	93	13	208	4,359
23	2,412	111	947	120	96	12	186	3,884
24	2,481	112	827	121	102	11	186	3,840
25	2,670	115	839	123	109	11	205	4,072
26	2,642	114	816	122	111	10	197	4,012
27	2,714	118	805	126	112	10	201	4,086
28	2,756	115	856	129	116	10	261	4,243
29	2,830	114	892	130	122	9	309	4,406
30	2,820	112	927	133	125	7	288	4,412
令和元年	2,813	112	927	133	139	0	264	4,388
2	1,838	46	521	75	59	0	128	2,667
3	1,860	40	522	61	60	0	129	2,672

※平成１５年分より推計手法を見直している。
　平成１４年以前は高速バス利用は「その他」に計上していた。
　平成２３年から「その他」に航空機チャーター便と客船を加えている。

（参考）県外観光客の推移と主な出来事



Ⅱ　主要観光施設等利用状況

１　概　要

（１）観光施設等利用状況（県内・県外利用者合計）

県内主要観光施設（65 施設）の年間総利用者数は、2,161 千人、対前年比　101.0％
約 20 千人の増（令和２年 2,140 千人）となっている。

＜利用者数上位施設＞

	施設名称	令和３年	令和２年	前年差	前年比
①	高知県立のいち動物公園	186,103	148,066	＋38,037	125.7%
②	高知県立足摺海洋館	143,350	149,898	-6,548	95.6%
③	「龍馬伝」幕末志士社中	140,973	221,498	-80,525	63.6%
④	高知県立美術館	134,705	96,725	＋37,980	139.3%
⑤	高知県立牧野植物園	127,865	115,043	＋12,822	111.1%
参考	高知市桂浜公園駐車場	123,904	133,218	-9,314	93.0%

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

＜利用者数の前年からの増加率上位施設＞

	施設名称	令和３年	令和２年	前年差	前年比
①	安芸市立書道美術館	2,651	1,116	＋1,535	237.5%
②	高知県立文学館	36,510	19,459	＋17,051	187.6%
③	西島園芸団地	95,852	64,789	＋31,063	147.9%
④	佐川町立佐川地質館	13,293	9,499	＋3,794	139.9%
⑤	高知県立美術館	134,705	96,725	＋37,890	139.3%

＜利用者数の前年からの増加数上位施設＞

	施設名称	令和３年	令和２年	前年差	前年比
①	高知県立のいち動物公園	186,103	148,066	＋38,037	125.7%
②	高知県立美術館	134,705	96,725	＋37,980	139.3%
③	西島園芸団地	95,852	64,789	＋31,063	147.9%
④	高知県立文学館	36,510	19,459	＋17,051	187.6%
⑤	高知県立牧野植物園	127,865	115,043	＋12,822	111.1%

（２）有料道路利用状況

高知自動車道の通行台数は、約 7,895 千台、対前年比 101.7％、約 128 千台の増となった。
（自動二輪車～特大車のすべてを含む。県内６か所のＩＣから出た車の台数の合計）

（３）有料駐車場利用状況

	施設名称	令和３年	令和２年	前年差	前年比
①	高知公園駐車場（県外バス）	743	1,171	－428	63.5%
②	龍河洞（県外バス）	214	186	＋28	115.1%
③	桂浜公園駐車場（全車）	123,904	133,218	-9,314	93.0%

2　施設等利用実績

令和3年 月別観光施設利用実績

	名　称	月	1	前年比	2	前年比	3	前年比	4	前年比	5	前年比
1	キラメッセ室戸　鯨館	月計	247	48.4	360	83.1	418	156.0	432	644.8	574	797.2
	(室戸市)	累計	247	48.4	607	64.4	1,025	84.6	1,457	114.0	2,031	150.4
2	室戸ドルフィンセンター	月計	572	40.8	689	61.5	867	113.0	797	299.6	1,473	414.9
	(室戸市)	累計	572	40.8	1,261	50.0	2,128	64.7	2,925	82.3	4,398	112.5
3	室戸世界ジオパークセンター	月計	1,824	41.9	3,016	67.3	3,292	119.5	3,257	387.7	3,853	398.4
	(室戸市)	累計	1,824	41.9	4,840	54.8	8,132	70.2	11,389	91.7	15,242	113.8
4	むろと廃校水族館	月計	3,853	35.5	4,234	50.1	5,640	160.2	4,539	470.4	7,600	482.5
	(室戸市)	累計	3,853	35.5	8,087	41.9	13,727	60.2	18,266	76.8	25,866	102.0
5	中岡慎太郎館	月計	209	55.0	271	58.9	250	641.0	352	586.7	453	620.5
	(北川村)	累計	209	55.0	480	57.1	730	83.0	1,082	115.2	1,535	151.7
6	北川村「モネの庭」マルモッタン	月計	12	26.1		－	7,555	103.3	6,688	575.6	9,423	228.3
	R2.12.1～2.28メンテ休園【団体予約のみ受入】(北川村)	累計	12	26.1	12	26.1	7,567	102.8	14,255	167.2	23,678	187.2
7	安芸市立書道美術館	月計	73	60.8	99	32.1	91	144.4	86	477.8	69	300.0
	(安芸市)	累計	73	60.8	172	40.2	263	53.6	349	68.6	418	78.6
8	安芸市歴史民俗資料館	月計	108	24.7	383	69.6	279	209.8	192	1010.5	187	644.8
	(安芸市)	累計	108	24.7	491	49.7	770	68.8	962	84.5	1,149	98.4
9	内原野陶芸館	月計	940	103.0	826	81.6	582	112.6	800	672.3	484	210.4
	(安芸市)	累計	940	103.0	1,766	91.7	2,348	96.2	3,148	122.9	3,632	130.1
10	創造広場「アクトランド」	月計	3,576	44.0	4,798	84.2	5,192	192.5	4,645	611.2	6,715	(皆増)
	(香南市)	累計	3,576	44.0	8,374	60.6	13,566	82.1	18,211	105.4	24,926	144.2
11	高知県立のいち動物公園	月計	10,801	57.9	14,618	105.7	15,523	127.2	14,584	940.9	19,126	300.9
	(香南市)	累計	10,801	57.9	25,419	78.2	40,942	91.6	55,526	120.1	74,652	141.9
12	香南市ｻｲｸﾘﾝｸﾞﾀｰﾐﾅﾙ	月計	183	94.3	208	142.5	290	65.5	137	117.1	479	317.2
	(宿泊以外・香南市)	累計	183	94.3	391	115.0	681	87.0	818	90.9	1,297	123.4
13	絵金蔵	月計	105	34.7	193	28.7	189	242.3	206	438.3	244	871.4
	(香南市)	累計	105	34.7	298	30.5	487	46.2	693	62.9	937	83.0
14	高知県立月見山こどもの森	月計	2,031	109.5	3,494	177.5	3,024	69.4	3,135	242.1	4,383	301.4
	(香南市)	累計	2,031	109.5	5,525	144.5	8,549	104.5	11,684	123.3	16,067	147.0
15	龍河洞	月計	1,932	28.1	2,874	42.8	6,204	99.2	3,878	493.4	6,705	1148.1
	(香美市)	累計	1,932	28.1	4,806	35.4	11,010	55.5	14,888	72.2	21,593	101.8
16	ｱﾝﾊﾟﾝﾏﾝﾐｭｰｼﾞｱﾑ	月計	2,801	32.3	3,681	47.8	5,907	1712.2	4,412	(皆増)	5,102	(皆増)
	(香美市)	累計	2,801	32.3	6,482	39.6	12,389	74.1	16,801	100.5	21,903	131.0
17	吉井勇記念館	月計	31	36.0	35	74.5	60	1200.0	60	240.0	41	372.7
	(香美市)	累計	31	36.0	66	49.6	126	91.3	186	114.1	227	130.5
18	西島園芸団地 1)	月計	9,466	85.3	11,170	94.9	16,710	181.4	11,899	634.6	9,087	1502.0
	(南国市)	累計	9,466	85.3	20,636	90.2	37,346	116.4	49,245	145.0	58,332	168.8
19	高知県立歴史民俗資料館	月計		(皆減)		(皆減)		(皆減)	614	93.7	3,164	734.1
	R2.9.7～R3.4月中旬　耐震工事の為、休館(南国市)	累計	0	(皆減)	0	(皆減)	0	(皆減)	614	8.4	3,778	48.9
20	ゆとりすとパークおおとよ	月計		－		－	95	(皆増)	620	358.4	1,043	(皆増)
	R1.12.2～R2.3.24冬季休園(ハーブ園利用・大豊町)	累計	0	－	0	－	95	(皆増)	715	413.3	1,758	1016.2
21	本山町立大原富枝文学館	月計	77	18.9	165	76.4	212	282.7	179	511.4	208	462.2
	(本山町)	累計	77	18.9	242	38.8	454	64.9	633	86.2	841	108.0
22	高知県立牧野植物園	月計	4,710	66.1	21,377	106.2	15,318	115.3	16,427	415.8	13,293	157.1
	(高知市)	累計	4,710	66.1	26,087	95.7	41,405	102.1	57,832	130.0	71,125	134.3
23	高知城懐徳館(高知城)	月計	3,692	21.8	4,940	28.0	11,453	140.2	8,757	663.9	8,788	1499.7
	(高知市)	累計	3,692	21.8	8,632	24.9	20,085	47.0	28,842	65.4	37,630	84.2
24	高知県立文学館	月計	463	38.7	916	17.9	643	36.7	2,372	3540.3	2,311	2567.8
	R2.9.7～R3.1.1 改修工事の為、休館 茶室のみ営業(高知市)	累計	463	38.7	1,379	21.8	2,022	25.0	4,394	54.0	6,705	81.5
25	高知県立美術館	月計	5,019	26.6	3,779	18.8	15,177	404.4	32,785	4828.4	21,883	1742.3
	(高知市)	累計	5,019	26.6	8,798	22.6	23,975	56.1	56,760	130.7	78,643	176.0
26	高知市立自由民権記念館	月計	239	71.6	219	24.3	314	107.5	283	404.3	363	378.1
	(2階入館者数・高知市)	累計	239	71.6	458	37.1	772	50.6	1,055	66.1	1,418	83.8
27	高知市立龍馬の生まれたまち記念館	月計	594	24.6	613	23.5	1,233	155.3	960	690.6	1,264	1170.4
	(高知市)	累計	594	24.6	1,207	24.0	2,440	41.9	3,400	57.0	4,664	76.8
28	高知県立坂本龍馬記念館	月計	1,893	21.8	2,450	26.0	4,774	196.7	3,410	739.7	4,258	1209.7
	(高知市)	累計	1,893	21.8	4,343	24.0	9,117	44.4	12,527	59.7	16,785	78.7
29	桂浜水族館	月計	3,856	43.4	5,678	108.7	7,809	135.0	5,029	800.8	6,598	403.3
	(高知市)	累計	3,856	43.4	9,534	67.5	17,343	87.1	22,372	109.0	28,970	130.7
30	高知市桂浜公園駐車場 2)	月計	5,419	41.1	6,942	54.7	11,121	88.8	8,269	333.4	11,115	563.1
	単位：台数(高知市)	累計	5,419	41.1	12,361	47.8	23,482	61.2	31,751	77.7	42,866	100.0
31	高知県立高知城歴史博物館	月計	1,038	20.5	1,721	31.6	3,847	324.6	2,270	1065.7	2,329	875.6
	(高知市)	累計	1,038	20.5	2,759	26.3	6,606	56.5	8,876	74.5	11,205	92.0
32	「龍馬伝」幕末志士社中	月計	9,928	30.1	9,580	28.2	16,730	87.3	12,142	399.8	11,943	210.6
	(高知市)	累計	9,928	30.1	19,508	29.1	36,238	42.1	48,380	54.3	60,323	63.6
33	高知よさこい情報交流館	月計	1,242	45.4	1,247	49.1	2,257	260.3	1,778	532.3	1,664	291.4
	(高知市)	累計	1,242	45.4	2,489	47.2	4,746	77.3	6,524	100.8	8,188	116.2
34	いの町紙の博物館	月計	909	63.8	652	46.8	1,054	83.0	923	824.1	1,182	850.4
	(いの町)	累計	909	63.8	1,561	55.4	2,615	64.0	3,538	84.2	4,720	108.8
35	土佐和紙工芸村「くらうど」CRAUD	月計	3,568	72.2	3,695	77.2	5,541	94.7	5,044	125.3	5,623	297.8
	(いの町)	累計	3,568	72.2	7,263	74.6	12,804	82.1	17,848	91.0	23,471	109.2
36	仁淀川観光遊覧船	月計	21	10.0	66	35.5	241	177.2	197	1158.8	195	975.0
	(日高村)	累計	21	10.0	87	21.9	328	61.5	525	95.5	720	126.3
37	佐川町立佐川地質館	月計	610	99.3	1,001	122.5	957	1075.3	900	676.7	1,183	336.1
	(佐川町)	累計	610	99.3	1,611	112.6	2,568	168.9	3,468	209.8	4,651	232.0
38	佐川町立青山文庫	月計	152	71.0	351	77.0	253	351.4	402	423.2	320	516.1
	(佐川町)	累計	152	71.0	503	75.1	756	101.9	1,158	138.4	1,478	164.4
39	旧浜口家住宅	月計	952	63.5	1,933	77.0	1,258	60.1	1,197	114.5	1,257	345.3
	(佐川町)	累計	952	63.5	2,885	72.0	4,143	67.9	5,340	74.7	6,597	87.8

1) ⑱西島園芸団地：R2年8月からカウント方法を変更し、売店利用者も含む。 2)㉚桂浜公園駐車場：ゴールデンウィークの渋滞対策臨時駐車場分を含む。

6	前年	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比	
244	93.1	721	135.3	890	78.3	341	49.1	509	100.6	446	66.7	484	147.1	1
2,275	141.1	2,996	139.7	3,886	118.4	4,227	106.3	4,736	105.7	5,182	100.6	5,666	103.4	
539	47.2	1,629	85.4	2,625	59.1	686	32.9	1,016	74.5	1,016	72.8	922	163.2	2
4,937	97.7	6,566	94.3	9,191	80.6	9,877	73.2	10,893	73.3	11,909	73.3	12,831	76.3	
3,301	115.2	5,441	127.7	6,261	97.1	6,772	141.5	4,893	92.8	6,215	146.0	4,340	168.5	3
18,543	114.1	23,984	116.9	30,245	112.2	37,017	116.6	41,910	113.2	48,125	116.6	52,465	119.6	
3,806	70.5	8,251	107.0	10,914	82.6	4,917	54.9	5,946	95.4	5,532	74.4	5,238	146.9	4
29,672	96.5	37,923	98.6	48,837	94.5	53,754	88.7	59,700	89.3	65,232	87.8	70,470	90.5	
211	96.3	354	130.6	512	107.6	356	85.4	423	76.5	507	68.8	315	132.4	5
1,746	141.8	2,100	139.8	2,612	132.1	2,968	123.9	3,391	115.0	3,898	105.8	4,213	107.4	
4,150	86.4	6,512	133.2	3,976	52.7	3,905	61.7	9,406	149.2	8,934	100.8	2,140	108.1	6
27,828	159.4	34,340	153.7	38,316	128.2	42,221	116.6	51,627	121.4	60,561	117.8	62,701	117.5	
395	1161.8	589	640.2	346	356.7	78	95.1	191	173.6	363	370.4	271	381.7	7
813	143.6	1,402	213.1	1,748	231.5	1,826	218.2	2,017	213.0	2,380	227.8	2,651	237.5	
171	322.6	205	141.4	190	91.8	111	48.3	240	106.2	259	107.9	380	260.3	8
1,320	108.1	1,525	111.6	1,715	109.0	1,826	101.3	2,066	101.8	2,325	102.5	2,705	112.0	
412	85.8	590	90.1	845	105.1	412	74.8	1,014	94.2	1,577	137.0	537	98.7	9
4,044	123.6	4,634	118.0	5,479	115.8	5,891	111.6	6,905	108.6	8,482	113.0	9,019	112.0	
3,222	112.1	4,345	111.5	3,614	52.3	208	3.1	5,431	83.6	6,990	76.6	6,425	168.2	10
28,148	139.7	32,493	135.1	36,107	116.6	36,315	96.3	41,746	94.5	48,736	91.4	55,161	96.5	
7,733	110.6	9,764	138.6	10,013	115.9	16,931	100.1	26,834	120.6	27,294	104.6	12,882	170.7	11
82,385	138.2	92,149	138.3	102,162	135.7	119,093	129.2	145,927	127.5	173,221	123.3	186,103	125.7	
135	228.8	129	238.9	93	132.9	146	53.5	225	97.4	255	67.1	150	83.3	12
1,432	129.0	1,561	134.1	1,654	134.0	1,800	119.4	2,025	116.5	2,280	107.6	2,430	105.7	
148	104.2	409	99.0	342	85.9	157	31.0	379	80.3	364	73.7	362	144.2	13
1,085	85.4	1,494	88.7	1,836	88.2	1,993	77.0	2,372	77.5	2,736	77.0	3,098	81.4	
1,163	115.0	1,318	123.4	1,630	103.1	2,531	120.9	2,740	88.7	3,123	75.2	2,059	91.4	14
17,230	144.3	18,548	142.6	20,178	138.3	22,709	136.1	25,449	128.7	28,572	119.4	30,631	117.0	
2,521	127.8	9,037	139.1	14,723	98.0	5,819	58.8	7,397	90.1	10,040	105.2	6,757	162.4	15
24,114	104.0	33,151	111.7	47,874	107.1	53,693	98.3	61,090	97.3	71,130	98.3	77,887	101.8	
2,851	79.7	7,473	102.5	7,843	78.5	4,429	50.6	7,500	96.7	10,098	98.1	11,637	304.2	16
24,754	121.9	32,227	116.8	40,070	106.6	44,499	96.0	51,999	96.1	62,097	96.4	73,734	108.1	
36	92.3	59	140.5	29	22.7	40	54.8	55	98.2	100	45.9	51	188.9	17
263	123.5	322	126.3	351	91.6	391	85.7	446	87.1	546	74.8	597	78.9	
5,547	255.7	5,958	213.5	5,320	77.0	2,707	65.5	4,668	114.9	5,155	99.3	8,165	164.1	18
63,879	173.9	69,837	176.7	75,157	161.9	77,864	154.0	82,532	151.1	87,687	146.6	95,852	147.9	
671	47.5	1,139	123.1	1,355	75.2	662	483.2	1,308	(皆増)	1,946	(皆増)	1,134	(皆増)	19
4,449	48.7	5,588	55.5	6,943	58.5	7,605	63.4	8,913	74.3	10,859	90.5	11,993	99.9	
355	70.2	687	146.8	504	46.8	637	72.9	1,075	100.2	474	54.0	170	116.4	20
2,113	311.2	2,800	244.1	3,304	148.6	3,941	127.2	5,016	120.3	5,490	108.7	5,660	109.0	
151	181.9	141	136.9	74	46.5	141	67.8	144	46.0	380	154.5	269	246.8	21
992	115.1	1,133	117.4	1,207	107.4	1,348	101.2	1,492	90.7	1,872	99.0	2,141	107.1	
5,588	85.3	7,502	115.6	6,684	72.1	4,429	66.2	11,408	90.2	14,280	96.4	6,849	121.8	22
76,713	128.9	84,215	127.6	90,899	120.8	95,328	116.3	106,736	112.8	121,016	110.6	127,865	111.1	
3,441	144.8	8,918	141.2	8,446	75.5	785	6.4	14,370	96.1	23,317	99.9	13,490	146.6	23
41,071	87.3	49,989	93.7	58,435	90.5	59,220	77.0	73,590	80.1	96,907	84.1	110,397	88.8	
1,334	519.1	5,851	140.3	4,981	96.5	4,479	289.7	7,267	23441.9	4,727	10743.2	1,166	5830.0	24
8,039	94.7	13,890	109.7	18,871	105.9	23,350	120.6	30,617	157.9	35,344	181.8	36,510	187.6	
4,793	106.9	8,318	207.1	14,630	316.8	4,565	48.7	13,992	94.8	6,070	64.2	3,694	69.2	25
83,436	169.7	91,754	172.5	106,384	184.0	110,949	165.2	124,941	152.5	131,011	143.4	134,705	139.3	
184	123.5	405	142.1	377	102.2	159	63.3	869	112.4	987	177.2	726	352.4	26
1,602	87.0	2,007	94.4	2,384	95.6	2,543	92.6	3,412	97.0	4,399	107.9	5,125	119.7	
661	153.4	1,332	110.2	1,653	74.5	189	10.2	1,557	49.3	2,999	85.8	2,159	127.0	27
5,325	81.9	6,657	86.3	8,310	83.7	8,499	72.1	10,056	67.3	13,055	70.8	15,214	75.6	
1,822	116.2	5,493	122.9	6,111	72.0	347	5.2	7,382	90.5	11,451	89.7	8,154	130.5	28
18,607	81.2	24,100	88.0	30,211	84.3	30,558	71.9	37,940	74.9	49,391	77.9	57,545	82.6	
3,600	92.9	9,737	134.4	10,763	88.8	4,769	52.0	8,791	105.0	10,615	116.1	10,379	253.2	29
32,570	125.1	42,307	127.1	53,070	116.9	57,839	106.0	66,630	105.8	77,245	107.1	87,624	115.0	
5,414	108.4	13,262	127.1	12,910	74.9	7,790	51.2	13,595	89.7	15,339	85.5	12,728	135.7	30
48,280	100.9	61,542	105.6	74,452	98.6	82,242	90.6	95,837	90.5	111,176	89.8	123,904	93.0	
1,146	136.6	2,560	121.6	2,340	69.2	232	8.9	4,281	106.0	5,997	113.6	2,582	106.4	31
12,351	94.9	14,911	98.6	17,251	93.3	17,483	82.8	21,764	86.6	27,761	91.3	30,343	92.4	
9,096	73.7	13,274	72.0	10,051	46.4	1,480	9.1	14,803	72.2	16,384	74.8	15,562	100.5	32
69,419	64.8	82,693	65.8	92,744	63.0	94,224	57.6	109,027	59.2	125,411	60.9	140,973	63.6	
1,279	79.0	1,659	60.7	1,446	46.5	122	6.8	1,534	58.7	2,654	84.7	1,953	114.1	33
9,467	109.3	11,126	97.6	12,572	86.6	12,694	77.9	14,228	75.2	16,882	76.6	18,835	79.3	
579	83.7	1,239	173.8	1,696	150.4	103	7.7	2,705	119.5	4,054	86.8	1,646	87.7	34
5,299	105.3	6,538	113.8	8,234	119.8	8,337	101.5	11,042	105.4	15,096	99.6	16,742	98.3	
3,909	93.3	6,193	128.9	7,448	75.6	5,407	78.6	6,394	89.5	7,585	95.9	5,458	114.4	35
27,380	106.6	33,573	110.1	41,021	101.7	46,428	98.3	52,822	97.2	60,407	97.0	65,865	98.2	
67	79.8	312	346.7	177	28.2	256	77.6	501	110.1	688	108.5	219	171.1	36
787	120.3	1,099	147.7	1,276	93.0	1,532	90.0	2,033	94.3	2,721	97.5	2,940	100.7	
816	156.3	1,063	111.4	1,695	95.1	730	62.3	1,878	144.0	1,421	111.0	1,039	216.9	37
5,467	216.3	6,530	187.6	8,225	156.3	8,955	139.1	10,833	140.0	12,254	135.9	13,293	139.9	
177	158.0	247	87.6	176	49.9	149	41.9	403	89.8	557	130.4	428	200.0	38
1,655	163.7	1,902	147.1	2,078	126.2	2,227	111.2	2,630	107.3	3,187	110.7	3,615	116.9	
1,066	168.4	2,182	131.5	1,999	83.7	1,128	71.3	1,360	81.6	2,287	137.7	1,048	128.7	39
7,663	94.1	9,845	100.4	11,844	97.2	12,972	94.2	14,332	92.8	16,619	97.2	17,667	98.6	

	名　称	月	1	前年比	2	前年比	3	前年比	4	前年比	5	前年比
40	横倉山自然の森博物館	月計	894	178.8	325	96.4	475	439.8	310	756.1	657	842.3
	(越知町)	累計	894	178.8	1,219	145.6	1,694	179.3	2,004	203.2	2,661	250.1
41	梼原町歴史民俗資料館　梼原千百年物語り	月計	206	107.3	178	91.3	215	86.3	199	326.2	272	(皆増)
	(梼原町)	累計	206	107.3	384	99.2	599	94.2	798	114.5	1,070	153.5
42	四万十オートキャンプ場　ウェル花夢	月計	45	42.5	106	137.7	221	85.3	213	519.5	664	9485.7
	(四万十町)	累計	45	42.5	151	82.5	372	84.2	585	121.1	1,249	254.9
43	海洋堂ホビー館　四万十	月計	683	39.5	1,257	97.1	2,025	76.4	2,001	639.3	3,291	(皆増)
	(四万十町)	累計	683	39.5	1,940	64.1	3,965	69.8	5,966	99.6	9,257	154.5
44	海洋堂かっぱ館	月計	265	37.9	449	77.4	746	75.3	671	639.0	1,198	(皆増)
	(四万十町)	累計	265	37.9	714	55.8	1,460	64.3	2,131	89.7	3,329	140.2
45	大方あかつき館　上林暁文学館	月計	52	48.6	58	23.1	128	711.1	103	(皆増)	158	(皆増)
	(黒潮町)	累計	52	48.6	110	30.7	238	63.3	341	90.7	499	132.7
46	オートキャンプ場　とまろっと	月計	541	88.7	457	102.5	1,118	80.1	1,270	404.5	1,547	403.9
	(四万十市)	累計	541	88.7	998	94.5	2,116	86.3	3,386	122.5	4,933	156.7
47	四万十カヌーとキャンプの里　かわらっこ	月計	1	12.5	7	77.8	28	23.0	103	381.5	310	(皆増)
	受付者のみ(四万十市)	累計	1	12.5	8	47.1	36	25.9	139	83.7	449	270.5
48	四万十川学遊館(あきついお)	月計	220	31.7	293	69.8	472	118.3	458	487.2	875	634.1
	(四万十市)	累計	220	31.7	513	46.1	985	65.1	1,443	89.8	2,318	132.8
49	四万十「川の駅」カヌー館	月計	100	38.5	160	45.7	500	79.4	400	181.8	930	(皆増)
	(四万十市)	累計	100	38.5	260	42.6	760	61.3	1,160	79.5	2,090	143.2
50	四万十市立郷土博物館	月計	160	21.3	303	52.1	544	971.4	336	(皆増)	421	1079.5
	(四万十市)	累計	160	21.3	463	34.7	1,007	72.5	1,343	96.7	1,764	123.5
51	たつくし海中観光	月計	275	62.1	200	92.2	358	139.3	202	1836.4	639	21300.0
	(土佐清水市)	累計	275	62.1	475	72.0	833	90.8	1,035	111.5	1,674	179.8
52	高知県立足摺海洋館	月計	8,698	346.4	9,321	270.0	13,786	(皆増)	10,794	(皆増)	14,516	(皆増)
	R2.3.1～7.17リニューアルの為、休館(土佐清水市)	累計	8,698	346.4	18,019	302.2	31,805	533.4	42,599	714.4	57,115	957.8
53	足摺海底館	月計	1,800	84.8	1,675	97.0	2,603	212.8	2,196	1663.6	4,445	(皆増)
	(土佐清水市)	累計	1,800	84.8	3,475	90.3	6,078	119.8	8,274	159.0	12,719	244.4
54	ジョン万次郎資料館	月計	322	44.5	309	36.7	884	112.0	651	731.5	1,085	1466.2
	(土佐清水市)	累計	322	44.5	631	40.3	1,515	64.3	2,166	88.6	3,251	129.1
55	大月ｴｺﾛｼﾞｰｷｬﾝﾌﾟ場	月計	122	254.2	39	130.0	80	62.0	72	175.6	332	(皆増)
	(大月町)	累計	122	254.2	161	206.4	241	116.4	313	126.2	645	260.1
56	竜ヶ浜キャンプ場	月計		–		–		–	26	(皆増)	268	1410.5
	毎年4月～10月のみ営業(例外あり)(大月町)	累計	0	–	0	–	0	–	26	(皆増)	294	1547.4
57	オーベルジュ土佐山	月計	848	63.2	1,047	83.2	817	66.4	948	279.6	916	(皆増)
	温泉利用者(高知市)	累計	848	63.2	1,895	72.9	2,712	70.8	3,660	87.8	4,576	109.8
58	中津渓谷　ゆの森	月計	1,094	57.4	1,144	56.6	1,267	59.2	1,032	165.9	1,376	(皆増)
	温泉利用者(仁淀川町)	累計	1,094	57.4	2,238	57.0	3,505	57.8	4,537	67.8	5,913	88.4
59	安居渓谷　宝来荘	月計	96	42.1	131	53.3	264	73.5	177	178.8	315	281.3
	食事利用者(仁淀川町)	累計	96	42.1	227	47.9	491	58.9	668	71.7	983	94.2
60	雲の上の温泉	月計	2,656	54.9	2,441	56.5	2,540	52.2	3,791	476.3	4,096	(皆増)
	温泉利用者(梼原町)	累計	2,656	54.9	5,097	55.6	7,637	54.5	11,428	77.1	15,524	104.8
61	鰹乃國の湯宿　黒潮本陣	月計	1,455	45.0	2,010	90.8	2,349	102.3	1,748	265.3	2,033	239.7
	温泉利用者(中土佐町)	累計	1,455	45.0	3,465	63.6	5,814	75.1	7,562	90.0	9,595	103.7
62	足摺テルメ	月計		(皆減)		(皆減)		(皆減)		(皆減)		–
	4月末で営業終了　温泉利用者(土佐清水市)	累計	0	(皆減)	0	(皆減)	0	(皆減)	0	(皆減)	0	–
63	土佐市宇佐ﾎｴｰﾙｳｫｯﾁﾝｸﾞ	月計		–		–		–	0	–	147	(皆増)
	(土佐市)	累計	0	–	0	–	0	–	0	–	147	(皆増)
64	大方ホエールウォッチング	月計		–		–		–	12	(皆増)	81	(皆増)
	(黒潮町)	累計	0	–	0	–	0	–	12	(皆増)	93	(皆増)
65	ジョン万ホエール＆イルカウオッチング	月計	0	–	0	–		–	0	–	24	(皆増)
	(土佐清水市)	累計	0	–	0	–	0	–	0	–	24	(皆増)
	計	月計	103,679	45.2	140,184	59.5	203,780	133.3	192,370	567.6	216,578	507.1
		累計	103,679	45.2	243,863	52.4	447,643	72.4	640,013	98.2	856,591	123.3

※昨年まで掲載していた旧No.65 ホエールウォッチングは、長期にわたり営業を行っていないことから、一覧から削除。(R2年、3年ともに入込0のため全体の対前年比に影響なし)

【総計】

名称	月	1	前年比	2	前年比	3	前年比	4	前年比	5	前年比
東部	月計	29,298	45.9	39,779	74.2	55,363	132.5	48,200	595.4	66,911	417.3
(室戸市～香美市)	累計	29,298	45.9	69,077	58.9	124,440	78.2	172,640	103.2	239,551	130.7
中部	月計	61,097	39.7	85,771	50.1	124,924	123.3	124,662	515.9	118,883	457.1
(南国市～中土佐町)	累計	61,097	39.7	146,868	45.2	271,792	63.8	396,454	88.0	515,337	108.1
西部	月計	13,284	114.3	14,634	132.0	23,493	240.0	19,508	1193.9	30,784	4643.1
(四万十町～土佐清水市)	累計	13,284	114.3	27,918	123.0	51,411	158.2	70,919	207.8	101,703	292.3
合計	月計	103,679	45.2	140,184	59.5	203,780	133.3	192,370	567.6	216,578	507.1
	累計	103,679	45.2	243,863	52.4	447,643	72.4	640,013	98.2	856,591	123.3

(参考)

	名　称	月	1	前年比	2	前年比	3	前年比	4	前年比	5	前年比
1	ひろめ市場	月計	55,200	27.2	90,500	42.5	143,800	104.7	99,400	828.3	103,100	#DIV/0!
	(高知市)	累計	55,200	27.2	145,700	35.0	289,500	52.3	388,900	68.8	492,000	87.1
2	わんぱーくこうち	月計	11,550	43.2	17,700	85.1	17,250	125.9	17,250	8625.0	17,200	209.8
	(高知市)	累計	11,550	43.2	29,250	61.5	46,500	75.9	63,750	103.7	80,950	116.2
3	五台山　竹林寺	月計	21,380	36.5	8,150	72.1	9,076	84.8	8,335	150.3	8,164	211.7
	(高知市)	累計	21,380	36.5	29,530	42.2	38,606	47.9	46,941	54.5	55,105	61.2
	合計	月計	88,130	30.6	116,350	47.5	170,126	105.1	124,985	704.3	128,464	1065.6
		累計	88,130	30.6	204,480	38.4	374,606	53.9	499,591	70.1	628,055	86.7

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比	
449	221.2							1,461	123.5	955	101.0	301	100.0	40
3,110	245.5	3,110	194.4	3,110	128.7	3,110	103.4	4,571	109.1	5,526	107.6	5,827	107.2	
149	78.0	264	122.8	260	53.7	158	35.7	364	85.6	408	89.5	219	100.0	41
1,219	137.3	1,483	134.5	1,743	109.8	1,901	93.7	2,265	92.3	2,673	91.9	2,892	92.4	
130	406.3	813	231.6	822	50.9	572	75.4	334	77.5	274	61.6	308	112.4	42
1,379	264.2	2,192	251.1	3,014	121.1	3,586	110.4	3,920	106.6	4,194	101.7	4,502	102.4	
734	55.3	2,698	107.7	5,109	101.6	1,734	60.2	1,925	111.3	1,868	86.2	1,142	145.7	43
9,991	136.5	12,689	129.2	17,798	119.8	19,532	110.1	21,457	110.3	23,325	107.8	24,467	109.2	
392	68.8	1,025	95.1	1,988	100.9	681	60.1	758	103.3	706	73.3	510	173.5	44
3,721	126.3	4,746	118.0	6,734	112.4	7,415	104.0	8,173	104.0	8,879	100.6	9,389	103.0	
265	414.1	66	115.8	99	65.6	58	54.7	82	53.2	140	82.4	123	186.4	45
764	173.6	830	167.0	929	143.4	987	130.9	1,069	117.7	1,209	112.2	1,332	116.4	
462	89.2	2,220	140.8	2,986	66.3	1,634	92.3	1,704	108.5	1,348	107.1	1,473	145.4	46
5,395	147.2	7,615	145.2	10,601	108.8	12,235	106.2	13,939	106.5	15,287	106.6	16,760	109.1	
21	36.8	558	284.7	635	37.8	242	48.3	592	519.3	425	206.3	85	1416.7	47
470	210.8	1,028	245.3	1,663	79.2	1,905	73.3	2,497	92.0	2,922	100.1	3,007	102.8	
509	126.0	889	120.6	1,526	100.5	632	56.4	759	111.0	877	119.2	368	128.2	48
2,827	131.5	3,716	128.8	5,242	119.0	5,874	106.3	6,633	106.8	7,510	108.2	7,878	108.9	
300	150.0	1,000	178.6	1,140	49.6	760	61.3	580	89.2	490	79.0	260	108.3	49
2,390	144.0	3,390	152.7	4,530	100.2	5,290	91.8	5,870	91.6	6,360	90.5	6,620	91.1	
302	178.7	215	122.2	316	87.1	175	57.0	355	77.9	555	138.4	497	217.0	50
2,066	129.4	2,281	128.7	2,597	121.6	2,772	113.5	3,127	107.9	3,682	111.6	4,179	118.4	
239	3983.3	249	58.2	284	10.7	207	22.7	700	63.9	813	56.2	381	76.4	51
1,913	204.2	2,162	158.4	2,446	60.8	2,653	53.8	3,353	55.6	4,166	55.7	4,547	57.0	
6,215	(皆増)	15,068	77.5	22,428	44.8	8,521	34.3	11,001	54.4	11,894	56.1	11,108	136.8	52
63,330	1062.0	78,398	308.6	100,826	133.5	109,347	109.0	120,348	99.8	132,242	93.3	143,350	95.6	
1,370	335.0	2,954	86.2	3,775	26.5	2,467	36.4	2,940	63.2	4,022	69.8	3,655	141.6	53
14,089	251.0	17,043	188.5	20,818	89.3	23,285	77.4	26,225	75.5	30,247	74.7	33,902	78.7	
421	157.1	833	89.7	1,290	66.8	1,098	91.7	1,007	70.8	1,484	75.7	1,234	169.3	54
3,672	131.8	4,505	121.3	5,795	102.7	6,893	100.7	7,900	95.6	9,384	91.8	10,618	96.9	
30	(皆増)	724	211.1	947	70.6	326	79.7	124	48.6	160	69.9	105	75.5	55
675	272.2	1,399	236.7	2,346	121.4	2,672	114.1	2,796	107.7	2,956	104.6	3,061	103.3	
26	81.3	493	238.2	636	49.8	291	93.3	69	328.6		－		－	56
320	627.5	813	315.1	1,449	94.4	1,740	94.2	1,809	96.8	1,809	96.8	1,809	96.8	
857	90.0	799	95.5	652	54.9	329	28.5	861	108.2	1,008	96.7	1,051	115.1	57
5,433	106.1	6,232	104.6	6,884	96.4	7,213	86.9	8,074	88.8	9,082	89.6	10,133	91.7	
829	81.5	1,627	152.8	1,625	59.0	1,477	92.8	1,835	129.7	1,722	104.7	1,660	191.0	58
6,742	87.5	8,369	95.4	9,994	86.7	11,471	87.5	13,306	91.6	15,028	92.9	16,688	97.9	
91	69.5	472	145.2	592	62.4	416	97.4	469	77.3	1,004	88.5	100	56.2	59
1,074	91.4	1,546	103.1	2,138	87.3	2,554	88.8	3,023	86.8	4,027	87.2	4,127	86.1	
2,915	132.3	4,878	120.7	4,851	70.4	3,122	61.1	4,108	82.5	4,009	79.4	3,925	106.6	60
18,439	108.3	23,317	110.7	28,168	100.8	31,290	94.6	35,398	93.1	39,407	91.5	43,332	92.7	
1,598	94.7	1,934	110.9	1,966	88.6	1,786	88.6	2,042	108.6	2,456	112.4	2,538	136.1	61
11,193	102.4	13,127	103.5	15,093	101.3	16,879	99.8	18,921	100.7	21,377	101.9	23,915	104.7	
	－		－		－		－		－		－		－	62
0	－	0	－	0	－	0	－	0	－	0	－	0	－	
0	－	263	159.4	376	53.2	270	96.1	192	62.7		－		－	63
147	－	410	248.5	786	90.1	1,056	91.6	1,248	85.5	1,248	85.5	1,248	85.5	
0	－	61	174.3	133	38.7	77	70.0	178	154.8	17	(皆増)		－	64
93	－	154	440.0	287	75.7	364	74.4	542	89.7	559	92.5	559	92.5	
	－	6	200.0	33	50.0	18	31.6	2	28.6	3	(皆増)	0	－	66
24	－	30	1000.0	63	91.3	81	64.3	83	62.4	86	64.7	86	64.7	
101,038	109.5	194,407	115.5	220,151	71.2	116,156	51.3	228,926	95.4	259,118	92.6	185,011	142.0	
957,629	121.7	1,152,036	120.6	1,372,187	108.5	1,488,343	99.9	1,717,269	99.2	1,976,387	98.3	2,161,398	101.0	

(単位：人)

31,038	97.2	56,826	121.5	64,846	84.1	47,839	69.0	74,199	105.7	83,113	97.6	54,950	171.3
270,589	125.7	327,415	125.0	392,261	115.7	440,100	107.7	514,299	107.4	597,412	106.0	652,362	109.5
58,584	104.1	107,709	120.4	111,158	78.9	48,824	43.4	131,617	97.2	150,929	96.0	108,812	131.1
573,921	107.7	681,630	109.6	792,788	103.9	841,612	96.1	973,229	96.3	1,124,158	96.2	1,232,970	98.5
11,416	281.4	29,872	93.2	44,147	48.5	19,493	43.9	23,110	67.4	25,076	66.8	21,249	139.2
113,119	291.2	142,991	201.7	187,138	115.5	206,631	100.1	229,741	95.4	254,817	91.5	276,066	94.0
101,038	109.5	194,407	115.5	220,151	71.2	116,156	51.3	228,926	95.4	259,118	92.6	185,011	142.0
957,629	121.7	1,152,036	120.6	1,372,187	108.5	1,488,343	99.9	1,717,269	99.2	1,976,387	98.3	2,161,398	101.0

(単位：人)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比	
67,600	71.3	130,100	102.4	132,500	90.4	67,700	45.5	134,500	88.1	164,100	94.1	159,700	169.2	1
559,600	84.8	689,700	87.6	822,200	88.1	889,900	82.2	1,024,400	82.9	1,188,500	84.3	1,348,200	89.7	
8,400	78.9	8,850	91.7	6,300	40.8	9,350	56.3	20,300	105.7	22,500	101.6	14,000	159.1	2
89,350	111.3	98,200	109.2	104,500	99.1	113,850	93.3	134,150	95.0	156,650	95.9	170,650	99.1	
5,441	100.5	6,341	55.1	6,041	77.9	6,735	70.6	10,105	77.6	17,186	78.0	24,345	221.3	3
60,546	63.4	66,887	62.5	72,928	63.6	79,663	64.1	89,768	65.4	106,954	67.1	131,299	77.1	
81,441	73.5	145,291	98.0	144,841	85.3	83,785	47.9	164,905	89.2	203,786	93.2	198,045	173.4	
709,496	84.9	854,787	86.9	999,628	86.6	1,083,413	81.5	1,248,318	82.5	1,452,104	83.8	1,650,149	89.4	

令和3年　月別交通機関利用実績

名　称	月	1	前年比	2	前年比	3	前年比	4	前年比	5	前年比
JR（土讃線）	月計	45,906	56.7	46,421	58.3	68,561	114.8	60,453	191.8	57,390	181.5
	累計	45,906	56.7	92,327	57.5	160,888	73.0	221,341	87.9	278,731	98.3
航 空 機	月計	11,954	19.0	12,293	19.7	26,699	81.9	24,525	347.1	18,176	568.7
	累計	11,954	19.0	24,247	19.4	50,946	32.3	75,471	45.8	93,647	55.7
宿毛フェリー	月計	＊H30.10.19より運休									
	累計	0		0		0		0		0	
計	月計	57,860	40.2	58,714	41.4	95,260	103.2	84,978	220.2	75,566	217.0
	累計	57,860	40.2	116,574	40.8	211,834	56.0	296,812	71.2	372,378	82.5

令和3年　月別ゴルフ場利用実績

名　称	月	1	前年比	2	前年比	3	前年比	4	前年比	5	前年比
黒潮	月計	4,251	78.2	4,220	70.0	5,485	96.6	5,639	183.4	5,312	132.7
カントリークラブ	累計	4,251	78.2	8,471	73.9	13,956	81.4	19,595	96.9	24,907	102.8
土佐	月計	4,494	87.0	4,912	88.7	4,373	90.2	5,260	155.9	5,598	156.5
カントリークラブ	累計	4,494	87.0	9,406	87.9	13,779	88.6	19,039	100.6	24,637	109.5
錦山	月計	3,067	97.6	3,554	116.9	4,135	105.2	4,876	148.1	4,449	117.1
カントリークラブ	累計	3,067	97.6	6,621	107.1	10,756	106.3	15,632	116.6	20,081	116.7
パシフィック	月計	2,877	102.5	2,763	108.8	3,098	101.9	3,090	147.5	3,442	121.9
ゴルフクラブ	累計	2,877	102.5	5,640	105.5	8,738	104.2	11,828	112.8	15,270	114.8
高知	月計	2,681	105.1	2,721	130.6	3,307	129.7	3,092	162.1	3,160	121.5
ゴルフクラブ	累計	2,681	105.1	5,402	116.6	8,709	121.2	11,801	129.8	14,961	128.0
グリーンフィール	月計	3,247	103.3	3,397	116.1	4,028	108.7	4,611	129.2	4,653	107.2
ゴルフクラブ	累計	3,247	103.3	6,644	109.4	10,672	109.2	15,283	114.5	19,936	112.7
土佐ユートピア	月計	2,781	99.5	2,532	104.7	2,742	94.4	2,894	146.8	3,292	133.3
カントリークラブ	累計	2,781	99.5	5,313	101.9	8,055	99.2	10,949	108.5	14,241	113.4
土佐山田	月計	4,019	111.5	3,934	109.3	4,556	97.9	4,336	134.8	4,564	123.6
ゴルフ倶楽部	累計	4,019	111.5	7,953	110.4	12,509	105.5	16,845	111.7	21,409	114.1
四万十	月計	1,922	97.0	2,021	107.4	2,151	93.7	2,161	134.9	2,660	123.7
カントリークラブ	累計	1,922	97.0	3,943	102.1	6,094	99.0	8,255	106.4	10,915	110.1
スカイヒル	月計	993	110.9	1,032	126.3	1,052	93.5	1,131	119.6	1,265	96.9
ゴルフクラブ	累計	993	110.9	2,025	118.3	3,077	108.5	4,208	111.2	5,473	107.5
スカイベイ	月計	2,424	101.4	2,450	116.8	2,509	95.3	2,299	117.7	2,732	107.9
ゴルフクラブ	累計	2,424	101.4	4,874	108.6	7,383	103.7	9,682	106.7	12,414	107.0
計	月計	32,756	96.6	33,536	101.7	37,436	100.2	39,389	145.9	41,127	123.5
	累計	32,756	96.6	66,292	99.1	103,728	99.5	143,117	109.0	184,244	112.0

令和3年　月別有料道路利用実績

名　称		月	1	前年比	2	前年比	3	前年比	4	前年比	5	前年比
高知自動車道	大豊インター	月計	36,514	86.5	37,286	91.8	47,591	109.3	43,459	128.2	43,627	132.6
		累計	36,514	86.5	73,800	89.1	121,391	96.0	164,850	102.8	208,477	107.9
	南国インター	月計	93,062	77.8	97,041	84.5	114,090	100.9	98,106	115.9	91,720	117.8
		累計	93,062	77.8	190,103	81.0	304,193	87.5	402,299	93.1	494,019	96.8
	高知インター	月計	170,546	73.8	178,034	82.8	236,085	116.3	205,033	149.6	193,976	145.7
		累計	170,546	73.8	348,580	78.1	584,665	90.1	789,698	100.5	983,674	107.0
	伊野インター	月計	85,912	81.9	88,361	88.0	114,992	113.2	100,514	133.2	98,263	132.6
		累計	85,912	81.9	174,273	84.9	289,265	94.3	389,779	102.0	488,042	106.9
	土佐インター	月計	55,165	90.8	54,899	95.1	64,149	112.3	58,153	136.9	56,232	127.1
		累計	55,165	90.8	110,064	92.9	174,213	99.2	232,366	106.6	288,598	110.0
	須崎東インター	月計	121,454	77.3	126,669	85.9	158,272	109.5	141,976	140.8	143,492	135.1
		累計	121,454	77.3	248,123	81.5	406,395	90.5	548,371	99.7	691,863	105.5
計		月計	562,653	78.6	582,290	86.1	735,179	110.9	647,241	136.4	627,310	133.9
		累計	562,653	78.6	1,144,943	82.3	1,880,122	91.5	2,527,363	99.9	3,154,673	105.3

令和3年　月別駐車場利用実績

名　称	月	1	前年比	2	前年比	3	前年比	4	前年比	5	前年比
高知公園駐車場	月計	15	8.8	20	7.9	33	100.0	32	1066.7	25	1250.0
(県外バス)	累計	15	8.8	35	8.3	68	14.9	100	21.7	125	27.1
龍河洞駐車場	月計	0		5	18.5	9	300.0	8	(皆増)	1	(皆増)
(県外バス)	累計	0		5	13.5	14	35.0	22	55.0	23	57.5
桂浜公園駐車場	月計	5,419	41.1	6,942	54.7	11,121	88.8	8,269	333.4	11,115	563.1
(全　車)	累計	5,419	41.1	12,361	47.8	23,482	61.2	31,751	77.7	42,866	100.0
計	月計	5,434	40.7	6,967	53.7	11,163	88.9	8,309	334.6	11,141	563.8
	累計	5,434	40.7	12,401	47.1	23,564	60.6	31,873	77.0	43,014	99.2

（単位：人）

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
40,639	74.2	64,083	114.3	47,837	80.8	40,103	68.0	52,160	83.3	63,248	103.7	73,135	145.9
319,370	94.4	383,453	97.2	431,290	95.1	471,393	92.0	523,553	91.0	586,801	92.2	659,936	96.2
16,822	147.3	27,926	136.5	28,300	121.3	20,353	89.4	32,797	100.7	43,390	113.4	51,121	169.6
110,469	61.5	138,395	69.2	166,695	74.7	187,048	76.0	219,845	78.9	263,235	83.1	314,356	90.6
0		0		0		0		0		0		0	
57,461	86.8	92,009	120.2	76,137	92.2	60,456	73.9	84,957	89.3	106,638	107.5	124,256	154.8
429,839	83.0	521,848	87.8	597,985	88.3	658,441	86.8	743,398	87.1	850,036	89.2	974,292	94.3

（単位：人）

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
4,648	124.7	5,301	135.0	3,737	68.2	4,399	104.9	6,347	92.6	6,146	71.3	8,309	119.9
29,555	105.8	34,856	109.4	38,593	103.3	42,992	103.5	49,339	101.9	55,485	97.3	63,794	99.8
4,839	126.7	5,034	117.0	3,692	73.9	5,045	92.5	5,948	94.3	6,448	88.9	6,614	103.9
29,476	112.0	34,510	112.7	38,202	107.3	43,247	105.3	49,195	103.8	55,643	101.9	62,257	102.1
3,597	104.0	4,178	117.9	3,364	80.8	3,717	102.5	5,241	117.0	4,200	96.2	4,322	104.3
23,678	114.6	27,856	115.1	31,220	110.0	34,937	109.2	40,178	110.1	44,378	108.6	48,700	108.2
3,202	112.8	3,063	120.4	2,210	72.0	3,445	111.5	3,682	107.2	3,724	104.7	3,543	107.2
18,472	114.4	21,535	115.2	23,745	109.1	27,190	109.4	30,872	109.2	34,596	108.7	38,139	108.5
2,669	116.8	3,194	112.7	2,231	74.0	2,957	107.5	3,622	119.3	3,827	101.5	3,947	114.6
17,630	126.1	20,824	123.9	23,055	116.3	26,012	115.2	29,634	115.7	33,461	113.9	37,408	114.0
4,048	105.8	4,250	122.1	3,114	66.8	3,683	90.0	4,921	99.7	4,695	103.3	4,364	103.0
23,984	111.5	28,234	113.0	31,348	105.7	35,031	103.8	39,952	103.3	44,647	103.3	49,011	103.3
2,695	103.1	2,622	106.6	2,410	78.4	2,798	100.7	3,213	93.8	3,464	105.7	3,508	112.8
16,936	111.6	19,558	110.9	21,968	106.1	24,766	105.5	27,979	104.0	31,443	104.2	34,951	105.0
3,971	103.0	4,565	119.8	3,318	64.9	4,266	91.4	4,935	100.8	4,877	98.5	4,756	101.5
25,380	112.2	29,945	113.3	33,263	105.4	37,529	103.6	42,464	103.3	47,341	102.8	52,097	102.7
2,347	109.9	2,190	108.4	2,075	81.5	2,513	114.7	2,626	102.3	2,882	97.3	2,755	108.5
13,262	110.1	15,452	109.8	17,527	105.5	20,040	106.6	22,666	106.0	25,548	105.0	28,303	105.3
1,070	94.0	935	100.5	863	71.4	1,052	93.5	1,259	96.7	1,212	78.7	1,053	79.4
6,543	105.1	7,478	104.5	8,341	99.7	9,393	99.0	10,652	98.7	11,864	96.2	12,917	94.6
2,358	104.4	2,238	128.8	1,705	82.8	2,530	121.5	2,644	106.3	2,898	100.7	2,773	104.0
14,772	106.5	17,010	109.0	18,715	105.9	21,245	107.6	23,889	107.4	26,787	106.7	29,560	106.4
35,444	110.9	37,570	118.9	28,719	72.9	36,405	101.0	44,438	101.6	44,373	93.0	45,944	107.5
219,688	111.8	257,258	112.8	285,977	106.9	322,382	106.2	366,820	105.6	411,193	104.1	457,137	104.4

（単位：台）

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
40,326	100.9	47,769	109.6	46,170	86.6	44,443	94.8	47,434	99.9	50,972	101.3	47,175	111.9
248,803	106.7	296,572	107.2	342,742	103.8	387,185	102.7	434,619	102.4	485,591	102.3	532,766	103.1
92,761	93.0	104,331	94.5	97,912	84.5	91,618	83.1	107,571	91.5	112,169	94.1	114,321	106.9
586,780	96.2	691,111	95.9	789,023	94.4	880,641	93.0	988,212	92.9	1,100,381	93.0	1,214,702	94.1
187,573	104.4	219,471	108.3	203,059	94.1	189,917	90.9	223,741	100.4	235,778	105.8	241,927	125.2
1,171,247	106.6	1,390,718	106.9	1,593,777	105.0	1,783,694	103.3	2,007,435	103.0	2,243,213	103.3	2,485,140	105.1
95,962	105.2	104,863	107.4	101,181	91.3	96,920	94.9	114,010	102.8	113,465	105.1	115,260	118.3
584,004	106.6	688,867	106.7	790,048	104.5	886,968	103.3	1,000,978	103.3	1,114,443	103.5	1,229,703	104.7
57,367	104.2	61,488	104.3	58,191	88.7	55,095	92.8	66,523	101.7	63,328	99.6	64,321	110.6
345,965	109.0	407,453	108.3	465,644	105.4	520,739	103.9	587,262	103.6	650,590	103.2	714,911	103.8
123,770	93.9	151,275	104.2	146,675	82.0	136,132	87.7	154,508	96.0	158,417	97.3	155,590	110.6
815,633	103.5	966,908	103.6	1,113,583	100.1	1,249,715	98.6	1,404,223	98.3	1,562,640	98.2	1,718,230	99.2
597,759	100.0	689,197	104.7	653,188	88.2	614,125	89.9	713,787	98.4	734,129	101.0	738,594	115.7
3,752,432	104.4	4,441,629	104.4	5,094,817	102.0	5,708,942	100.6	6,422,729	100.3	7,156,858	100.4	7,895,452	101.7

（単位：台）

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
11	78.6	21	131.3	15	88.2	3	5.9	118	75.6	275	93.5	175	108.7
136	28.6	157	31.9	172	33.8	175	31.3	293	40.9	568	56.2	743	63.5
2	（皆増）	3	300.0	1	33.3	2	5.9	38	90.5	102	204.0	43	268.8
25	62.5	28	68.3	29	65.9	31	39.7	69	57.5	171	100.6	214	115.1
5,414	108.4	13,262	127.1	12,910	74.9	7,790	51.2	13,595	89.7	15,339	85.5	12,728	135.7
48,280	100.9	61,542	105.6	74,452	98.6	82,242	90.6	95,837	90.5	111,176	89.8	123,904	93.0
5,427	108.3	13,286	127.2	12,926	74.9	7,795	50.9	13,751	89.6	15,716	86.0	12,946	135.5
48,441	100.2	61,727	105.0	74,653	98.1	82,448	90.2	96,199	90.1	111,915	89.5	124,861	92.8

＜参考＞

四国3県の施設等入込状況

単位：千人

県	施設等名称	令和３年	令和２年	対前年比（%）
徳島県	渦の道	238	273	87.2%
	あすたむらんど徳島	359	283	126.9%
	文化の森総合公園	723	786	92.0%
	祖谷のかずら橋	160	194	82.5%
香川県	栗林公園	325	380	85.5%
	屋島	354	384	92.2%
	琴平	977	1,538	63.5%
	小豆島	669	688	97.2%
愛媛県	松山城ロープウェイリフト	367	547	67.1%
	道後温泉本館及び別館	424	602	70.4%
	とべ動物園	350	373	93.8%
	マイントピア別子	300	350	85.7%
	愛媛県総合科学博物館	115	125	92.0%

出典:
令和3年「徳島県観光入込客数調査」
令和3年「香川県観光客動態調査報告」
令和3年「観光客数とその消費額 愛媛県」

Ⅲ　県外観光客動態調査

１　概要

●　はじめに

本調査は、観光施策の基礎資料とすることを目的に、高知県内の観光地 10 地点で四季ごとにアンケート調査を実施し、結果をとりまとめたものである。

調査精度の均一化を図るため、調査員による対面聞き取り方式のアンケート調査を実施。時間帯も 10 時から 17 時頃まで偏りがないように調整しながら調査している。あわせて１グループに１名（１回答）を徹底した。

なお、暦年調査のため、四季別データは冬春夏秋の順で表示した。

●　調査場所（10 地点）

室戸岬、モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞、高知城、桂浜、
土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬

●　調査時期

・ 冬季：令和３年　1 月　２日～令和３年　3 月　7 日
・ 春季：令和３年　5 月　２日～令和３年　6 月 20 日
・ 夏季：令和３年　7 月 17 日～令和３年　9 月 19 日
・ 秋季：令和３年 10 月　9 日～令和３年 11 月　6 日

※１日で十分なサンプル数を得ることができなかった調査地では複数日で調査を行っている。

・冬季：モネの庭、アンパンマンミュージアム、高知城、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、足摺岬（各２日間）、龍河洞（３日間）
・春季：アンパンマンミュージアム、土佐和紙工芸村（各２日間）
・夏季：モネの庭、土佐和紙工芸村（各２日間）、アンパンマンミュージアム（３日間）
・秋季：アンパンマンミュージアム（２日間）

● 調査結果の概要

「２泊３日」、「４泊５日」が過去４年で最大。県内旅行日数は前年比 0.1 日増で 2.1 日。

日帰り客と宿泊客の割合（P17：表 3-1）は、「２泊３日」が 17.5％、「４泊５日」が 2.1％と過去４年の調査を通じて最大となり、「日帰り」が 32.7％で最小となった。前年比では、「２泊３日」から「４泊５日」までが増加し、「１泊２日」以下の旅行形態が減少となっている。

県内旅行の平均日数（P24：図 5-1）は前年から 0.1 日増加して 2.1 日となっている。主要な発地ブロック「関東」「近畿」「中国」「四国」はすべて横ばいとなり、「北海道」「東北」などが増加となっている。

「関東」からの入込が増加。近隣の「近畿」「中国」「四国」が減少。

発地ブロック別入込割合（P20：表 4-1）では、「四国」が 33.3％と過去４年の調査を通じて最小となった。前年比では、「関東」は 3.6 ポイント増加した一方で、「近畿」「中国」「四国」の近隣３ブロック合計で 4.1 ポイントの減少となっている。

「１人」旅と「友人知人」との旅行が増加。少人数化が目立つ。

旅行形態割合（P29：表 8-1）は、前年比で「家族」が 7.5 ポイントの減少、その他の旅行形態は増加となっている。同行者数割合（P30：表 8-2）は、前年比で「１人」が 4.2 ポイント、「2～3 人」が 0.7 ポイント増加した一方で、「4～5 人」以上の区分はすべて減少となっている。

県内平均消費額は、前年比で 1,908 円増加の 26,202 円。

県内平均消費額（P35：図 10-1）は、前年比で 1,908 円増加の 26,202 円と過去４年の調査を通じて最大となった。四季別（P38：表 10-2）では、冬季が 1,409 円減少したが、その他の時季がすべて 1,000 円以上の増加となっている。

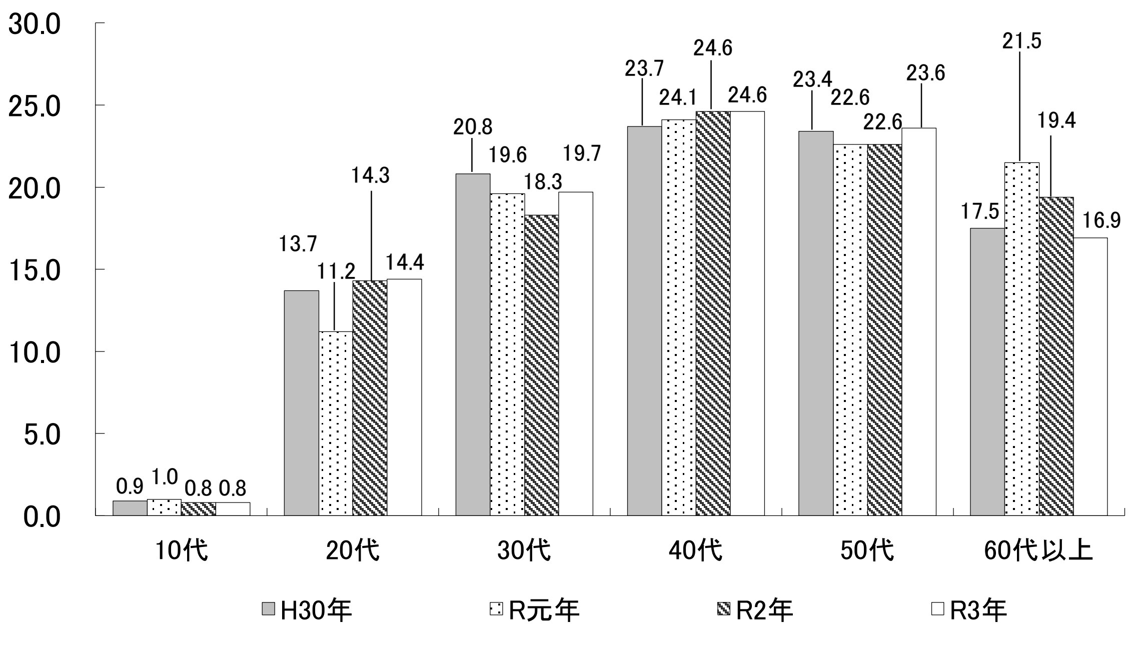
費目ごとの変動（P35：図 10-1 参考①）は、「土産代」だけが前年比で減少となり、令和元年度からの減少傾向が続いている。

2　年代別入込割合

（表 2-1）年代別旅行者割合（上段：件　下段：%）［ H30～R3年 ］

	H30年 (n=2,657)	R元年 (n=2,912)	R2年 (n=2,656)	R3年 (n=2,460)	対前年比 R3年／R2年
10　　代	24	30	20	20	100.0%
	0.9	1.0	0.8	0.8	
20　　代	363	325	379	354	100.7%
	13.7	11.2	14.3	14.4	
30　　代	552	570	487	484	107.7%
	20.8	19.6	18.3	19.7	
40　　代	629	702	654	604	100.0%
	23.7	24.1	24.6	24.6	
50　　代	623	658	601	581	104.4%
	23.4	22.6	22.6	23.6	
60代以上	466	627	515	417	87.1%
	17.5	21.5	19.4	16.9	

（図 2-2）年代別旅行者割合（%）［ H30～R3年 ］



(表 2-1 参考①) 年代別性別旅行者割合(上段:件　下段:%) ［R 元年～R3年 ］

	R元年 (n=2,912)		R2年 (n=2,656)		R3年 (n=2,460)	
	男	女	男	女	男	女
10　代	16	14	13	7	9	11
	58.3	41.7	53.3	46.7	45.0	55.0
20　代	171	154	252	127	233	121
	52.1	47.9	52.6	47.4	65.8	34.2
30　代	364	206	316	171	333	151
	55.2	44.8	63.9	36.1	68.8	31.2
40　代	458	244	445	209	419	185
	63.7	36.3	65.2	34.8	69.4	30.6
50　代	452	206	411	190	420	161
	69.2	30.8	68.7	31.3	72.3	27.7
60代以上	407	220	383	132	313	104
	69.1	30.9	64.9	35.1	75.1	24.9
計	1,868	1,044	1,820	836	1,727	733
	62.5	37.5	64.1	35.9	70.2	29.8

年代別旅行者割合をみると、40 代が 24.6%と最も多く、次いで 50 代が 23.6%、30 代が 19.7%と続いている。前年と比べ 20 代と 30 代と 50 代が増加し、10 代と 40 代が横ばい、60 代が減少している。

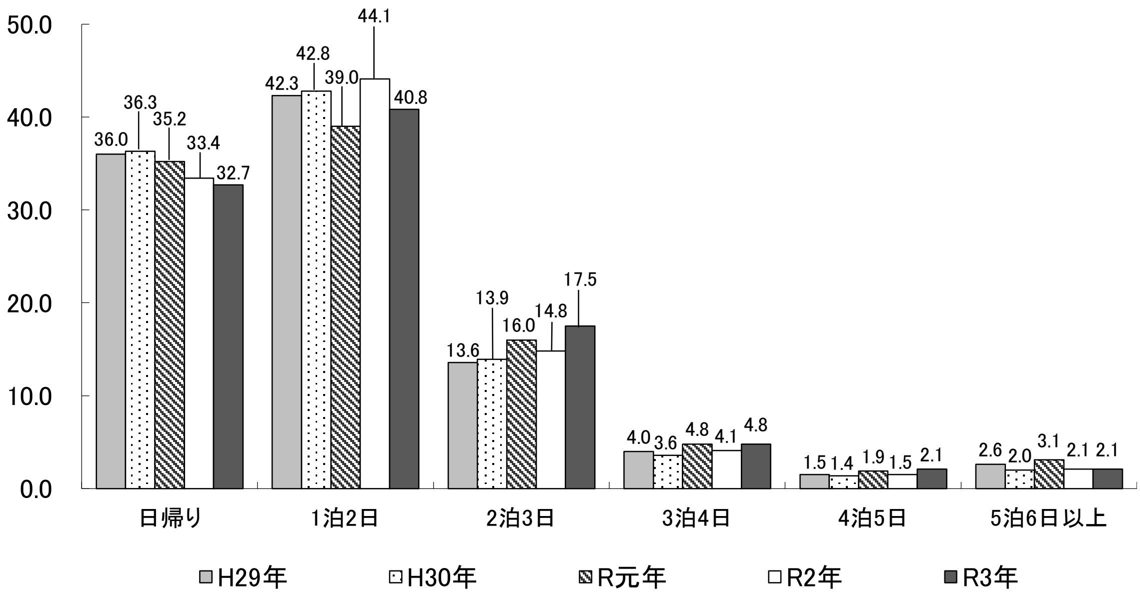
男女比は、男性が 70.2%、女性が 29.8%となっており、10 代で女性の割合が、男性の割合を上回っており、その他の年代で男性の割合が、女性の割合を上回っている。

3　日帰り客と宿泊客割合

（表 3-1） 年次別日帰り客・宿泊客割合（上段：件　下段：％） ［ H29 年～R3 年 ］

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
H29年	971	1,141	367	107	41	69
（n=2,696）	36.0	42.3	13.6	4.0	1.5	2.6
H30年	964	1,138	370	97	36	52
（n=2,657）	36.3	42.8	13.9	3.6	1.4	2.0
R元年	1,026	1,135	466	140	54	91
（n=2,912）	35.2	39.0	16.0	4.8	1.9	3.1
R2年	888	1,172	393	108	39	56
（n=2,656）	33.4	44.1	14.8	4.1	1.5	2.1
R3年	805	1,003	432	118	51	51
（n=2,460）	32.7	40.8	17.5	4.8	2.1	2.1

（図 3-2） 年次別日帰り客・宿泊客割合（％） ［ H29 年～R3 年 ］



日帰り客と宿泊客の割合をみると、「１泊２日」が 40.8%と最も多く、次いで「日帰り」が 32.7%、「２泊３日」が 17.5%と続いている。

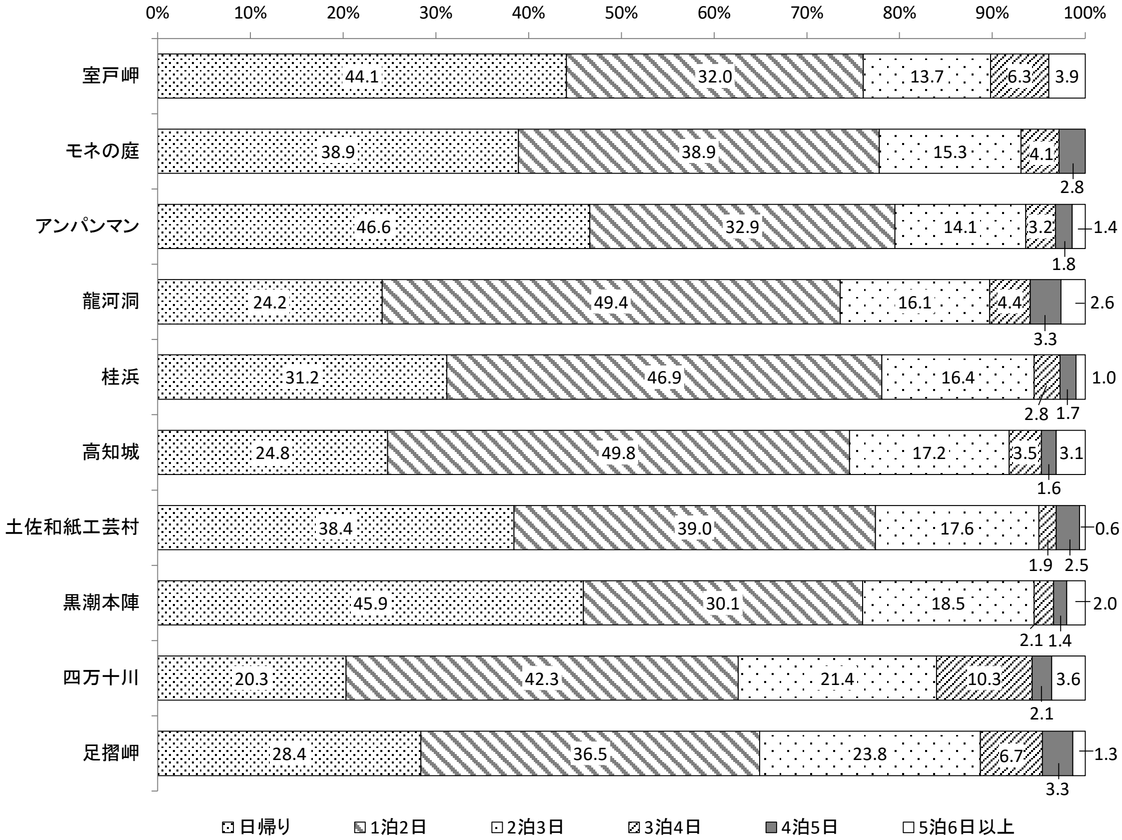
前年と比べ「２泊３日」が 2.7 ポイント、「３泊４日」が 0.7 ポイントなどと増加しており、「１泊２日」が 3.3 ポイント、「日帰り」が 0.7 ポイント減少している。平成 29 年度の調査から通してみると、「２泊３日」と「４泊５日」の割合は過去最大、「日帰り」は過去最小となっている。

（表 3-3）四季別日帰り客・宿泊客割合（上段:件　下段:%）［ R2 年、R3 年 ］

			日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
冬	R2年	件	211	293	108	38	14	25
		%	30.6	42.5	15.7	5.5	2.1	3.6
	R3年	件	164	189	50	19	14	18
		%	36.1	41.6	11.0	4.2	3.1	4.0
春	R2年	件	245	281	71	21	8	10
		%	38.5	44.2	11.2	3.3	1.2	1.6
	R3年	件	184	217	121	29	10	12
		%	32.1	37.9	21.1	5.1	1.7	2.1
夏	R2年	件	205	279	124	38	11	9
		%	30.8	41.9	18.6	5.7	1.7	1.3
	R3年	件	198	298	163	46	20	11
		%	26.9	40.5	22.1	6.3	2.7	1.5
秋	R2年	件	227	319	90	11	6	12
		%	34.1	48.0	13.5	1.7	0.9	1.8
	R3年	件	259	299	98	24	7	10
		%	37.2	42.9	14.1	3.4	1.0	1.4

四季別データを前年と比べると、冬季は「日帰り」が 5.5 ポイント、「４泊５日」が 1.0 ポイントの増加、「２泊３日」が 4.7 ポイント、「３泊４日」が 1.3 ポイントの減少などとなっている。春季は「２泊３日」が 9.9 ポイントと大きく増加した一方で、「日帰り」が 6.4 ポイント、「１泊２日」が 6.3 ポイントの減少となっている。夏季は「２泊３日」以上の項目が増加、「日帰り」と「１泊２日」が減少となっている。秋季は「日帰り」が 3.1 ポイント、「３泊４日」が 1.7 ポイントの増加、「１泊２日」が 5.1 ポイントの減少などとなっている。

（図 3-4）調査地別日帰り客・宿泊客割合（%）［ R3 年 ］



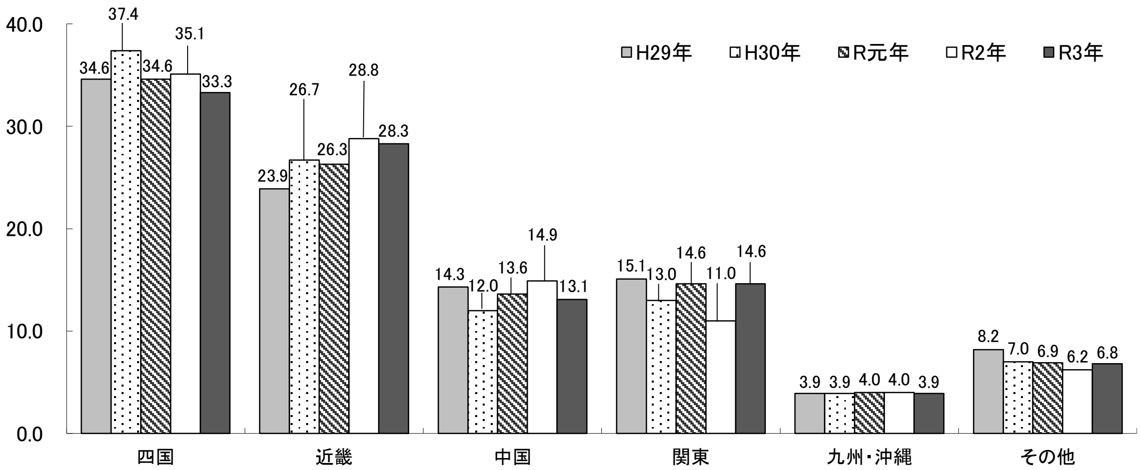
日帰り客と宿泊客の割合を調査地別にみると、「日帰り」の割合はアンパンマンミュージアムが 46.6%と最も多く、次いで黒潮本陣が 45.9%、室戸岬が 44.1%と続いている。また、「１泊２日」は高知城が 49.8%と最も多く、次いで龍河洞が 49.4%、桂浜が 46.9%と続いている。そのほか、「２泊３日」は足摺岬が 23.8%、「３泊４日」は四万十川が 10.3%、「４泊５日」は龍河洞と足摺岬が 3.3%、「５泊６日以上」は室戸岬が 3.9%と、それぞれ最も多くなっている。

4　発地ブロック別入込割合

（表 4-1）発地ブロック別入込割合（上段：件　下段：%）［H29 年～R3 年 ］

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	その他
H29年	932	645	386	407	104	222
（n=2,696）	34.6	23.9	14.3	15.1	3.9	8.2
H30年	995	710	318	345	103	186
（n=2,657）	37.4	26.7	12.0	13.0	3.9	7.0
R元年	1,008	767	396	424	117	200
（n=2,912）	34.6	26.3	13.6	14.6	4.0	6.9
R2年	933	764	395	292	106	166
（n=2,656）	35.1	28.8	14.9	11.0	4.0	6.2
R3年	818	697	323	359	97	166
（n=2,460）	33.3	28.3	13.1	14.6	3.9	6.8

（図 4-2）発地ブロック別入込割合（%）［H29 年～R3 年 ］



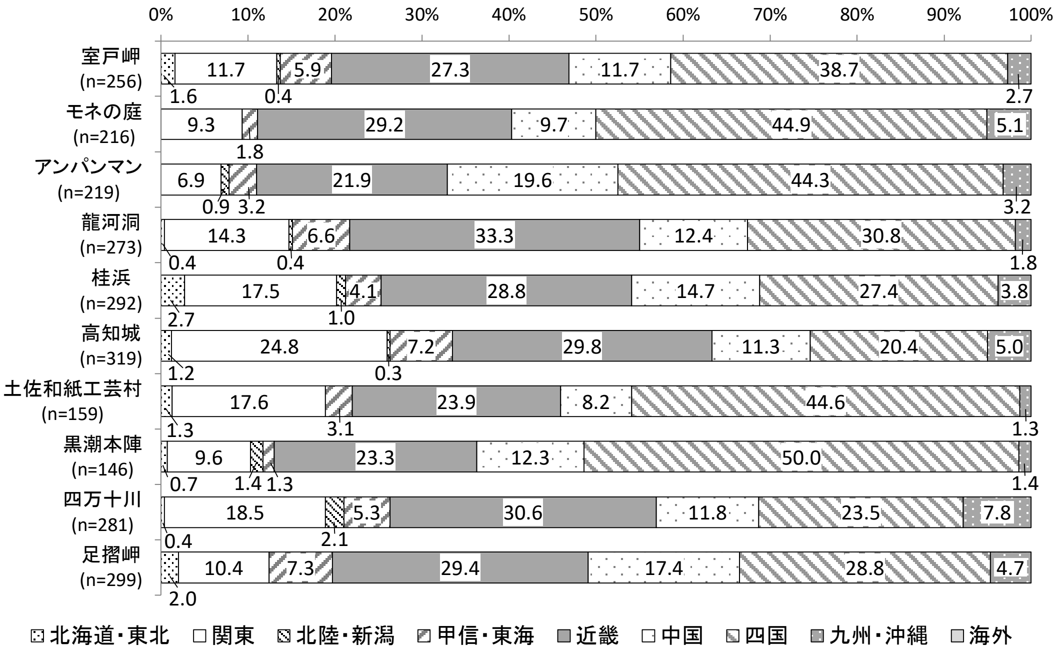
発地ブロック別入込割合をみると、四国が 33.3%と最も多く、次いで近畿が 28.3%、関東が 14.6%と続いている。

前年と比べると、関東が 3.6 ポイント、その他のブロックが 0.6 ポイント増加しており、四国と中国が 1.8 ポイント、近畿が 0.5 ポイント減少している。平成 29 年度の調査から通してみると、四国の割合は過去最小となっている。

（表 4-1 参考①）発地ブロック別入込割合（上段：件　下段：%）［ H29 年～R3 年　全地区データ ］

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	甲信・東海	北陸・新潟	東北	北海道	海外
H29年	932	645	386	407	104	152	15	21	11	23
(n=2,696)	34.6	23.9	14.3	15.1	3.9	5.6	0.6	0.8	0.4	0.8
H30年	995	710	318	345	103	123	20	20	17	6
(n=2,657)	37.4	26.7	12.0	13.0	3.9	4.6	0.8	0.8	0.6	0.2
R元年	1,008	767	396	424	117	127	21	18	23	11
(n=2,912)	34.6	26.3	13.6	14.6	4.0	4.4	0.7	0.6	0.8	0.4
R2年	933	764	395	292	106	121	23	11	10	1
(n=2,656)	35.1	28.8	14.9	11.0	4.0	4.5	0.9	0.4	0.4	0.0
R3年	818	697	323	359	97	123	16	13	14	0
(n=2,460)	33.3	28.3	13.1	14.6	3.9	5.0	0.7	0.5	0.6	0.0

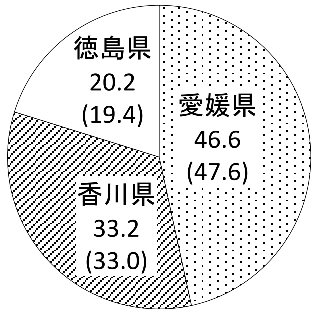
（図 4-1 参考②）調査地別発地ブロック別入込割合（%）［ R3 年 ］



調査地別に発地ブロック別入込割合をみると（P21：図 4-1 参考②、P23：表 4-1 参考③）、高知城は近畿・関東、龍河洞と桂浜と四万十川と足摺岬は近畿・四国、その他の 5 地点は四国・近畿の順で多くなっている。

四国・中国・近畿の近隣 3 ブロック合計で占める割合は、アンパンミュージアムが 85.8%と最も多く、次いで黒潮本陣が 85.6%、モネの庭が 83.8%と続いている。また、関東・近畿ブロックの合計は、高知城が 54.6%と最も多く、次いで四万十川が 49.1%、龍河洞が 47.6%と続いている。

（図 4-3）ブロック別・四国（%）

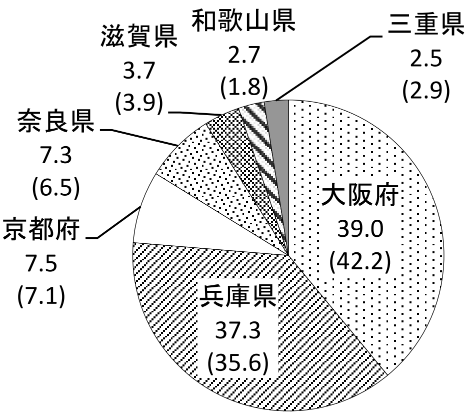


(　　)内の数値は R2 年

前年と比べ、徳島が 0.8 ポイント、香川が 0.2 ポイント増加しており、愛媛が 1.0 ポイント減少となっている。

愛媛は全体の入込割合で一位、また土佐和紙工芸村など４つの調査地において入込割合の一位となっている。香川は全体の二位、アンパンマンミュージアムで一位となっている。徳島は全体の六位、室戸岬で一位となっている（P23：表 4-1 参考③)。

（図 4-4）ブロック別・近畿（%）

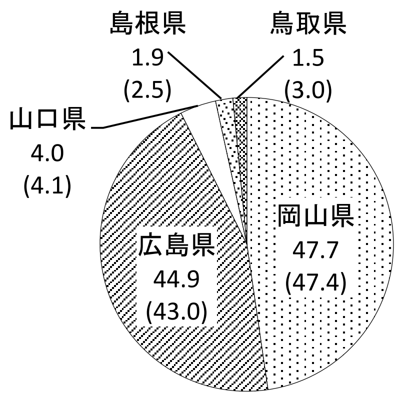


(　　)内の数値は R2 年

前年と比べ、兵庫が 1.7 ポイント、和歌山が 0.9 ポイント、奈良が 0.8 ポイント、京都が 0.4 ポイント増加しており、大阪が 3.2 ポイント、三重が 0.4 ポイント、滋賀が 0.2 ポイント減少となっている。大阪と兵庫で 76.3%と、近畿ブロックの四分の三を占めている。

大阪は全体の入込割合で二位、龍河洞と四万十川で一位、足摺岬で二位となっており、兵庫は全体の四位、高知城など３地点で二位となっている（P23:表 4-1 参考③)。

（図 4-5）ブロック別・中国（%）



(　　)内の数値は R2 年

前年と比べ、広島が 1.9 ポイント、岡山が 0.3 ポイント増加しており、鳥取が 1.5 ポイント、島根が 0.6 ポイント、山口が 0.1 ポイント減少となっている。岡山と広島の２県で 92.6%と、中国ブロックの大半を占めている。

岡山は全体の入込割合で七位、広島は全体の八位となっている（P23：表 4-1 参考③)。

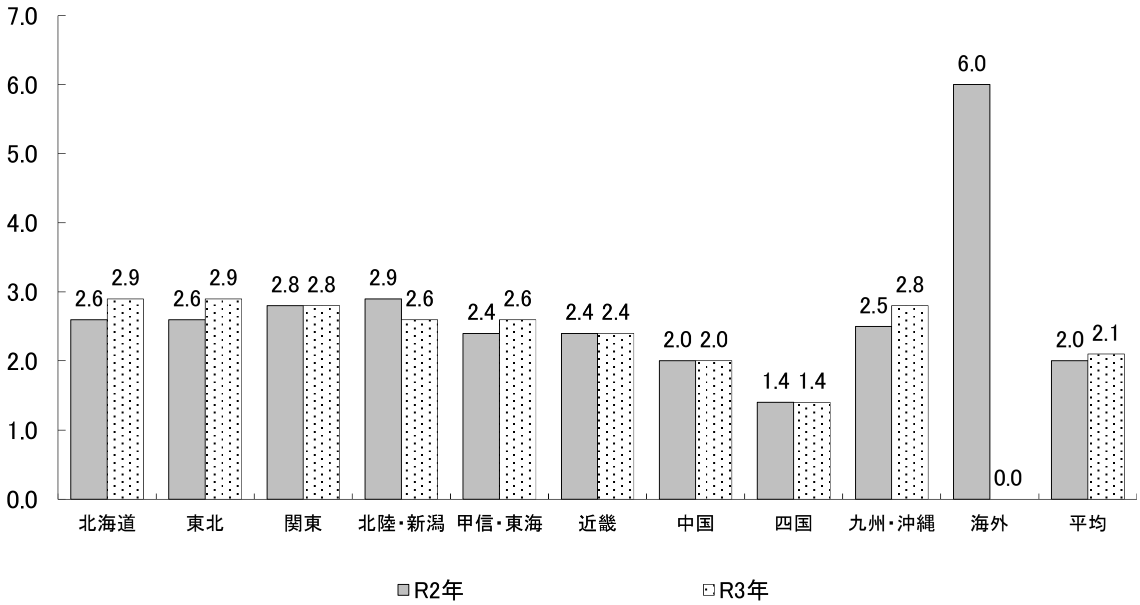
（表 4-1 参考③） 調査地別発地都道府県入込割合（件） ［ R3 年 ］

		室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬	全体	順位
県外合計		256	216	219	273	292	319	159	146	281	299	2,460	−
北海道・東北	北海道	2	0	0	0	2	3	2	1	1	3	14	
	青森県	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	宮城県	1	0	0	0	2	0	0	0	0	2	5	
	秋田県	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	
	山形県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	福島県	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	4	
北海道・東北 計		4	0	0	1	8	4	2	1	1	6	27	−
関東	茨城県	1	1	1	2	2	0	0	0	0	0	7	
	栃木県	0	0	1	1	0	0	2	0	1	0	5	
	群馬県	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	5	
	埼玉県	2	2	3	4	5	9	3	1	8	4	41	
	千葉県	4	1	0	3	7	7	6	0	6	3	37	
	東京都	18	13	7	20	20	42	14	7	21	19	181	5
	神奈川県	4	3	2	8	16	21	3	6	15	5	83	10
関東 計		30	20	15	39	51	79	28	14	52	31	359	−
北陸・新潟	新潟県	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	
	富山県	0	0	0	0	2	0	0	1	2	0	5	
	石川県	1	0	2	1	0	1	0	0	1	0	6	
	福井県	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	
北陸・新潟 計		1	0	2	1	3	1	0	2	6	0	16	−
甲信・東海	山梨県	0	1	0	0	0	1	0	0	1	2	5	
	長野県	0	0	0	1	0	3	0	0	1	1	6	
	岐阜県	5	0	1	0	1	3	0	0	2	2	14	
	静岡県	3	0	1	2	1	1	1	0	0	3	12	
	愛知県	7	3	5	15	10	15	4	2	11	14	86	9
甲信・東海 計		15	4	7	18	12	23	5	2	15	22	123	−
近畿	三重県	2	1	1	0	3	4	1	0	1	4	17	
	滋賀県	2	2	2	1	2	5	2	1	6	3	26	
	京都府	6	7	4	8	3	6	4	1	8	5	52	
	大阪府	24	18	21	42	32	33	11	15	37	39	272	2
	兵庫県	24	26	15	33	38	41	18	14	26	25	260	4
	奈良県	10	6	2	3	6	6	2	2	7	7	51	
	和歌山県	2	3	3	4	0	0	0	1	1	5	19	
近畿 計		70	63	48	91	84	95	38	34	86	88	697	−
中国	鳥取県	0	0	0	2	0	0	0	0	1	2	5	
	島根県	0	0	1	0	2	1	0	0	0	2	6	
	岡山県	17	12	27	16	22	11	5	8	14	22	154	7
	広島県	12	9	14	15	17	21	8	9	16	24	145	8
	山口県	1	0	1	1	2	3	0	1	2	2	13	
中国 計		30	21	43	34	43	36	13	18	33	52	323	−
四国	徳島県	42	23	19	18	17	16	8	6	4	12	165	6
	香川県	32	37	41	28	22	26	9	21	26	30	272	2
	愛媛県	25	37	37	38	41	23	54	46	36	44	381	1
四国 計		99	97	97	84	80	65	71	73	66	86	818	−
九州・沖縄	福岡県	4	9	5	4	5	10	2	0	14	9	62	11
	佐賀県	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	3	
	長崎県	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	4	
	熊本県	0	0	0	0	2	1	0	1	4	1	9	
	大分県	1	1	0	0	2	2	0	1	1	2	10	
	宮崎県	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3	
	鹿児島県	2	0	1	0	1	1	0	0	0	0	5	
	沖縄県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
九州・沖縄 計		7	11	7	5	11	16	2	2	22	14	97	−
海外		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−
高知県		144	184	181	127	108	81	241	254	119	101	1,540	−

5　旅行日数

5.1　発地ブロック別県内旅行日数

（図 5-1）発地ブロック別県内旅行日数（日）［ R2 年、R3 年 ］



県内旅行日数の平均は、前年と比べ 0.1 日増加の 2.1 日となっている。

発地ブロック別にみると、北海道と東北が 2.9 日で最も多く、次いで関東と九州・沖縄が 2.8 日、北陸・新潟と甲信・東海が 2.6 日と続いている。前年と比べ、北海道や東北などの４地点が増加しており、関東や近畿などの４地点は横ばい、北陸・新潟は減少となっている。

5.2　年代別旅行日数

（表 5-2）年代別県内旅行日数〔 加重平均 〕(日)［H29 年～R3 年 ］

	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
10　代	2.1	2.2	2.1	2.1	2.1
20　代	2.0	2.1	2.2	2.0	2.2
30　代	2.0	2.0	2.1	2.1	2.2
40　代	2.0	2.0	2.3	2.1	2.1
50　代	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0
60代以上	2.1	1.9	2.0	2.0	2.0
全　体	2.0	2.0	2.1	2.0	2.1

年代別の県内旅行日数は、20 代、30 代が 2.2 日、10 代、40 代が 2.1 日、その他の年代が 2.0 日となっている。

前年と比べ、20 代が 0.2 日、30 代が 0.1 日増加、その他の年代は横ばいとなっている。

6　旅行形態別旅行目的割合

（表 6-1）旅行形態別旅行目的割合（%）［H 元年～R3 年 ］

		自然見物・町歩き	休養・慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏霊場巡り	買い物	名所旧跡観光施設	なんとなく	ワーケーション	帰省・仕事	その他
1人	R元年	16.1	3.7	3.2	5.7	0.0	7.7	8.2	1.0	14.7	16.9	0.0	20.6	2.2
	R2年	18.1	1.9	1.4	2.2	0.5	9.4	8.6	1.6	19.1	21.3	0.0	14.3	1.6
	R3年	17.0	1.8	4.5	2.5	0.4	11.2	8.0	0.0	15.8	19.6	0.0	17.0	2.2
家族	R元年	20.3	4.8	3.4	4.1	0.5	18.3	4.0	2.8	26.9	2.9	0.0	10.4	1.6
	R2年	18.9	4.2	0.6	4.2	0.2	20.3	5.4	3.2	28.7	3.7	0.0	9.6	1.0
	R3年	25.5	4.9	0.6	4.7	0.4	20.0	4.3	2.9	24.0	3.5	0.0	8.6	0.6
友人知人	R元年	20.5	5.6	4.9	7.6	0.0	23.2	1.0	1.5	20.8	9.5	0.0	3.7	1.7
	R2年	24.1	2.6	0.0	7.7	0.6	24.9	2.9	1.4	18.6	14.6	0.0	2.3	0.3
	R3年	22.7	1.8	0.8	4.8	0.3	31.6	2.0	0.3	16.6	13.0	0.0	5.6	0.5
団体	R元年	14.6	16.7	2.1	0.0	0.0	12.5	2.1	0.0	16.7	0.0	0.0	27.0	8.3
	R2年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0
	R3年	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
その他	R元年	11.5	3.9	7.7	11.5	0.0	19.2	0.0	0.0	19.2	3.9	0.0	23.1	0.0
	R2年	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.4	0.0	0.0	27.3	0.0
	R3年	15.0	0.0	0.0	10.0	0.0	15.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	40.0	10.0
全体	R元年	19.6	5.0	3.6	4.8	0.4	17.4	4.1	2.3	24.1	5.7	0.0	11.2	1.8
	R2年	19.5	3.7	0.6	4.3	0.3	19.3	5.5	2.7	26.1	7.6	0.0	9.4	1.0
	R3年	23.4	3.9	1.3	4.4	0.4	20.2	4.6	1.9	21.1	7.9	0.0	10.0	0.9

旅行目的の全体割合をみると、「自然見物・町歩き」が前年から 3.9 ポイント増加の 23.4%で最も多く、次いで「名所旧跡・観光施設」が 5.0 ポイント減少の 21.1%、「食べ物」が 0.9 ポイント増加の 20.2%と続いている。

令和元年度の調査から通してみると、「自然見物・町歩き」、「食べ物」、「なんとなく」は過去最大、「買い物」、「名所旧跡・観光施設」、「その他」は過去最小となっている。

旅行形態別に旅行目的を前年と比べると、“一人旅”では、「イベント」が 3.1 ポイント増加、「名所旧跡・観光施設」が 3.3 ポイント減少となっている。“家族旅行”では、「自然見物・町歩き」が 6.6 ポイント増加、「名所旧跡・観光施設」が 4.7 ポイント減少となり、“友人・知人との旅行”では、「食べ物」が 6.7 ポイント増加、「アウトドア」が 2.9 ポイント減少、“団体”では、「自然見物・町歩き」、「休養・慰安」、「食べ物」が 16.7 ポイント増加、「名所旧跡・観光施設」、「帰省・仕事」が 25.0 ポイント減少となっている。

7　入込利用交通機関割合

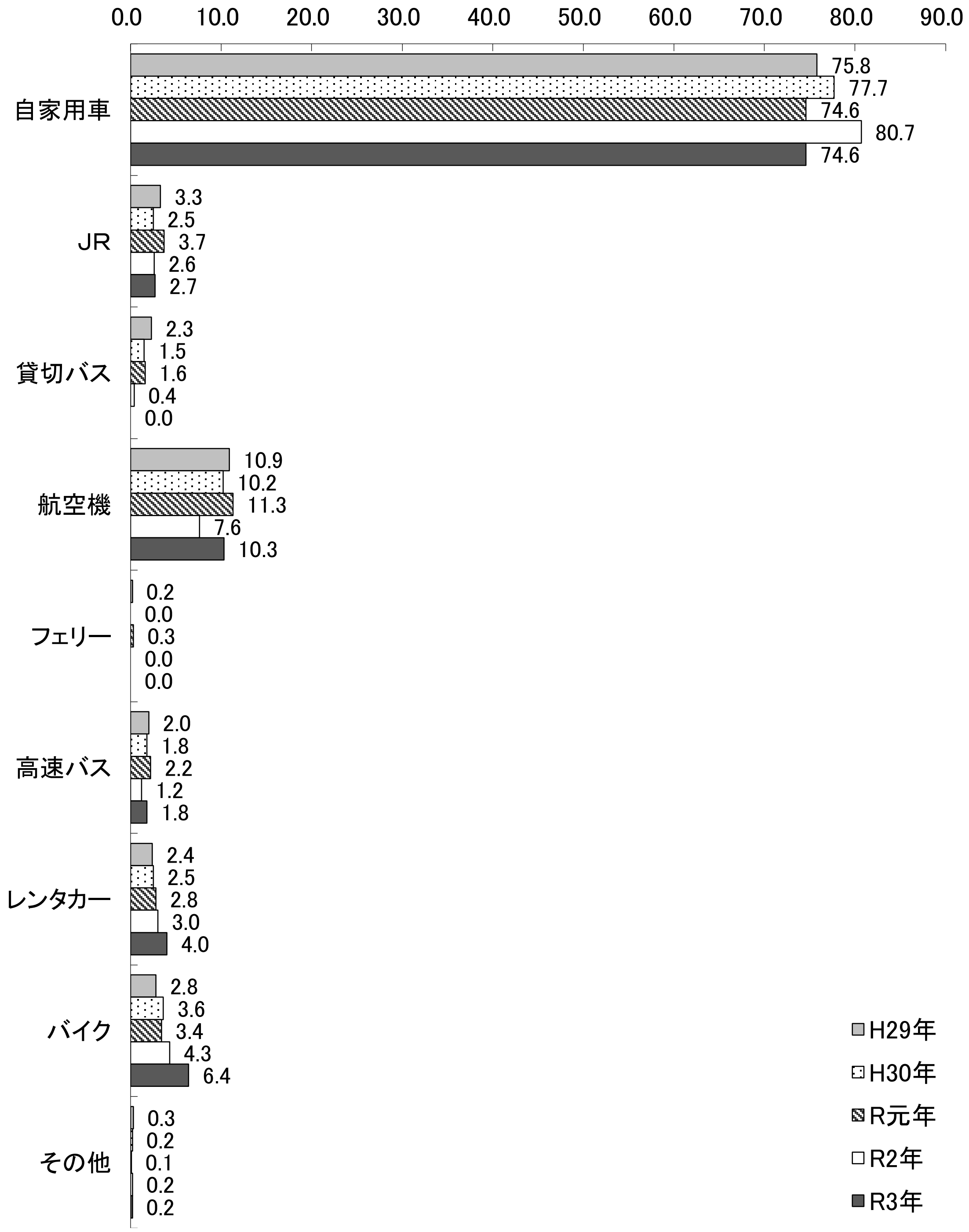
（表 7-1）入込利用交通機関別割合（上段:件　下段:%）［ H29 年～R3 年 ］

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他
H29年	2,044	90	61	294	4	54	65	75	9
(n=2,696)	75.8	3.3	2.3	10.9	0.2	2.0	2.4	2.8	0.3
H30年	2,064	65	40	270	0	49	67	97	5
(n=2,657)	77.7	2.5	1.5	10.2	0.0	1.8	2.5	3.6	0.2
R元年	2,173	106	46	330	8	66	82	98	3
(n=2,912)	74.6	3.7	1.6	11.3	0.3	2.2	2.8	3.4	0.1
R2年	2,144	70	9	202	1	31	80	115	4
(n=2,656)	80.7	2.6	0.4	7.6	0.0	1.2	3.0	4.3	0.2
R3年	1,834	67	1	254	0	43	98	157	6
(n=2,460)	74.6	2.7	0.0	10.3	0.0	1.8	4.0	6.4	0.2

入込利用交通機関は、「自家用車」が前年から 6.1 ポイント減少の 74.6%で最も多く、次いで「航空機」が 2.7 ポイント増加の 10.3%、「バイク」が 2.1 ポイント増加の 6.4%と続いている。

平成 29 年度の調査から通してみると、「レンタカー」「バイク」は過去最大、「貸切バス」は過去最小となっている。

（図 7-2）入込利用交通機関別割合（%）［ H29 年～R3 年 ］



8　旅行形態割合

（表 8-1）年代別旅行形態割合（%）［ R2 年、R3 年 ］

		1人	家族	友人知人	団体	その他
10　　代	R2年（n=20）	10.0	60.0	30.0	0.0	0.0
	R3年（n=20）	20.0	50.0	30.0	0.0	0.0
20　　代	R2年（n=379）	16.4	38.5	44.8	0.0	0.3
	R3年（n=354）	20.9	27.4	50.6	0.3	0.8
30　　代	R2年（n=487）	10.9	74.3	14.6	0.2	0.0
	R3年（n=484）	14.7	66.3	17.8	0.0	1.2
40　　代	R2年（n=654）	13.8	79.8	5.8	0.3	0.3
	R3年（n=604）	15.4	74.7	8.6	0.5	0.8
50　　代	R2年（n=601）	14.1	79.0	6.2	0.0	0.7
	R3年（n=581）	22.0	70.1	6.7	0.3	0.9
60代以上	R2年（n=515）	15.3	78.5	5.2	0.2	0.8
	R3年（n=417）	18.7	73.9	7.2	0.0	0.2
全　　体	R2年（n=2,656）	14.0	72.3	13.1	0.2	0.4
	R3年（n=2,460）	18.2	64.8	15.9	0.3	0.8

旅行形態割合をみると、「家族」が 64.8%で最も多く、次いで「1 人」が 18.2%、「友人知人」が 15.9%、「その他」が 0.8%、「団体」が 0.3%と続いている。

前年と比べ、「1 人」が 4.2 ポイント、「友人知人」が 2.8 ポイント、「その他」が 0.4 ポイント、「団体」が 0.1 ポイント増加しており、「家族」が 7.5 ポイント減少となっている。

年代別に旅行形態をみると、20 代を除くすべての年代で「家族」が最も多く、20 代は「友人知人」が最も多くなっている。

（表 8-2）年代別同行者数割合（%）［ R2 年、R3 年 ］

		1人	2～3人	4～5人	6～10人	11人以上
10　代	R2年 (n=20)	10.0	65.0	25.0	0.0	0.0
	R3年 (n=20)	20.0	50.0	20.0	10.0	0.0
20　代	R2年 (n=379)	16.4	66.2	15.0	2.4	0.0
	R3年 (n=354)	20.9	70.1	7.3	1.4	0.3
30　代	R2年 (n=487)	10.9	57.9	27.3	3.7	0.2
	R3年 (n=484)	14.7	57.4	25.6	2.1	0.2
40　代	R2年 (n=654)	13.8	57.8	25.7	2.4	0.3
	R3年 (n=604)	15.4	62.7	19.9	1.8	0.2
50　代	R2年 (n=601)	14.1	71.7	12.3	1.7	0.2
	R3年 (n=581)	22.0	66.3	10.0	1.7	0.0
60代以上	R2年 (n=515)	15.3	65.8	13.4	4.5	1.0
	R3年 (n=417)	18.7	68.8	8.4	4.1	0.0
全　体	R2年 (n=2,656)	14.0	63.8	19.0	2.9	0.3
	R3年 (n=2,460)	18.2	64.5	14.9	2.3	0.1

同行者数割合をみると、「2～3 人」が 64.5%で最も多く、次いで「1 人」が 18.2%、「4～5 人」が 14.9%、「6～10 人」が 2.3%、「11 人以上」が 0.1%と続いている。

前年と比べ、「1 人」が 4.2 ポイント、「2～3 人」が 0.7 ポイント増加しており、「4～5 人」が 4.1 ポイント、「6～10 人」が 0.6 ポイント、「11 人以上」が 0.2 ポイント減少となっている。

年代別にみると、すべての年代で「2～3 人」が最も多くなっている。

（表 8-3） 年代別旅行形態･同行者数割合（件） ［ R3 年 ］

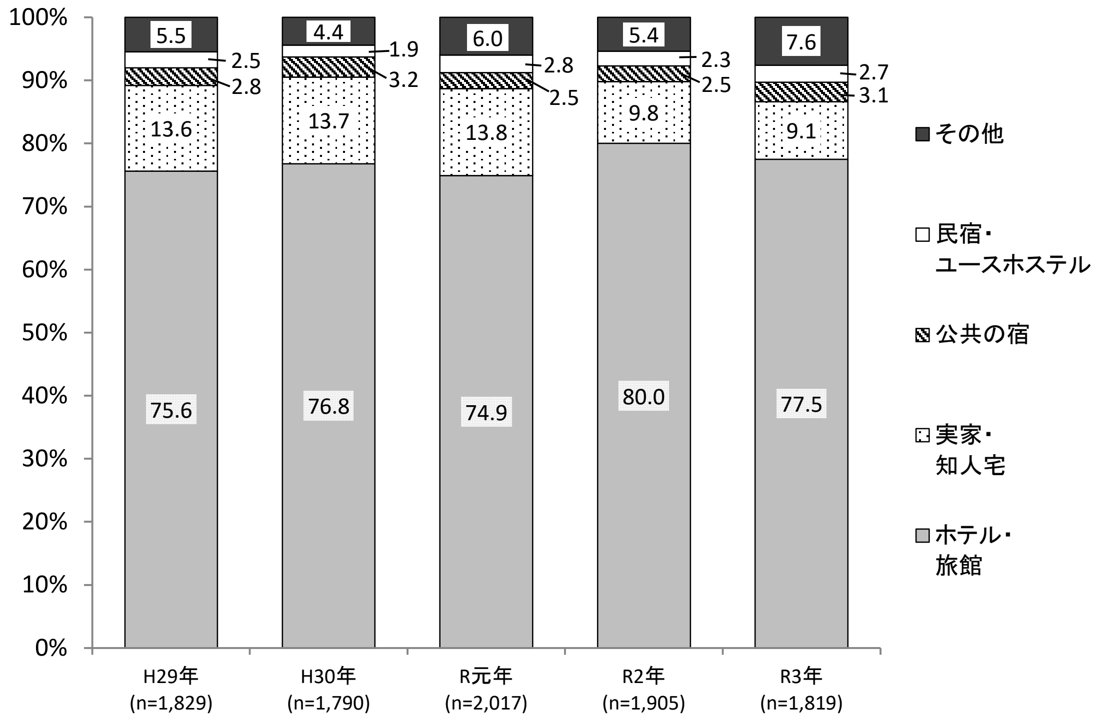
	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2～3人	4～5人	6～10人	11人以上	2～3人	4～5人	6～10人	11人以上	2～3人	4～5人	6～10人	11人以上	2～3人	4～5人	6～10人	11人以上
10　　代	4	5	3	2		5	1										
20　　代	74	80	14	3		166	11	2					1	2	1		
30　　代	71	199	112	10		76	9		1					3	3		
40　　代	93	334	109	8		41	10	1		1		2		3	1		1
50　　代	128	351	51	5		30	6	3		1		1		3	1	1	
60代以上	78	267	29	12		20	5	5							1		

年代別に旅行形態と同行者数の関係をみると、10 代と 20 代を除くすべての年代は「2～3 人の家族」が最も多く、10 代は「2～3 人の家族」と「2～3 人の友人知人」、20 代は「2～3 人の友人知人」が最も多くなっている。

9　宿泊施設割合

9.1　年間

（図 9-1）県内利用宿泊施設割合（%）［ H29 年～R3 年 ］



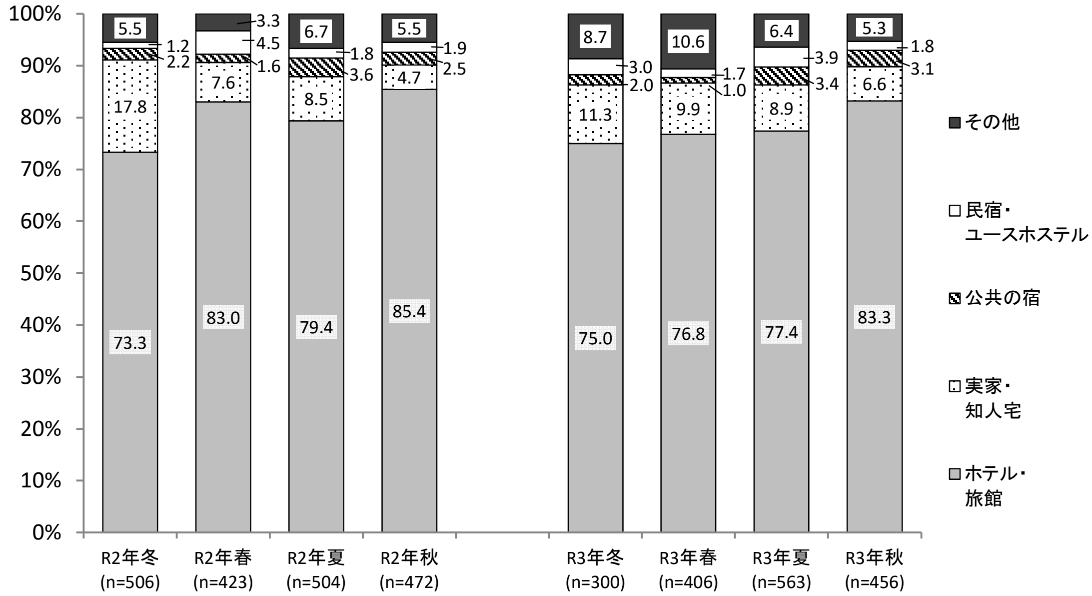
県内で利用された宿泊施設の割合は、「ホテル・旅館」が 77.5%で最も多く、次いで「実家・知人宅」が 9.1%、「その他」が 7.6%、「公共の宿」が 3.1%、「民宿・ユースホステル」が 2.7%と続いている。

前年と比べ、「その他」が 2.2 ポイント、「公共の宿」が 0.6 ポイント、「民宿・ユースホステル」が 0.4 ポイント増加し、「ホテル・旅館」が 2.5 ポイント、「実家・知人宅」が 0.7 ポイント減少している。

平成 29 年度の調査から通してみると、「その他」は過去最大、「実家・知人宅」は過去最小となっている。

9.2 四季別

（図 9-2）四季別県内利用宿泊施設割合（%）［ H29 年～R3 年 ］



四季別県内利用宿泊施設の割合をみると、「ホテル・旅館」の占める割合が年間を通じて最も多くなっている。

前年と比べると、冬季を除くすべての調査時期で「ホテル・旅館」の割合が減少となっている。

前年と比べ、1.0 ポイントを超えて変動している項目をみると、冬季は「その他」が 3.2 ポイント、「民宿・ユースホステル」が 1.8 ポイント、「ホテル・旅館」が 1.7 ポイント増加し、「実家・知人宅」が 6.5 ポイント減少となっている。

春季は「その他」が 7.3 ポイント、「実家・知人宅」が 2.3 ポイント増加し、「ホテル・旅館」が 6.2 ポイント、「民宿・ユースホステル」が 2.8 ポイント減少となっている。

夏季は「民宿・ユースホステル」が 2.1 ポイント増加し、「ホテル・旅館」が 2.0 ポイント減少となっている。

秋季は「実家・知人宅」が 1.9 ポイント増加し、「ホテル・旅館」が 2.1 ポイント減少となっている。

9.3 年代別宿泊施設割合

（表 9-3）年代別県内利用宿泊施設割合（%）［ R2 年、R3 年 ］

		ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
10　代	R2年 (n=15)	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0
	R3年 (n=14)	57.1	28.6	7.1	0.0	7.1
20　代	R2年 (n=280)	80.7	7.9	1.1	2.1	8.2
	R3年 (n=279)	79.9	10.8	1.4	2.9	5.0
30　代	R2年 (n=365)	76.7	13.7	2.5	2.2	4.9
	R3年 (n=343)	79.0	12.2	1.5	2.6	4.7
40　代	R2年 (n=485)	80.6	9.3	3.7	1.9	4.5
	R3年 (n=428)	78.3	8.6	2.6	2.8	7.7
50　代	R2年 (n=415)	81.2	9.6	1.2	1.7	6.3
	R3年 (n=398)	79.9	6.0	2.3	2.8	9.1
60代以上	R2年 (n=345)	82.0	6.6	3.8	3.8	3.8
	R3年 (n=263)	75.3	6.5	4.9	2.3	11.0

年代別利用宿泊施設割合をみると、すべての年代で「ホテル・旅館」が最も多くなっている。

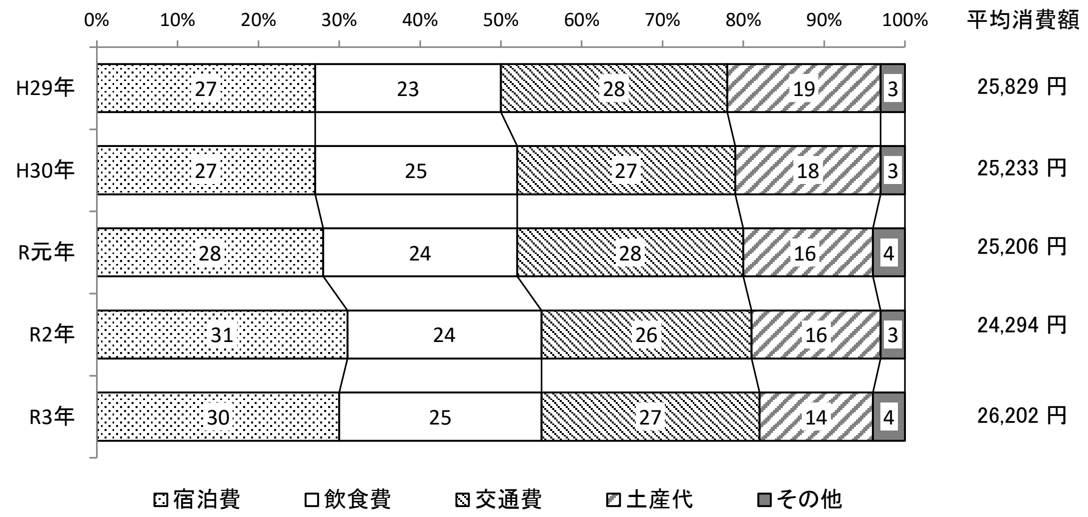
前年と比べ、5.0 ポイントを超えて増加している項目は、10 代の「公共の宿」と「その他」、60 代以上の「その他」となっている。その一方で減少している項目は、10 代の「実家・知人宅」、60 代以上の「ホテル・旅館」となっている。

10　県内消費額

10.1 県内消費額費目別割合・平均消費額

10.1.1 年間

（図 10-1）　県内消費額費目別割合（%）、同平均消費額（円）［ H29 年～R3 年 ］



県内消費額の年間平均金額は、前年と比べ 1,908 円の増加の 26,202 円となっている。費目別でみると、「宿泊費」が 30%と最も多く、次いで「交通費」が 27%、「飲食費」が 25%と続いている。

（図 10-1 参考①）県内平均消費額費目別内訳（円）［ R 元年～R3 年 ］

	宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	合計
R元年	6,997	6,210	7,047	3,997	955	25,206
R2年	7,455	5,960	6,245	3,780	854	24,294
R3年	7,996	6,465	7,134	3,686	921	26,202

費目別の平均消費額を前年と比べると、「交通費」が 889 円、「宿泊費」が 541 円、「飲食費」が 505 円、「その他」が 67 円増加し、「土産代」が 94 円減少となっている。

令和元年度の調査から通してみると、「宿泊費」「飲食費」「交通費」は過去最大、「土産代」は過去最小となっている。

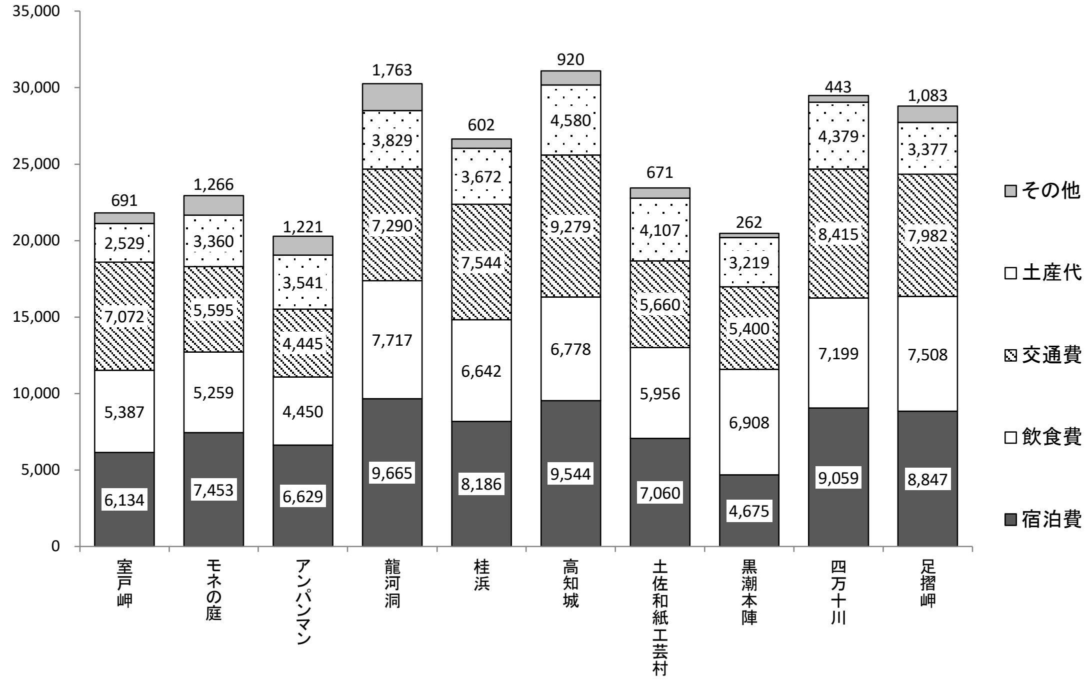
（図 10-1 参考②）調査地別県内平均消費額（円）［ R2年、R3 年 ］

	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬
R2年	22,280	25,438	18,416	24,708	25,173	29,043	17,971	19,852	26,849	28,359
R3年	21,813	22,933	20,286	30,264	26,646	31,101	23,454	20,464	29,495	28,797
前年との差	▲ 467	▲ 2,505	1,870	5,556	1,473	2,058	5,483	612	2,646	438

調査地別の年間平均消費額をみると、「高知城」が 31,101 円で最も高く、次いで「龍河洞」が 30,264 円、「四万十川」が 29,495 円と続いており、「アンパンマンミュージアム」が 20,286 円で最も低くなっている。

前年と比べ、「龍河洞」が 5,556 円、「土佐和紙工芸村」が 5,483 円の増加となっており、その一方で「モネの庭」が 2,505 円、「室戸岬」が 467 円の減少となっている。

（図 10-1 参考③）調査地別県内平均消費額費目別内訳（円）［ R3 年 ］



調査地別に費目別の平均消費額をみると、室戸岬では「交通費」が、黒潮本陣では「飲食費」が、その他の調査地では「宿泊費」が最も多くなっている。

（参考）県外観光客１人当たりの県内消費額及び経済波及効果

	R3		R3-R2（対R2増減率）		R2		R2-R1（対R元増減率）		R1		R1-H30（対H30増減率）		H30		H30-H29（対H29増減率）	
県外観光客総数（人）		2,672,124	4,301	0.2%		2,667,823	▲ 1,720,525	▲ 39.2%		4,388,348	▲ 24,223	▲ 0.5%		4,412,571	6,208	0.1%
	客船以外	客船（乗船客数）	（客船以外）		客船以外	客船（乗船客数）	（客船以外）		客船以外	客船（乗船客数）	（客船以外）		客船以外	客船（乗船客数）	（客船以外）	
	A 2,670,655	1,469	3,624	0.1%	A 2,667,031	792	▲ 1,664,575	▲ 38.4%	A 4,331,606	56,742	▲ 52	▲ 0.0%	A 4,331,658	80,913	29,155	0.7%
県外観光客一人当たり消費額（円）	B 客船除く	26,202	1,908	7.9%	B 客船除く	24,294	▲ 912	▲ 3.6%	B 客船除く	25,206	▲ 27	▲ 0.1%	B 客船除く	25,233	▲ 596	▲ 2.3%
＜内訳＞ 宿泊費		7,996	541	7.3%		7,455	458	6.5%		6,997	248	3.7%		6,749	▲ 173	▲ 2.5%
飲食費		6,465	505	8.5%		5,960	▲ 250	▲ 4.0%		6,210	8	0.1%		6,202	199	3.3%
交通費		7,134	889	14.2%		6,245	▲ 802	▲ 11.4%		7,047	186	2.7%		6,861	▲ 405	▲ 5.6%
土　産		3,686	▲ 94	▲ 2.5%		3,780	▲ 217	▲ 5.4%		3,997	▲ 643	▲ 13.9%		4,640	▲ 175	▲ 3.6%
その他		921	67	7.8%		854	▲ 101	▲ 10.6%		955	174	22.3%		781	▲ 42	▲ 5.1%
県外観光客の総消費額（百万円）	客船除く総消費額 A×B	69,977	5,183	8.0%	客船除く総消費額 A×B	64,793	▲ 44,389	▲ 40.7%	客船除く総消費額 A×B	109,182	▲ 118	▲ 0.1%	客船除く総消費額 A×B	109,301	▲ 1,829	▲ 1.6%
	客船乗船客等による消費額	16	8	100.0%	客船乗船客等による消費額	8	▲ 481	▲ 98.4%	客船乗船客等による消費額	489	▲ 646	▲ 56.9%	客船乗船客等による消費額	1,135	▲ 346	▲ 23.4%
		69,993	5,192	8.0%		64,801	▲ 44,870	▲ 40.9%		109,671	▲ 764	▲ 0.7%		110,436	▲ 2,175	▲ 1.9%
生産誘発効果（百万円）		104,421				96,387				168,455				168,728		
生産誘発倍率（倍）		1.49				1.49				1.54				1.53		

10.1.2 四季別

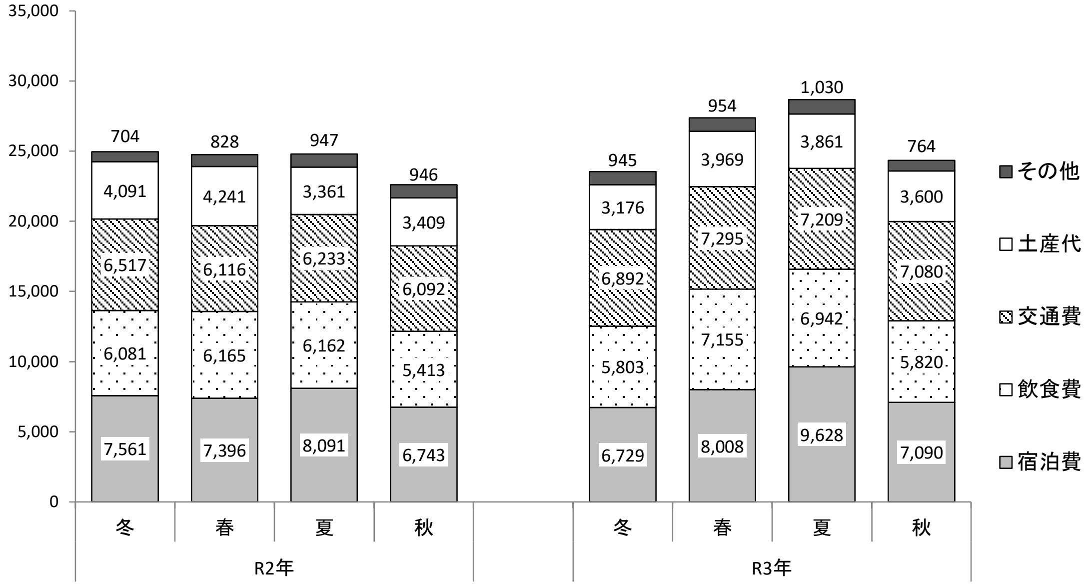
（表 10-2）四季別県内消費額費目別割合（%）、同平均消費額（円）［ R2年、R3年 ］

		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均消費額	前年差
冬	R2年	30	24	26	17	3	24,954円	▲ 1,409円
	R3年	29	25	29	13	4	23,545円	
春	R2年	30	25	25	17	3	24,746円	2,635円
	R3年	29	26	27	15	3	27,381円	
夏	R2年	32	25	25	14	4	24,794円	3,876円
	R3年	34	24	25	13	4	28,670円	
秋	R2年	30	24	27	15	4	22,603円	1,751円
	R3年	29	24	29	15	3	24,354円	

四季別の平均消費額を前年と比べると、春季が 2,635 円、夏季が 3,876 円、秋季が 1,751 円の増加となっており、冬季が 1,409 円の減少となっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は夏季で増加、その他の時季は減少となっている。「飲食費」は冬季と春季で増加、秋季は横ばい、夏季は減少となっている。「交通費」は夏季で横ばい、その他の時季は増加となっている。「土産代」は秋季で横ばい、その他の時季で減少となっている。「その他」は冬季で増加、春季と夏季は横ばい、秋季は減少となっている。

（図 10-3）四季別県内平均消費額費目別内訳(円)［ R2年、R3年 ］



各費目について最も高くなった時季と平均消費額は、「宿泊費」が夏季の 9,628 円、「飲食費」が春季の 7,155 円、「交通費」が春季の 7,295 円、「土産代」が春季の 3,969 円、「その他」が夏季の 1,030 円となっている。

前年と比べ増加した時季と費目は、冬季の「交通費」と「その他」、春季の「土産代」を除くすべての費目、夏季はすべての費目、秋季は「その他」を除くすべての費目となっており、「交通費」はすべての時季で増加となっている。

10.2 年代別費目割合・平均消費額

（表 10-4）年代別県内消費額費目別割合（%）、同平均消費額（円）［ R2年、R3年 ］

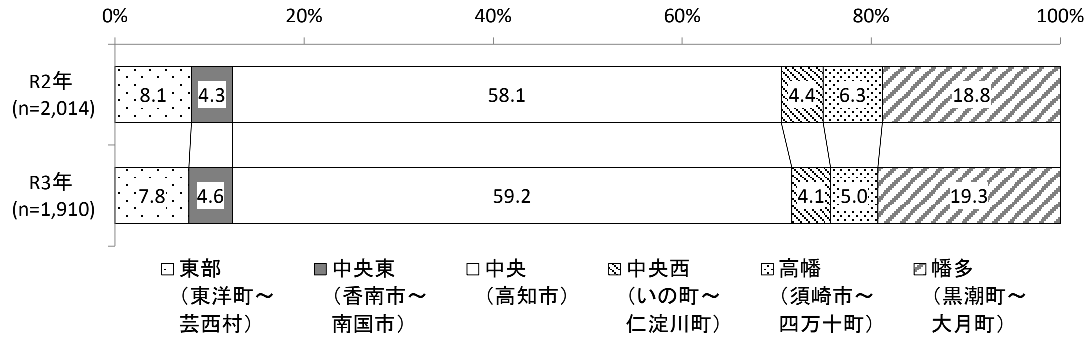
		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均金額	前年差
10　代	R2年	17	29	32	17	5	17,176円	8,925円
	R3年	23	26	30	18	3	26,101円	
20　代	R2年	28	26	28	14	4	23,219円	3,701円
	R3年	30	25	30	12	3	26,920円	
30　代	R2年	30	25	25	16	4	22,783円	2,860円
	R3年	31	24	27	14	4	25,643円	
40　代	R2年	32	25	24	15	4	25,678円	397円
	R3年	31	25	26	14	4	26,075円	
50　代	R2年	28	26	27	16	3	24,390円	2,242円
	R3年	29	26	27	15	3	26,632円	
60代以上	R2年	34	21	25	16	4	24,928円	924円
	R3年	32	23	26	15	4	25,852円	

年代別の平均消費額は、前年と比べると、すべての年代で増加となっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は 40 代と 60 代以上で減少、その他の年代は増加となっている。「飲食費」は 60 代以上で増加、40 代と 50 代は横ばい、10 代から 30 代は減少となっている。「交通費」は 20 代、30 代、40 代、60 代以上で増加、50 代は横ばい、10 代は減少となっている。「土産代」は 10 代で増加、その他の年代は減少となっている。「その他」は 10 代と 20 代で減少、その他の年代は横ばいとなっている。

11　宿泊地域割合

（図 11-1）県内宿泊地域割合（%）［R2年、R3年 ］



県内での宿泊地域をみると、「中央」が 59.2%で最も高く、次いで「幡多」が 19.3%、「東部」が 7.8%、「高幡」が 5.0%、「中央東」が 4.6%、「中央西」が 4.1%と続いている。

前年と比べ、「中央」が 1.1 ポイント、「幡多」が 0.5 ポイント、「中央東」が 0.3 ポイントの増加、「東部」と「中央西」が 0.3 ポイント、「高幡」が 1.3 ポイントの減少となっている。

（表 11-2）調査地別県内宿泊地域割合（%）［R3 年 ］

	東部	中央東	中央	中央西	高幡	幡多
室戸岬	**28.1**	6.0	**44.3**	3.2	4.9	13.5
モネの庭	**30.5**	6.6	**47.7**	3.3	4.6	7.3
アンパンマン	8.1	**15.4**	**67.5**	4.9	0.8	3.3
龍河洞	7.5	**10.1**	**69.6**	4.0	3.5	5.3
桂浜	1.8	3.6	**82.0**	2.7	3.1	**6.8**
高知城	1.5	1.5	**83.3**	4.6	3.0	**6.1**
土佐和紙工芸村	2.7	3.5	**66.4**	**20.4**	3.5	3.5
黒潮本陣	4.3	1.1	**48.4**	4.3	**24.7**	17.2
四万十川	1.1	1.2	**37.7**	1.1	3.5	**55.4**
足摺岬	2.2	1.5	**42.8**	1.8	7.0	**44.7**
全体	7.8	4.6	59.2	4.1	5.0	19.3

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

調査地別に宿泊地域をみると、桂浜と高知城は「中央」「幡多」の順で、四万十川と足摺岬は「幡多」「中央」の順で、その他の調査地は「中央」と調査地がある地域の順で、それぞれ多くなっている。

(表 11-3)調査地別県内利用宿泊施設割合(%)［R3 年 ］

	ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
室戸岬	**71.1**	9.4	4.0	2.7	**12.8**
モネの庭	**68.8**	**10.2**	8.9	3.2	8.9
アンパンマン	**80.7**	**15.9**	0.0	1.7	1.7
龍河洞	**83.9**	**7.8**	1.4	1.8	5.1
桂浜	**88.1**	**6.2**	0.9	1.0	3.8
高知城	**91.2**	**3.2**	2.4	0.4	2.8
土佐和紙工芸村	**76.6**	7.5	7.5	0.0	**8.4**
黒潮本陣	**53.0**	**17.0**	12.0	7.0	11.0
四万十川	**69.0**	**16.1**	1.1	4.2	9.6
足摺岬	**75.9**	4.8	0.8	5.2	**13.3**
全体	77.5	9.1	3.1	2.7	7.6

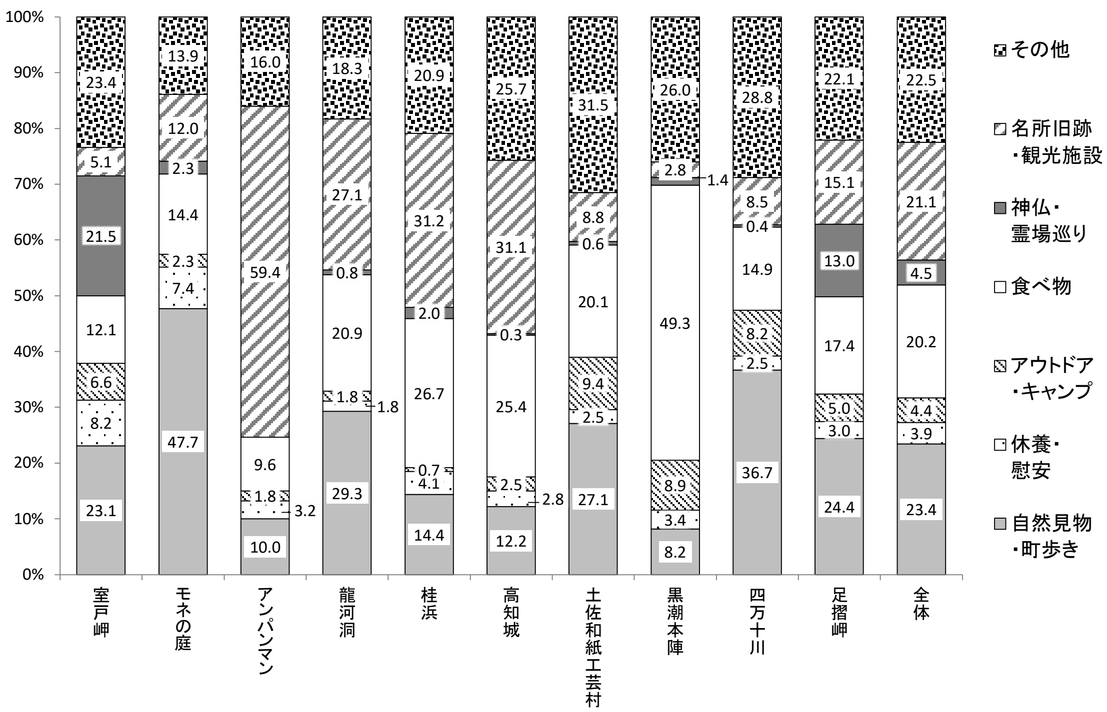
※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

調査地別に宿泊施設をみると、室戸岬と土佐和紙工芸村と足摺岬は「ホテル・旅館」「その他」の順で、その他の調査地は「ホテル・旅館」「実家・知人宅」の順で、それぞれ多くなっている。

12　調査地別割合

12.1 旅行目的割合

（図 12-1）調査地別旅行目的割合（%）［ R3 年 ］



（表 12-2）調査地別旅行目的割合（%）［ R3 年 ］

	自然見物・町歩き	休養・慰安	アウトドア・キャンプ	食べ物	神仏・霊場巡り	名所旧跡・観光施設	その他
室戸岬	**23.1**	8.2	6.6	12.1	21.5	5.1	**23.4**
モネの庭	**47.7**	7.4	2.3	**14.4**	2.3	12.0	13.9
アンパンマン	10.0	3.2	1.8	9.6	0.0	**59.4**	**16.0**
龍河洞	**29.3**	1.8	1.8	20.9	0.8	**27.1**	18.3
桂浜	14.4	4.1	0.7	**26.7**	2.0	**31.2**	20.9
高知城	12.2	2.8	2.5	25.4	0.3	**31.1**	**25.7**
土佐和紙工芸村	**27.1**	2.5	9.4	20.1	0.6	8.8	**31.5**
黒潮本陣	8.2	3.4	8.9	**49.3**	1.4	2.8	**26.0**
四万十川	**36.7**	2.5	8.2	14.9	0.4	8.5	**28.8**
足摺岬	**24.4**	3.0	5.0	17.4	13.0	15.1	**22.1**
全体	23.4	3.9	4.4	20.2	4.5	21.1	22.5

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

調査地別の旅行目的をみると、「室戸岬」は “その他”“自然見物”の順で多く、その他の内訳では、“なんとなく（ドライブを含む)”が最も多くなっている。

「モネの庭」は“自然見物・町歩き”“食べ物”の順で多くなっている。

「アンパンマンミュージアム」と「高知城」は“名所旧跡・観光施設”“その他”の順で多く、その他の内訳では、「アンパンマンミュージアム」は“帰省・知人訪問”が、「高知城」は“祭り・イベント”が最も多くなっている。

「龍河洞」は“自然見物・町歩き”“名所旧跡・観光施設”の順で多くなっている。

「桂浜」は“名所旧跡・観光施設”“食べ物”の順で多くなっている。

「土佐和紙工芸村」は“その他”“自然見物・町歩き”の順で多く、その他の内訳では、“帰省・知人訪問”が最も多くなっている。

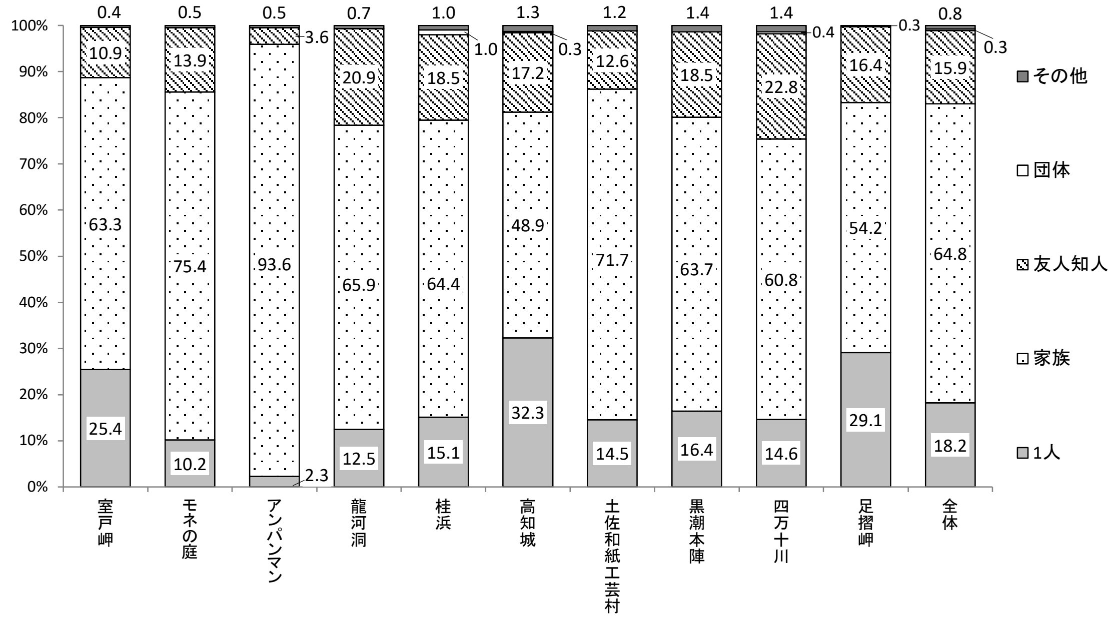
「黒潮本陣」は“食べ物”“その他”の順で多く、その他の内訳では、同率で“なんとなく（ドライブを含む)”“帰省・知人訪問”が最も多くなっている。

「四万十川」と「足摺岬」は“自然見物・町歩き”“その他”の順で多く、その他の内訳では、「四万十川」は“帰省・知人訪問”が、「足摺岬」は“なんとなく（ドライブを含む)”が最も多くなっている。

旅行目的別に割合が最も多くなった調査地をみると、“自然見物・町歩き”は 47.7％で「モネの庭」、“休養・慰安”は 8.2％で「室戸岬」、“アウトドア・キャンプ”は 9.4％で「土佐和紙工芸村」、“食べ物”は 49.3％で「黒潮本陣」、“神仏・霊場巡り”は 21.5％で「室戸岬」、“名所旧跡・観光施設”は 59.4％で「アンパンマンミュージアム」となっている。

12.2 旅行形態割合

（図 12-3）調査地別旅行形態割合（%）［ R3 年 ］

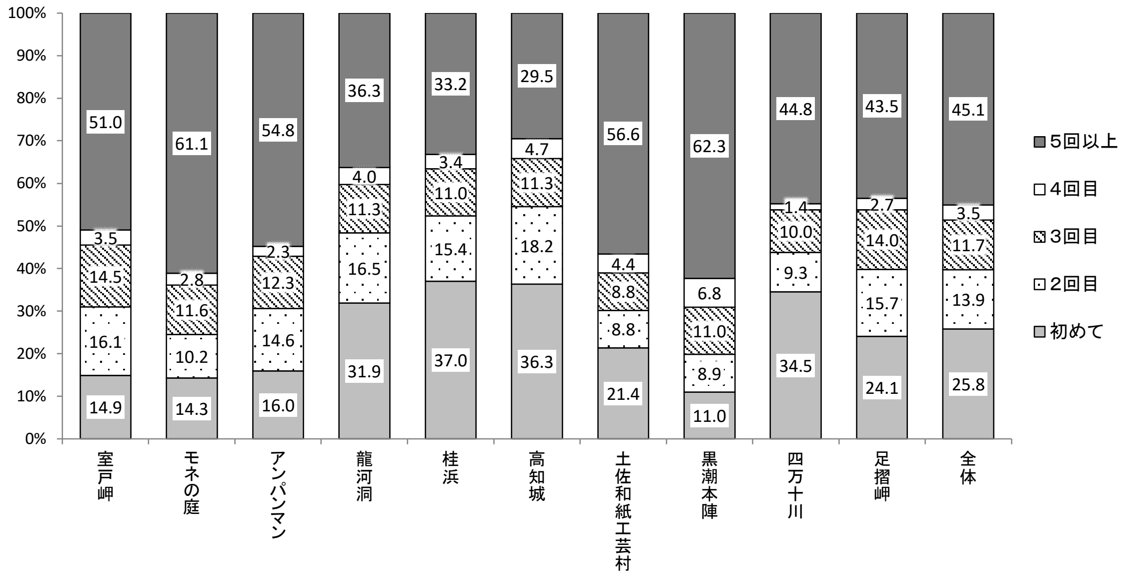


調査地別の旅行形態割合をみると、すべての調査地で「家族」が最も多く、次いで、室戸岬、高知城、土佐和紙工芸村、足摺岬は「１人」が、その他の調査地は「友人知人」が、それぞれ多くなっている。

旅行形態別に割合が最も多くなった調査地をみると、「１人」は 32.3％で高知城、「家族」は 93.6％でアンパンマンミュージアム、「友人知人」は 22.8％で四万十川、「団体」は 1.0％で桂浜、「その他」は 1.4％で黒潮本陣と四万十川となっている。

12.3 過去来県回数割合

（図 12-4）調査地別過去来県回数割合（%）［R3 年 ］



（表 12-5）過去来県回数割合（%）［　H30 年～R3 年 ］

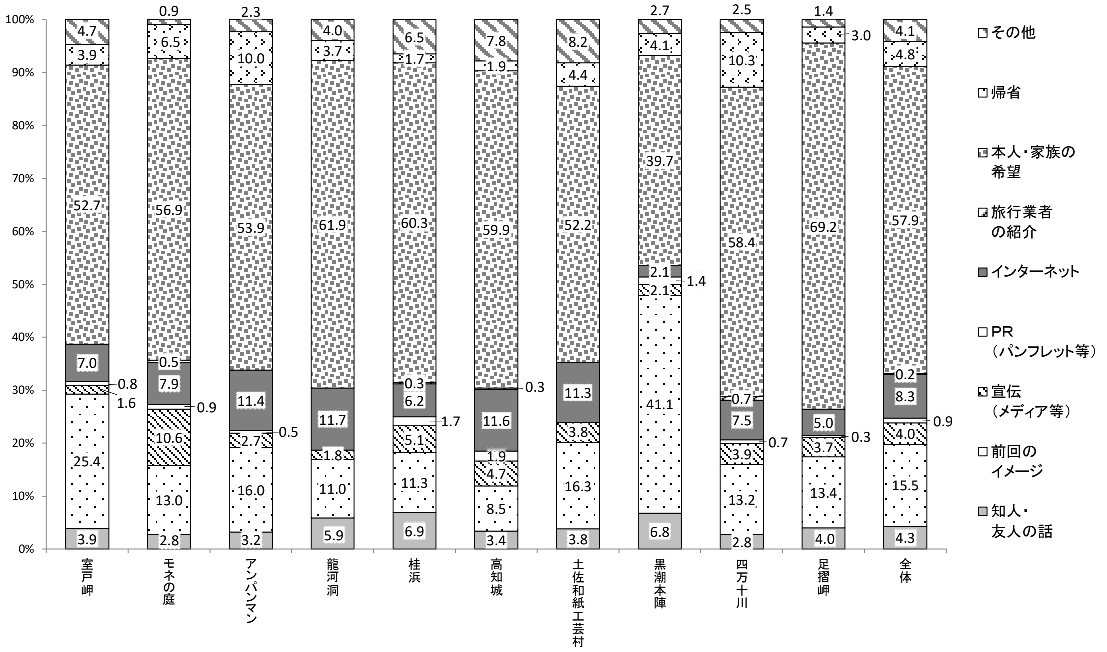
	初めて	2回目	3回目	4回目	5回以上
H30年	25.1	14.0	9.4	3.9	47.6
R元年	22.7	14.2	10.5	3.7	48.9
R2年	23.1	14.1	9.9	3.6	49.3
R3年	25.8	13.9	11.7	3.5	45.1

全体の過去来県回数は、「５回以上」が 45.1%と最も多く、次いで「初めて」が 25.8%、「２回目」が 13.9%、「３回目」が 11.7%、「４回目」が 3.5%と続いている。

来県回数別に割合が最も多くなった調査地をみると、「初めて」は 37.0%で桂浜、「２回目」は 18.2%で高知城、「３回目」は 14.5%で室戸岬、「４回目」は 6.8%で黒潮本陣、「５回以上」は 62.3%で黒潮本陣となっている。

12.4 動機割合

（図 12-6） 調査地別動機割合（%）［ R3 年 ］



（表 12-7） 調査地別動機割合（%）［ R3 年 ］

	知人・友人の話	前回のイメージ	宣伝（メディア等）	PR（パンフレット等）	インターネット	旅行業者の紹介	本人・家族の希望	帰省	その他
室戸岬	3.9	**25.4**	1.6	0.8	7.0	0.0	52.7	3.9	4.7
モネの庭	2.8	13.0	**10.6**	0.9	7.9	**0.5**	56.9	6.5	0.9
アンパンマン	3.2	16.0	2.7	0.5	11.4	0.0	53.9	**10.0**	2.3
龍河洞	5.9	11.0	1.8	0.0	**11.7**	0.0	**61.9**	3.7	4.0
桂浜	**6.9**	11.3	**5.1**	**1.7**	6.2	0.3	60.3	1.7	6.5
高知城	3.4	8.5	4.7	**1.9**	**11.6**	0.3	59.9	1.9	**7.8**
土佐和紙工芸村	3.8	16.3	3.8	0.0	11.3	0.0	52.2	4.4	**8.2**
黒潮本陣	**6.8**	**41.1**	2.1	1.4	2.1	0.0	39.7	4.1	2.7
四万十川	2.8	13.2	3.9	0.7	7.5	**0.7**	58.4	**10.3**	2.5
足摺岬	4.0	13.4	3.7	0.3	5.0	0.0	**69.2**	3.0	1.4
全体	4.3	15.5	4.0	0.9	8.3	0.2	57.9	4.8	4.1

※ 背景色＋太字は動機ごとの上位2位まで。

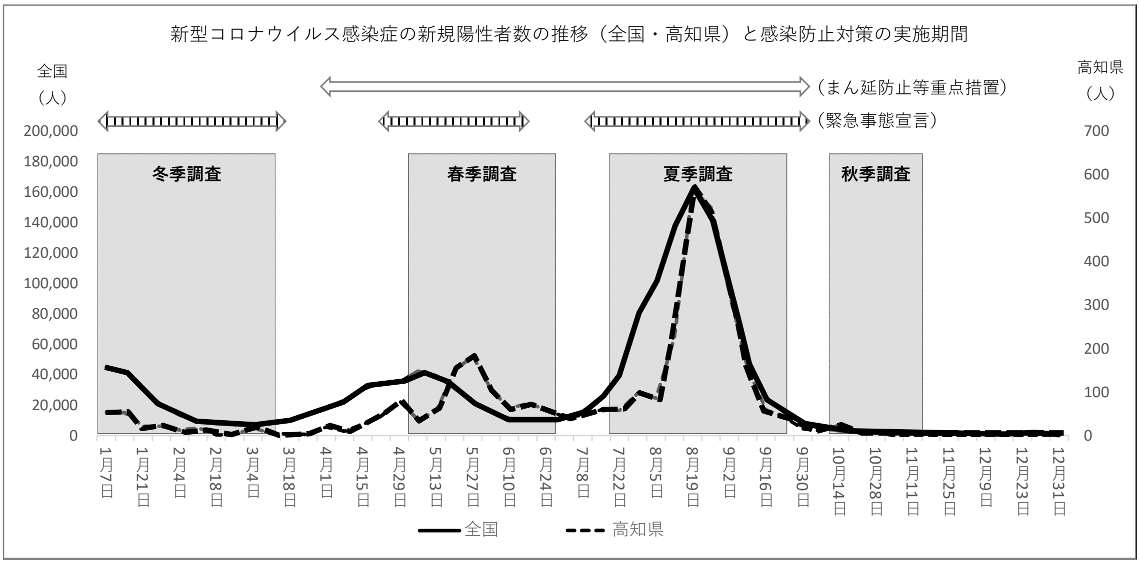
全体の動機割合をみると、「本人・家族の希望」が 57.9％と最も多く、次いで「前回のイメージ」が 15.5％、「インターネット」が 8.3％、「帰省」が 4.8％と続いている。

動機別に割合が最も多くなった調査地をみると、「知人・友人の話」は 6.9％で桂浜、「前回のイメージ」は 41.1％で黒潮本陣、「宣伝（メディア等）」は 10.6％でモネの庭、「ＰＲ（パンフレット等）」は 1.9％で高知城、「インターネット」は 11.7％で龍河洞、「旅行業者の紹介」は 0.7％で四万十川、「本人・家族の希望」は 69.2％で足摺岬、「帰省」は 10.3％で四万十川となっている。

13　＜参考＞委託事業者の所見

一昨年から続くコロナ禍の中、高知県への県外旅行者の入込数は苦戦を強いられている。令和３年を例にしても、４月には全国で再び感染が拡大。４都府県に３度目となる緊急事態宣言が発令。７月にはデルタ株により感染拡大するなか、一年の延期を経た東京オリンピック・パラリンピックが開催。しかし、11 月には新たな変異株・オミクロン株が確認されたことを受け、政府は外国人の新規入国禁止に踏み切るなど、新型コロナウイルス感染症に翻弄される一年となった。

一方、高知県では、宿泊旅行を対象に交通費をキャッシュバックする「高知観光リカバリーキャンペーン」の実施、10 月から 12 月にかけ JR グループによる大型観光キャンペーン「四国デスティネーションキャンペーン」、観光列車「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の運行などがあり、観光需要は本格的な回復までには至らないまでも、健闘したという印象を持っている。



今年度の観光客動向調査（以下、調査という）は、冬季・春季・夏季ともに首都圏を中心に緊急事態宣言が発令されている中での実施となり、特に夏季は高知県にまん延防止等重点措置の適用（8 月 27 日～9 月 12 日）されたことを受け、一時的な中断を余儀なくされるなど、昨年度に引き続き難しい状況下での対面調査となった。このような一年において遂行した今年度調査の分析結果を、旅行者の声なども参考にしながら報告する。

１．県内消費額に関する分析と考察

ここでは、県内消費額の変動に影響を与える要因について分析した結果とその説明、および考察を記載する。

旅行の主要な目的が「観光」と回答した県外旅行者（n=2,131）の、消費額と旅行者の行程や属性について、相関係数 r（２つのデータの関係の強弱を測る指標）を求めた結果は、表 13-1 のとおりである。

相関係数の見方の目安として用いられている尺度を参考に、この結果から得られる例を挙げると、「出発地からの距離」と「交通費」との間には強い正の相関があり、遠方から訪れる旅行者ほど交通費が多くなる傾向が強く、逆に負の相関がある「来県回数」と「出発地からの距離」に着目すれば、来県回数が多い旅行者ほど出発地からの距離が少ない（近い）傾向があることなどが分かる。

相関係数の大きさと相関の程度の尺度

$-1.0 \leqq r \leqq -0.7$	$-0.7 \leqq r \leqq -0.4$	$-0.4 \leqq r \leqq -0.2$	$-0.2 \leqq r \leqq 0.2$	$0.2 \leqq r \leqq 0.4$	$0.4 \leqq r \leqq 0.7$	$0.7 \leqq r \leqq 1.0$
強い負の相関	負の相関	弱い負の相関	ほとんど相関がない	弱い正の相関	正の相関	強い正の相関

（表 13-1）相関係数［ R3 年・観光目的 ］

		消費額の費目					行程		属性(※)			
		交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	県内宿泊数	立寄数	出発地からの距離	来県回数	同行者の人数	回答者の年代
消費額の費目	交通費	1										
	宿泊費	0.223	1									
	土産代	0.107	0.310	1								
	飲食費	0.277	0.430	0.340	1							
	その他	-0.010	0.107	0.032	0.140	1						
行程	県内宿泊数	0.338	0.524	0.240	0.627	0.136	1					
	立寄数	0.234	0.308	0.153	0.345	0.088	0.366	1				
属性（※）	出発地からの距離	0.736	0.276	0.132	0.350	0.005	0.357	0.272	1			
	来県回数	-0.352	-0.263	-0.126	-0.242	-0.026	-0.267	-0.263	-0.439	1		
	同行者の人数	-0.307	0.050	0.001	-0.062	0.058	-0.041	-0.020	-0.131	-0.076	1	
	回答者の年代	-0.040	-0.011	0.045	-0.016	-0.001	-0.028	-0.041	-0.048	0.274	-0.035	1

（※）「出発地からの距離」は、出発地の都道府県庁所在地を基準とした直線距離の概算値。
「来県回数」は、グループ全体で各個人の回答が得られている場合はグループの平均値。得られていない場合は回答者個人の回答値。

旅行者の行程「県内宿泊数」と「立寄数」、さらに属性の「出発地からの距離」は相互に弱い正の相関があり、一方が多ければ、もう一方も多くなるというように、互いに影響を及ぼしていることが分かる。

それとは逆に「来県回数」は県内消費額の「交通費」「宿泊費」「飲食費」、行程の「県内宿泊数」「立寄数」との間には弱い負の相関、「出発地からの距離」との間には負の相関がみられることから、高知県への来県が少ない旅行者ほど、県内消費額や県内宿泊数、立寄数が多くなる傾向があると考えられる。

上記で求めた相関係数を参考に、消費額に影響を与える傾向があると考えられる項目について重回帰分析（ある結果（目的変数）について、関連する複数の要因（説明変数）それぞれの影響度を数値化し、結果の予測を行う手法）を行った結果は、表 13-2 のとおりである。

なお、目的変数 y は「県内交通費・宿泊費・飲食費の合計)」、説明変数の x_1 は「県内宿泊数」、x_2 は「立寄数」、x_3 は「出発地からの距離」としている。また、重回帰式の当てはまりの良さを表す指標、補正 R2（自由度調整済み決定係数）は 0.57 とマーケティング関連データとしては、評価ができる水準となった。

（表 13-2）回帰分析［R3 年・観光目的 ］

回帰統計	
重相関 R	0.76073646
重決定 R2	0.57871997
補正 R2	0.57812578
標準誤差	11607.9774
観測数	2131

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%
切片	963.081786	614.581278	1.56705357	0.11725092	-242.16122	2168.32479
県内宿泊数（泊）	7811.15183	251.653984	31.0392536	8.619E-175	7317.63825	8304.6654
立寄数（ヶ所）	1580.39392	205.873584	7.67652603	2.4738E-14	1176.65937	1984.12848
出発地からの距離（km）	35.3312433	1.48402083	23.8077813	2.891E-111	32.4209598	38.2415267

この結果から重回帰式は、以下のように表すことができる。

$$y = 963 + 7{,}811x_1 + 1{,}580x_2 + 35x_3$$

※ 現地消費額 ＝ 963 ＋（7,811×県内宿泊数）＋（1,580×立寄数）＋（35×出発地からの距離）

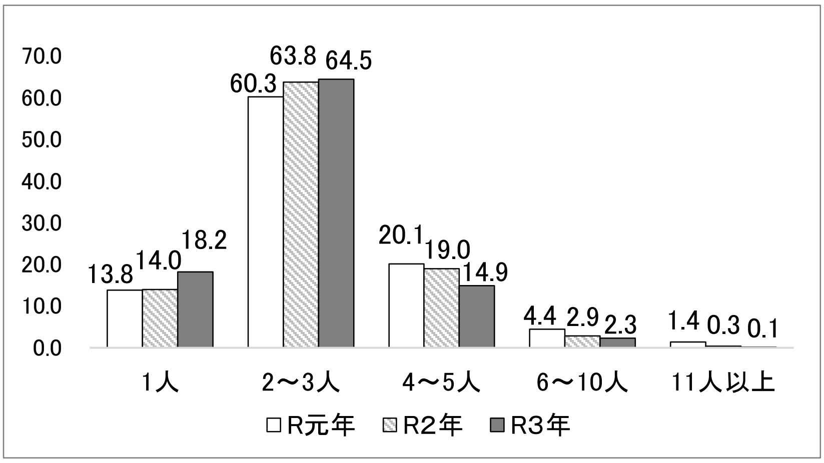
この重回帰式から、他の説明変数を固定した（変化させない）場合、現地消費額は県内宿泊数が１泊増えるごとに 7,811 円、立寄数が１ヶ所増えるごとに 1,580 円、出発地からの距離が１km 増えるごとに 35 円増加すると予測できる。

このことをベースにして今年度の調査結果を見ると、発地ブロック別入込割合で関東が 11.0%から 14.6%に増加（P20：表 4-1）、県内旅行日数の平均は 2.0 日から 2.1 日へ増加（P24：図 5-1）するなど、県内消費額（P35：図 10-1）が、R 元年 25,206 円、R２年 24,294 円、R３年 26,202 円と、昨年より若干上がったことの要因と考えられる。

２．コロナ禍の影響による旅のスタイルの変化

本項では、今年度調査の結果からコロナ禍のなかで感染対策をしながら旅行をする旅のスタイルについて報告する。

(図 13-3)同行者数割合（%）［ R 元年～R3 年 ］



前々年度から今年度調査までの同行者数割合を表した図 13-3 をみると、「一人旅」は 18.2%、「２～３人」は 64.5%と過去最大となった。一方で、「４～５人」は 14.9%、それ以上の人数は減少し、ここ３年では最小となっている。

これは「じゃらん宿泊旅行調査 2021」（リクルートじゃらんリサーチセンター調べ）と同傾向であり、全国的なトレンド、旅のスタイルといえる。同じように、夫婦の旅行割合が上昇した (25.1%→29.7%) ことも同調査では報告している。高知県の今年度調査で「２～３人」は 64.5%と過去最大となったことを考えれば、夫婦２人旅行の割合が高まったと推測できる。これも３密（密閉・密接・密集）を避けるというコロナ禍の影響とも考えられ、この傾向がしばらく続く可能性が高いといえる。

（表 13-4）人数別入込利用交通機関割合（%）［R3年 ］

	自家用車	レンタカー	バイク	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	その他
1人	42.0	4.7	20.5	8.9	0.2	17.9	0.0	4.9	0.9
2～3人	80.3	4.0	3.3	1.7	0.0	9.5	0.0	1.3	0.1
4～5人	88.3	3.0	3.0	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	0.3
6～10人	83.6	3.6	3.6	0.0	0.0	7.3	0.0	1.8	0.0
11人以上	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

続いて、人数別入込利用交通機関割合を見てみると、一人旅では自家用車、レンタカー、バイクを除く約 30%が公共交通機関を利用している。これは自家用車だけで大半を占める他の人数から見ても、大きな割合を占めているといえる。また、航空機利用も目立ち、遠距離からの旅行者が多いともいえる。

旅のスタイルとして一人旅の増加が、これからも増えると考えられるならば、受け入れ側として、MY 遊バスのように周遊できる二次交通の拡充、高知らしい交通機関である路面電車の PR（乗り方や停留所近くの見どころを案内）、海の風景が美しい土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線、その先にある阿佐海岸鉄道の DMV（デュアル・モード・ビークル）など、移動しながら実は観光を楽しんでいるというコースづくりや、歴史や文化、レジャーなど体験メニューの積極的な紹介などといった対応が求められる。１人で旅行に来ても満足~~が~~できることで、リピーターの獲得へとつなげていく。

３. 高知の観光素材の強みを、さらに磨いていく。

（表 13-5）旅行形態別の観光目的割合（%）［R3年 ］※上位3位に色付け

	自然見物町歩き	休養慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏霊場巡り	買い物	名所旧跡観光施設	なんとなく	ワーケーション	その他
1人	20.9	2.2	5.5	3.0	0.6	13.8	9.9	0.0	19.6	24.2	0.0	0.3
家族	28.1	5.5	0.7	5.2	0.4	22.0	4.7	3.2	26.4	3.9	0.0	0.0
友人・知人	24.2	1.9	0.8	5.2	0.3	33.7	2.2	0.3	17.7	13.9	0.0	0.0
団体	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	30.0	0.0	0.0	20.0	0.0	30.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
全体	26.3	4.3	1.5	4.9	0.4	22.7	5.1	2.1	23.7	8.9	0.0	0.1

（表 13-6）発地ブロック別の観光目的割合（%）［R3年 ］※上位3位に色付け

	自然見物町歩き	休養慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏霊場巡り	買い物	名所旧跡観光施設	なんとなく	ワーケーション	その他
北海道・東北	13.6	0.0	0.0	4.6	0.0	27.3	13.6	0.0	22.7	18.2	0.0	0.0
関東	29.7	4.0	4.7	4.0	0.7	26.0	1.7	0.0	24.7	4.0	0.0	0.7
北陸・新潟	26.7	6.7	0.0	0.0	0.0	20.0	6.7	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0
甲信・東海	30.0	4.0	1.0	5.0	0.0	16.0	4.0	0.0	28.0	12.0	0.0	0.0
近畿	22.2	4.8	1.5	7.7	0.2	30.8	3.8	1.5	21.4	6.1	0.0	0.2
中国	26.5	3.8	0.3	4.1	1.4	23.0	4.1	0.7	27.2	8.9	0.0	0.0
四国	27.1	4.8	1.0	3.2	0.1	16.3	7.8	4.6	22.9	11.9	0.0	0.3
九州・沖縄	33.3	1.2	0.0	6.2	1.2	16.1	3.7	0.0	24.7	13.6	0.0	0.0

今年度調査の結果から、観光の主な目的の割合をみると、旅行形態別でも発地ブロック別でも同じような傾向であり、高知県内での観光の強みは「自然見物・町歩き」、「食べ物」、「名所旧跡・観光施設」であることがわかる。

これら３つは県外旅行者が高知に期待している要素ともいえる。それぞれの強みに磨きをかけつつ、「自然見物・町歩き×食」「名所旧跡・観光施設×食」というように、自然や食、歴史文化を組み合わせたモデルコース等をさらに発信していく必要がある。

調査地でも、県外旅行者から「観光スポットの近くにレストラン・食事処があればもっといいと思う」、「飲食店マップ・パンフレットがあれば良い」などといった声をよく聞く。そこをつないであげることで、消費額、滞在時間の増加につながっていく。

令和５年春からは牧野富太郎博士をモデルにした連続テレビ小説「らんまん」が放送されることが決定し、すでに県内観光団体・施設は動き出している。令和４年は牧野富太郎博士や自然・花に関わる地域や施設にスポットが当たるだろうから、それにご当地グルメや歴史文化を組み合わせながら、多面的な観光を PR できるかが鍵になると考えられる。

最後になるが、年間を通じて調査地では「ひろめ市場の雰囲気が高知らしく感じる」、「居酒屋では地元の人と仲良くなれるし、友好的に接してくれる」、「日曜市のおばちゃんの対応が良かった」など、高知に住む地元民と触れ合うことで好印象を持つ旅行者の声をよく聞く。まさに高知県民そのものが観光資源のひとつであり、持続可能な観光素材であることを認識して、今後の高知県観光振興につなげてあげてほしいと思っている。

別紙１

高知県観光客アンケート調査票

Ｑ1．あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、高知県内にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

（都道府県名：　　　　　　　　　　　　）　　　海外の場合（国名：　　　　　　　　　　　）

高知県内の場合
（市町村名　　　　　　　）

Ｑ2．あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ１つだけ

性別　：　１．男性　　　２．女性
年齢　：　１．10 歳未満　２．10 歳代　３．20 歳代　４．30 歳代　５．40 歳代
　　　　　６．50 歳代　７．60 歳代　８．70 歳代　９．80 歳以上

Ｑ3．今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※１つだけ
宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。
また、県内ではどの地域の、どのような施設に何泊するかをご記入下さい。※いくつでも

１．日帰り　２．宿泊

宿泊数＿＿泊　→　そのうち県内＿＿泊　⇒　県内宿泊施設数＿＿施設（宿泊した施設の数）

＜県内宿泊施設＞
１．実家や知人・親戚宅（　　）泊　　２．旅館（　　）泊
３．ホテル（　　）泊　　４．ペンション・民宿（　　）泊
５．保養所・研修所（　　）泊　　６．キャンプ場（　　）泊
７．（ｷｬﾝﾌﾟ場以外の）車中泊・交通機関内での宿泊（　　）泊
８．別荘・ﾘｿﾞｰﾄﾏﾝｼｮﾝ（　　）泊　　９．会員制の宿泊施設（　　）泊
10．ユースホステル・ライダーズイン（　　）泊　　11．公共の宿（　　）泊
12．その他（　　）泊

＜県内宿泊場所＞
１．東部地域（東洋町～芸西村）（　　）泊　　２．中央東地域（香南市～南国市）（　　）泊
３．中央地域（高知市）（　　）泊　　４．中央西地域（いの町～仁淀川町）（　　）泊
５．高幡地域（須崎市～四万十町）（　　）泊　　６．幡多地域（黒潮町～大月町）（　　）泊

Ｑ4．今回のご旅行の主要な目的は何ですか。※１つだけ

１．ビジネス
２．観光

「２　観光」を選んだ場合、今回のご旅行の主な目的を１つ教えて下さい。
01　自然見物・町歩き　02　休養・慰安　03　祭り・イベント
04　登山・アウトドア・キャンプ　05　スポーツ（プロ野球キャンプ・観戦など）
06　食べ物（味覚・酒）　07　神仏・霊場巡り　08　買い物
09　名所旧跡・観光施設などの見学・行楽　10　なんとなく（ドライブ等含む）
11　ワーケーション　12　その他（　　　　　　）

３．帰省・知人訪問
４．（１～３のどれでもない）その他

Ｑ5．今回のご旅行のきっかけを教えて下さい。

１．知人・友人の話　２．前回のイメージ　３．宣伝（TV・ラジオ・雑誌等）
４．ＰＲ（パンフレット・キャンペーン等）　５．インターネット（携帯電話含む）
６．旅行業者の紹介・ツアー参加　７．来たかった・家族の希望
８．帰省　９．その他

Q６．今回のご旅行の企画・手配について教えて下さい。

１．自分で旅行プランを立てて、宿泊・交通機関なども自分で手配した
２．旅行プランを決めて、宿泊や高知への往復には旅行代理店のフリープランを使っている
３．旅行代理店でコースが決められている添乗員付きの旅行プランを使っている

Q７．あなたも含めて、何人での、どなたと一緒の旅行ですか。<u>※子供や乳幼児も含む</u>

（　　　　）人

２人以上の場合
→ １．家族　　２．友人　　３．職場・学校等の団体旅行　　４．その他

Q８．ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はＱ７と一致

１．知らない　２．<u>知っている</u>→１回目の人数（　　　）人、２回目の人数　（　　　）人
３回目の人数（　　　）人、４回目以上の人数（　　　）人

Q９．（県外にお住まいの方のみお答え下さい）

あなたは、高知県の訪問が何回目ですか。

１．はじめて　　２．２回目　　３．３回目以上（　　　　回目）

Q10．（県外にお住まいの方のみお答え下さい）

ご一緒のみなさん全員の、高知県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はＱ７と一致

１．知らない　２．<u>知っている</u>→１回目の人数（　　　）人、２回目の人数　（　　　）人
３回目の人数（　　　）人、４回目以上の人数（　　　）人

Q11．今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。<u>※観光地は一覧表より、交通機関は下表より番号をお選び下さい。</u>

また、この県に訪れる前・後に立ち寄った（立ち寄る予定の）都道府県があれば記入下さい。

高知県までの主な交通機関〔　　　〕　高知県内での主な交通機関〔　　　〕

ここに来る前にいた場所　　現在地

居住地 → □ → □ → □ → □ → □ → 調査地点

交通機関〔　〕　交通機関〔　〕　交通機関〔　〕　交通機関〔　〕　交通機関〔　〕　交通機関〔　〕

現在地　　これから行く予定の場所

調査地点 → □ → □ → □ → □ → □ → 居住地

交通機関〔　〕　交通機関〔　〕　交通機関〔　〕　交通機関〔　〕　交通機関〔　〕　交通機関〔　〕

【表】交通機関

①ＪＲ新幹線　②ＪＲ在来線　③私鉄・地下鉄　④モノレール　⑤－１貸切バス
⑤－２観光バス（ＭＹ遊バス等含む）　⑥高速バス　⑦市内バス・路線バス
⑧路面電車　⑨タクシー・ハイヤー　⑩レンタカー　⑪自家用車、社用・公用車
⑫飛行機　⑬フェリー　⑭バイク　⑮その他

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入下さい

ここに来る前にいた県　　現在地　　これから行く予定の県

居住地 → 県 → 県 → 県 → 当県 → 県 → 県 → 県 → 居住地

交通機関（　　）　交通機関（　　）　交通機関（　　）　　交通機関（　　）　交通機関（　　）　交通機関（　　）

【表】交通機関

①ＪＲ新幹線　②ＪＲ在来線　③私鉄・地下鉄　④モノレール　⑤－１貸切バス
⑤－２観光バス（ＭＹ遊バス等含む）　⑥高速バス　⑦市内バス・路線バス
⑧路面電車　⑨タクシー・ハイヤー　⑩レンタカー　⑪自家用車、社用・公用車
⑫飛行機　⑬フェリー　⑭バイク　⑮その他

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えて下さい。
<u>１人当たりの費用</u>を、下欄の項目別にご記入下さい。

※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入

※ 今回の旅行がパック旅行である場合、費用が<u>県内のみ</u>か、<u>県外分を含む</u>かを選択

※ □←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用	使用費用
①交通費	（県内分）　円	（県外分）　円
②宿泊費	（県内分）　円	
③土産代	（県内分）　円	
④飲食費	（県内分）　円	
⑤入場料	（県内分）　円	
⑥その他	（県内分）　円	
⑦パック料金		円 □県内分のみ　もしくは　□県外分含む

Q13. ご意見・ご感想（他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせ下さい）

※ 冬期は特に、この季節に高知へ来られた理由、高知の魅力など（冬季対策の参考意見として）をお聞かせ下さい

※調査票コード

	都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
1. 観_共通_日				:	

・高知県では、高知県観光キャンペーンの取組の中で、「龍馬パスポート事業」を実施しています。
・また、観光客の満足度向上のため、「おもてなしタクシー」の取組を進めています。

Q1 「龍馬パスポート」をご存知ですか。
1 出発前から知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった

Q2 「龍馬パスポート」をお持ちですか。(Q2 で 1 または 2 と答えた方のみ。)
1 持っている(パスポート種別:1 青 2 赤 3 ブロンズ 4 シルバー 5ゴールド)
2 現在申請書にスタンプを集めている。 3 持っていない

Q3 「おもてなしタクシー」をご存じですか。
1 知っている 2 知らなかった

Q4 「おもてなしタクシー」を利用したことがある方にお聞きします。
「おもてなしタクシー」の接客マナーについて
1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 悪い 5 大変悪い
【理由】( )

・高知県では、関係団体と連携して新型コロナウイルス感染拡大防止のガイドライン等の遵守に努めています。

Q5 観光施設(屋内)における感染防止対策はどうでしたか。
1 大変良い 2 良い 3 普通 4 悪い 5 大変悪い 6 今回は利用なし
特に印象に残った施設( )

Q6 体験型観光(ガイド付きのプログラム等)における感染防止対策はどうでしたか。
1 大変良い 2 良い 3 普通 4 悪い 5 大変悪い 6 今回は利用なし
特に印象に残った事業者( )

■アフターコロナの高知観光について
Q7 今後、1~2年の間に行ってみたい旅行ジャンルは何ですか。(高知県内には限りません)
01 自然観光 02 温泉旅行 03 グルメ 04 歴史・文化観光
05 海浜リゾート 06 テーマパーク 07 都市観光 08 町並み探索
09 ロングステイ 10 ショッピング 11 世界遺産巡り 12 和風旅館
13 リゾートホテル 14 動物園・水族館 15 観光列車旅行 16 高原リゾート
17 おしゃべり旅行 18 芸術鑑賞 19 その他( )
理由( )

Q8 コロナの状況を踏まえ、旅行先を選ぶ際に重視する要素は何ですか。
自由回答( )

Q9 コロナの状況を踏まえ、他県と比較して高知県に優位性があると思う観光地はどこですか。
自由回答( )

Q10 高知県でのワーケーションに関心がありますか。
※ 観光地やリゾート地でテレワーク(リモートワーク)を活用し、働きながら休暇をとる過ごし方
1 関心がある 2 関心が無い 3 ワーケーションを知らなかった

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

Ⅳお客様の声アンケート

●概　要

県内の観光施設、宿泊施設など 175 施設の協力のもと、旅行中の満足度を調査する「お客様の声アンケート」ハガキを配布し、令和３年３月～令和４年２月に返信された観光客からの声を集計したものである。

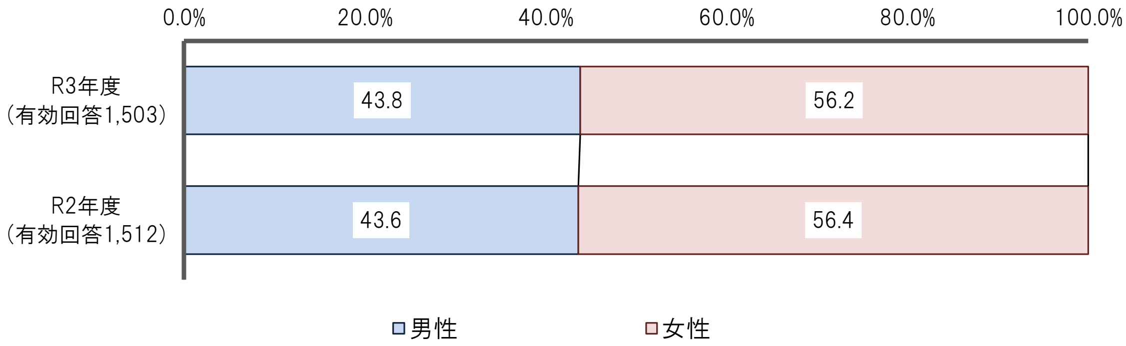
返信総数	令和３年度	1,608 通	（春 423 件、夏 324 件、秋 496 件、冬 365 件）
	令和２年度	1,575 通	（春 156 件、夏 493 件、秋 679 件、冬 247 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の合計が 100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100%以上になる場合がある。また、未回答の数はグラフには含まない。

１．「お客様の声」回答者

1-1.　男女別割合

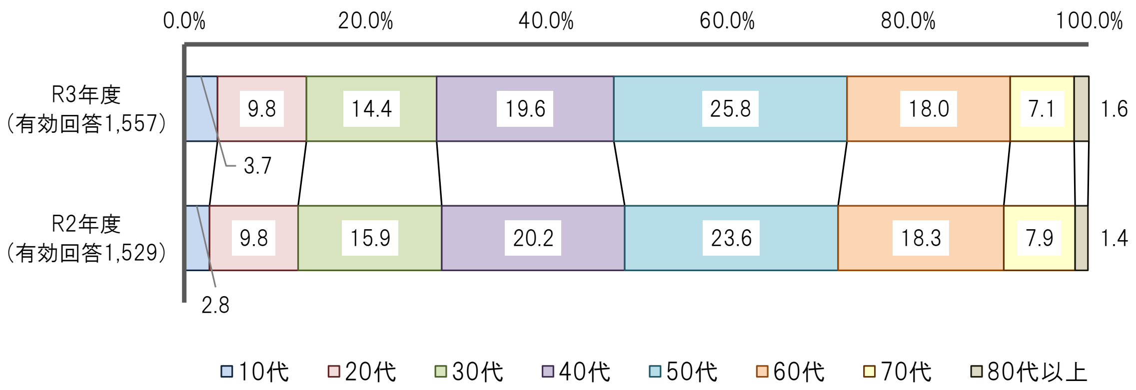
	男性	女性	未回答	合計
R3年度	659	844	105	1,608
R2年度	659	853	63	1,575



返信されたアンケートハガキの男女別割合は、男性 659 件（43.8%）、女性 844 件（56.2%）と女性の割合が多くなっている。前年度と比べ、男性の割合が 0.2 ポイント増加となっている。

1-2.　　年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
R3年度	57	152	224	305	402	281	111	25	51	1,608
R2年度	43	150	243	309	361	280	121	22	46	1,575

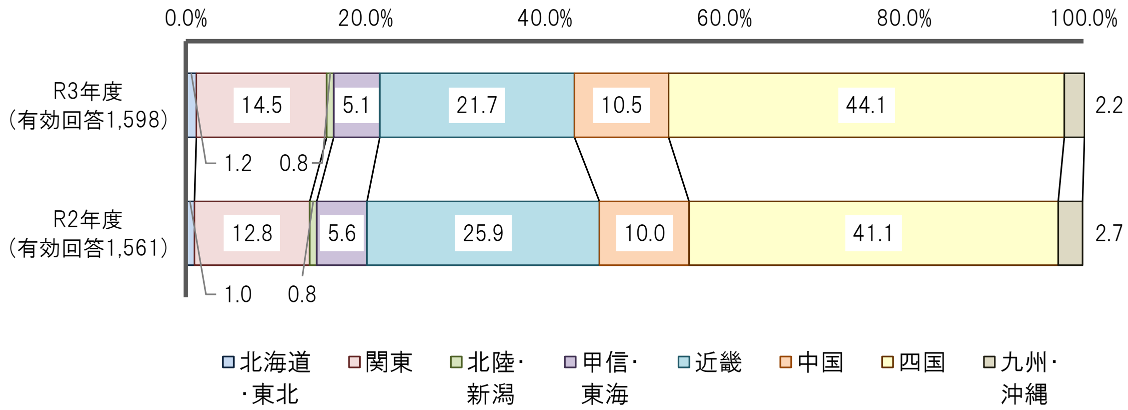


年代別割合は、50 代が 402 件(25.8%)と最も多く、次いで 40 代が 305 件(19.6%)、60 代が 281 件(18.0%)、30 代が 224 件(14.4%)となっており、その他の年代は 10%未満となっている。

前年度と比べ、50 代が 2.2 ポイント、10 代が 0.9 ポイントの増加、30 代が 1.5 ポイント、70 代が 0.8 ポイントの減少などとなっている。

1-3.　出発地

	北海道・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
R3年度	19	231	12	81	347	168	705	35	10	1,608
R2年度	16	200	12	88	405	156	642	42	14	1,575

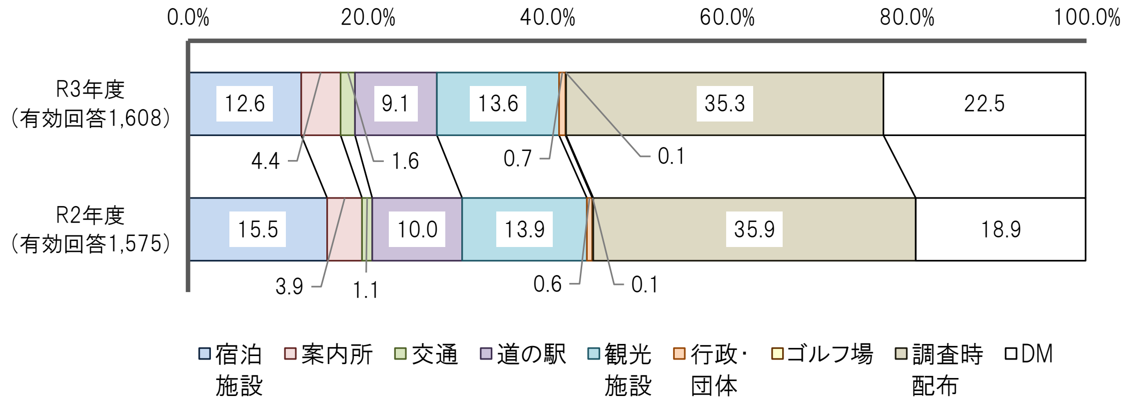


出発地ブロック割合は、四国が 705 件で(44.1%)と最も多く、次いで近畿が 347 件(21.7%)、関東が 231 件(14.5%)、中国が 168 件(10.5%)と続いており、その他の出発地ブロックは 10%未満となっている。

前年度と比べ、四国が 3.0 ポイント、関東が 1.7 ポイントの増加、近畿が 4.2 ポイント、甲信・東海と九州・沖縄が 0.5 ポイントの減少などとなっている。

1-4.　返信されたハガキの設置箇所

	宿泊施設	案内所	交通	道の駅	観光施設	行政・団体	ゴルフ場	調査時配布	DM	合計
R3年度	202	70	26	147	219	12	2	568	362	1,608
R2年度	244	62	17	158	219	10	2	566	297	1,575



返信されたハガキは、調査時配布が 568 件(35.3%)と最も多く、次いで龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが 362 件(22.5%)、観光施設が 219 件(13.6%)、宿泊施設が 202 件(12.6%)と続いており、その他の設置箇所からの返信は 10%未満となっている。

前年度と比べ、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが 3.6 ポイント、案内所と交通が 0.5 ポイントの増加、宿泊施設が 2.9 ポイント、道の駅が 0.9 ポイントの減少などとなっている。

２．「お客様の声」満足度

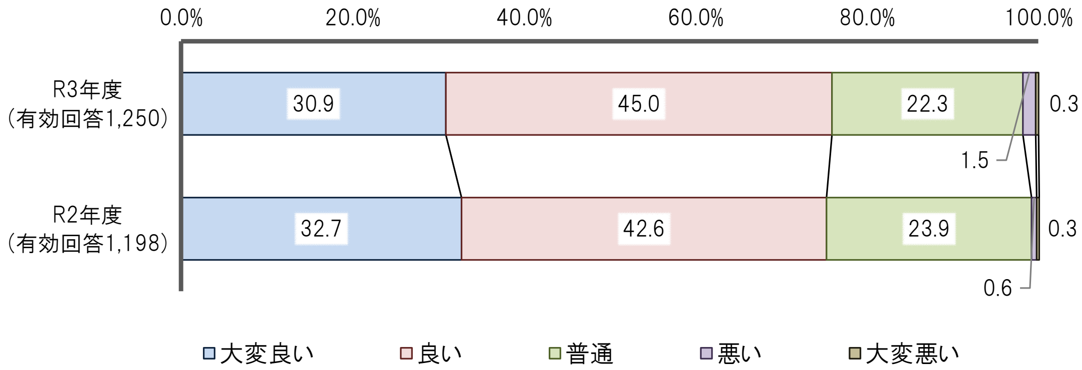
＊平均点数について

大変満足＝5、満足＝4、やや満足＝3、やや不満＝2、不満＝1　として算出している。

5 点満点で点数が高いほど、満足度が高くなる。

2-1.　観光案内所の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R3年度	386	562	279	19	4	358	1,608	4.05
R2年度	392	510	286	7	3	377	1,575	4.07



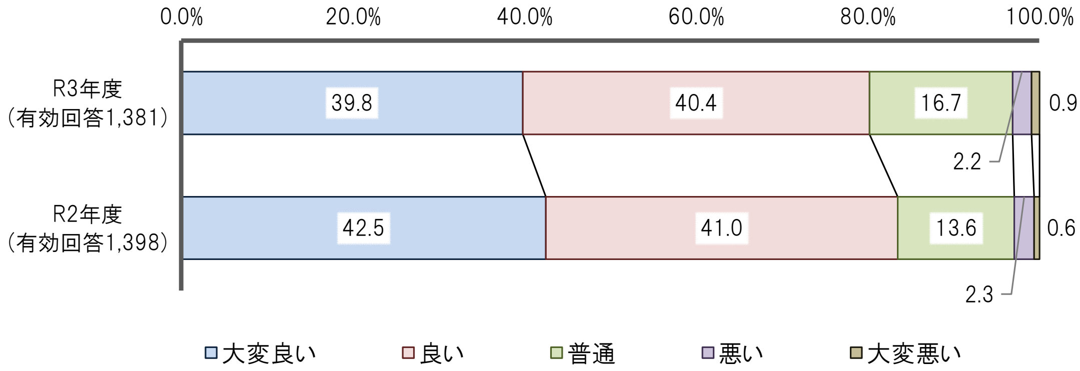
観光案内所の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 948 件(75.9%)、“普通”が 279 件(22.3%)、“悪い”と“大変悪い”が合計 23 件(1.8%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.02 ポイント減少の 4.05 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「親切・丁寧な対応だった」「情報・パンフレットが豊富」「分かりやすく案内してもらえた」「施設がきれい」「笑顔や明るい挨拶など接客態度が良かった」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「営業日のはずなのに閉まっている・人がいない」「スタッフが地域の情報を知らない」「スペースが狭く、物品販売も少ない」「基本的な挨拶・対応ができていない」などのご指摘が寄せられている。

2-2.　宿泊先の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R3年度	550	558	231	30	12	227	1,608	4.16
R2年度	594	573	190	32	9	177	1,575	4.22



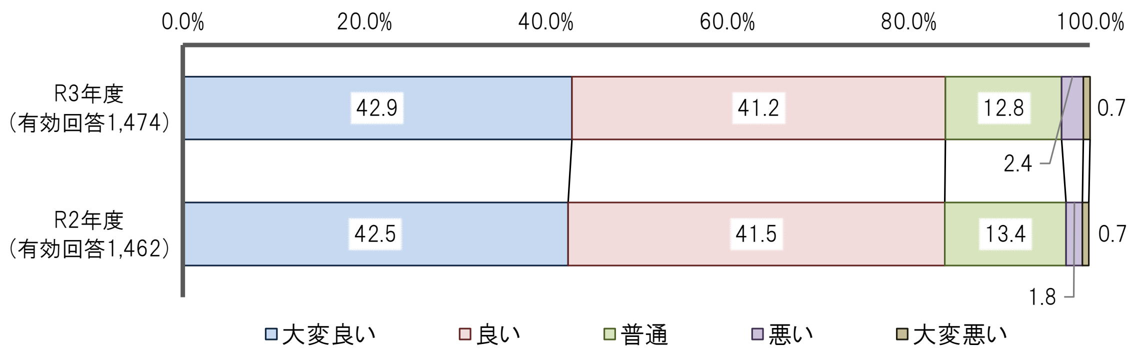
宿泊先の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 1,108 件(80.2%)、“普通”が 231 件(16.7%)、“悪い”と“大変悪い”が合計 42 件(3.1%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.06 ポイント減少の 4.16 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「きれい・清潔感がある」「料理・食事・朝食がおいしい」「温泉・露天風呂が良かった」「親切・丁寧な接客だった」「様々なサービスが良かった」「景色・眺望が良い」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「施設の老朽化や設備の不具合・不備」「接客態度・対応が良くない」「清潔感がない・清掃不足」「食事内容が期待外れ」「近くに駐車場がない」などのご指摘があった。

2-3.　食事処・料理店の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R3年度	632	607	189	35	11	134	1,608	4.23
R2年度	622	607	196	27	10	113	1,575	4.23



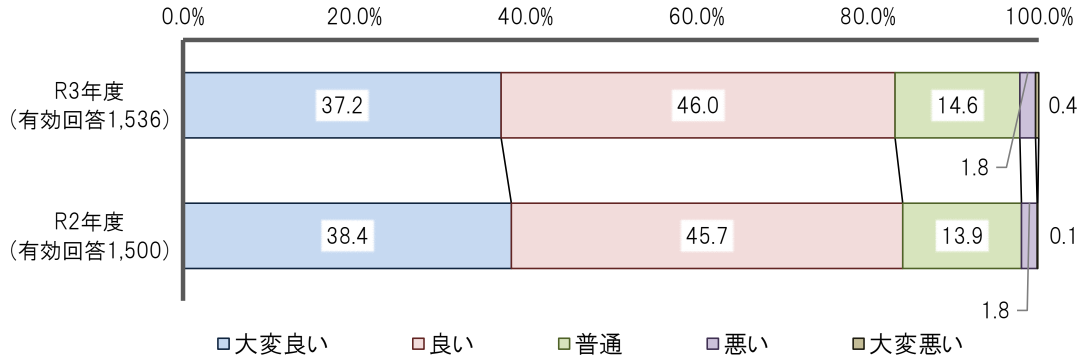
食事処・料理店の満足度では、“大変良い” と “良い” の回答が合計 1,239 件(84.1%)、“普通” が 189 件(12.8%)、“悪い” と “大変悪い” が合計 46 件(3.1%)となっている。平均点は前年度と比べ、増減なしの 4.23 点となっている。

“大変良い” や “良い” と回答したお客様からは、「料理のおいしさ」に加えて、「カツオのタタキ・ご当地丼など地元グルメが味わえた」「安い・手ごろな値段だった」「ボリュームが多かった」「食材が新鮮」「接客が親切・丁寧」「活気があり、楽しい雰囲気」などの理由が多く挙げられている。

一方で “悪い” や “大変悪い” と回答したお客様からは、「感染防止対策が不十分だと感じた」「口に合わなかった」「内容に比べて割高感がある」「閉店・売り切れが早すぎる」「接客態度・対応が良くなかった」などのご指摘があった。

2-4.　観光施設の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R3年度	572	706	224	28	6	72	1,608	4.18
R2年度	576	686	209	27	2	75	1,575	4.20



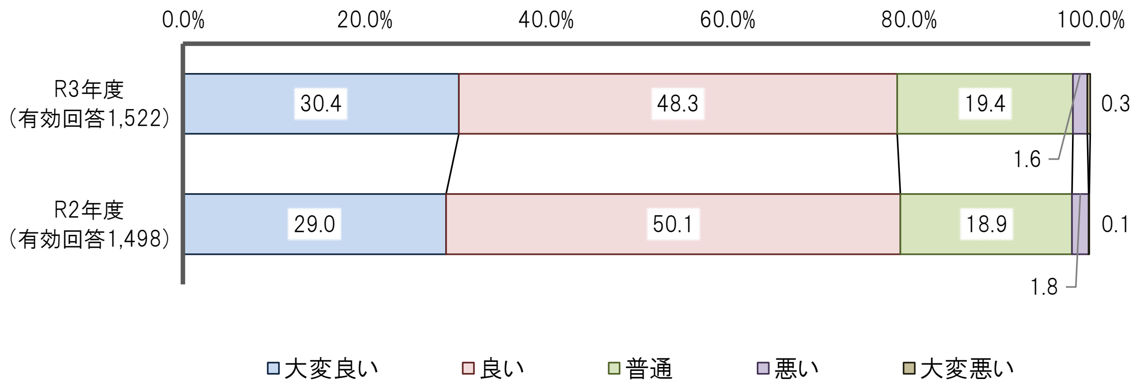
観光施設の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,278件(83.2%)、“普通”が224件(14.6%)、“悪い”と“大変悪い”が合計34件(2.2%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.02ポイント減少の4.18点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「素晴らしい・美しい自然景観」「大人と子どもも楽しめた」「展示内容が良かった・楽しかった」「体験プログラムが楽しかった」「ボランティアガイド・スタッフの説明が丁寧で良かった」「スタッフの対応が親切・丁寧だった」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「急勾配や階段が多く、体力的に高齢者には厳しい」「駐車場やアクセスなど交通事情が良くない」「施設自体に魅力が感じられなかった」などのご指摘があった。

2-5.　観光施設の美化の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R3年度	462	735	295	25	5	86	1,608	4.07
R2年度	435	751	283	27	2	77	1,575	4.06



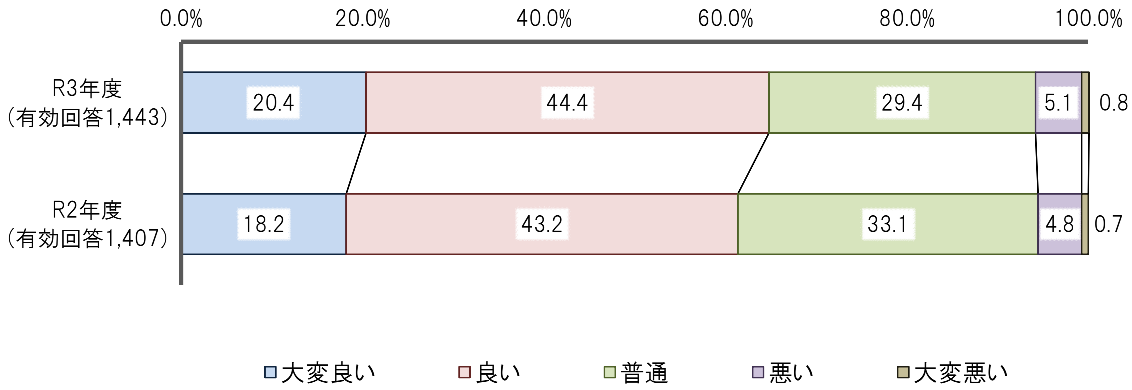
観光施設の美化の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 1,197 件(78.7%)、“普通”が 295 件(19.4%)、“悪い”と“大変悪い”が合計 30 件(1.9%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.01 ポイント増加の 4.07 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「清掃・手入れが行き届いている」「落ちているゴミ一つない」「感染防止対策がしっかりなされていた」などの理由が主に挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「施設・設備の老朽化が目立つ」「清掃不足・ゴミが落ちていた」などのご指摘があった。

2-6.　公衆トイレの快適性についての満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R3年度	295	640	424	73	11	165	1,608	3.79
R2年度	256	608	466	67	10	168	1,575	3.73



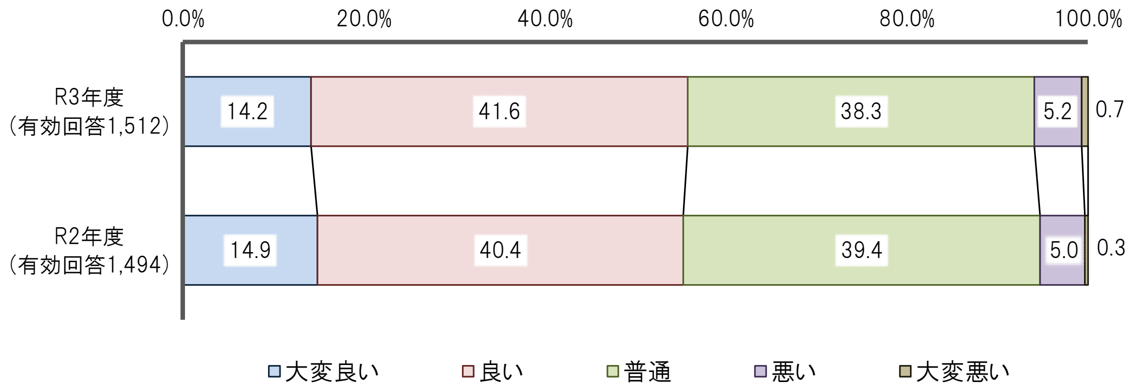
公衆トイレの快適性についての満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 935 件(64.8%)、“普通”が 424 件(29.4%)、“悪い”と“大変悪い”が合計 84 件(5.9%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.06 ポイント増加の 3.79 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「どこもきれいだった」「清掃が行き届いている」「新しく快適」「ウォシュレットが設置されている」「設置場所・個室が多い」などの理由が主に挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「汚れが目立つ」「古い」のほか、「和式が多い」「暗い」「設置数が少ない」などのご指摘があった。

2-7.　案内標識の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R3年度	214	629	579	79	11	96	1,608	3.63
R2年度	223	604	588	75	4	81	1,575	3.65



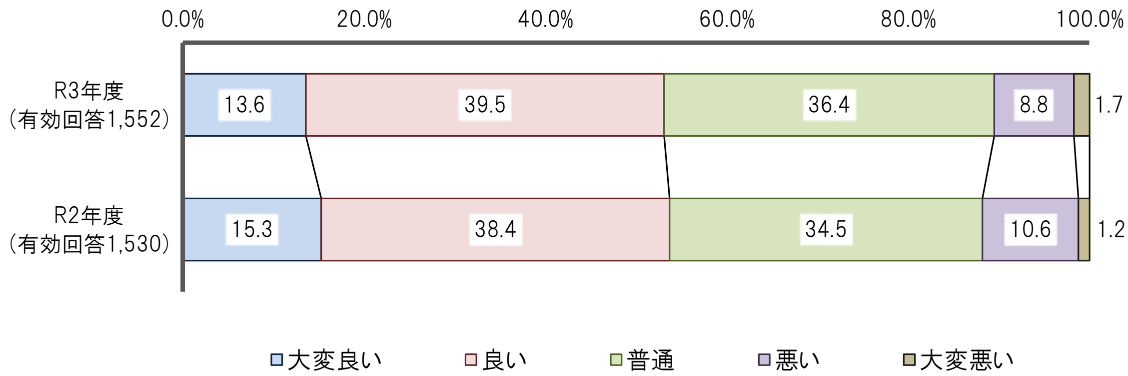
案内標識の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計843件(55.8%)、“普通”が579件(38.3%)、“悪い”と“大変悪い”が合計90件(5.9%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.02ポイント減少の3.63点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「分かりやすい」「標識・看板が大きく見やすい」「困ること・迷うことはなかった」「道の駅など至るところに地図があり分かりやすい」「イラスト付きの案内が楽しい」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「分かりにくい」「設置数が少ない」「案内看板が小さい」「古いものや壊れている標識がある」などのご指摘があった。

2-8.　高知の道の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R3年度	211	613	565	136	27	56	1,608	3.54
R2年度	234	587	528	162	19	45	1,575	3.56



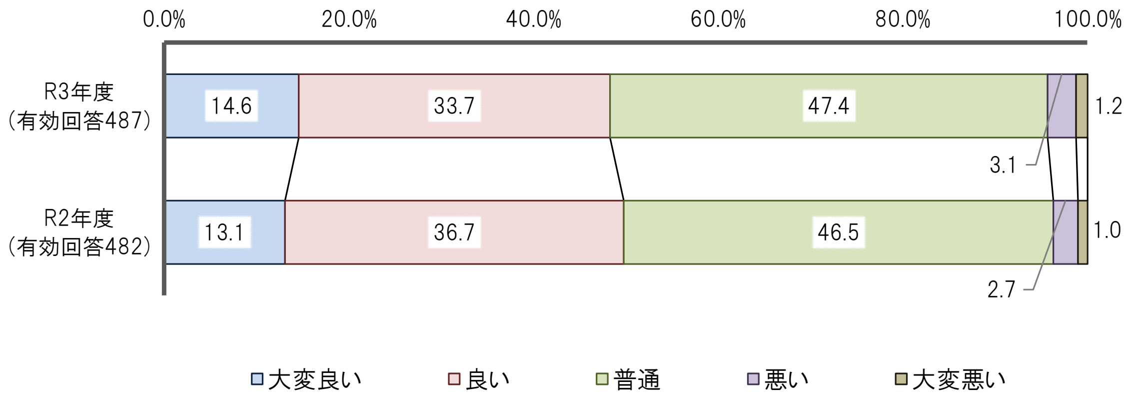
高知の道の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 824 件(53.1%)、“普通”が 565 件(36.4%)、“悪い”と“大変悪い”が合計 163 件(10.5%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.02 ポイント減少の 3.54 点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「道幅が広く・信号が少なく走りやすい」「高速道路の整備が進んでいる」「高速道路の無料区間が多くて便利」「景色・眺めが良い」「渋滞が少ない」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「(中山間地域・四万十川や仁淀川流域で) 道幅が狭い」「(県西・東部で) 高速道路が途切れている」「路面状態が悪い」「暗くて怖かった」などのご指摘があった。

2-9.　タクシーの接客マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R3年度	71	164	231	15	6	1121	1,608	3.57
R2年度	63	177	224	13	5	1093	1,575	3.58



タクシーの接客マナーの満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 235 件(48.3%)、“普通”が 231 件(47.4%)、“悪い”と“大変悪い”が合計 21 件(4.3%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.01 ポイント減少の 3.57 点となっている。

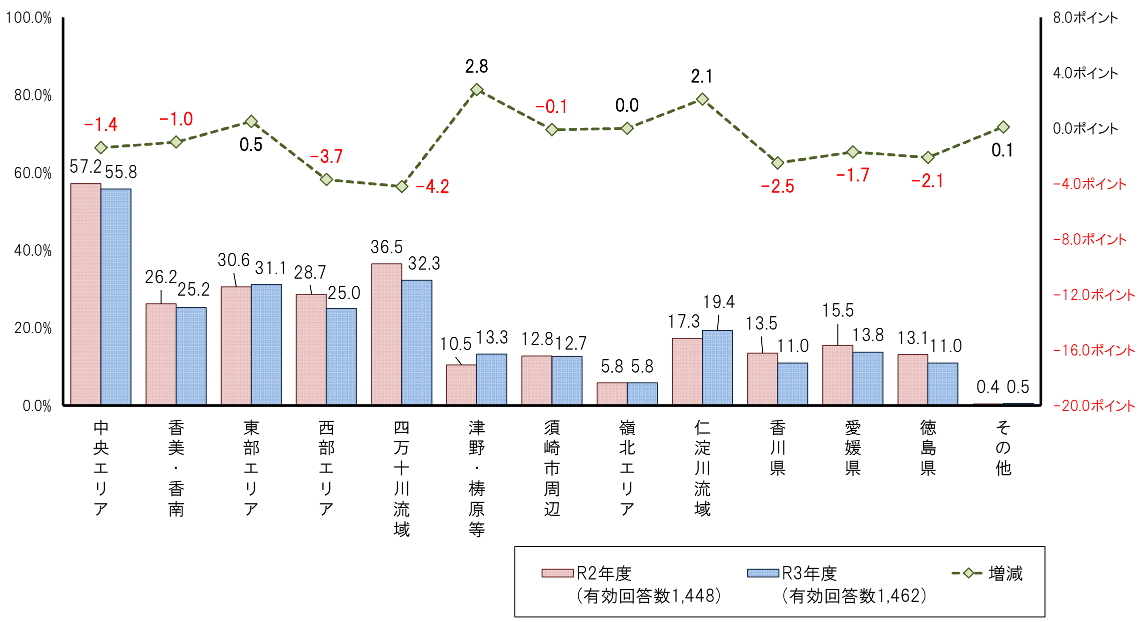
“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「親切・丁寧な対応だった」「気さくな人柄・明るい印象だった」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「運転マナーが悪い」「無愛想・会話がほとんどなかった」「遠回りされた」「近距離利用を嫌がられる」「車内がタバコ臭い」などのご指摘があった。

2-10.　お客様が訪れた地域

	中央エリア	香美・香南	東部エリア	西部エリア	四万十川流域	津野・梼原等	須崎市周辺	嶺北エリア	仁淀川流域	香川県	愛媛県	徳島県	その他	未回答
R3年度	816	368	454	365	472	194	185	85	284	161	202	161	8	146
R2年度	828	380	443	415	528	152	186	84	250	195	224	190	6	127

（複数回答あり）



お客様が訪れた地域は、「中央エリア」が 816 件(55.8%)と最も多く、次いで「四万十川流域」が 472 件(32.3%)、「東部エリア」が 454 件(31.1%)、「香美・香南」が 368 件(25.2%)、「西部エリア」が 365 件(25.0%)となっている。

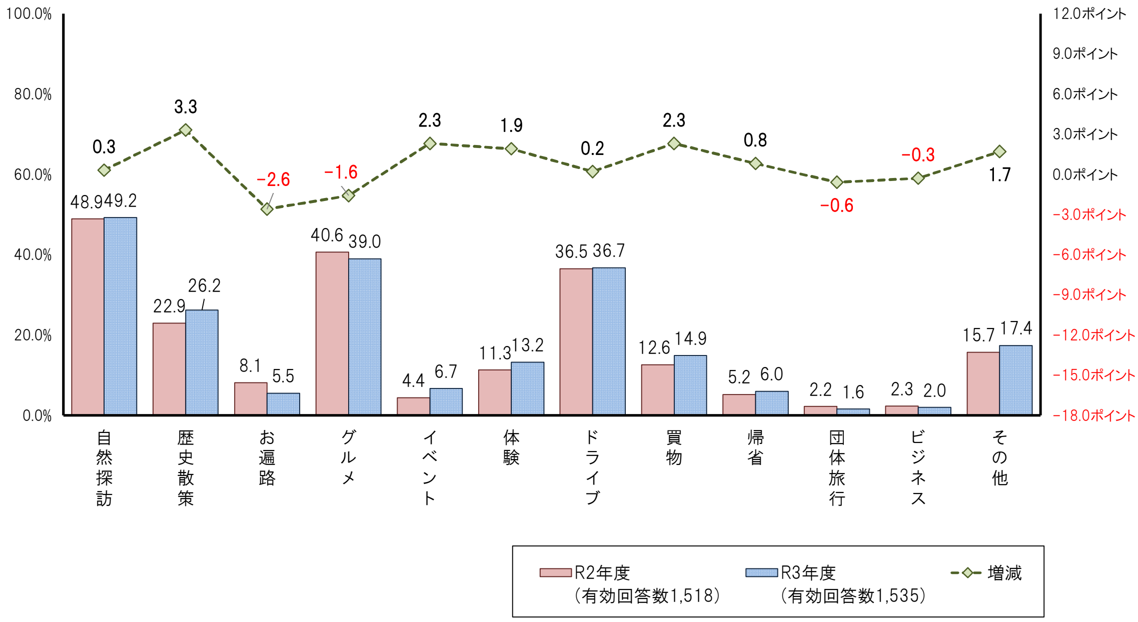
前年度と比べ、「津野・梼原等」が 2.8 ポイント、「仁淀川流域」が 2.1 ポイントの増加、「四万十川流域」が 4.2 ポイント、「西部エリア」が 3.7 ポイントの減少などとなっている。

四国他３県は前年度と比べ、香川県が 161 件(11.0%)の 2.5 ポイント減少、愛媛県が 202 件(13.8%)の 1.7 ポイント減少、徳島県が 161 件(11.0%)の 2.1 ポイント減少となっている。

2-11.　旅行の目的

	自然探訪	歴史散策	お遍路	グルメ	イベント	体験	ドライブ	買物	帰省	団体旅行	ビジネス	その他	未回答
R3年度	755	402	85	598	103	202	564	228	92	24	31	267	73
R2年度	743	348	123	616	67	171	554	191	79	34	35	238	57

（複数回答あり）

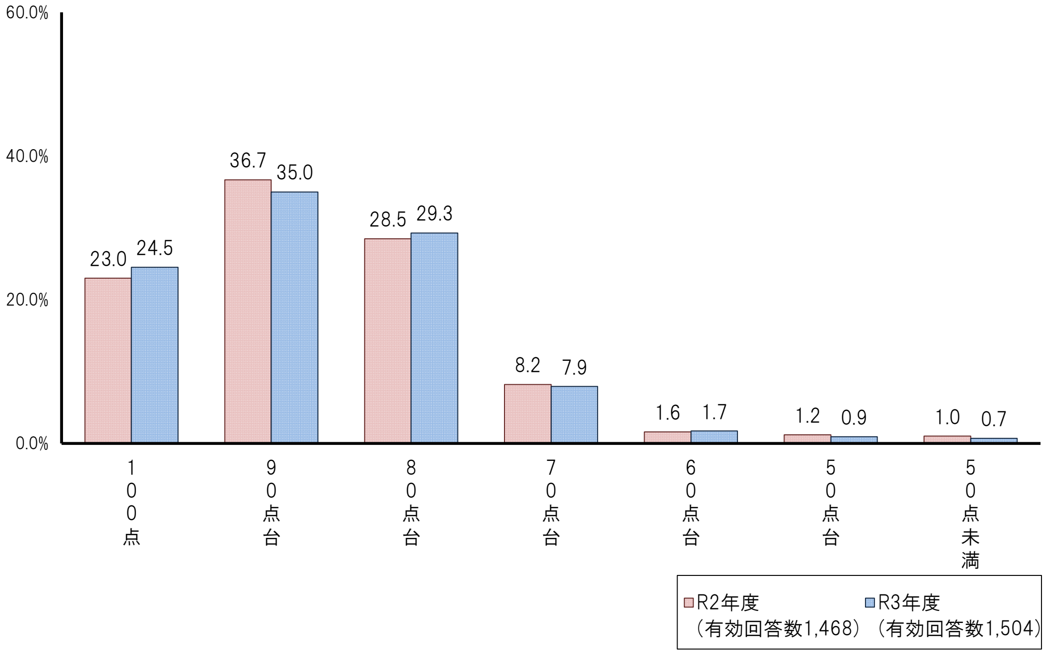


旅行の目的は、「自然探訪」が 755 件（49.2%）と最も多く、次いで「グルメ」が 598 件（39.0%）、「ドライブ」が 564 件（36.7%）、「歴史散策」が 402 件（26.2%）と続いている。

前年度と比べ、「歴史散策」が 3.3 ポイント、「イベント」と「買物」が 2.3 ポイントの増加、「お遍路」が 2.6 ポイント、「グルメ」が 1.6 ポイントの減少などとなっている。

2-12.　旅行の満足度点数

	100点	90点台	80点台	70点台	60点台	50点台	50点未満	未回答	合計	平均点数
R3年度	369	527	440	119	25	13	11	103	1,607	88.1
R2年度	337	539	418	120	23	17	14	107	1,575	87.9



旅行の満足度の点数は、90 点台が 527 件(35.0%)と最も多く、次いで 80 点台が 440 件(29.3%)、100 点が 369 件(24.5%)、70 点台が 119 件（7.9%）と続いており、その他は 5%未満となっている。

前年度と比べ、100 点が 1.5 ポイント、80 点台が 0.8 ポイントの増加、90 点が 1.7 ポイントの減少などとなっており、平均点は 0.2 ポイント増加の 88.1 点となっている。

高評価をしたお客様からは、「美しい・雄大な自然の豊富さ」「龍馬パスポートを利用した周遊の楽しさ」「カツオのタタキをはじめとする食・グルメの魅力」「地元の人々の温かい対応・おもてなし」などについて、好意的な意見が多く寄せられている。

３.　ご意見の抜粋

（評価できる点=○　改善を望む点や要望など=△　その他=◇）

＜観光施設について＞

○ 新しい建物が増えてきた気がしました。やはり幕末に活躍された方が多い高知県で、その詳細を見聞きできるのはとても勉強になりました。高知城歴史博物館がとても良かった。

○ 新しくオープンしたSATOUMIに行きました。水槽が大きくなって展示も分かりやすく楽しめました。また是非行ってみたいです。

○ アンパンマンミュージアムでは、入館前にコロナ対策のための情報提供があり安心しました。日帰りではあったものの、県外へ行くことをギリギリまで迷っていた私たちにとっては、安心感のあるシステムでした。

○ 家族３人での旅行でしたが、子ども連れでも不便なくいろんな場所を楽しんできました。楽しめるように施設を整備してくれているのだと感じました。ぜひまた行きます！

○ 高知城がとてもきれいで驚きました。気持ち良く観光を楽しめました。ボランティアさんにも感謝です。

○ 高知城は数ある城の中でも、昔の姿を見ることができる素晴らしい城。伊尾木洞は本当に珍しいし、40～60分で歩けてウォーキングにもぴったり。コロナ禍の中、自然の中で安心して歩けた。

○ 今回は桂浜水族館に行き、楽しい雰囲気と喜ばせようという接待に古い建物でもイキイキとした印象を受けました。

○ モネの庭へブルービーを捜しに家族と出かけました。暑い中、作業されている皆さん本当にありがとうございます。花咲く庭で見つけることができました。

○ 梼原千百年物語りの、それぞれの土地の歴史や民族的な背景を活かした施設展示が良かったです。

△ 田舎寿司づくりの体験が４人からでしたが、２人から体験できると良いと思います。

△ 県の施設、特に大好きな歴史関係はもう少し遅くまで開館してほしいです。

△ 身体にハンディキャップを持っている人たちへの配慮をした補修工事をお願いします（手すり、階段など）。

△ 年末に行ったため閉館しているところもあり、閉館しているところを分かりやすくしていただきたいと思った。

△ ひろめ市場へ行ってみたものの、１ヵ所に色んな店が集まりすぎて空気が悪かった。コロナ感染も気になるので、現地での食事はできませんでした。外で食べられる場所もつくってほしいです。

△ ペット同伴ＯＫの施設が増えてほしいです。室内でも同伴したいです。

△ 龍馬パスポートの体験でもっと子どもが気軽にできるものがほしい。数日前に予約もハードルが高い。

◇ ＰＲしていないのに観光地がこんなに整備されているんだとびっくり。もっとＰＲすればいいのにと思いました。

◇ アンパンマンミュージアムでは感染対策が充分にされていると思いますが、入館時は混雑していたこともあるのか、かなり急かされてバタバタした印象でした。

◇ お一人様でも楽しい場所が増えると良い。

＜交通について＞

○ JR 四国の大変お得なきっぷ（四国西南周遊レール&レンタカーきっぷ）を使いました。これは良い。四万十方面にも行けるし、また利用したいです。

△ 高知市内の一部を除いては、無料駐車場がある点は良いと思う。市内バスのマップがもっと分かりやすいと良いと思う。

○ とさでんの無料デ―、とさてらすの無料レンタサイクルなど、高知の良さにびっくりしました。

○ 日曜無料や充実した配布時刻表など、公共交通に力を入れていることが良く分かり移動しやすかった。

△ 愛媛から一般道で行く際、ガソリンスタンドが山中になく緊張感を感じた。また帰る際には細い道で迷ってしまったため、他県から一般道で来る人に向けた標識があるとありがたいです。

△ お宿でレンタカーを借りたい。バスの本数が少ないので、公共交通機関で移動するとタクシーの利用が必須。

△ カーナビに表示されない観光スポットが多く、移動に悩んだ。遊覧船乗り場、沈下橋など。

△ 桑地別バス停から高知市街地に行くバス停がなかった。反対側のバス停表示が１つで上り下りの二役らしいが、他県から来た者にはわかるわけがない。

△ 高知県西部の高速道路を早く整備してほしい。

△ 高知は自然豊かで食もおいしい。でも交通の便が悪いのでなかなか行けない。有料でも良いので、あちこちに駐車場があると良い。車での移動が多くなるので、車中泊スペースがもっとあると嬉しい。

△ 四国カルストへ行く道に看板がなくて分かりにくい。国道 439 号より悪道があると聞いてドキドキした。四万十川の沈下橋（勝間、佐田）も探した。

△ 駐車スペースの幅があと少しだけ横に広いとありがたいと思います。車が大きいため停める際に気になります。

△ 道路の停止線や矢印などの白線が消えて見えなくなっている箇所があった。

△ とさでんの乗り換えが良く分からない。はりまや橋から目的地へ行く時に、間違って桟橋へ行く時がある。

△ 中村駅から出る定期観光バスの乗り場が分かりづらく、意図していたバスに乗ることができませんでした。分かりやすい誘導表示をお願いします。

△ 日曜市のため片側車線が両側通行になるのは、外から来ると分かりにくいのでもっとアナウンスしてほしい。

△ バスの運行情報や路線がもっと分かりやすいほうが良いと思います。

△ 他県で使用しているICOCA、PASMO等もバス・路面電車で使えるようにしていただきたいです。

△ 路線バスを利用したので交通費がかなりかかってしまった。できれば１日乗り放題チケットなどがあると嬉しいと思った。

△ 路面電車が無料の日があったが、ホテルにパンフレットを置いてほしかった。

◇ 桂浜観光だが、はりまや橋～（バス）～種崎～（渡船）～長浜渡船場～（乗合タクシー）～桂浜というルートを開拓できると、MY遊バス以外の選択肢が増える。

◇ 観光業界は頑張っていると思います。しかし毎度というか、やはりガソリン代が高い。車での旅行では痛手でしょうね。

◇ 車移動だったので、日曜日は開いているガソリンスタンドを見つけるのが大変だった。

◇ 高知中央ＩＣができて大変便利になったが、やはり北側からの進入（空港方向）が間違いやすい。

◇ バイクで来ることが多いのですが、できれば24時間いつでも利用できる駐輪場が高知駅や帯屋町周辺にできると嬉しいです。

◇ MY遊バスのような形式のバスが他地域でもあると大変便利だと思います。

＜食について＞

○ 高知県は海の幸（清水サバ、カツオ、ウツボ、うなぎ）、かんきつ類（小夏、文旦）が最高！これらを前面に打ち出せば、鬼に金棒！やっぱり旅は食。

○ 高知に来るたびにおいしい料理とお酒をいただけて大満足です。ありがとうございました。

○ 高知は食べ物がおいしく、市内の店はすべてお洒落で自由さが素敵！

○ 想像していたより食べ物がおいしく、四国ならではの食べ物もたくさんあると気付かされました。

○ 東京の大学に行っていますが、高知の食べ物が最高においしくて、帰省のたびに中村や室戸に魚を食べに行きます。高知は最高！

○ 日高村のオムライス街道がすごく良かったです。

○ 野菜（なす・きゅうり・ししとう）がおいしくて感動しました！また、カツオの塩タタキも忘れられず、また食べに行きたいと思いました！

△ 足摺海洋館がせっかくリニューアルしたのに、施設にも近隣にも大きなレストランがなく宿毛まで帰りました。残念です。大月の道の駅は良かったです。

△ 各名所の徒歩圏内で名物を堪能できれば尚良い。主要駅周辺に子ども連れでも気軽に入店・食事のできる店があれば嬉しい。電車・バス移動だったのでとにかく食事に困った。

△ 個人的にはカツオのタタキが食べたかったので、高知の人が行くカツオの有名店など、カツオ巡りができるお店紹介などがあるといいなと思いました！

△ 食事・飲酒の場所に関する情報の充実を期待します。

◇ 子ども連れで外食できる店を探すのに一苦労。ひろめ市場は席がまったくなく、外にも入りやすい店がなかった。

◇ 食べるものがカツオくらいしか思い浮かばず、初日は海鮮系を食べたが、２日目から何を食べようか迷った。

◇ まん延防止等重点措置での対応は素晴らしいが、テイクアウトの店やごはん屋さんが閉まると仕事終わりの食事に困った。

＜情報・ＰＲ・キャンペーンについて＞

○ 今は休止中でしたが、年末に高知へ行った時に「高知観光リカバリーキャンペーン」、とさでんの無料デーなどを利用しました。大変良いキャンペーンだと思います。

○ ガチャくるりキャンペーンや佐川町のスタンプイベントで、今までに行ったことのない場所も行けて満足です。これからもキャンペーンを続けてほしいです。

○ 観光施設巡りは楽しい。龍馬パスポートのおかげで色々行くことができた。良い機会をいただきました！

○ 高知が大好きなのでリカバリーキャンペーンがありがたいです。道の駅や産直市場も多く、毎回買い物が楽しみです。龍馬パスポートで観光意欲がかきたてられます。

○ 高知全体の取り組みの龍馬パスポートが地域に派生して「慎太郎パスポート」が誕生していて驚いた。おかげで北川村を楽しみ尽くすことができました！北川村大好きです。今後も応援しています。

○ 自治体それぞれの観光パンフの作り方が非常に良い。県全体で観光に力を入れているのが良く分かった。

○ 少し人が少ない時期でしたので寂しいと思いましたが、高知のおいしいカツオ、お菓子など、ネット情報が分かりやすかった。観光情報誌よりもネットの方をよく見るのでいいと思います。

○ スタンプやシール集めなど、色々なイベントがあり楽しく過ごしました。行き先を決めるのにも役立ちました。

○ 年に３～４回訪問しますが、どこの案内所もパンフレット等が豊富で大変助かります。

△ Instagram で高知のおしゃれなカフェなどを紹介していただけると参考になります。

△ 足摺海洋館 SATOUMI に至るまでの案内標識が少ないように思います。道中は不安になりました。

△ アプリなどで龍馬パスポート参加施設の場所がもっと分かりやすくなってほしいです。

△ 行くまでに見た地域の看板にモネの庭が載っていなかったので、記載したら良いと思います。

△ 飲食店の休業日、営業時間が調べても分かりづらい時があった。

△ 観光施設の入場料などの割引券やとさでん交通との割引乗車券などが案内所でもらえると嬉しい。伊勢市観光では近鉄とコラボしてお得情報がいっぱいありますよ。

△ 高知県は自然が多く、アウトドアの遊びや施設が多いので、どんな遊びや施設があるのかもっと知りたい。

△ 高知は自然が多く、コロナ禍でも安全に楽しめるところがたくさんあると思います。特に子連れ家族は何かと気にすることが多く困っています。子連れがコロナ禍でも楽しめる！をテーマに、おすすめスポットを紹介してほしいです。

△ 高知県はもちろんのこと、四国が好きで各県回っています。四県で連携して高速道路の割引や宿泊割引を四国在住の人に限定したり等で実施してみてはどうでしょうか。

△ 子どもがアレルギーなので食事処に困りました。何か分かる資料が欲しかったです。

△ 住みたくなるが、標識が少なくて他県の人からすると不便。ぜひ標識をたくさんつけてほしいです。

△ トク割キャンペーンと龍馬パスポートを利用できる施設が一度に見れたら便利と思った。

△ 日曜市のお店のマップなどを置いてもらうか看板などがあると分かりやすいです。

△ 平日でしたが、ビジネスホテル等で宿泊先がなかなか取れず苦労しました。宿泊先を探しやすいサイトがあると旅がしやすくなるかと感じました。

△ 店によって龍馬パスポートの特典などが理解されていなかったりと、不愉快に感じることが多々あります。

△ 良い施設があっても点在していて周遊しづらくてもったいない。高知市内からの日帰りコース、１泊２日コースなどを提案してほしい。

△ 吉野川エリアは徳島県にまたがっているのに、相互の情報が乏しくて片方だけの情報で不都合。もっと旅人の気持ちも考えるべきだと思います。

△ 来年はＮＨＫ朝ドラが主演・神木くんで牧野富太郎さんに決定してとても楽しみです。ロケ地マップなどを作成してほしいです！

△ 龍馬パスポートの Web サイトがスマホで見にくいので、スマホ対応になればありがたいです。

△ 龍馬パスポートのランクが上がると、スタンプ欄が増えるので期間限定の発信をもっとしてほしいです。

△ リョーマの休日については、何度接してみても複雑で分かり難いです。

◇ 「高知家」として観光に力を入れているのがすごく伝わってくる。いろんな施設と連携して、これからも色んな企画を楽しみにしています。

◇ クーポン等を利用してお得に旅ができて幸せでした。施設によってクーポンの利用方法が周知されていないのか、待たされたりしたのは残念でした。

◇ 車の運転をしないので、電車・バス・自転車でまわれるモデルコースがあると嬉しいです。

◇ 高知県内のお遍路マップ（公共交通機関・道案内）があるととても便利に思いました。

◇ 仁淀ブルーというフレーズに惹かれて来たものの、点在しすぎてどこに行くのが正解かよく分からなかった。街のようになっておらず、非常に分かりにくい。

＜トイレ・おもてなしについて＞

○ ＪＲ四国の駅の対応が親切で、お得なきっぷも教えてもらいました。窪川駅の女性職員さんがとても親切に対応してくれて良かったです。

○ 訪れた場所すべてで、とても親切にしていただいて心がほっこりしました。高知の方たちの温かいおもてなしに本当に感謝です。

○ お遍路のためか公衆トイレが良く設置されていて、またきれいに維持されていることは良いことだと思いました。

○ 観光マップを持っていたが、すぐ近くにいるのに行く道が分からず困った際、土地の人は優しく丁寧に教えてくれて有難かった。

○ 観光列車「時代の夜明けのものがたり」でも地域の方々のあたたかなおもてなし、嬉しかったです。特に安芸駅での「ちりめん丼ちゃん」たちが印象に残りました。素敵な思い出をありがとうございます！

○ 高知大好きです。観光地だけでなく、高知人みんな優しい。「なんでここまでしてくれるの？」と思うくらい、おもてなしがたくさんです。また気兼ねなく行けるようになることを楽しみにしています。

○ こうち旅広場では高知らしさを十分味わうことができ、おもてなしの心が伝わる対応を皆さんしてくださいます。観光列車も好きで沿線の皆様のお手振りに毎回感動しています！

○ 高知はとにかく人が温かい。おすすめのスポットや店を紹介してくれたり、一緒に行こうと言ってくれたり。地元の人と観光客のつながりがもっと強くなれば楽しめると思う。

○ コロナ禍で対策などに力を入れ、ゴールデンウイークを楽しく過ごしてもらいたいというおもてなしが、それぞれの施設で感じることができた。

○ コロナ禍の中でも上手に観光、グルメ、体験をさせていただき、とても幸せを感じた時間をつくれました。一歩外に出てたくさんの方のおもてなしをがんばられている姿を応援したいです。

○ 正直屋外にあるトイレに抵抗があったものの、子どものいる私にとってトイレに行くタイミングは難しく、渋々入った動物園内のトイレでしたが、清掃がしっかりされていて驚きました。その後、車内でおむつを替えようと思っていましたが、安心して替えることができました。

○ どこの観光案内所でも対応が丁寧で、このご時世ですが、せっかくの旅を楽しんでほしいと思う気持ちが伝わって、ありがたく思いました。

○ どこへ行ってもゴミが落ちていなくて、きれいに掃除されている印象でした。観光客を迎える準備がいつもできているように感じました。また高知へ行こうと思う旅でした。

○ 中村駅前の案内所で自転車を借りたら、色々説明してくれて、ランチの紹介もしてくれて、荷物も預かってくれてとても助かりました。

△ 歩いているとたくさんの方から励ましのお言葉やお接待をいただき、宿の方も歩き遍路に優しいのですが、道路や休憩所、トイレ等のハード面では優しくないと感じました。

△ 生見ビーチは何年も前から通っていますが、トイレに水を掛けるだけで、まったく掃除をしなくなっています。もう何年も放置されています。

△ 田舎の良さかもしれませんが、店の方が上から物を言うし、純朴でサービス業とは思えない方も。人によるかもしれませんが、「してやっている」風でイラっとする。

△ 色んなところに障がい者用トイレが増えましたが、大人用おむつ交換のベッドがあるところは本当に少ないのですべてにつけてほしいです。

△ 公共交通が不便だからタクシーを利用しているのにタクシーの態度が悪い。

△ バリアフリーになっていない場所が多かった。トイレも和式がまだある。

△ 自らの場所への道案内ができない宿泊施設が複数あった。

△ 昔からある観光地のトイレをきれいにしていただけると安心して観光できると思います。観光地が素晴らしいだけにもったいない。

＜マナーについて＞

○ 高知県は交通マナーがとても良いので、山間部の細い道でも「譲り合いの精神」のおかげで気持ち良く走行できた。

○ 町にゴミなどが少なくなって、きれいになっている。ボランティアに感謝したい。

△ 救急車が近づいてきても、どの車も徐行したり左によることがなかったです。徐行し左に寄ると、後続車が追い越していき驚きました。

△ 公衆トイレが古く、昼でも暗いところがある。

△ 高知県に限ったことではないですが、ロードバイク乗りのマナーが非常に悪く、危ない場面や気分を害する場面がとても多く、それが旅行の気分をものすごく下げます。

△ 高知県の方の運転がとても乱暴でドキッとしてしまいます。

△ 左折時に歩行者を見ていない、横断歩道で止まらないなど、車の運転マナーが悪い。とても素敵な町なのに残念でした。

△ 四万十から道の駅西土佐に行く道（国道 441 号）が狭い。全般的にドライバーのマナーが悪く、道中で煽られた。

△ 割り込み運転をする方が多いと感じました。

◇ 観光地なのにマスクをせず 10 人くらいで歌ったり、笑ったりする人がいたが、自然スポットにはチェックする人もおらず仕方がないものの嫌だった。

＜その他・感想など＞

○ 美しい川でのラフティング、おいしいごはん、うちわづくりと楽しみにしていたことが全て体験できて、どれも予想を上回る良さでした。また訪れたいです。

○ カヌー、ダイビング、ジップラインを体験しました。食べ物はどこのお店もおいしく、アクティビティとグルメのどちらも大満足でした。また来たいと思う場所でした！

○ 高知県の方言を聞くたびに嬉しくなります。高知がより良く発展していくことを心より期待しています。

- ○ 高知城のイベント「NAKED FLOWERS」は、とてもきれいで感染対策できるよう工夫されていることにも感激しました。
- ○ この時世ですが、どこへ行っても係の方が消毒していたり、いたるところに消毒液を置いてあるので、安心して伺うことができました。大自然の中であってもきちんとしている様子が伝わりました。
- ○ こんなに食べ物がおいしくて、観光スポットもたくさんあって、人が温かい県だと思っていませんでした。高知県が大好きになりました。
- ○ 沈下橋は素朴で良いのでこのままで。あまり人の手を入れない方が、川の良さも活かせると思う。
- ○ 今回はゴルフ旅行だったので、観光地にはほとんど行けませんでしたが、ゴルフだけでも十分楽しめました。
- △ 足摺海洋館などの施設の周辺で、持ち込みのお弁当などでピクニックできる場所を明確にしてもらえると、食事を持参して行くことをためらわなくて良いかなと思いました。
- △ 今はコロナ禍で感染防止対策を言われているのに、旅行者に呼びかけないホテルはちょっと。旅行者の方の意識もちょっといかがなものかと思うけれど…。
- △ 家族で遊ぶことをもっと考えてほしい。ベビーカー貸出や授乳・おむつ交換ができる場所がすごく少ない。
- △ カツオのタタキづくりを体験したかったが、一人は無理ですと断られ非常に残念でした。
- △ 観光施設・飲食店で電子決済ができるところが高知にはまだ少ないと思います。沖縄などは病院、タクシーなど、どこでも使えて便利なので高知も増えれば良いと思います。
- △ 観光地、観光客に対し、南海トラフ地震への対策・対応についてもう少し力を入れていただければと思う。
- △ 高知は行くたびに元気になります。店の人にはもっと土佐弁で話してもらいたい。
- △ 酒蔵見学が充実すると嬉しい。
- △ ドッグランをもう少し増やしてほしい。ペットと一緒に寛げるスペースがあってほしい。
- △ どの土産物店も龍馬ばかり。ジョン万次郎関連の土産物を増やしてほしい。
- △ 旅行中に子どもの体調が悪くなりましたが、足摺の方に行くと病院が開いていなかったり、遠かったり。頼みの綱のドラッグストアも観光地にはまったく無くて不便でした。もしもの案内などがあると辺鄙な場所なので助かります。
- △ 高知はこのままで十分魅力的です。ただ閉店して古びた施設を残しているのは良いイメージを残さないため、新しいものを造るより要らないものをなくして良いところを際立たせてほしい。
- ◇ お天気に恵まれなかったことが悔しいです。高知県は好天だと楽しむところがたくさんありますが、雨が降ると極端に遊ぶところが少なくなります。それが残念です。

◇ 高知県におけるお遍路での宿泊所が年々少なくなっていて残念です。さらにコロナ禍もあり、四国のお遍路文化が心配です。孫との歩き遍路は小学４年生で中断したまま中学１年生になりました。

◇ 高知県のガソリン価格は、なぜとてつもなく高いのでしょうか。高知市内 173 円/L、四万十市 177 円/L は長距離ドライブには堪えます。

◇ 高知の食べ物等、ネーミングがとにかく楽しい。明るくてユーモアがあり、高知の県民性が出ている。

◇ ごめん・なはり線のやなせたかし先生の駅キャラクターが活用されていないのがもったいない。

◇ 今回はまん防の期間に当たってしまった。せめて情報発信拠点のとさてらすは、密に気を付けながらでも営業してほしかった。

◇ 最近、地震が多いので、宿泊中に地震があった時にどうしたら良いかという説明か、客室にパンフレットのようなものがあれば良いなと思った。

◇ 東方面や北方面の県内で知らないところには、県外に行くほどのワクワク感がありました。県内交流プランとかもいいなと思いました。

◇ 夜間走行中に街灯の少なさが気になりました。もう少しだけ増えたら走りやすいなと、旅行の都度感じます。明るすぎないので、星がきれいに見えるのはすごく素敵です。

◇ コロナ禍と平日のためか、どこも人が少なく見学はスムーズにできましたが、運営側の負担を思うと心苦しくもありました。もうしばらく皆で頑張りましょう。応援しています。

Ⅴ　おもてなしの宿アンケート

●概　要

県内46カ所の宿泊施設等の協力のもと、旅行中に利用した宿泊施設の満足度を調査する「おもてなしの宿アンケート」調査票を配布し、令和３年３月～令和４年２月に返信された観光客からの声を集計した結果を報告するものである。

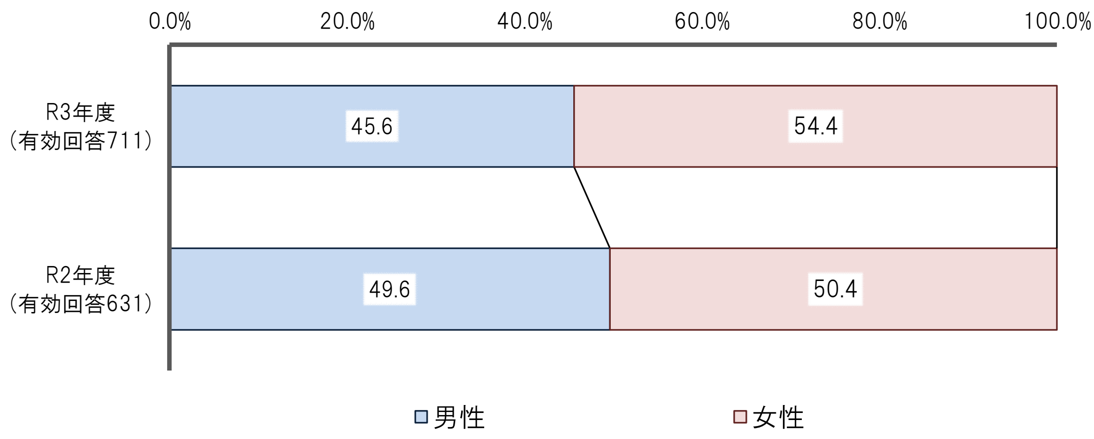
返信総数　令和３年度　722通（春163件、夏153件、秋221件、冬185件）
　　　　　令和２年度　641通（春30件、夏188件、秋304件、冬119件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点2位を四捨五入しているため、択一設問の合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると100%以上になる場合がある。また、未回答の数はグラフには含まない。

１．　「おもてなしの宿」の回答者

1-1.　男女別割合

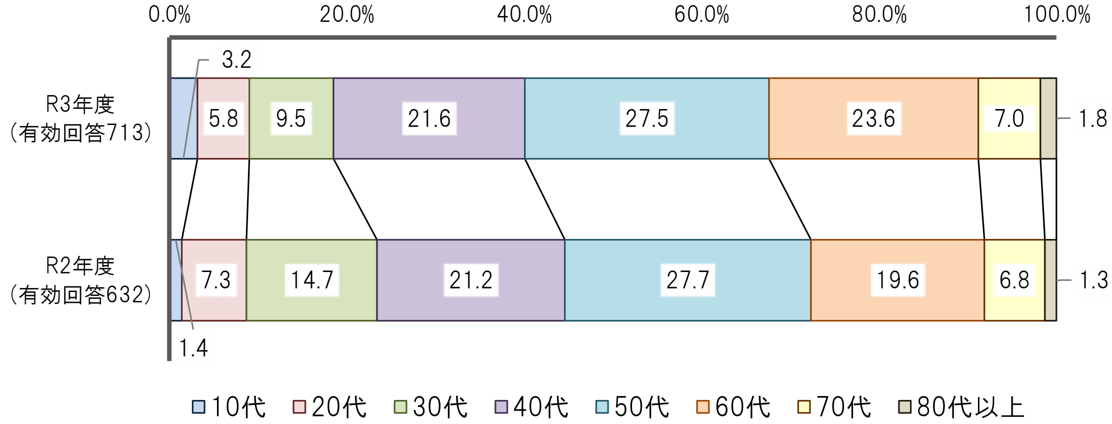
	男性	女性	未回答	合計
R3年度	324	387	11	722
R2年度	313	318	10	641



返信された「おもてなしの宿」アンケートの男女別割合は、男性 324 件(45.6%)、女性 387 件(54.4%)と女性が多くなっている。前年度と比べ、女性の割合が 4.0 ポイント増加となっている。

1-2.　年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
R3年度	23	41	68	154	196	168	50	13	9	722
R2年度	9	46	93	134	175	124	43	8	9	641

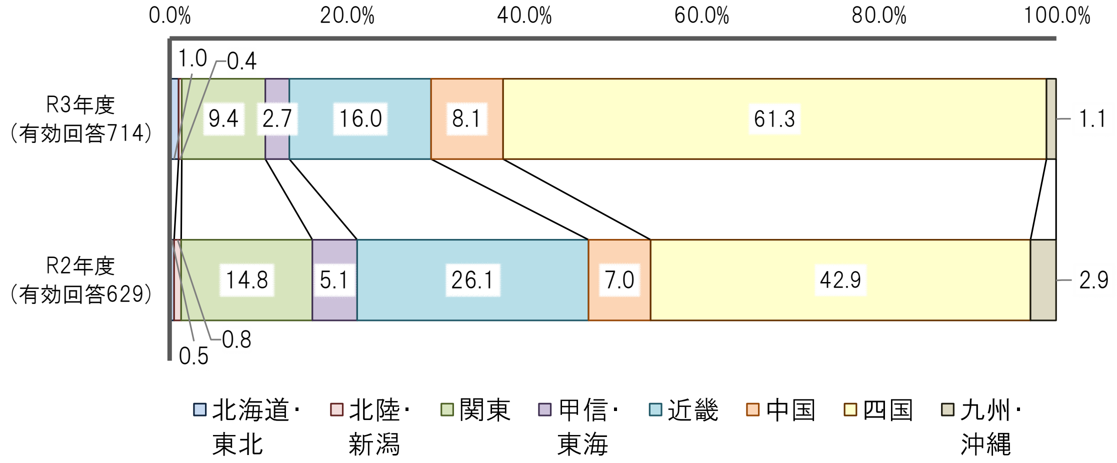


年代別割合は、50 代が 196 件(27.5%)で最も多く、次いで 60 代が 168 件(23.6%)、40 代が 154 件(21.6%)と続き、それ以外の年代は 10%未満となっている。

前年度と比べ、60 代が 4.0 ポイント、10 代が 1.8 ポイントの増加、30 代が 5.2 ポイント、20 代が 1.5 ポイントの減少などとなっている。

1-3.　出発地

	北海道・東北	北陸・新潟	関東	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
R3年度	7	3	67	19	114	58	438	8	8	722
R2年度	3	5	93	32	164	44	270	18	12	641

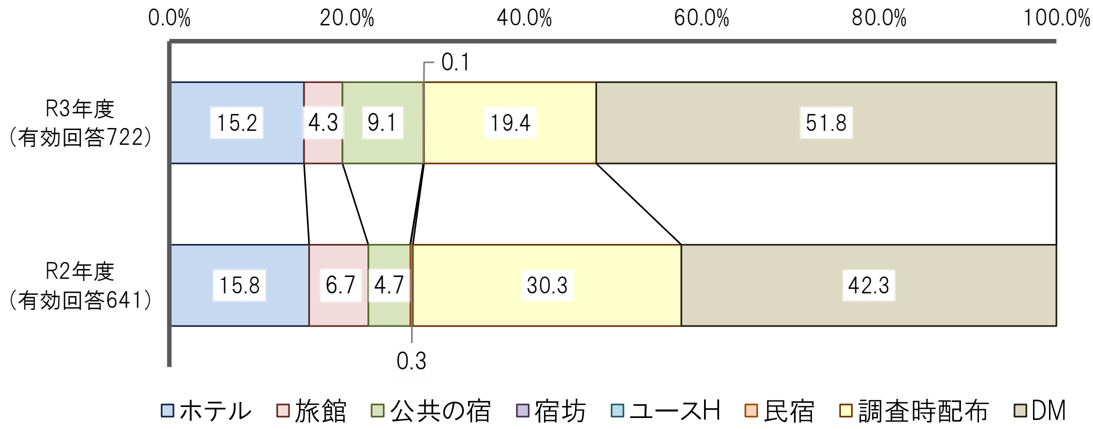


出発地ブロックは四国が 438 件(61.3%)で最も多く、次いで近畿が 114 件(16.0%)と続き、それ以外のブロックは 10%未満となっている。

前年度と比べ、四国が 18.4 ポイント、中国が 1.1 ポイントの増加、近畿が 10.1 ポイント、関東が 5.4 ポイントの減少などとなっている。

1-4.　返信された封筒の設置箇所

	ホテル	旅館	公共の宿	宿坊	ユースH	民宿	調査時配布	DM	合計
R3年度	110	31	66	0	0	1	140	374	722
R2年度	101	43	30	0	0	2	194	271	641

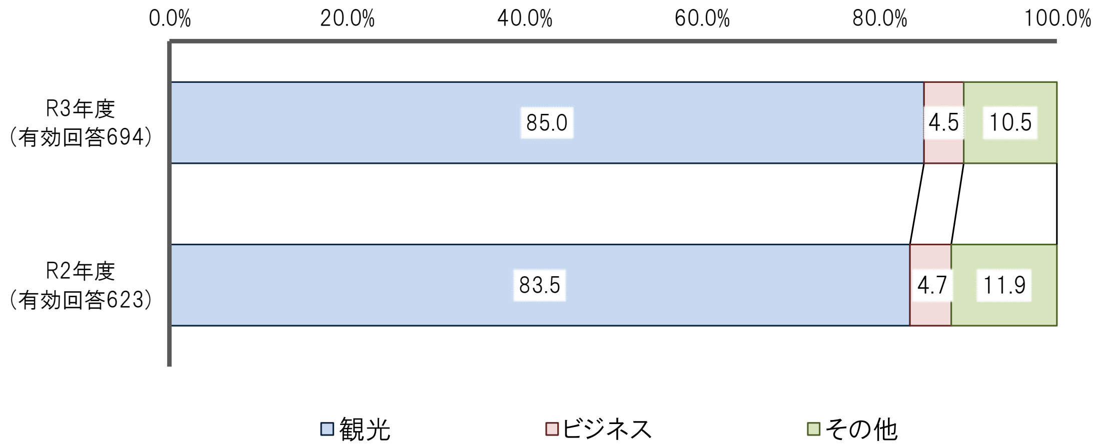


アンケートが返信された設置箇所は、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが374件(51.8%)で最も多く、次いで調査時配布が140件(19.4%)、ホテルが110件(15.2%)、公共の宿が66件(9.1%)、旅館が31件(4.3%)、民宿が1件(0.1%) と続いている。

前年度と比べ、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが9.5ポイント、公共の宿が4.4ポイントの増加、調査時配布が10.9ポイント、旅館が2.4ポイントの減少などとなっている。

1-5.　　旅行の目的

	観光	ビジネス	その他	未回答	合計
R3年度	590	31	73	28	722
R2年度	520	29	74	18	641



旅行の目的は、観光が 590 件(85.0%)で最も多く、その他が 73 件(10.5%)、ビジネスが 31 件(4.5%)となっている。その他の内容としては、「遍路」「リフレッシュ」「帰省」「龍馬パスポート」などがあった。

前年度と比べ、観光が 1.5 ポイントの増加、その他が 1.4 ポイント、ビジネスが 0.2 ポイントの減少となっている。

1-6.　宿泊日数

	1泊	2泊	3泊	4泊以上	未回答	合計	平均宿泊数
R3年度	604	47	25	14	32	722	1.26
R2年度	509	77	16	8	31	641	1.25

宿泊日数は、１泊が大半を占め 604 件(87.5%)で最も多く、次いで２泊が 47 件(6.8%)、３泊が 25 件(3.6%)、４泊以上が 14 件(2.0%)と続いている。

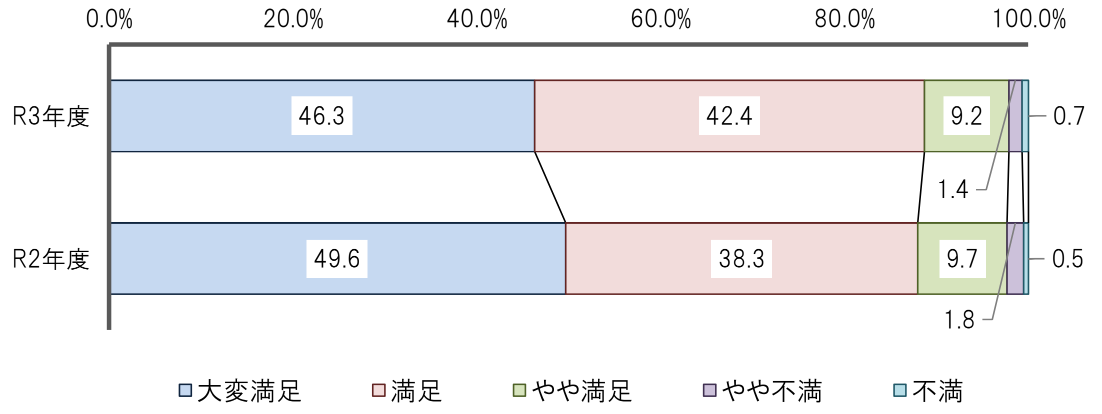
前年度と比べ、１泊が 4.1 ポイント、３泊が 1.0 ポイントの増加、２泊が 5.8 ポイントの減少などとなっている。平均宿泊数は 1.26 泊と前年度と比べ 0.01 泊増加となっている。

２．　「おもてなしの宿」　満足度

＊平均点数について
大変満足＝5、満足＝4、やや満足＝3、やや不満＝2、不満＝1　として算出している。
5 点満点で点数が高いほど、満足度が高くなる。

2-1.　予約係・フロント係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	321	311	60	21	6	3	722	4.28	**R3年度 4.32 R2年度 4.35**
挨拶	330	295	82	8	6	1	722	4.30	
言葉づかい	340	306	65	6	4	1	722	4.35	
身だしなみ	343	310	59	5	3	2	722	4.37	



（注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ）

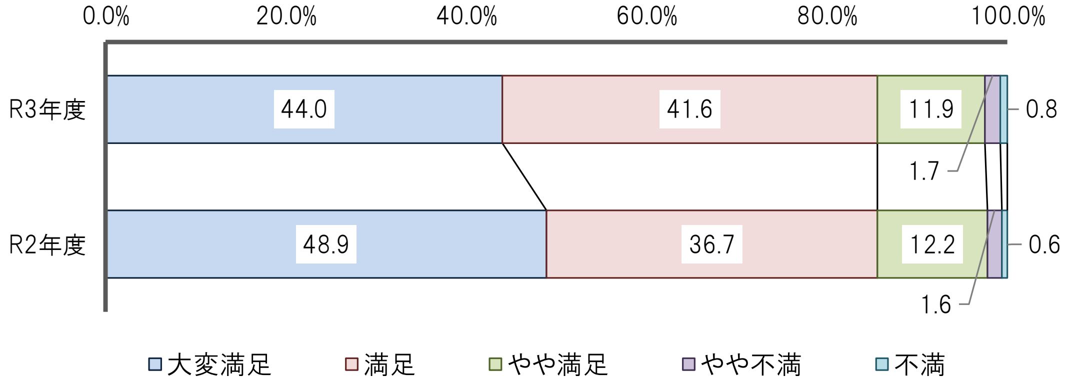
予約係・フロント係のサービスについては、高評価だった項目は 4.37 点の「身だしなみ」、で、厳しい評価となった設問は 4.28 点の「対応」となっている。全体平均は 4.32 点で、前年度と比べ 0.03 ポイント減少となっている。

良いご意見としては、「親切・丁寧な対応」「分かりやすい館内案内」「明るい表情・笑顔での接客」「丁寧・好印象な電話予約対応」などに関する記述が多かった。

反面、不満の声として「事務的で無愛想な接客」「手続きに時間がかかりすぎる」「精算時の間違いとその対応」「各種キャンペーン等を把握できていない」などのご指摘があった。

2-2.　客室係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
館内説明	218	242	87	16	9	150	722	4.13	R3年度 4.26 R2年度 4.32
挨拶	252	243	66	9	3	149	722	4.28	
言葉づかい	262	245	58	5	3	149	722	4.32	
身だしなみ	271	236	61	4	2	148	722	4.34	
気配り	261	230	71	14	5	141	722	4.25	



（注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ）

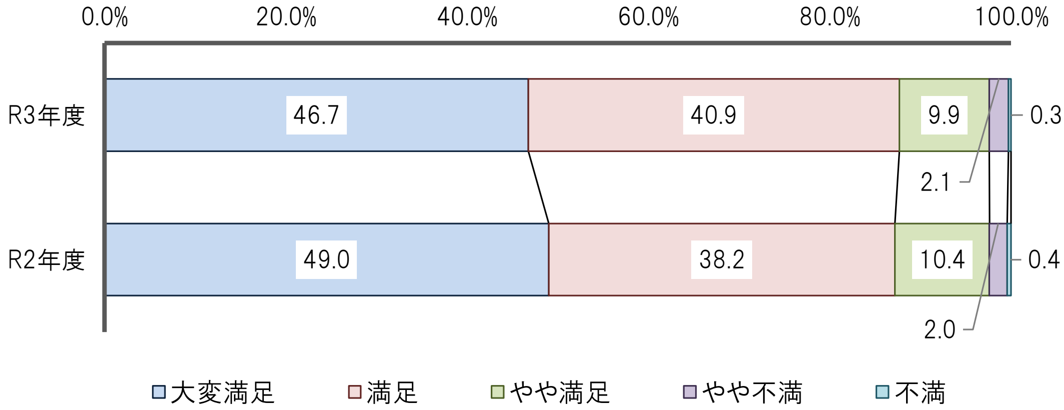
客室係のサービスについては、高評価だった項目は 4.34 点の「身だしなみ」で、厳しい評価となった設問は 4.13 点の「館内説明」となっている。全体平均は 4.26 点で、前年度と比べ 0.06 ポイント減少となっている。

良いご意見としては、「丁寧で分かりやすい（館内・非常口・サービス等の）説明」「明るく気持ちの良い挨拶」「行き届いた気配り」「問い合わせや依頼への迅速な対応」などに関する記述が多かった。

不満の声としては、「館内説明がなかった・不足していた」「非常口の案内・説明がなかった」「複雑な構造なのに誘導がなく迷った」などのご指摘があった。

2-3.　レストラン・食堂係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	291	258	62	15	4	92	722	4.30	**R3年度 4.32 R2年度 4.34**
挨拶	295	264	59	12	2	90	722	4.33	
言葉づかい	292	263	69	7	1	90	722	4.33	
身だしなみ	299	267	58	6	1	91	722	4.36	
気配り	297	240	64	27	3	91	722	4.27	



（注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ）

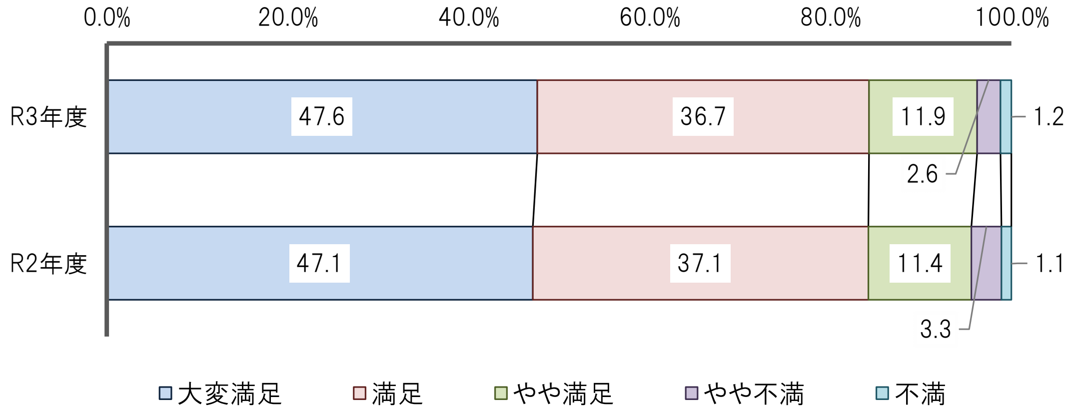
レストラン・食堂係のサービスについては、高評価だった項目は 4.36 点の「身だしなみ」で、厳しい評価となった設問は 4.27 点の「気配り」となっている。全体平均は 4.32 点で、前年度と比べ 0.02 ポイント減少となっている。

良いご意見としては、「詳しく丁寧な料理の説明」「細やかな気配り・目配り」「子どもへの気遣い・子ども用備品の充実」「料理の提供が適切・タイミングに配慮があった」「感じの良い・適切な声掛けがあった」などがあった。

その反面で、「料理の提供が遅い」「気配り・目配りがなかった」「料理内容・サービス品についての説明がなかった」「事務的で明るさを感じない対応」などのご指摘があった。

2-4.　施設について

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
雰囲気	315	289	93	13	7	5	722	4.24	**R3年度 4.27** **R2年度 4.26**
館内表示	257	335	110	12	7	1	722	4.14	
分煙	325	274	83	8	9	23	722	4.28	
客室の清掃	337	270	82	20	12	1	722	4.25	
食堂の清掃	319	254	67	8	2	72	722	4.35	
サービス	388	219	72	30	7	6	722	4.33	
食事の量	330	207	75	18	4	88	722	4.33	
食事のお味	329	214	68	14	8	89	722	4.33	
料理の説明	253	212	101	34	10	112	722	4.09	
休息	390	249	67	9	5	2	722	4.40	
音･臭い	332	239	91	41	16	3	722	4.15	
感染防止対策	297	222	62	4	7	130	722	4.35	



（注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ）

施設については、高評価だった項目は 4.40 点の「休息」、4.35 点の「食堂の清掃」「感染防止対策」で、厳しい評価となった設問は 4.09 点の「料理の説明」、4.14 点の「館内表示」となっている。全体平均は 4.27 点で、前年度と比べ 0.01 ポイント増加となっている。

良いご意見としては、「地元料理・素材が美味しかった」「清潔感のある客室」「施設の古さをカバーする手入れ」「景観の良さ」「特色のある無料サービス」「落ち着いた雰囲気」などがあった。

その反面で、「隣室等からの音漏れ」「室内エアコンの作動音や臭い」「浴室・客室等の清掃不足」「トイレ・客室の気になる臭い」「タバコの臭い」「食事の質・量への不満」などのご指摘があった。

３．　ご意見の抜粋

（評価できる点=〇・改善を望む点や要望など=△・その他=◇）

＜接客・応対について＞

〇 コロナ禍の最中の平日で客が少ないこともあったかもしれませんが、非常に warm at heart で対応していただき安らげました。また利用したいと思います。

〇 いつもよさこい祭りに合わせて利用させていただいています。丁寧な接客、挨拶も気持ちいいです。昨年はよさこい祭りがなかったので利用しませんでしたが、今年はまたぜひ利用したいです。

〇 当初の宿泊場所から変更になりましたが、丁寧にご連絡・ご案内をいただき、とてもゆっくりと過ごすことができました。連続して宿泊してきたホテル等の中では、一番対応が良かったです。

〇 チェックアウトの際に「またお越しください」と丁寧に対応してくださり、気持ち良く帰れました。

〇 スターウォッチングに参加させていただきました。とても感動しました。スタッフの知識が豊富で楽しかったです。季節を変えてまた宿泊したいです。

〇 本当にいつも、おもてなしといいますか、「おかえり」というような温かい気持ちで接してくださるので、こちらもとてもハッピーな気持ちになります。

〇 食事のアレルギー対応が素晴らしかったです。対応していただいたレストラン係の女性がとても親切で温かい心遣いをしていただきました。

〇 押しつけ過ぎず離れすぎずの優しい応対をたくさんしていただきました。従業員の方、お一人お一人のおもてなしの心を感じました。

〇 チェックインの際にお世話になった方とラウンジでお会いした際、気持ちの良い声掛けがありました。受験での宿泊ということでお気遣いが感じられ、温かなおもてなしの心が嬉しく思いました。

〇 丁寧なのにすべてにおいて臨機応変さがあって、大変満足でした。また、スタッフが全体的にテキパキなさっていて気持ちが良かった。

〇 まったく期待していなかったのに、フロントの方たちが親切だったので印象が良くなった。館内に古さが感じられるが、スタッフさんの雰囲気でカバーできるものだなと思いました。コロナで仕方ないけれど、チェックインはサバサバ事務的に終わるところが多かったので、優しい対応が目立った。

〇 オーナーが本当に気の付く方で、季節の変わり目には部屋に毛布を届けてくれたり、私の行く日(部屋)には準備をしてくれてとても嬉しかったです。騒いでいる子にはフロントから出て優しく声をかけて、でもきちんと注意をしてくれていて助かりました。

〇 今までの宿泊データが残っており、お部屋も今までと違い、高知城が良く見える素敵な場所でした。前回担当のスタッフが食事の際にお世話をしてくれて楽しい時間が過ごせました。

〇 電話予約時に以前宿泊した時の浴衣のサイズまで知っていてくださり、用意いただいた配慮が嬉しかったです。

〇 スタッフの方がフレンドリーで帰りのお見送りまで楽しむことができました。

〇 雪で送迎していただけるのは助かりました。従業員の方、みなさん感じが良かったです。

△ 朝に全館で水道が止まったようで、どうなることかと思いましたが、すぐに復旧しホッとしました。全体的に女性フロントスタッフに笑顔がないと思いました。金額的にはとても満足しましたので、また利用させていただきたいと思いました。

△ 売店でお酒を買ったところ、触れば分かるほどホコリをかぶっていたのですが、そのまま袋に入れてくれました。ちょっと拭いてほしかった。屋上で星を見ました。屋上入口の椅子を使ってよいのか分からなかったので、案内書きがあればいいなと思いました。

△ 昨年利用してとても良かったのでリピートしましたが、周囲にお店などは皆無なので夕食が提供不可とその場で知ったら、もうどうにもならないでしょう。時節柄、仕方ない場合でも、アナウンスは確実にするべきと思います。

△ 入館して正面のロビー、ソファー・テーブル席からすぐ前のところに車が数台停車しており、どうしても目に留まることが景観という面では少し残念でした。また、初めて入館する、その瞬間の感動も大事にしたいので、お忙しいところ恐縮ですが、14 時あるいは遅くとも 14 時半からは welcome の体制であれば嬉しいと思いました。

△ フロントの女性の対応が笑顔もなく恐かった。

△ フロントでのチェックインに時間がかかりすぎです。

△ 県外から来た方には、開催中のイベントや観光スポットのチラシや案内図をいただけたら良いなと思いました。

◇ 私のような（聴覚）障がい者に対して、きちんと対応してくれるかどうか、いつもホテルを利用しながら考えています。簡単な手話を知っているスタッフがいればいいですね。

◇ レストランの朝食係とチェックアウトのフロント係が同じ女性だったので、一人で色々こなして大変だろうなと思いました。

＜食事について＞

○ 露天風呂がとても良かったのでリピートしたいです。朝食バイキングの丼シリーズが土佐食材で楽しめました。

○ ゆずチューハイやその他のお酒もおいしかったです。温泉の泉質も良かったです。

○ カツオやウツボなど高知を代表する食材がレストランのメニューにあり、とても充実していた。駅から徒歩５分程度と立地も良い。

○ とにかくお料理が良かった。１泊２食付きで 6,500 円なのに、あの質・量・味。最高でした。一人旅ではなく数人で行けば、もっともっと盛り上がったことでしょう。

○ 高知県内のホテルのモーニングは定評がありますが、こちらの朝食は格別でした。品数や質だけでなく、スタッフの方の心意気が輝いています。他館が追随できない素晴らしさだと思いました。

○ 夕食では藁焼きの実演もあり、迫力があって良かったです。料理もとてもおいしくて、「高知のお客様限定プラン」の企画も毎回楽しみにしています。夕食時の食材の説明書きが素晴らしかったです。

△ アレルギー対応食事ができないことだけが唯一残念だった。

○ 朝食会場でコーヒーをお部屋に持っていけるのが良かったです。

△ たまたまレストランが営業休止になっていたので、夕食は事前に購入して持参。周囲に飲食店がないので、レストランが営業していない場合は、どこかで仕出し弁当の取り寄せなどができると有難いと思います。

△ 食事にウナギが付いていたのですが、冷えていたのがただ一つ気になりました。

△ 食事メニューのカツオのタタキに、量の大小をつけてほしい。多かったので伊勢えびが食べられなかった。

△ ホテルが古く、少し汚れているのは問題ありませんが、食事はその土地の物が出ると思っていましたが、どこでも食べられるような料理で期待外れでした。

△ コンセプトと価格設定からとは理解していますが、バイキング朝食に１、２品くらいは土佐っぽいものがあれば嬉しいです。

△ 朝食バイキングのご当地しらすがおいしかったのですが、調味料がしょうゆのみだったので、せっかくなら特産のゆずポン酢があれば良かったです。野菜（サラダ）が新鮮だったので、せっかくならポップなどで産地を表示されると良いと思います。

△ 朝食は洋食か和食が選べると予約サイトにあったが和食のみだった。コーヒーも付いているとあったがなかった。

△ もう少しレストランの時間が長ければ良かった。朝、コーヒーをテイクアウトのカップにしてほしい。せっかく良い景色とイスがあるので、座ってゆっくり見たい。

◇ 高知県民限定プランだったので、あえてのメニューかな？と思いましたが、カツオのタタキが食べたかったと夫の弁。藁焼き実演を見たので余計に食べたくなったとのこと。

◇ モーニングバイキングが人気のようですが、感染防止対策のためにプレートモーニングで残念。また落ち着いたら行きたいです。

＜施設・設備について＞

○ 清潔感があり、サービス・施設の広さなど、とても満足できる宿泊でした。

◇ 古いわりにきれいにされているホテルだと思います。タバコを吸える部屋が減ってきているので、今後も利用したいです。龍馬パスポートの宿検索で喫煙可能な部屋を探せるようにしてほしいです。

○ お風呂、特に露天風呂が気持ち良く、きれいで広くて良かったです。部屋からの景色もとても良かったです。

○ 古い感じはしますが、きれいにされており居心地が良かったです。娘がお風呂がレトロで良かったと言っていました。

○ 立地条件が良かったので観光するのに便利でした。

○ １階奥の広いお部屋でした。83 歳の母をベッドにと思ったのですが、高さがあったのでソファーベッドのほうにしました。バリアフリーでお風呂もトイレも広く、とても満足していました。

○ 価格の割にはびっくりするくらい良い施設でした。最近リニューアルしたせいか、室内も建物もとてもきれいでした。大変満足です。

○ お土産売り場にたくさん素敵な品があり、お風呂もすべすべの贅沢な温泉に浸かれて、とても疲れがとれて大満足の旅になりました。

△ 身体弱者のための駐車スペースが玄関近くにあるとありがたいです。

△ 眺めは最高。本館から別館が遠すぎて雨が降っていると行くのをためらう位です。送迎はしてくれるものの、いちいちお願いするのは気が引けます。その点がなければ、また行きたいです。

△ 風呂場の脱衣所に飲み水の設備がほしい。湯上りにのどが渇いたが飲み水がなかった。

△ 大浴場が思っていたよりイマイチだったのが残念でした。男湯には露店やサウナがあるのに、女湯には無かったことはすごく残念。

△ 空調が全館調整（？）だったのか、少し暑かったのが残念。

△ フロントや朝食スペースはおしゃれで良いが、部屋の水回りが狭くて使いづらい。水道がなかなか閉められず困った。

△ 接客がとても良かっただけに設備の不具合が残念。古くても良いが、点検はしっかりしてほしいです。

△ 温泉・フロント・食事会場までが遠い。歩く距離が多くて高齢者は大変。

△ エアコンが付いたり消えたりして寝る時にうるさかった。

△ 客室外のトイレにもペーパータオルがない。客室の洗面所がとても狭くて使いにくい。

△ 大浴場の脱衣所のロッカーキーが不足していて、空いているロッカーを探すのに手間取りました。

△ シンプルかつハイセンスな客室でデラックスルームのためか広くて居心地が良かった。ただ一点、チェストがなくて荷物を広げるところがない。せめてクローゼットの中に棚があれば。下部の空間の有効活用を望む。２泊以上する滞在型の人には不便極まりないと思われます。

△ 窓ガラスの清掃をしてほしい。廊下のガラスが汚れていて、廃墟感が感じられる。

△ BS チャンネルが見られるようにしてほしい。

△ 加湿・空気清浄機があったら良いと思います。

△ 敷地内の別施設を利用する方の駐車が多いため、少し車が停めづらい時もあるので、宿泊者専用のスペースがあると嬉しいです。

△ 入口の段差はおしゃれでしたが、車いすの私にはつまづくので移動しにくかったです。しかし、車いすを中までいれてくれて大変助かりました。

△ 喫煙場所の２階テラスの床が滑りやすく危険だと感じました。非常口ドアから灰皿まで人工芝的なものを設置されたら良いと思いました。

△ 大浴場の外のお風呂のお湯があまりきれいではない気がします。虫が浮いていました。虫が来ないように虫よけなどを置けないでしょうか。

△ 立地はとても良い。駐車場へ自由に出入りできると気を遣わなくてよい。

△ 部屋が少し暗く、本が読みづらかった。もう少し明るくなるようにしてほしい。冬はホテル内の自動販売機に温かいドリンクがほしい。

△ 喫煙ルーム（フロア）は、喫煙者の自分にとっても気になるほどタバコの残り香が強く、タバコ嫌いの妻と泊まることは不可能かと思う。残り香を弱めることは不可能でしょうか。

△ やはり古い建物なので、部屋も含めて高い段差がある。

△ 施設の古さは仕方ないですが、客室内の設備で金属製品のサビが気になりました。水道の蛇口、タオルハンガーなどは交換したほうがいいと思います。

△ トイレが暖房便座ではないので、いつも 100 均の便座シートを持っていきます。暖房便座になったら嬉しいです。

△ 部屋がかなり乾燥していたのと空気清浄機がなかったので、加湿・空気清浄機があればとても安心です。

◇ バリアフリー体制（対策）の充実が、老人や障がい者の旅行を容易にしてくれると思います。

◇ 大浴場の椅子の高さが１種類しかなかったが、高齢者には座りにくいと思います。

＜感染防止対策について＞

○ コロナ対策をしっかりされていると感じることができ、安心してゆったりできました。

○ 高齢の両親も満足していました。ありがとうございました。感染症予防対策はレストランにおいて、しっかり行われていてとても安心しました。皆さん黙食でしたし、手袋を着用し良かったです。

○ 感染対策が至るところで万全。駐車場での対応も素晴らしい。

○ 新型コロナの不安を忘れさせてくれる感染症対策等、行き届いた気配りに大変満足の旅となりました。２回目でしたが、また泊まりたい気持ちになりました。

○ 温泉の感染対策がしっかりしていたので良かったです。

△ 他の宿泊客でマスクをしていなかった方がたまにいたので、ホテルの方から一言お話していただければありがたかったです。

△ ホテルマンとして、やはりマスクをしていなかったことが残念に思いました。

△ 朝食時、咳き込む大家族がいて、とても不安に思いました。咳をしながらマスクなしで食後にゆっくりとおしゃべりをし、歩き回っていました。もしその方たちに注意できないのなら、別の客を移動させてほしいし、空いている遠くの席を用意してほしいと思いました。もっと本気の感染対策ができると思います。

△ マッサージチェアを置いてある部屋があることは良い点だと思いましたが、部屋自体が広くないのでもう少し広くしていただきたい。密な状態になることが怖い。

△ 温泉の中で使用した椅子、洗面器が他の人が使ったものかどうかが気になりました。使用後の置き場所を決めるなどで、分かるようにしてほしかったです。

△ 一般と宿泊客でお風呂の時間帯を変えるようにすれば、もっといいと思う。今の時季、コロナを考えるとあまりいい気持ちがしない。

△ 朝風呂後のヤクルト？がペットボトルで、紙コップに入れて飲むスタイルになっていたが、今の時期は感染面で他の人と共用のペットボトルは気になった。

△ 入浴する時、あまり人がたくさんにならないように、もう少し気配りしてもらったらと思われました。

△ 浴室脱衣所で、他の客同士でおしゃべりに花が咲いていた。いつもなら楽しい光景ですが、こんな時期でもあり脱衣所は少し気が緩むので「おしゃべりは控えめに」等の表示があれば良いと思った。

◇ コロナ禍のため皆さんが気を遣い、触らず近寄らずといった対応でしたね。

◇ 到着した時から感染対策に気をつけ過ぎているようで、昔の良い思い出とは違う印象を受けた。

＜その他、感想など＞

○ 安さが一番、ダントツです。この価格で温泉に入れて満足です。お湯も珍しい色、タイプで楽しめました。

○ とても親切にしていただきました。電車の乗り方の説明が、宿の地図に書かれていて助かりました。

○ 施設は古いながらも、価格・サービスとのバランスは大変良いと思います。立地も良いです。

○ 20 数年ぶりに利用させてもらいましたが、よく手入れが行き届き、気持ち良く利用させてもらいました。自然の音色を聞きながら過ごす一夜は最高でした。

○ 料金に対して、きめ細かい内容（タオル・備品・入浴施設・ドリンクサービス等）が充実していて、大変満足しました。朝食も種類豊富でおいしかったです。

○ 初めて宿泊したが、おもてなしキャンペーンもあり、とてもお得で素敵な気分になった。市内に住んでいると、泊まることがほぼ無いので、県民限定プランは魅力的だと思った。

○ 朝の散歩ツアーや星空観察は楽しく参加させていただきました。

○ レンタサイクルのサービスや龍馬パスポートの特典が非常に良いので、また泊まりたい。

○ チェックインした時に、居酒屋のサービス券を頂いたので探して食事しました。おいしかったので嬉しかったです。ひろめ市場にも近く、目的のカツオのタタキを存分に食べることができました。

○ ペットボトル（水・お茶）のサービスがありがたい。

○ クリスマス企画もあり、子どもも楽しめた。

○ ポイントカードサービスがお得だったので、また利用したいです。

○ お遍路料金があり、大変良いと思います。

○ 宝探しやおかし拾いなど、子どもがとても喜んでいました。プールを 12:00 まで利用させてくれたのがとても良かった。

△ とてもゆったり、気持ちの良い温泉で大満足でした。朝の入浴時間が８時からだったので、朝に入浴できなくて残念でした。

△ 連泊したがタオルが１日分しか利用できないとのことだったので困った。小物（アイマスクやカップ麺など）は要らないので、タオルがほしかった。洗濯機と乾燥機が使えるのは良かったが、ゴミが溜まっていて汚かった。

△ 安全性を重視して全館禁煙にすべきです。今日の流れではタバコは外で吸うべきで、分煙が必要と考えます。

△ チェックインが 16:00 というのも時間を持て余す感じでした。15:00 でしたら楽なのですが。

△ 宿にたどり着くまでの道が山の中で不安になった。案内プレートを増やしてみてはどうでしょうか。

△ オーシャンビューだったこともあり、早朝に外の景色を見るためにホテルの外に出ようとしたら鍵が掛けられていました。日の出の時間は外に出られると嬉しいです。

△ 新しいデザインの看板があるのに、道沿いの看板はボロボロ。イメージは一致させたほうが分かりやすいと思う。

△ ウェルカムドリンク（フロントロビーのサービスドリンク）は子どもも飲めるものも置いてほしいです。オレンジ・アップルジュース、カルピス等。

△ 温泉の脱衣所に化粧水や、お土産の種類がもっとあると嬉しいと思いました。

△ ホテルへの誘導に関して、途中に案内看板などがあれば良いと思う。

△ 風呂の入浴時間の案内を室内に置いてくれるともっと良い。

△ 災害対応を考えておいてほしいです。

△ 私はいつも一人で旅するので温泉と料理が揃った施設に、一人利用の設定がないことが残念です。多少割高になっても行きたいのですが。

△ 子ども用のアメニティやちょっとした軽食（カップ麺やおかし等）も少しあったらいいなあと思いました。

△ 入浴剤の販売があれば助かります。夜、ゆっくりつかる時に数種類のうち１つか２つ購入しておけば、特に冬はくつろげます。

△ 朝風呂があれば、さらに大変満足です。

△ 主人と別行動をするため、お宿でレンタカーを借りられるようになれば…と切に願います。公共交通機関では、安居渓谷や仁淀川など行けないところだらけでとても残念。

△ お風呂に地元の入浴剤のサンプルを置くのはいかがでしょうか。

△ アメニティに櫛が無かったため、寝ぐせ直しなどが手間となった。温泉のロッカーに 100 円硬貨が必要なため、両替機があれば良いと感じた。見つけられなかっただけかもしれませんが。

◇ 農家民宿は中山間地域活性化にも貢献していることから、県を挙げて進めていただきたいです。

◇ コロナ禍で人手不足のままであることが気になりました。早く元の生活に戻って、活気あふれるホテルになってもらいたいです。

◇ ホテルに向かう道に街灯がないように思いましたので、初めての方は夜だと分かりにくいかと思いました。四万十の上流でしたので仕方のないこととも思いますが、自然保護とインフラ整備の両立・バランスが難しいですね。

◇ 色々とサービスを求められると思いますが、私も接客業に携わっている者として、お互い気持ちの良い時間・対応となるよう日々を過ごしています。お客様のクレームにも度があると思います。過剰なサービスは必要ないと思いますし、普通のおもてなしで十分です。今回も高知で素敵な時間を過ごせました。

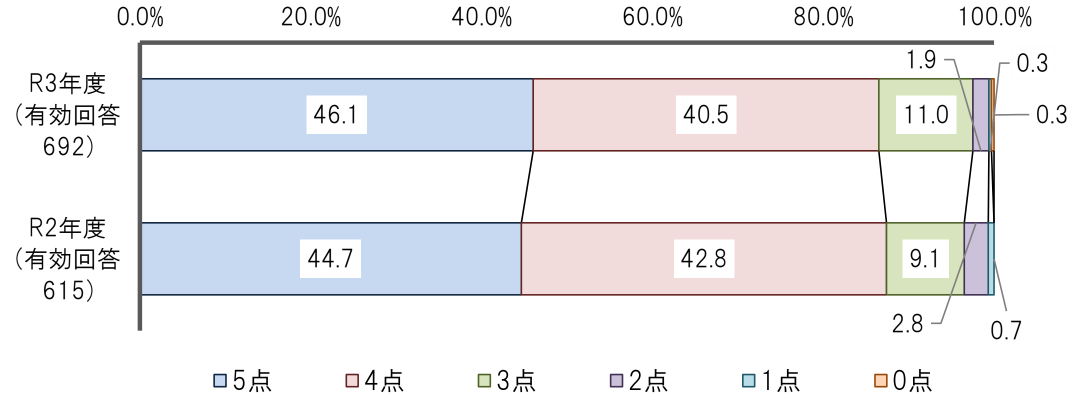
◇ シャンプーバーや星星ツアー、おもてなしドリンクなどのとても素敵なところと、温泉施設で使えなくなっているところや仮に何となく補修してある残念なところがありました。温泉は宿の命だと思うのでクラウドファウンディングだったりで、がんばって設備投資したら満足度がさらに上がり、リピーターにつながると思います。海はクリームソーダのように美しいブルーだし、お魚もおいしいので遠くても行きたい人は多いかなと思います。

４．　　その他

その他 1.　当該施設を 5 点満点で評価していただくとすれば何点いただけますか？

（4. 5 点などの整数ではない回答は小数点以下を切り捨て）

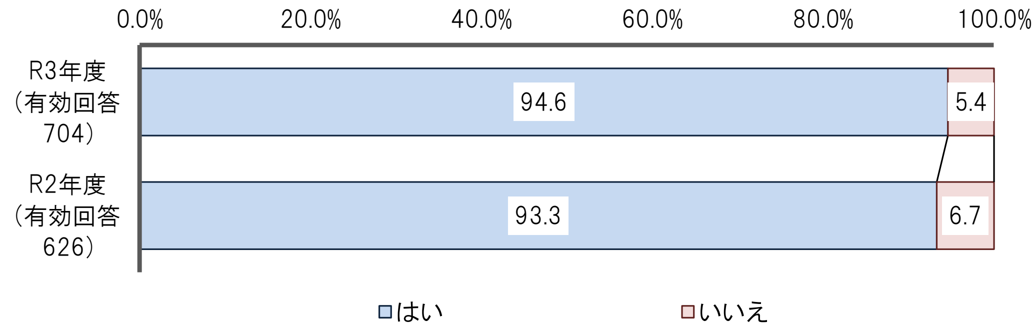
	5点	4点	3点	2点	1点	0点	未回答	合計	平均
R3年度	319	280	76	13	2	2	30	722	4.29
R2年度	275	263	56	17	4	0	26	641	4.28



当該施設の評価は、平均 4. 29 点と、前年度と比べ 0. 01 点増加となっている。“５点”と“４点”の評価は合計で 86. 6%と、前年度と比べ 0. 9 ポイント減少となっている。

その他 2.　機会があれば当宿泊施設を再度ご利用いただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
R3年度	666	38	18	722
R2年度	584	42	15	641

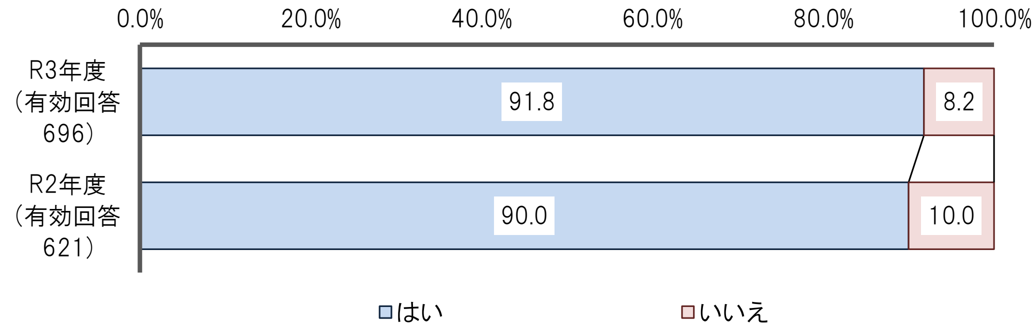


再度ご利用して頂けるお客様が 94.6%と、前年度と比べ 1.3 ポイント増加となっている。

“いいえ”を選んだお客様からは、「施設の古さは仕方ないものの設備の不具合・老朽化が残念だった」「サービス業とは思えない接客態度」「精算時にトラブルがあり、その対応にも納得できなかった」「手抜きを感じる料理でおいしくなかった」などといったご意見があった。

その他 3.　当宿泊施設をお知り合いにご紹介していただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
R3年度	639	57	26	722
R2年度	559	62	20	641



お知り合いにご紹介して頂けるお客様が 91.8%と、前年度と比べ 1.8 ポイント増加となっている。「再度ご利用」の設問で“いいえ”と回答した 38 組のうち 37 組（※）のお客様が、この設問でも“いいえ”と回答している。

※ 前問「再度ご利用」＝いいえ、本問「知人に紹介」＝はい　が 1 組。

「再度ご利用」で“はい”と回答したが、紹介はしないと回答された 20 組のお客様からは、「本館から別館が遠すぎて雨が降っていると行くのをためらう」「宿泊２日目にゴミが捨ててもらえていなかった」「テレビが壊れていた」「部屋も含めて、館内全体に高い段差がある」「本が読めないほど客室が暗い」などといったご指摘が寄せられている。

その他 4.　同クラスのおすすめできる県外の宿泊施設

北海道	定山渓ビューホテル
北海道	森のスパリゾート 北海道ホテル
青森県	酸ケ湯温泉
宮城県	松島 一の坊
福島県	スパホテルあぶくま
千葉県	シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル
石川県	ねぶた温泉 海游 能登の庄
福井県	ふれあい会館今庄サイクリングターミナル
長野県	上諏訪温泉 しんゆ
岐阜県	オテル・ド・マロニエ下呂温泉
三重県	戸田屋
京都府	海を望む宿 澄海（Sky）
京都府	花のいえ
京都府	天然温泉 花蛍の湯 ドーミーインPREMIUM 京都駅前
大阪府	ザ・リッツ・カールトン大阪
大阪府	ハートンホテル
兵庫県	南光自然観察村
兵庫県	ホテルニューアワジ ヴィラ楽園
兵庫県	神戸ポートピアホテル
和歌山県	ポイントバケーション南紀白浜
和歌山県	季楽里 龍神
鳥取県	Royal Hotel 大山
鳥取県	天然温泉 境港 夕凪の湯 御宿 野乃
島根県	お宿 月夜のうさぎ
島根県	皆美館
岡山県	ザ・シロヤマテラス津山別邸
岡山県	ホテルアベストグランデ岡山 なごみの湯
岡山県	三井ガーデンホテル岡山
岡山県	鷲羽グランドホテル備前屋甲子
広島県	カンデオホテルズ 広島八丁堀
広島県	ホテルマイステイズ広島 平和公園前
広島県	広島インテリジェントホテル
山口県	宵待ちの宿 萩一輪
徳島県	サンリバー大歩危
徳島県	ホテルサンルート徳島
徳島県	徳島グランヴィリオホテル
香川県	JR ホテルクレメント 高松
香川県	オーベルジュ ドゥ オオイシ
香川県	チサン イン 丸亀善通寺
香川県	夕凪の湯HOTEL 花樹海
香川県	ロイヤルパークホテル高松
香川県	湯山荘 阿讃琴南
愛媛県	KKR道後ゆづき
愛媛県	ターミナルホテル松山
愛媛県	宇和島ターミナルホテル

北海道	ふく井ホテル
北海道	天然温泉 白樺の湯 ドーミーイン帯広
宮城県	秋保温泉 伝承千年の宿 佐勘
宮城県	鳴子観光ホテル
福島県	会津東山温泉 向瀧
千葉県	東京ディズニーランドホテル
石川県	ホテルアローレ
長野県	崖の湯 薬師平茜宿
長野県	別所温泉 七草の湯
静岡県	舘山寺サゴーロイヤルホテル
滋賀県	ホテルレイクヴィラ
京都府	奥伊根温泉 油屋
京都府	坂本屋瑠璃亭
大阪府	ウェスティンホテル大阪
大阪府	スターゲイトホテル関西エアポート
兵庫県	オリエンタルホテル 神戸
兵庫県	西村屋本館
兵庫県	ホテルメルクス
兵庫県	淡路夢泉景
和歌山県	ホテル＆リゾーツ 和歌山 串本
和歌山県	大江戸温泉物語 南紀串本
鳥取県	ホテル大山 しろがね
島根県	いにしえの宿 佳雲
島根県	グリーンリッチホテル出雲
島根県	天然温泉八雲の湯ドーミーイン出雲
岡山県	スーパーホテル岡山駅東口 天然温泉「備前の湯」
岡山県	ホテルグランヴィア岡山
岡山県	倉敷由加温泉ホテル 山桃花
広島県	賀茂川荘
広島県	ホテルインターゲート広島
広島県	休暇村大久野島
山口県	萩本陣
徳島県	アオアヲナルトリゾート
徳島県	椿自然園
徳島県	祖谷の宿 かずらや
徳島県	和の宿 ホテル祖谷温泉
香川県	エクストールイン高松
香川県	ゲストハウス若葉屋
香川県	マリンパレスさぬき
香川県	リゾートホテルオリビアン小豆島
香川県	大江戸温泉物語 ホテルレオマの森
愛媛県	JRホテルクレメント宇和島
愛媛県	今治国際ホテル
愛媛県	チェックイン松山
愛媛県	休暇村瀬戸内東予

愛媛県	権現山荘
愛媛県	西条アーバンホテル
愛媛県	東道後のそらともり
愛媛県	道後hakuro
福岡県	ANAクラウンプラザホテル 福岡
熊本県	ホテルグリーンピア南阿蘇
鹿児島県	霧島ホテル
鹿児島県	ドーミーイン鹿児島
沖縄県	リザンシーパークホテル谷茶ベイ

愛媛県	松山ニューグランドホテル
愛媛県	茶玻瑠
愛媛県	湯之谷温泉
愛媛県	美賀登
佐賀県	網元の宿 汐湯凪の音
宮崎県	蔵元 綾 酒泉の杜
鹿児島県	スパランド 裸・楽・良
鹿児島県	鹿児島サンロイヤルホテル
沖縄県	那覇東急REIホテル

以上、108 軒がおすすめできる宿泊施設として挙げられている。

Ⅵ プロスポーツキャンプ等調査

1. 調査の概要

1-1　はじめに

本業務は、令和2年秋季と令和3年春季に、県内で行われたスポーツイベントとプロ野球プレシーズンマッチに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4名）による対面聞き取り方式でアンケート調査を実施。あわせて1グループにつき、調査対象者を1名（1回答）とするよう徹底している。

1-2　調査スケジュール

季節	スポーツ種別	調査区分	調査日	サンプル数
秋季	ラグビー	埼玉パナソニックワイルドナイツキャンプ	2021/10/3	100
	ゴルフ	カシオワールドオープン	11/27	200
春季	野球	阪神タイガース春季キャンプ	2022/2/11	100
	野球	埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	2/11	100
	野球	プロ野球プレシーズンマッチ	2/26	200
	ゴルフ	明治安田生命レディス	3/12	200
				900

1-3　調査結果の見方

(1)　図表に記入している構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、単一回答（SA）の場合でも合計が 100％にならない場合がある。また、複数回答（MA）の設問は構成比の合計は 100％以上になる。

(2)　図表中、および本文中の調査区分は以下の通り、簡素化して表記している。

① 埼玉パナソニックワイルドナイツキャンプ　:埼玉ワイルドナイツ
② カシオワールドオープン　:カシオワールドオープン
③ 阪神タイガース春季キャンプ　:阪神タイガース春季
④ 埼玉西武ライオンズ春季キャンプ　:埼玉西武ライオンズ春季
⑤ プロ野球プレシーズンマッチ　:プロ野球プレシーズンマッチ
⑥ 明治安田生命レディス　:明治安田生命レディス

(3)　集計の調査対象者は県内旅行者を含んでいるが、集計項目により特定の調査対象者だけを集計している場合がある。この場合は、図表名に除外した調査対象者を記載している。

●　県内平均消費額

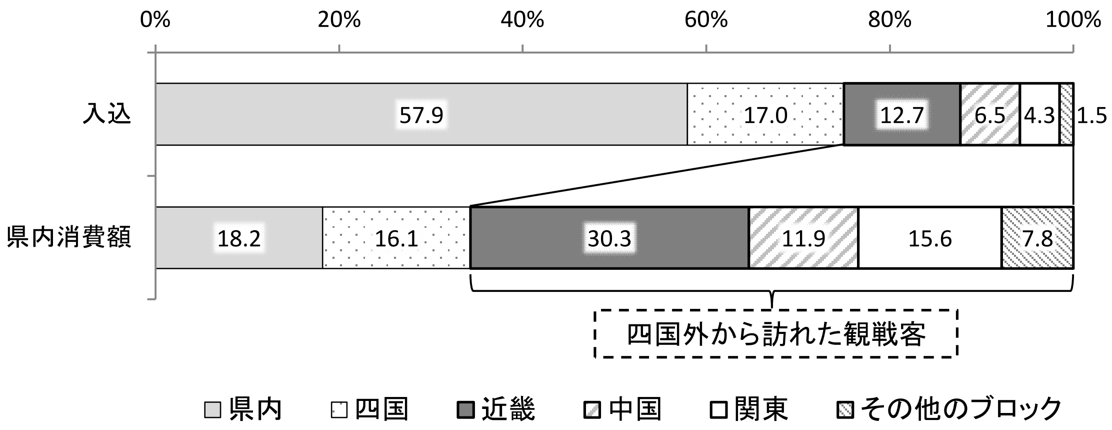
(参考 1)発地別・日帰り宿泊別県内平均消費額(円)　※パック利用客を除く

		県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
県外客	日帰り (n=159)	2,503	0	1,426	2,395	1,273	7,597
	宿泊　(n=215)	4,408	12,216	5,277	8,661	2,245	32,807
	全体　(n=374)	3,598	7,022	3,640	5,997	1,832	22,089
県内客	日帰り (n=509)	662	0	757	1,042	883	3,344
	宿泊　(n=6)	3,500	6,167	500	7,500	4,000	21,667
	全体　(n=515)	695	72	754	1,117	920	3,558
すべての観戦客	日帰り (n=668)	1,100	0	916	1,364	976	4,356
	宿泊　(n=221)	4,384	12,052	5,148	8,630	2,293	32,507
	全体　(n=889)	1,917	2,996	1,968	3,170	1,304	11,355

県内平均消費額をみると、**県外客全体** 374 組では 22,089 円、**県内客全体** 515 組では 3,558 円、**すべての観戦客全体 889 組**では 11,355 円となっている。

●　出発地ブロック別にみた入込と県内消費総額の占める割合

(参考 2)出発地ブロック別入込・県内消費総額割合(%)　※パック利用客を除く



出発地ブロック別に入込と県内消費総額の割合をみると、57.9%と入込の半数以上を占めている**県内観戦客**の県内消費総額は 18.2%と2つの割合に大きく開きがある一方で、入込が 12.7%の**近畿**は県内消費総額で 30.3%、入込が 4.3%の**関東**は県内消費総額で 15.6%となるなど、入込全体の 25.0%を占める**四国外から訪れた観戦客**が県内消費総額の 65.6%を占めている。

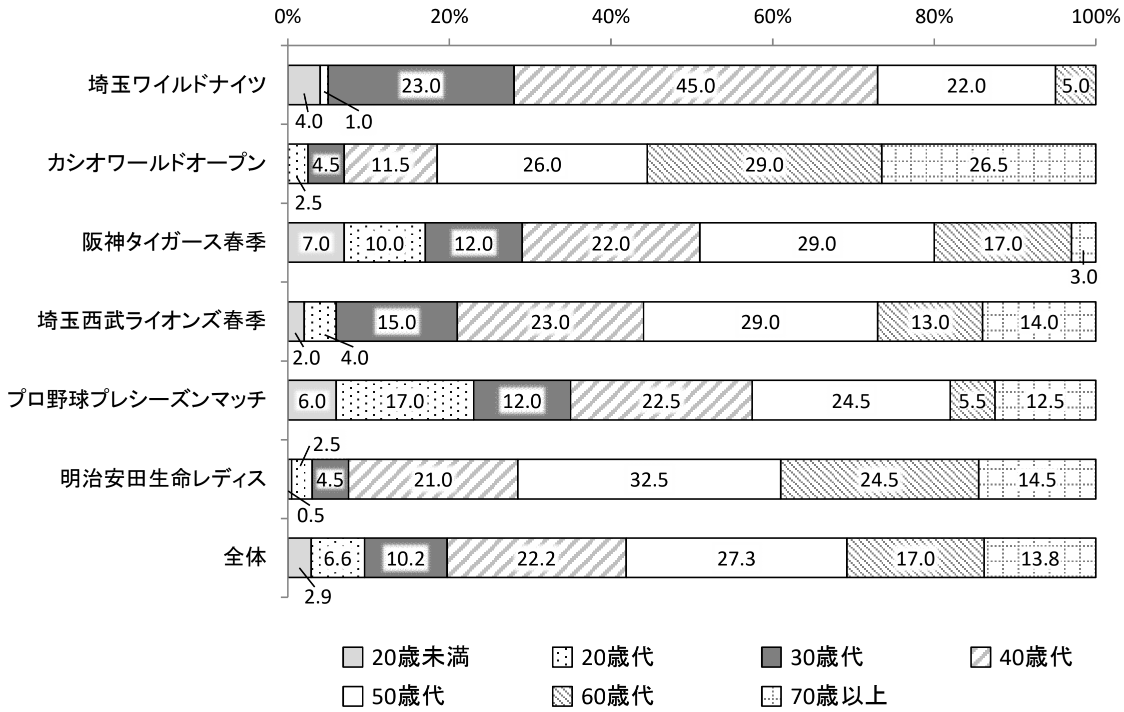
２．年代

2-1　年代割合

(表 2-1)観戦者年代割合（上段：件　下段：％）

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
埼玉ワイルドナイツ	4	1	23	45	22	5	0	100
	4.0	1.0	23.0	45.0	22.0	5.0	0.0	100.0
カシオワールドオープン	0	5	9	23	52	58	53	200
	0.0	2.5	4.5	11.5	26.0	29.0	26.5	100.0
阪神タイガース春季	7	10	12	22	29	17	3	100
	7.0	10.0	12.0	22.0	29.0	17.0	3.0	100.0
埼玉西武ライオンズ春季	2	4	15	23	29	13	14	100
	2.0	4.0	15.0	23.0	29.0	13.0	14.0	100.0
プロ野球プレシーズンマッチ	12	34	24	45	49	11	25	200
	6.0	17.0	12.0	22.5	24.5	5.5	12.5	100.0
明治安田生命レディス	1	5	9	42	65	49	29	200
	0.5	2.5	4.5	21.0	32.5	24.5	14.5	100.0
全体	26	59	92	200	246	153	124	900
	2.9	6.6	10.2	22.2	27.3	17.0	13.8	100.0

(図 2-2)観戦者年代割合（％）



全体の年代をみると、**50 歳代**の割合が 27.3％で最も多く、次いで **40 歳代**が 22.2％、**60 歳代**が 17.0％、**70 歳以上**が 13.8％と続いている。

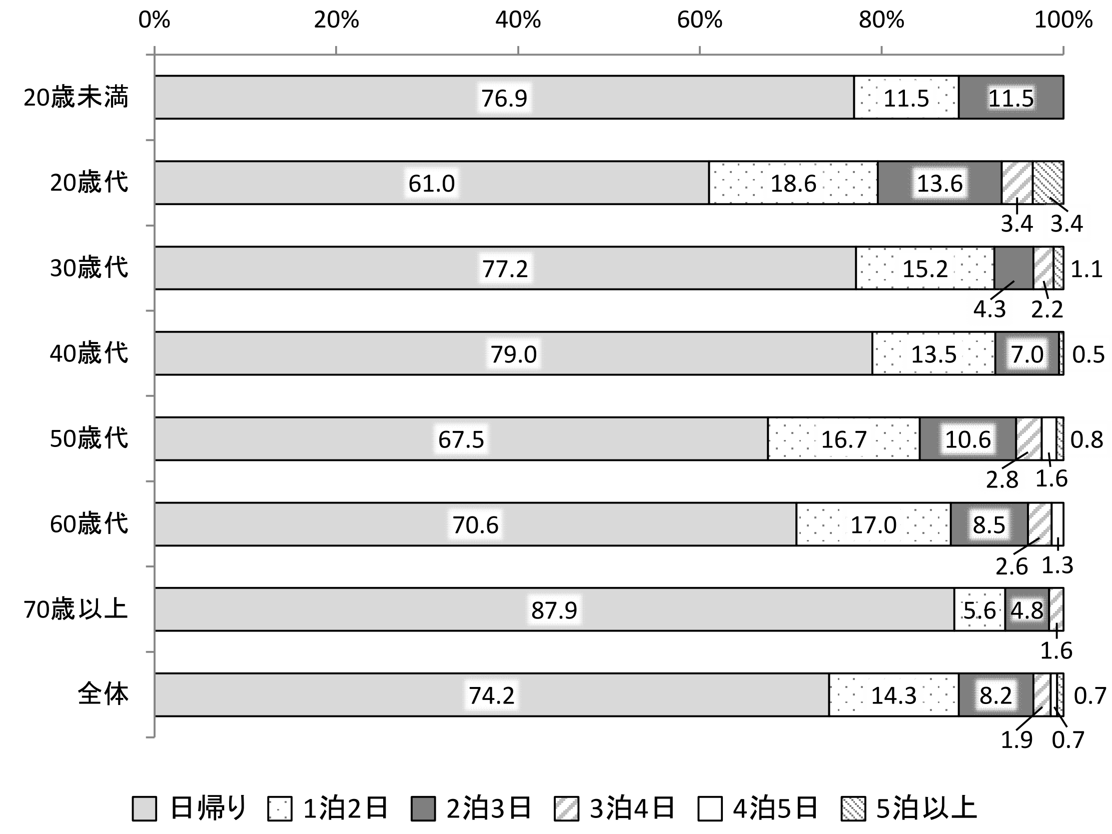
調査区分ごとにみると、40 歳代以上の年代は、93.0％の**カシオワールドオープン**、92.5％の**明治安田生命レディス**、79.0％の**埼玉西武ライオンズ春季**の順で多くなっている。

2-2　年代別旅行日数

(表 2-3)年代別旅行日数割合(上段:件　下段:%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満	20	3	3	0	0	0	26
	76.9	11.5	11.5	0.0	0.0	0.0	100.0
20歳代	36	11	8	2	0	2	59
	61.0	18.6	13.6	3.4	0.0	3.4	100.0
30歳代	71	14	4	2	0	1	92
	77.2	15.2	4.3	2.2	0.0	1.1	100.0
40歳代	158	27	14	0	0	1	200
	79.0	13.5	7.0	0.0	0.0	0.5	100.0
50歳代	166	41	26	7	4	2	246
	67.5	16.7	10.6	2.8	1.6	0.8	100.0
60歳代	108	26	13	4	2	0	153
	70.6	17.0	8.5	2.6	1.3	0.0	100.0
70歳以上	109	7	6	2	0	0	124
	87.9	5.6	4.8	1.6	0.0	0.0	100.0
全体	668	129	74	17	6	6	900
	74.2	14.3	8.2	1.9	0.7	0.7	100.0

(図 2-4)年代別旅行日数割合(%)



全体の旅行日数は、**日帰り**の割合が 74.2%で最も多く、次いで**1泊2日**が 14.3%、**2泊3日**が 8.2%、**3泊4日**が 1.9%と続いている。

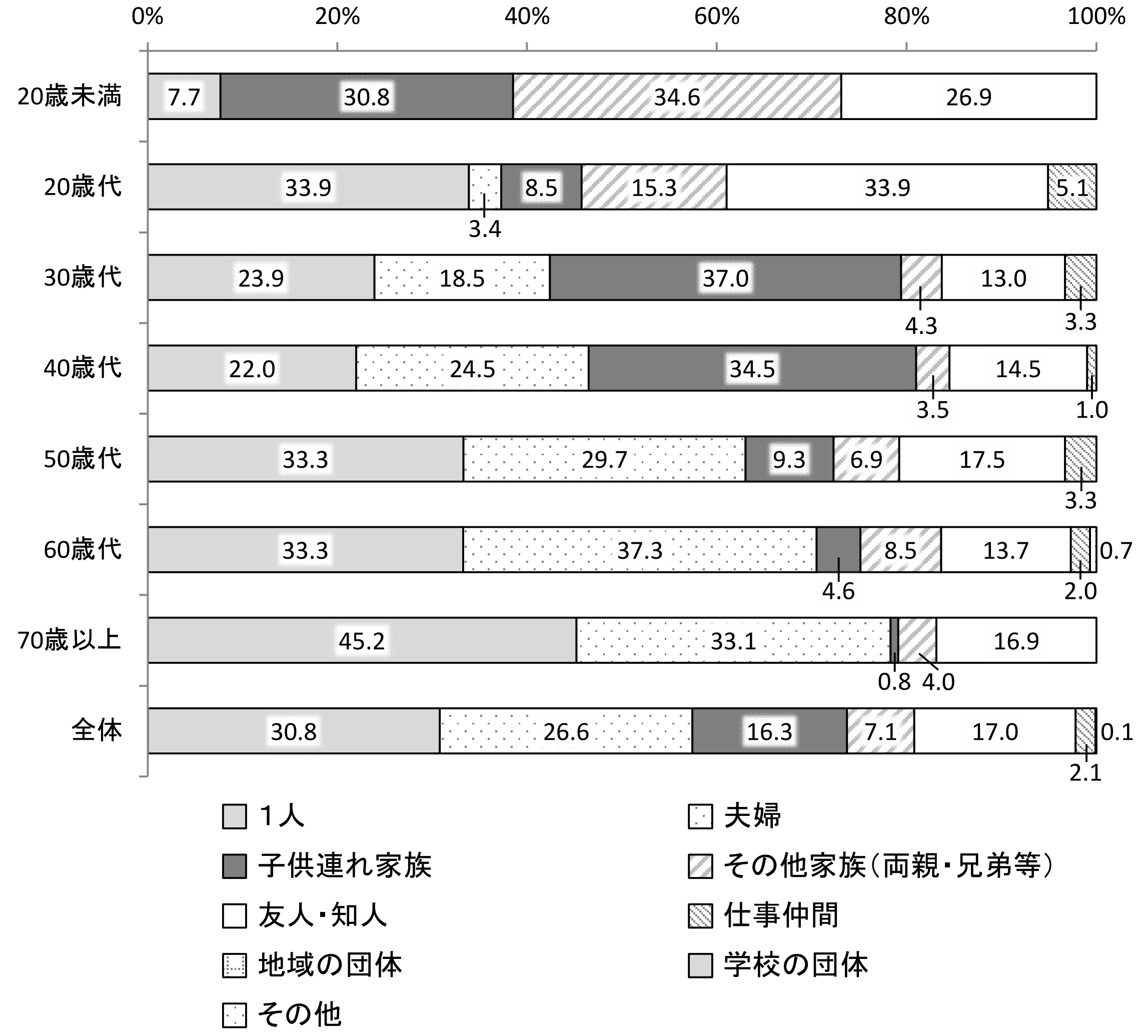
年代別にみると、日帰りの割合は **70 歳以上**が 87.9%と最も多く、**20 歳代**が 61.0%と最も少なくなっている。

2-3　年代別旅行形態割合

(表 2-5)年代別旅行形態割合(上段:件　下段:%)

	1人	夫婦	子供連れ家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
20歳未満	2	0	8	9	7	0	0	0	0	26
	7.7	0.0	30.8	34.6	26.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20歳代	20	2	5	9	20	3	0	0	0	59
	33.9	3.4	8.5	15.3	33.9	5.1	0.0	0.0	0.0	100.0
30歳代	22	17	34	4	12	3	0	0	0	92
	23.9	18.5	37.0	4.3	13.0	3.3	0.0	0.0	0.0	100.0
40歳代	44	49	69	7	29	2	0	0	0	200
	22.0	24.5	34.5	3.5	14.5	1.0	0.0	0.0	0.0	100.0
50歳代	82	73	23	17	43	8	0	0	0	246
	33.3	29.7	9.3	6.9	17.5	3.3	0.0	0.0	0.0	100.0
60歳代	51	57	7	13	21	3	0	0	1	153
	33.3	37.3	4.6	8.5	13.7	2.0	0.0	0.0	0.7	100.0
70歳以上	56	41	1	5	21	0	0	0	0	124
	45.2	33.1	0.8	4.0	16.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	277	239	147	64	153	19	0	0	1	900
	30.8	26.6	16.3	7.1	17.0	2.1	0.0	0.0	0.1	100.0

(図 2-6)年代別旅行形態割合(%)



全体の旅行形態割合は、**1人**の割合が 30.8%で最も多く、次いで**夫婦**が 26.6%、**友人・知人**が 17.0%、**子供連れ家族**が 16.3%と続いている。

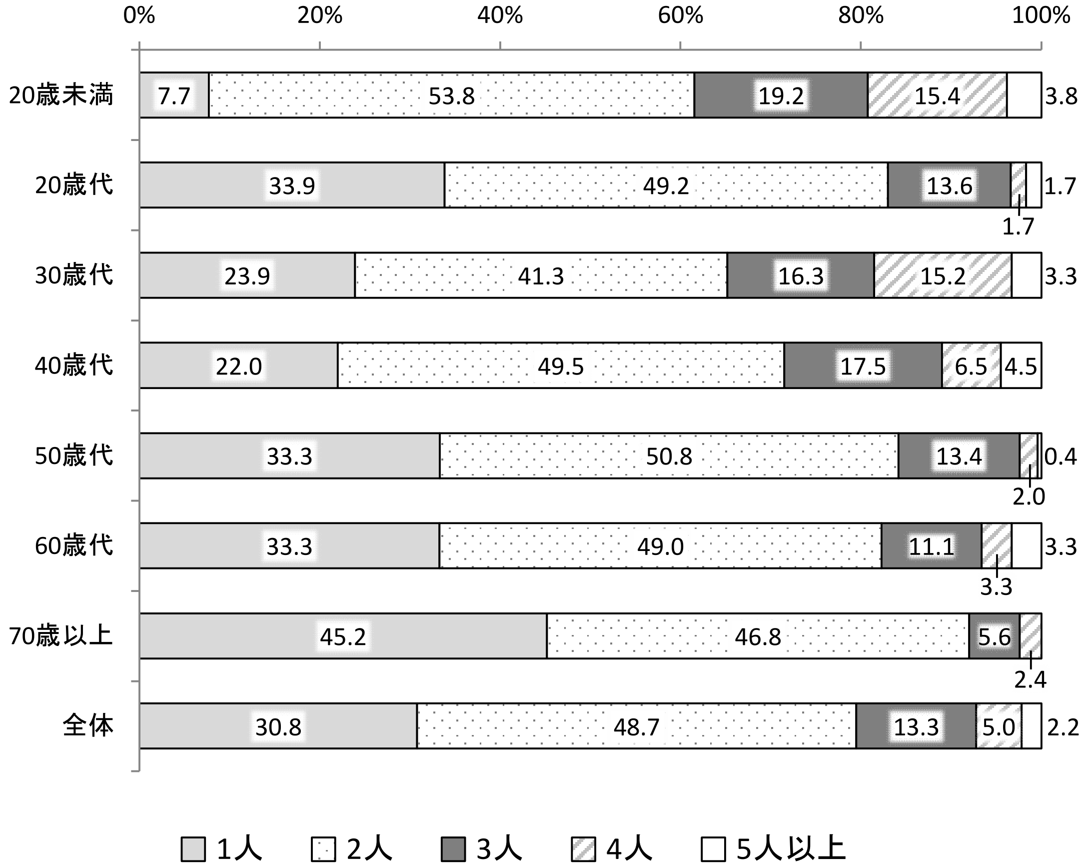
旅行形態別に最も多くなった年代と割合をみると、1人は **70 歳以上**で 45.2%、夫婦は **60 歳代**で 37.3%、友人・知人は **20 歳代**で 33.9%、子供連れ家族は **30 歳代**で 37.0%となっている。

2-4　年代別同行者数割合

(表 2-7)年代別同行者数割合(上段:件　下段:%)

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計	平均人数
20歳未満	2	14	5	4	1	26	2.5
	7.7	53.8	19.2	15.4	3.8	100.0	
20歳代	20	29	8	1	1	59	1.9
	33.9	49.2	13.6	1.7	1.7	100.0	
30歳代	22	38	15	14	3	92	2.4
	23.9	41.3	16.3	15.2	3.3	100.0	
40歳代	44	99	35	13	9	200	2.2
	22.0	49.5	17.5	6.5	4.5	100.0	
50歳代	82	125	33	5	1	246	1.9
	33.3	50.8	13.4	2.0	0.4	100.0	
60歳代	51	75	17	5	5	153	1.9
	33.3	49.0	11.1	3.3	3.3	100.0	
70歳以上	56	58	7	3	0	124	1.7
	45.2	46.8	5.6	2.4	0.0	100.0	
全体	277	438	120	45	20	900	2.0
	30.8	48.7	13.3	5.0	2.2	100.0	

(図 2-8)年代別同行者数割合（%）



全体の同行者数をみると、**2人**の割合が 48.7％で最も多く、次いで、**1人**が 30.8％、**3人**が 13.3%、**4人**が 5.0%、**5人以上**が 2.2%となっている。

同行者数別に最も多くなった年代と割合をみると、1人は **70 歳以上**で 45.2%、2人は **20 歳未満**で 53.8%、3人は **20 歳未満**で 19.2%、4人は **20 歳未満**で 15.4%、5人以上は **40 歳代**で 4.5%となっている。

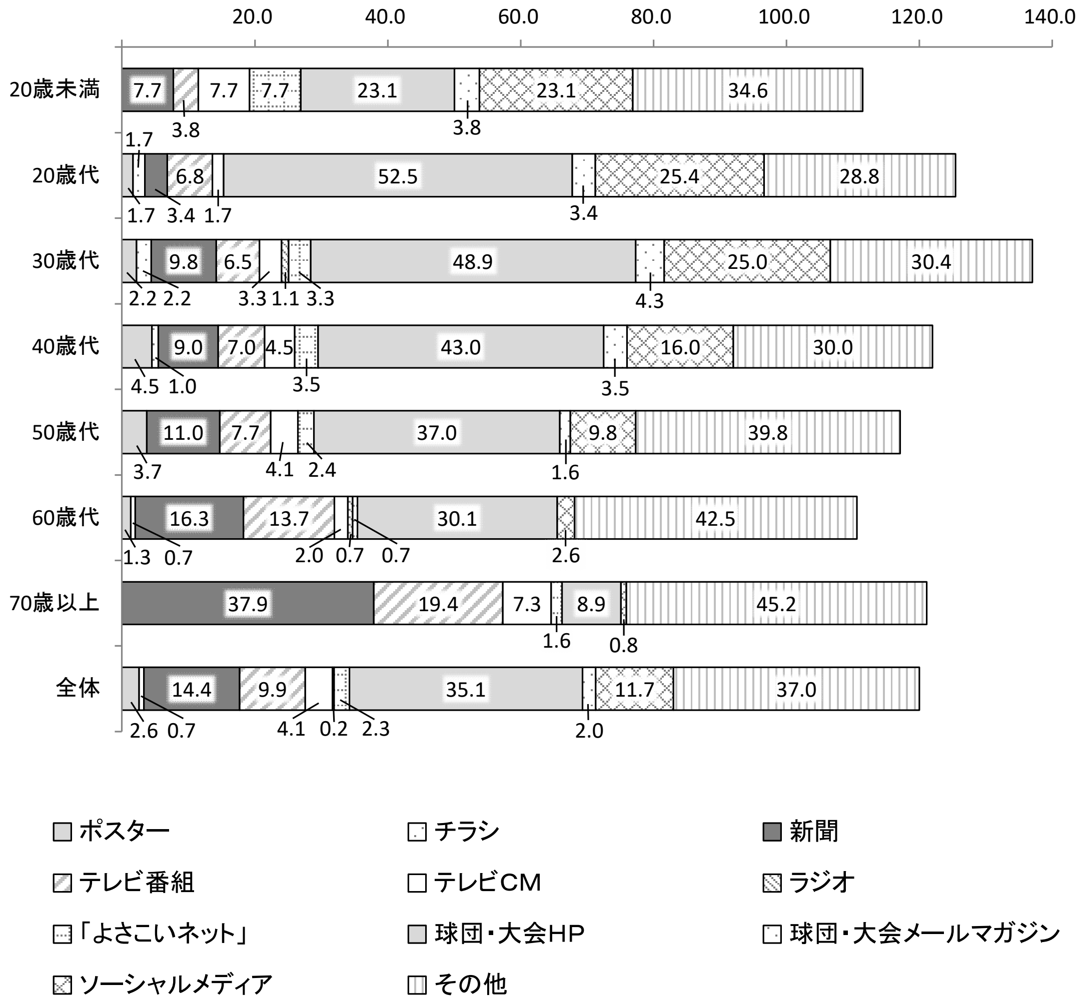
2-5　年代別情報源割合

(表 2-9)年代別情報源割合(上段:件　下段:%)

	ポスター	チラシ	新聞	テレビ番組	テレビCM	ラジオ	よさこいネット	球団・大会HP	球団・大会メールマガジン	ソーシャルメディア（Twitter Facebook）	その他	合計
20歳未満	0	0	2	1	2	0	2	6	1	6	9	29
(n=26)	0.0	0.0	7.7	3.8	7.7	0.0	7.7	23.1	3.8	23.1	34.6	111.5
20歳代	1	1	2	4	1	0	0	31	2	15	17	74
(n=59)	1.7	1.7	3.4	6.8	1.7	0.0	0.0	52.5	3.4	25.4	28.8	125.4
30歳代	2	2	9	6	3	1	3	45	4	23	28	126
(n=92)	2.2	2.2	9.8	6.5	3.3	1.1	3.3	48.9	4.3	25.0	30.4	137.0
40歳代	9	2	18	14	9	0	7	86	7	32	60	244
(n=200)	4.5	1.0	9.0	7.0	4.5	0.0	3.5	43.0	3.5	16.0	30.0	122.0
50歳代	9	0	27	19	10	0	6	91	4	24	98	288
(n=246)	3.7	0.0	11.0	7.7	4.1	0.0	2.4	37.0	1.6	9.8	39.8	117.1
60歳代	2	1	25	21	3	1	1	46	0	4	65	169
(n=153)	1.3	0.7	16.3	13.7	2.0	0.7	0.7	30.1	0.0	2.6	42.5	110.6
70歳以上	0	0	47	24	9	0	2	11	0	1	56	150
(n=124)	0.0	0.0	37.9	19.4	7.3	0.0	1.6	8.9	0.0	0.8	45.2	121.1
全体	23	6	130	89	37	2	21	316	18	105	333	1,080
(n=900)	2.6	0.7	14.4	9.9	4.1	0.2	2.3	35.1	2.0	11.7	37.0	120.0

注）複数回答あり。

(図 2-10)年代別情報源割合(%)



注)複数回答あり。

全体の情報源をみると、**その他**の割合が 37.0%と最も多く、次いで**球団・大会HP**が 35.1%、**新聞**が 14.4%、**ソーシャルメディア**が 11.7%と続いている。

情報源別に最も多くなった年代と割合をみると、その他は **70 歳以上**で 45.2%、球団・大会HP は **20 歳代**で 52.5%、新聞は **70 歳以上**で 37.9%、ソーシャルメディアは **20 歳代**で 25.4%となっている。

その他の情報源として、「毎年恒例のことなので特に調べていない・何となく知っている」「友人や知人から誘われた・聞いた」「同行している家族が知ったり、調べたりした」「通っているスポーツクラブ・スクール・練習場等で知った」の順で、具体的な回答として多く挙げられている。

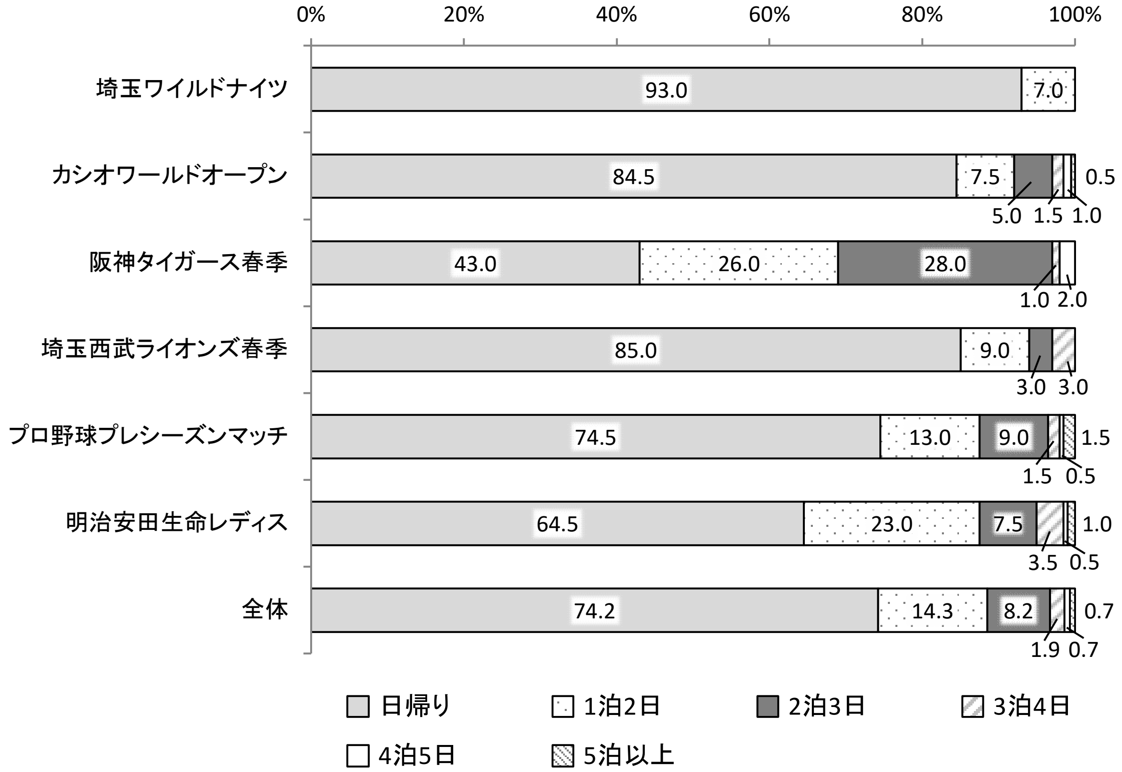
３．日帰り客と宿泊客

3-1　日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-1)日帰り客と宿泊客の割合（上段:件　下段:%）

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
埼玉ワイルドナイツ	93	7	0	0	0	0	100
	93.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カシオワールドオープン	169	15	10	3	2	1	200
	84.5	7.5	5.0	1.5	1.0	0.5	100.0
阪神タイガース春季	43	26	28	1	2	0	100
	43.0	26.0	28.0	1.0	2.0	0.0	100.0
埼玉西武ライオンズ春季	85	9	3	3	0	0	100
	85.0	9.0	3.0	3.0	0.0	0.0	100.0
プロ野球プレシーズンマッチ	149	26	18	3	1	3	200
	74.5	13.0	9.0	1.5	0.5	1.5	100.0
明治安田生命レディス	129	46	15	7	1	2	200
	64.5	23.0	7.5	3.5	0.5	1.0	100.0
全体	668	129	74	17	6	6	900
	74.2	14.3	8.2	1.9	0.7	0.7	100.0

(図 3-2)日帰り客と宿泊客の割合(%)



全体の日帰り客と宿泊客をみると、**日帰り客**の割合が 74.2%、**宿泊客**が 25.8%となっている。

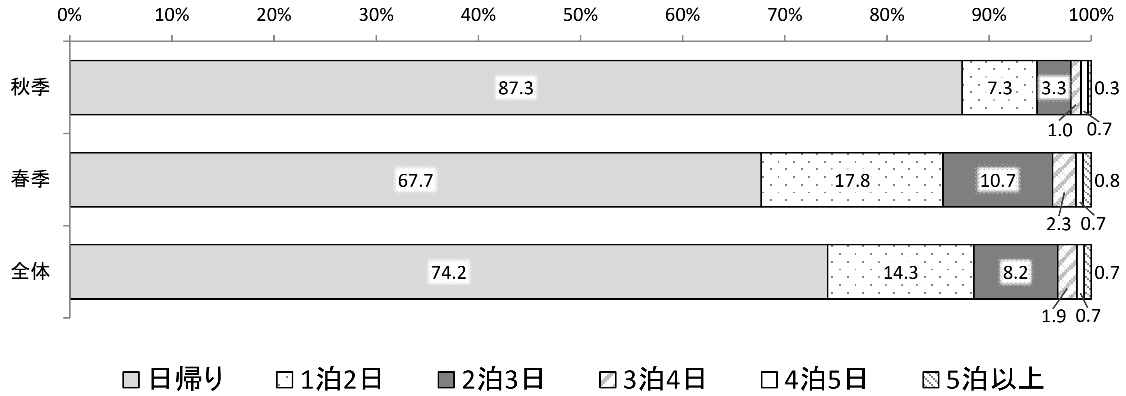
調査区分別にみると、宿泊客の割合は、**阪神タイガース春季**が 57.0%で最も多く、次いで**明治安田生命レディス**が 35.5%、**プロ野球プレシーズンマッチ**が 25.5%と続いている。

3-2　季節別日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-3)季節別日帰り客と宿泊客の割合(上段:件　下段:%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
秋季	262	22	10	3	2	1	300
	87.3	7.3	3.3	1.0	0.7	0.3	100.0
春季	406	107	64	14	4	5	600
	67.7	17.8	10.7	2.3	0.7	0.8	100.0
全体	668	129	74	17	6	6	900
	74.2	14.3	8.2	1.9	0.7	0.7	100.0

(図 3-4)季節別日帰り客と宿泊客の割合(%)



季節別に日帰り客と宿泊客の割合をみると、宿泊客は**秋季**が 12.6%、**春季**が 32.3%となっている。

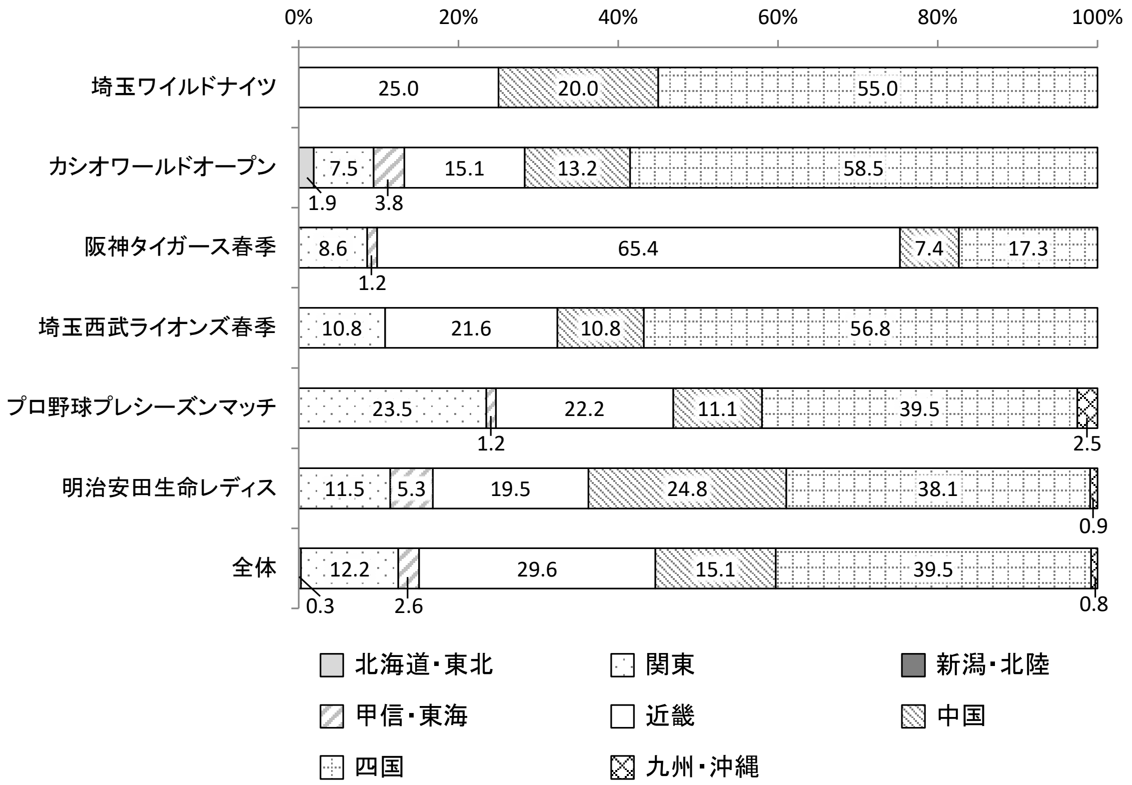
４. 出発地

4-1　出発地ブロック割合

(表 4-1)出発地ブロック割合（上段：件　下段：%）　※県内客を除く

	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
埼玉ワイルドナイツ	0	0	0	0	5	4	11	0	0	20
	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	20.0	55.0	0.0	0.0	100.0
カシオワールドオープン	1	4	0	2	8	7	31	0	0	53
	1.9	7.5	0.0	3.8	15.1	13.2	58.5	0.0	0.0	100.0
阪神タイガース春季	0	7	0	1	53	6	14	0	0	81
	0.0	8.6	0.0	1.2	65.4	7.4	17.3	0.0	0.0	100.0
埼玉西武ライオンズ春季	0	4	0	0	8	4	21	0	0	37
	0.0	10.8	0.0	0.0	21.6	10.8	56.8	0.0	0.0	100.0
プロ野球プレシーズンマッチ	0	19	0	1	18	9	32	2	0	81
	0.0	23.5	0.0	1.2	22.2	11.1	39.5	2.5	0.0	100.0
明治安田生命レディス	0	13	0	6	22	28	43	1	0	113
	0.0	11.5	0.0	5.3	19.5	24.8	38.1	0.9	0.0	100.0
全体	1	47	0	10	114	58	152	3	0	385
	0.3	12.2	0.0	2.6	29.6	15.1	39.5	0.8	0.0	100.0

(図 4-2)出発地ブロック割合（%） ※県内客・海外客を除く



県内客を除いた全体の発地ブロック割合は、**四国**が 39.5%で最も多く、次いで**近畿**が 29.6%、**中国**が 15.1%、**関東**が 12.2%と続いている。

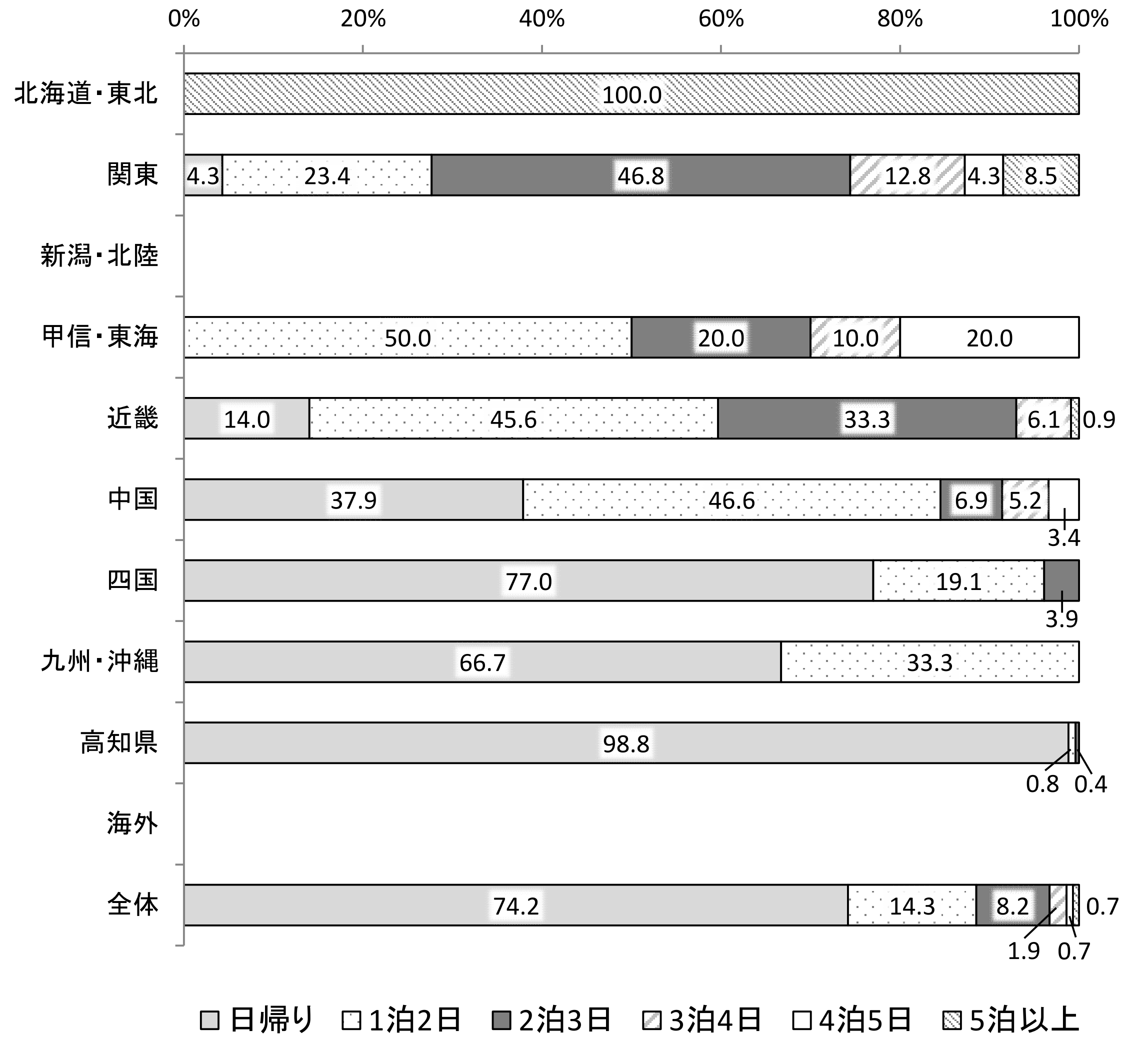
出発地ブロック別ごとに最も多くなった調査区分と割合をみると、四国は 58.5%で**カシオワールドオープン**、近畿は 65.4%で**阪神タイガース春季**、中国は 24.8%で**明治安田生命レディス**、関東は 23.5%で**プロ野球プレシーズンマッチ**となっている。

4-2　出発地ブロック別県内旅行日数割合

(表 4-3)出発地ブロック別県内旅行日数割合(上段:件　下段:%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
関東	2	11	22	6	2	4	47
	4.3	23.4	46.8	12.8	4.3	8.5	100.0
新潟・北陸	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
甲信・東海	0	5	2	1	2	0	10
	0.0	50.0	20.0	10.0	20.0	0.0	100.0
近畿	16	52	38	7	0	1	114
	14.0	45.6	33.3	6.1	0.0	0.9	100.0
中国	22	27	4	3	2	0	58
	37.9	46.6	6.9	5.2	3.4	0.0	100.0
四国	117	29	6	0	0	0	152
	77.0	19.1	3.9	0.0	0.0	0.0	100.0
九州・沖縄	2	1	0	0	0	0	3
	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
高知県	509	4	2	0	0	0	515
	98.8	0.8	0.4	0.0	0.0	0.0	100.0
海外	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	668	129	74	17	6	6	900
	74.2	14.3	8.2	1.9	0.7	0.7	100.0

(図 4-4)出発地ブロック別県内旅行日数割合(%)



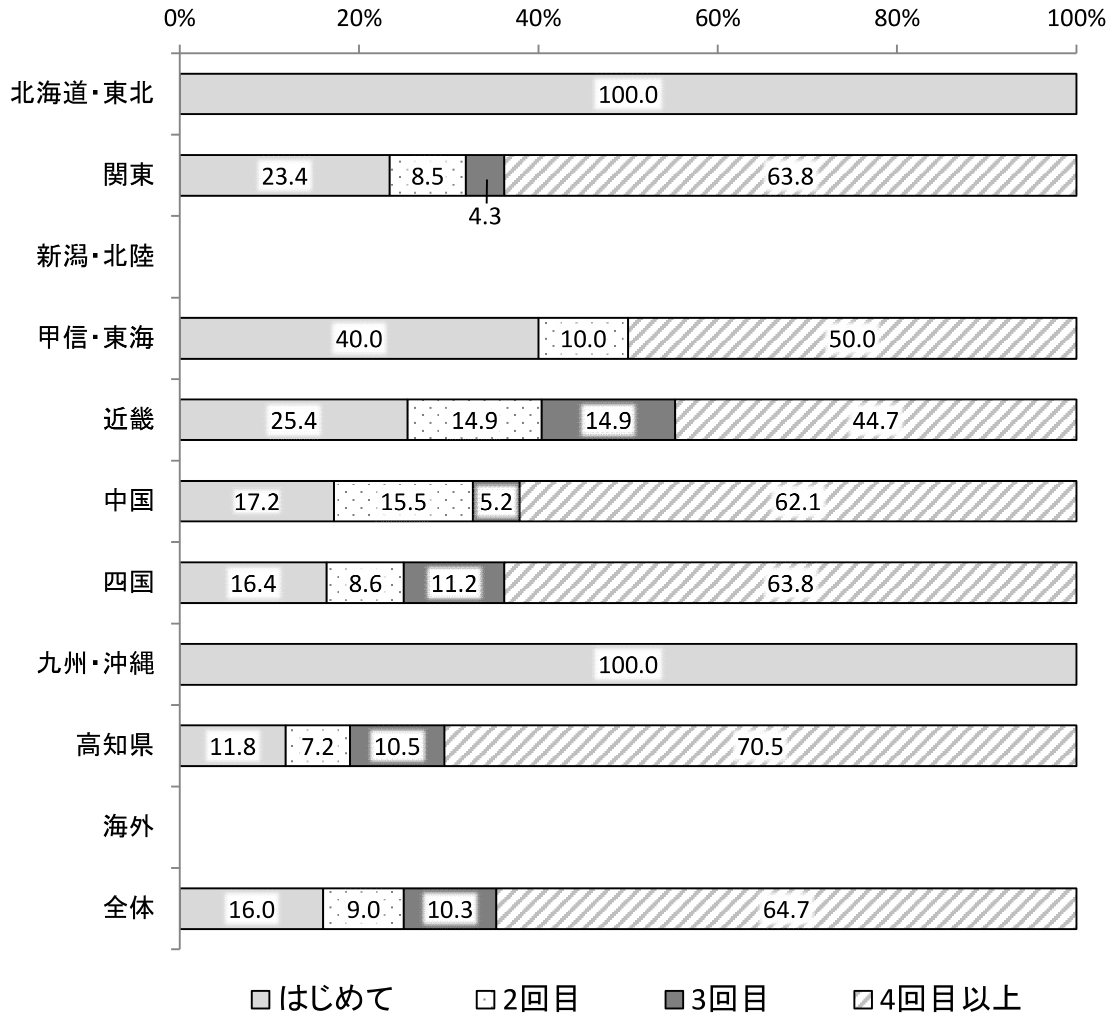
~~入込割合の多い発地ブロック別(P15　表 4-1)に~~出発地ブロック別県内旅行日数割合をみると、**四国**は日帰りの割合が 77.0%で最も多く、次いで1泊2日が 19.1%と続いている。**近畿**は1泊2日が 45.6%、2泊3日が 33.3%の順で、**中国**は1泊2日が 46.6%、日帰りが 37.9%の順で、**関東**は2泊3日が 46.8%、1泊2日が 23.4%の順で多くなっている。

4-3　出発地ブロック別観戦回数割合

(表 4-5)出発地ブロック別観戦回数割合(上段:件　下段:%)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北	1	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
関東	11	4	2	30	47
	23.4	8.5	4.3	63.8	100.0
新潟・北陸	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
甲信・東海	4	1	0	5	10
	40.0	10.0	0.0	50.0	100.0
近畿	29	17	17	51	114
	25.4	14.9	14.9	44.7	100.0
中国	10	9	3	36	58
	17.2	15.5	5.2	62.1	100.0
四国	25	13	17	97	152
	16.4	8.6	11.2	63.8	100.0
九州・沖縄	3	0	0	0	3
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
高知県	61	37	54	363	515
	11.8	7.2	10.5	70.5	100.0
海外	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	144	81	93	582	900
	16.0	9.0	10.3	64.7	100.0

(図 4-6)出発地ブロック別観戦回数割合（％）



全体の観戦回数をみると、**4回目以上**の割合が 64.7％で半数以上を占めて最も多く、次いで**はじめて**が 16.0％、**3回目**が 10.3％、**2回目**が 9.0％と続いている。

~~入込割合の多い~~出発地ブロック別~~(P15　表 4-1)に~~観戦回数割合をみると、**四国**は4回目以上の割合が 63.8％で最も多く、次いではじめてが 16.4％と続いている。**近畿**は4回目以上が 44.7％、はじめてが 25.4％の順で、**中国**は4回目以上が 62.1％、はじめてが 17.2％の順で、**関東**は4回目以上が 63.8％、はじめてが 23.4％の順で多くなっている。

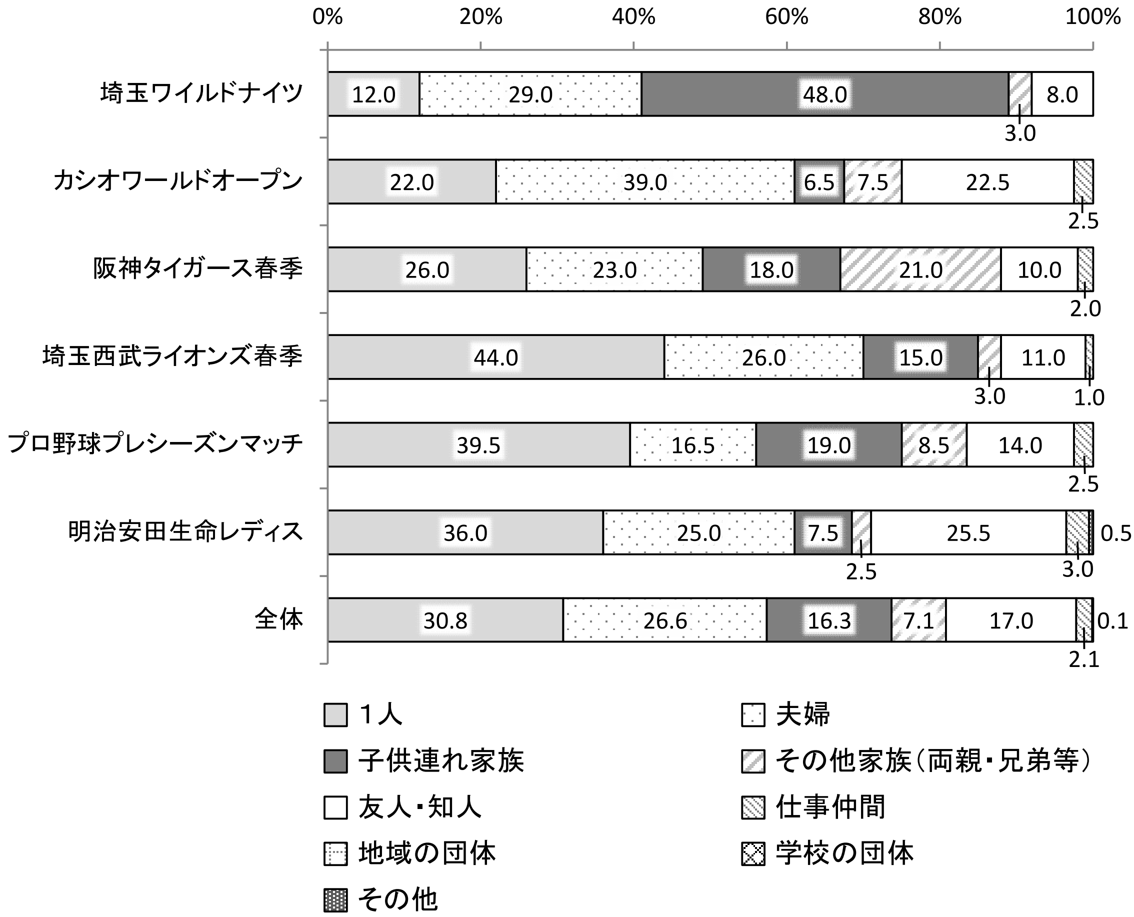
5. 旅行形態

5-1　旅行形態割合

(表 5-1)旅行形態割合(上段:件　下段:%)

	1人	夫婦	子供連れ家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
埼玉ワイルドナイツ	12	29	48	3	8	0	0	0	0	100
	12.0	29.0	48.0	3.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カシオワールドオープン	44	78	13	15	45	5	0	0	0	200
	22.0	39.0	6.5	7.5	22.5	2.5	0.0	0.0	0.0	100.0
阪神タイガース春季	26	23	18	21	10	2	0	0	0	100
	26.0	23.0	18.0	21.0	10.0	2.0	0.0	0.0	0.0	100.0
埼玉西武ライオンズ春季	44	26	15	3	11	1	0	0	0	100
	44.0	26.0	15.0	3.0	11.0	1.0	0.0	0.0	0.0	100.0
プロ野球プレシーズンマッチ	79	33	38	17	28	5	0	0	0	200
	39.5	16.5	19.0	8.5	14.0	2.5	0.0	0.0	0.0	100.0
明治安田生命レディス	72	50	15	5	51	6	0	0	1	200
	36.0	25.0	7.5	2.5	25.5	3.0	0.0	0.0	0.5	100.0
全体	277	239	147	64	153	19	0	0	1	900
	30.8	26.6	16.3	7.1	17.0	2.1	0.0	0.0	0.1	100.0

(図 5-2)旅行形態割合(%)



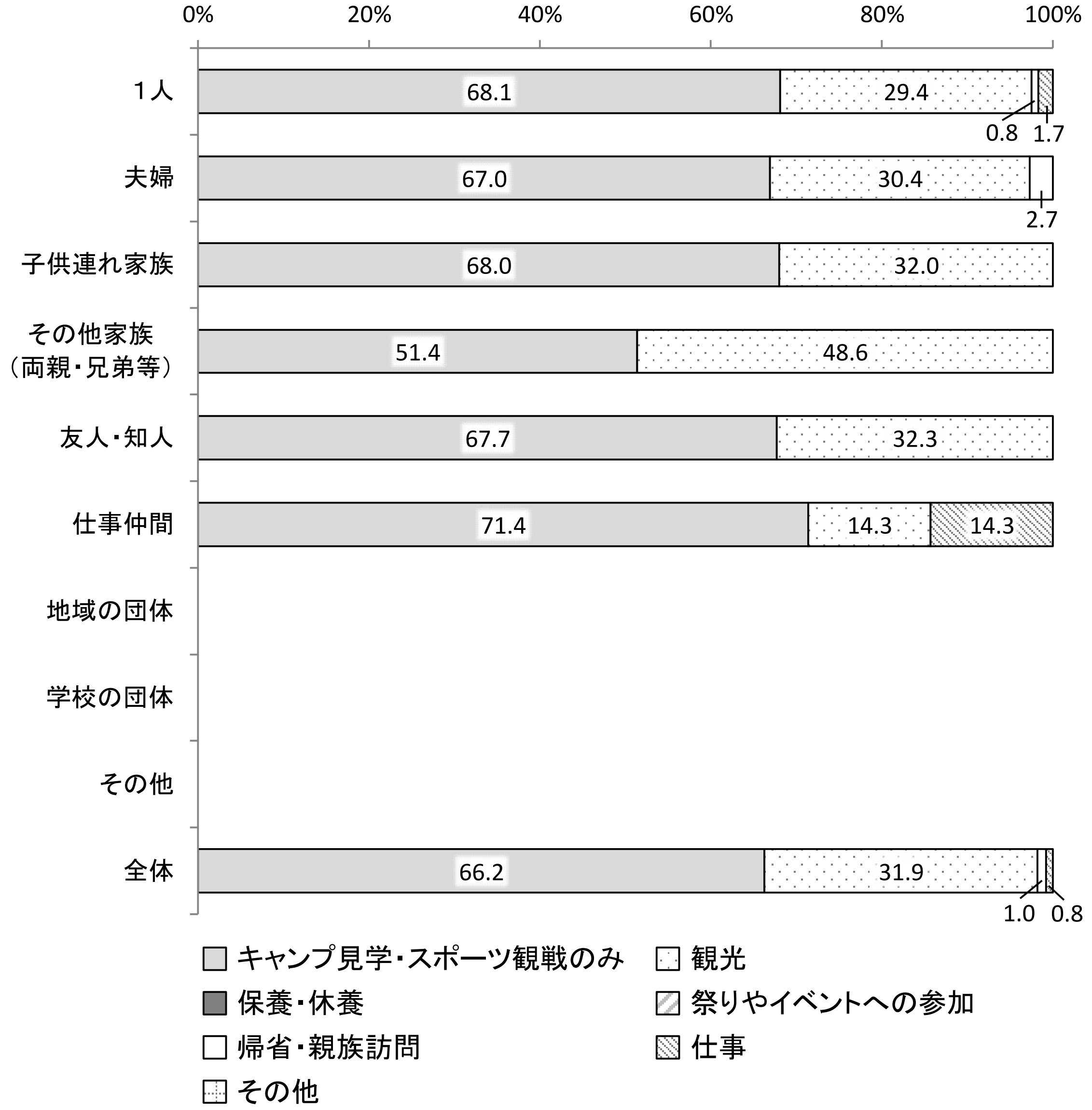
旅行形態の項目ごとに最も多くなった調査区分と割合をみると、1人は 44.0%で**埼玉西武ライオンズ春季**、夫婦は 39.0%で**カシオワールドオープン**、友人・知人は 25.5%で**明治安田生命レディス**、子供連れ家族は 48.0%で**埼玉ワイルドナイツ**などとなっている。

5-2　旅行形態別来県目的割合

(表 5-3)旅行形態別来県目的割合(上段:件　下段:%)　※県内客を除く

	スポーツ観戦のみ	観光	保養・休養	祭りやイベント	帰省・親族訪問	仕事	その他	合計
1人	81	35	0	0	1	2	0	119
	68.1	29.4	0.0	0.0	0.8	1.7	0.0	100.0
夫婦	75	34	0	0	3	0	0	112
	67.0	30.4	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	100.0
子供連れ家族	34	16	0	0	0	0	0	50
	68.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他家族	18	17	0	0	0	0	0	35
	51.4	48.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
友人・知人	42	20	0	0	0	0	0	62
	67.7	32.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
仕事仲間	5	1	0	0	0	1	0	7
	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	100.0
地域の団体	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校の団体	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	255	123	0	0	4	3	0	385
	66.2	31.9	0.0	0.0	1.0	0.8	0.0	100.0

(図 5-4)旅行形態別来県目的割合（%） ※県内客を除く



全体の来県目的割合をみると、**キャンプ見学・スポーツ観戦のみ**が 66.2%で半数以上を占めて最も多く、次いで**観光**が 31.9%、**帰省・親族訪問**が 1.0%、**仕事**が 0.8%と続いている。

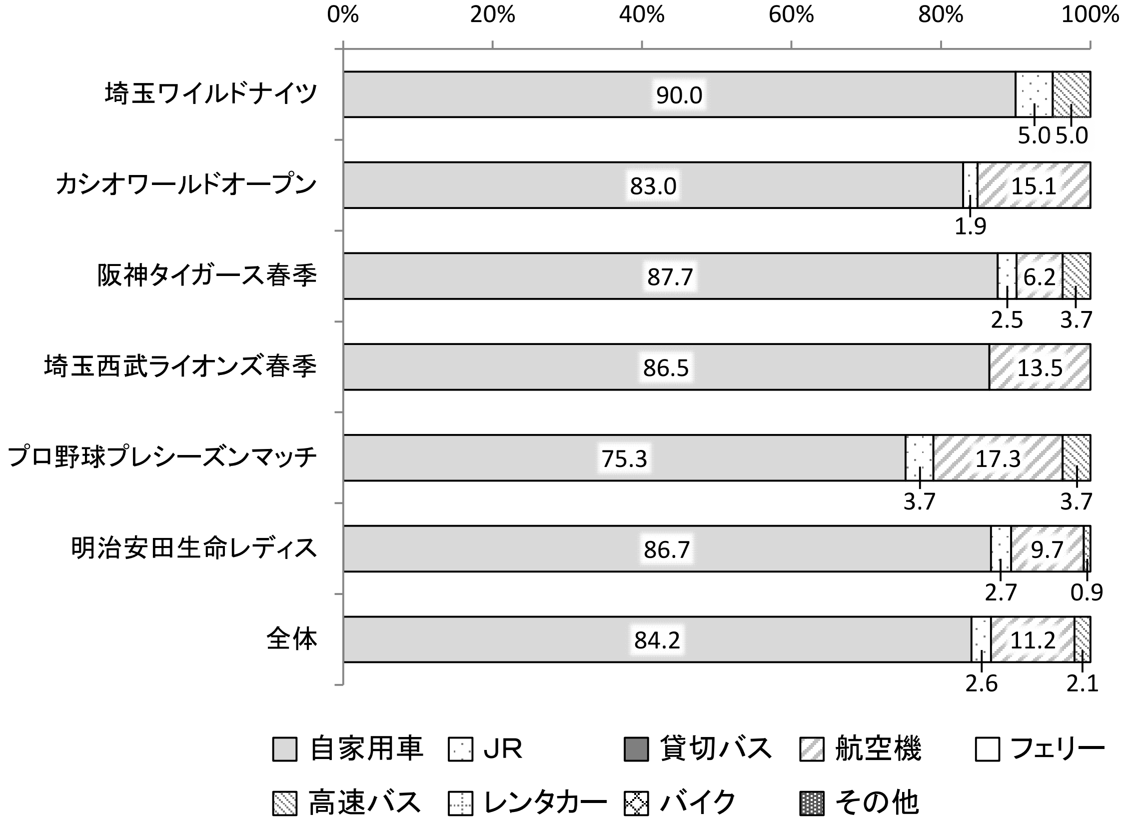
６. 入込利用交通機関

6-1　入込利用交通機関割合

(表 6-1)入込利用交通機関割合（上段：件　下段：％）　※県内客を除く

	自家用車	ＪＲ	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他	合計
埼玉ワイルドナイツ	18	1	0	0	0	1	0	0	0	20
	90.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カシオワールドオープン	44	1	0	8	0	0	0	0	0	53
	83.0	1.9	0.0	15.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
阪神タイガース春季	71	2	0	5	0	3	0	0	0	81
	87.7	2.5	0.0	6.2	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	100.0
埼玉西武ライオンズ春季	32	0	0	5	0	0	0	0	0	37
	86.5	0.0	0.0	13.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
プロ野球プレシーズンマッチ	61	3	0	14	0	3	0	0	0	81
	75.3	3.7	0.0	17.3	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	100.0
明治安田生命レディス	98	3	0	11	0	1	0	0	0	113
	86.7	2.7	0.0	9.7	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	324	10	0	43	0	8	0	0	0	385
	84.2	2.6	0.0	11.2	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	100.0

(図 6-2)入込利用交通機関割合(%) ※県内客を除く



全体の入込利用交通機関をみると、**自家用車**の割合が 84.2%で大半を占めて最も多く、次いで**航空機**が 11.2%、**JR**が 2.6%、**高速バス**が 2.1%と続いている。

入込利用交通機関の項目ごとに最も多くなった調査区分と割合をみると、自家用車は 90.0%で**埼玉ワイルドナイツ**、航空機は 17.3%で**プロ野球プレシーズンマッチ**、JRと高速バスは 5.0%で**埼玉ワイルドナイツ**となっている。

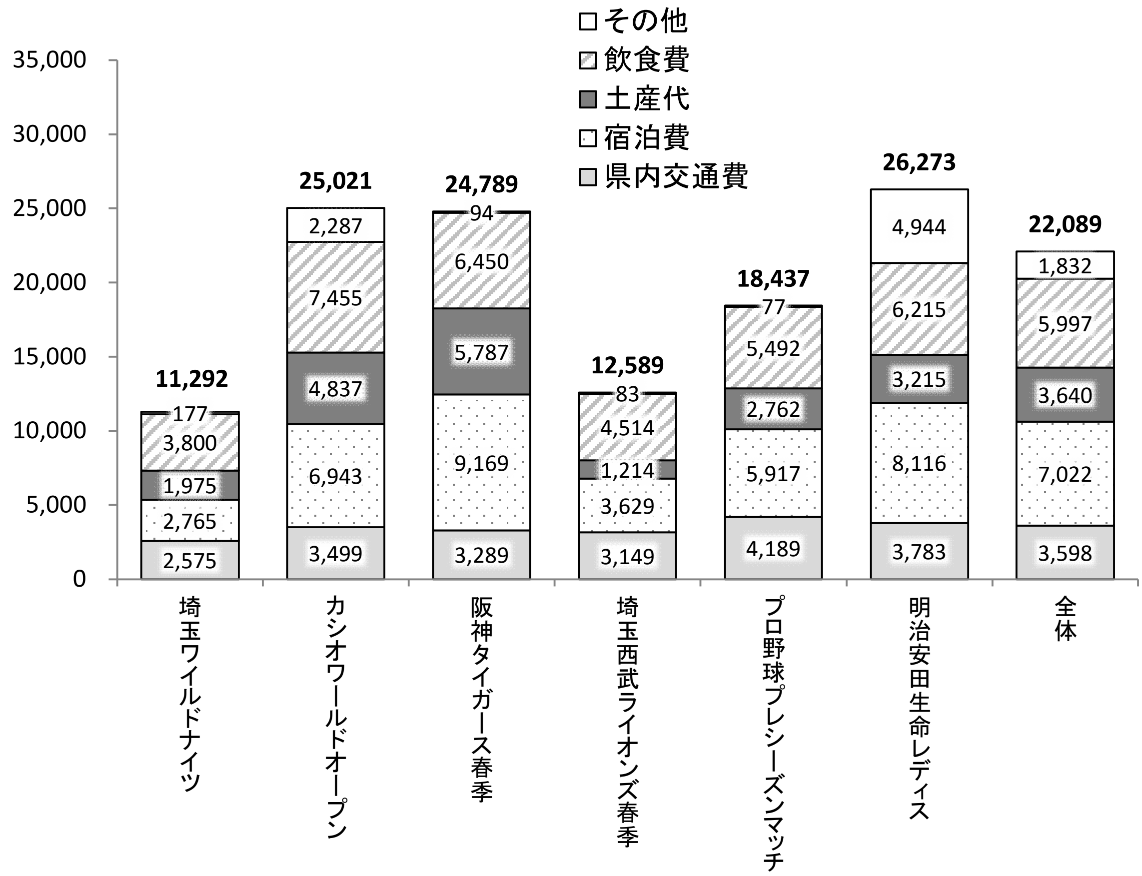
7. 県内消費額

7-1　県内消費額

(表 7-1)県内平均消費額(上段:円　下段:%)　※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
埼玉ワイルドナイツ	2,575	2,765	1,975	3,800	177	11,292
(n=20)	22.8	24.5	17.5	33.7	1.6	100.0
カシオワールドオープン	3,499	6,943	4,837	7,455	2,287	25,021
(n=51)	14.0	27.7	19.3	29.8	9.1	100.0
阪神タイガース春季	3,289	9,169	5,787	6,450	94	24,789
(n=80)	13.3	37.0	23.3	26.0	0.4	100.0
埼玉西武ライオンズ春季	3,149	3,629	1,214	4,514	83	12,589
(n=35)	25.0	28.8	9.6	35.9	0.7	100.0
プロ野球プレシーズンマッチ	4,189	5,917	2,762	5,492	77	18,437
(n=77)	22.7	32.1	15.0	29.8	0.4	100.0
明治安田生命レディス	3,783	8,116	3,215	6,215	4,944	26,273
(n=111)	14.4	30.9	12.2	23.7	18.8	100.0
全体	3,598	7,022	3,640	5,997	1,832	22,089
(n=374)	16.3	31.8	16.5	27.1	8.3	100.0

(図 7-2)県内平均消費額(円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



全体の県内平均消費額は **22,089 円**となり、費目別では県内交通費 3,598 円(16.3%)、宿泊費 7,022 円(31.8%)、土産代 3,640 円(16.5%)、飲食費 5,997 円(27.1%)、その他 1,832 円(8.3%)となっている。

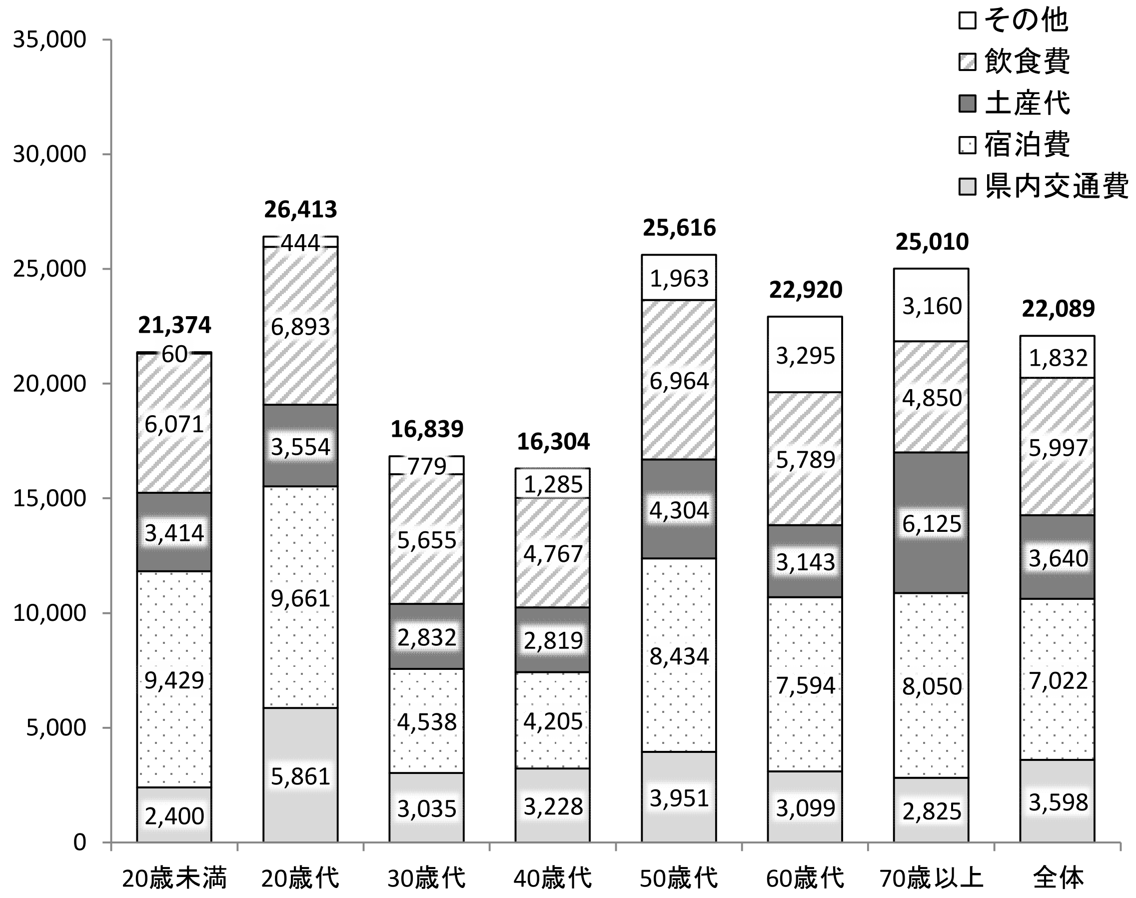
調査区分別にみた県内平均消費額は、**明治安田生命レディス**が 26,273 円で最も高く、次いで**カシオワールドオープン**が 25,021 円、**阪神タイガース春季**が 24,789 円と続いている一方で、**埼玉ワイルドナイツ**が 11,292 円で最も低くなっている。

7-2　年代別県内消費額

(表 7-3)年代別県内平均消費額(上段:円　下段:%)　※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満	2,400	9,429	3,414	6,071	60	21,374
(n=7)	11.2	44.1	16.0	28.4	0.3	100.0
20歳代	5,861	9,661	3,554	6,893	444	26,413
(n=28)	22.2	36.6	13.5	26.1	1.7	100.0
30歳代	3,035	4,538	2,832	5,655	779	16,839
(n=40)	18.0	26.9	16.8	33.6	4.6	100.0
40歳代	3,228	4,205	2,819	4,767	1,285	16,304
(n=83)	19.8	25.8	17.3	29.2	7.9	100.0
50歳代	3,951	8,434	4,304	6,964	1,963	25,616
(n=131)	15.4	32.9	16.8	27.2	7.7	100.0
60歳代	3,099	7,594	3,143	5,789	3,295	22,920
(n=65)	13.5	33.1	13.7	25.3	14.4	100.0
70歳以上	2,825	8,050	6,125	4,850	3,160	25,010
(n=20)	11.3	32.2	24.5	19.4	12.6	100.0
全体	3,598	7,022	3,640	5,997	1,832	22,089
(n=374)	16.3	31.8	16.5	27.1	8.3	100.0

(図 7-4)年代別県内平均消費額(円)　※県内客、及び県外パック利用客を除く



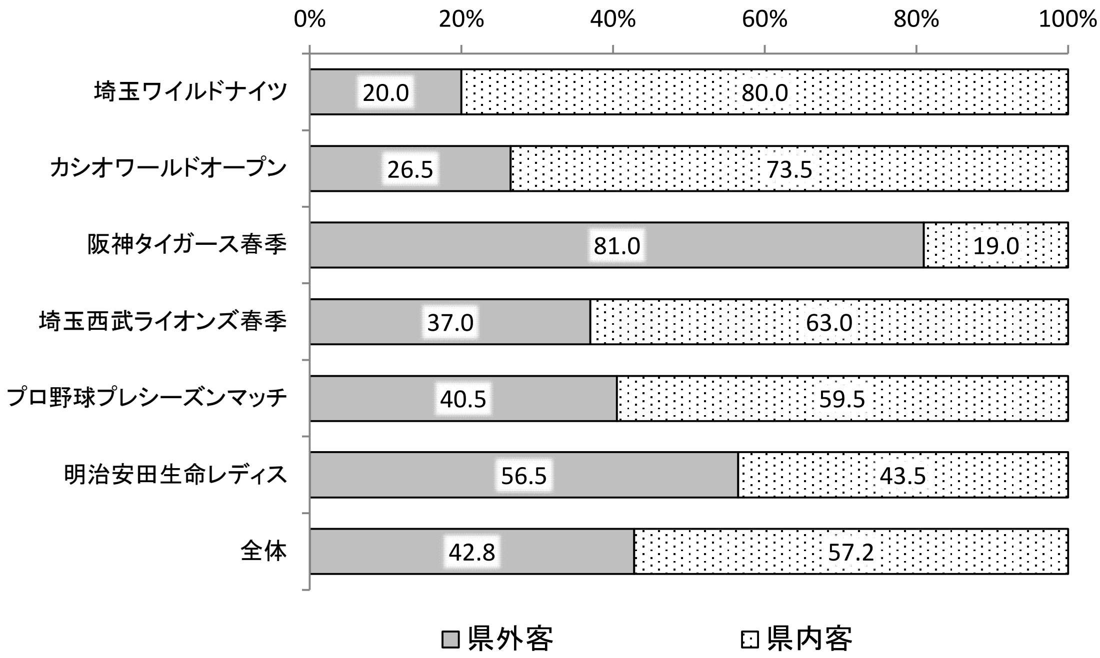
年代別にみた県内平均消費額は、**20 歳代**が 26,413 円で最も高く、次いで **50 歳代**が 25,616 円、**70 歳以上**が 25,010 円と続いている一方で、**40 歳代**が 16,304 円で最も低くなっている。

費目別に最も高くなった年代と平均額をみると、県内交通費は **20 歳代**で 5,861 円、宿泊費は **20 歳代**で 9,661 円、土産代は **70 歳以上**で 6,125 円、飲食費は **50 歳代**で 6,964 円、その他は **60 歳代**で 3,295 円となっている。

８. 県内客･県外客

8-1　県内客・県外客割合

(図 8-1)県内客･県外客割合（％）



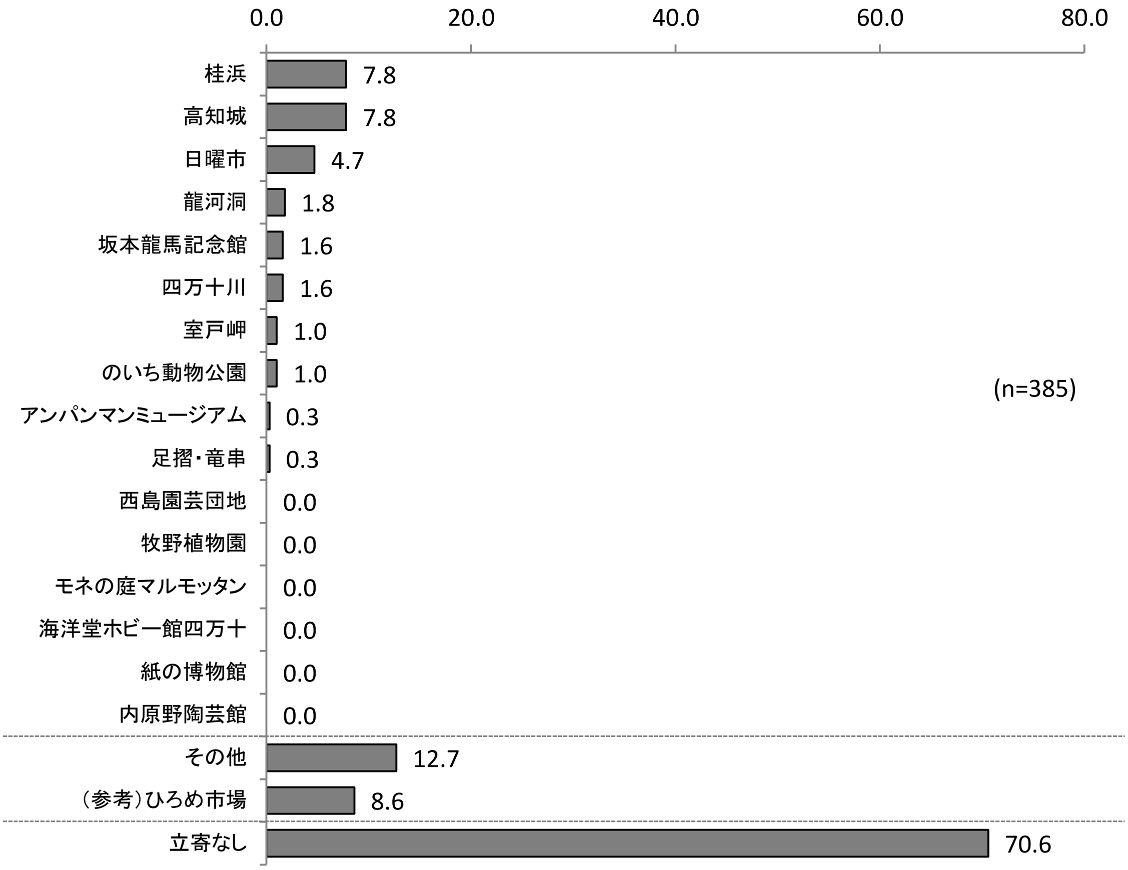
全体の県内客･県外客をみると、**県外客**の割合が 42.8％、**県内客**が 57.2％と、県内客が多くなっている。

県外客が多くなった調査区分と割合をみると、**阪神タイガース春季**が 81.0％で最も多く、次いで**明治安田生命レディス**が 56.5％、**プロ野球プレシーズンマッチ**が 40.5％と続いている一方で、**埼玉ワイルドナイツ**が 20.0％で最も少なくなっている。

９．立寄観光スポット

9-1　立寄観光スポット割合

(図 9-1)立寄観光スポット割合（％）　※県内客を除く



注）複数回答あり。

立寄観光スポットは、スポーツ観戦のみの**立寄なし**の割合が 70.6%と大半を占めている。立ち寄った（立ち寄る予定）と回答された観光スポットでは、（その他として挙げられた）**ひろめ市場**が 8.6%で最も多く、次いで**桂浜**と**高知城**が 7.8%、**日曜市**が 4.7%、**龍河洞**が 1.8%と続いている。

その他の観光スポットとして、先述した**ひろめ市場**の 33 件以外に、**道の駅関連**の 3 件、**仁淀川**、**桂浜水族館**、**四国八十八カ所霊場関連**のそれぞれ 2 件などが、具体的な回答として挙げられている。

10. ご意見・ご感想

- 生のラグビーが見られて嬉しい。（埼玉ワイルドナイツ・高知県・40 歳代女性）
- 午前中のラグビー教室に子どもが参加した。このようなふれあいがあれば、さらにファンが増えると思う。（埼玉ワイルドナイツ・高知県・30 歳代男性）
- 本物のプロチームが見られるチャンスなので、毎年招いてほしい。（埼玉ワイルドナイツ・高知県・60 歳代男性）
- 他にも色んなプロラグビーチームを呼んでほしい。（埼玉ワイルドナイツ・高知県・40 歳代男性）
- ラグビーをしていたので、日本のトップチームが見られて嬉しい。（埼玉ワイルドナイツ・高知県・30 歳代男性）
- グッズ販売をしてほしい。（埼玉ワイルドナイツ・高知県・50 歳代女性）
- 春野総合運動公園は近くにはるのの湯もあって、とても恵まれた環境だと思う。（埼玉ワイルドナイツ・高知県・40 歳代男性）
- チームのグッズを売っていれば、たくさん買いたい。（埼玉ワイルドナイツ・徳島県・40 歳代男性）
- 国内トップクラスのラグビーが見られて嬉しい。（埼玉ワイルドナイツ・愛媛県・30 歳代男性）
- 春野に来るたびに、かね春のウナギを楽しみにしている。（埼玉ワイルドナイツ・愛媛県・40 歳代男性）
- グッズ販売をしていれば買いたいと、予算を 1.5 万円ほど用意して来た。（埼玉ワイルドナイツ・高知県・40 歳代女性）
- 石川遼選手が出場しなくて残念。払い戻ししてほしい。（カシオワールドオープン・愛媛県・60 歳代男性）
- ひろめ市場のタタキはいつ来ても食べます。（カシオワールドオープン・大阪府・60 歳代男性）
- ホストプロの石川選手が出場しないのは残念ですが、男子プロの応援ということも含めて観戦に来ました。北海道からなので交通の便は大変ですが、来ることができて嬉しいです。（カシオワールドオープン・北海道・50 歳代女性）
- コロナ禍で大変な状況だったこともあり、主催者には開催を継続していただいたことに感謝したいです。（カシオワールドオープン・愛知県・60 歳代女性）
- アルコール販売はどうなのかなという疑問がある。時期尚早ではないかと。最近、愛媛県で開催されたプロゴルフツアーでは販売していなかった。（カシオワールドオープン・高知県・50 歳代男性）
- バス乗り場が分かりにくい。（カシオワールドオープン・高知県・70 歳以上女性）
- 石川遼選手が出場していなくて残念。（カシオワールドオープン・高知県・60 歳代女性）
- シャトルバスの発着場が離れすぎていて不便。ゴルフ場もバリアフリーを考慮してほしい。

（カシオワールドオープン・高知県・60 歳代男性）

- 感染対策のため仕方ないものの、サイン会などのファンサービスが一切ないのはとても残念。来年こそは普段通りになることを期待。（阪神タイガース春季・兵庫県・50 歳代男性）

- 例年は沖縄の一軍キャンプに行くので高知・安芸キャンプは初めて。車移動で来られるので、新型コロナ感染に対する心配が少し軽減できた。（阪神タイガース春季・滋賀県・60 歳代女性）

- 市営安芸球場のトイレを改装してほしい。（阪神タイガース春季・兵庫県・50 歳代男性）

- 新型コロナ感染のことを考えると、観光はちょっと行きづらい。（埼玉西武ライオンズ春季・兵庫県・30 歳代男性）

- 球場のトイレをもっときれいにしてほしい。（埼玉西武ライオンズ春季・兵庫県・50 歳代男性）

- 来年もコロナ禍が続くようだったら、昨年と同じように予約制にしてはどうか。（プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・60 歳代女性）

- 春野までのシャトルバスを運行してほしい。（プロ野球プレシーズンマッチ・大阪府・40 歳代女性）

- 夜の居酒屋めぐりが楽しい。そのために高知に来ている感じ。（プロ野球プレシーズンマッチ・兵庫県・50 歳代女性）

- 今年はサッカーJリーグのキャンプが無観客になったことが残念。これまでは徳島ヴォルティスの応援で毎週のように高知に来ていた。（プロ野球プレシーズンマッチ・徳島県・40 歳代女性）

- ひろめ市場の料理の値段が上がっているような気がする。（プロ野球プレシーズンマッチ・愛媛県・50 歳代男性）

- 球団グッズの販売スペースをもっと広げて、商品の種類を増やしてほしい。（プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・50 歳代男性）

- 昨年同様に指定席が良かった。密になることもなく安心できる。（プロ野球プレシーズンマッチ・岡山県・30 歳代男性）

- 以前のように色んなイベントが復活すると賑やかで良い。（明治安田生命レディス・香川県・50 歳代男性）

- アルコール類の販売がないのが寂しい。（明治安田生命レディス・高知県・70 歳以上女性）

- 地元の飲食店にたくさん出店してもらい、来場した方にお金を落としていってもらいたい。人数制限をしたためか、今回は入場料が高いと思う。（明治安田生命レディス・高知県・40 歳代男性）

- 送迎のシャトルバスが密になりすぎていると思った。（明治安田生命レディス・高知県・40 歳代男性）

- 販売しているグッズが3年前と比べて減っているので、以前と同じように増やしてほしい。（明治安田生命レディス・高知県・70 歳以上男性）

Ⅶ　観光動態調査ルート分析

1.　はじめに

報告書について

　この報告書は令和3年に行われた観光統計調査のデータを基に、旅行者が立ち寄った県内市町村の割合を発地別、年齢別、旅行形態別、旅行目的別に作成した（P143:2.立寄市町村割合）。また、それらを参考にして周遊性の特に高いルートを抽出、分析した（P151:3.周遊ルート分析）ものである。

● 調査地点について

　高知県内の観光地（10 地点：室戸岬、モネの庭 5、アンパンマンミュージアム、龍河洞、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬）でアンケート調査を実施している。

● 発地ブロックについて

- 旅行者の居住都道府県を地域ブロック単位でまとめ、発地ブロックと表している。
  各発地ブロックは以下の通りである。

北海道・東北　：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東　：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸・新潟　：新潟県、富山県、石川県、福井県
甲信・東海　：山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿　：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国　：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国　：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄　：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
海外　：すべての海外旅行者

2. 立寄市町村割合

- **集計方法について**

  - 立寄市町村割合では、調査時に旅行者から回答のあった「訪問した（する予定の）観光地」のうち、観光入込客統計に関する共通基準を満たした地点を、市町村地域別に集計した。

    ※観光入込客統計に関する共通基準

    1. 非日常利用が多いと判断される地点であること。
    2. 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
    3. 前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込数5千人以上であること。

  - すべての割合データ（％表記）は、小数点以下2位で四捨五入した数値を使用している。そのため、合計が 100％にならない場合がある。

  - 立寄市町村の 16 地域は以下の通りである。

01 東洋・室戸　:東洋町、室戸市
02 奈半利・田野等　:奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村
03 安芸・芸西　:安芸市、芸西村
04 香南　:香南市
05 南国・香美　:南国市、香美市
06 本山・大豊等　:本山町、大豊町、土佐町、大川村
07 高知　:高知市
08 いの　:いの町
09 土佐・日高　:土佐市、日高村
10 佐川・越知等　:佐川町、越知町、仁淀川町
11 須崎・中土佐　:須崎市、中土佐町
12 梼原・津野　:梼原町、津野町
13 四万十町　:四万十町
14 黒潮・四万十市　:黒潮町、四万十市
15 宿毛・三原　:宿毛市、三原村
16 土佐清水・大月　:土佐清水市、大月町

● 調査結果の概要

立寄観光地の延べ件数(P145-146)は、9,282件となり、前年度の9, 750件から4.8ポイントの減少となっている。県内16地域の立寄数は、「高知」が31.5%と最も多く、次いで「南国・香美」が12.1%、「東洋・室戸」「土佐清水・大月」「黒潮・四万十市」が同率で9.0%と続いている。この上位5地域で全体の70.6%を占めている。

発地ブロック別(P145-146)にみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっている。次いで、北海道・東北は「東洋・室戸」、関東、北陸・新潟、九州・沖縄は「黒潮・四万十市」、甲信・東海は「黒潮・四万十市」と「土佐清水・大月」、近畿と四国は「南国・香美」、中国は「土佐清水・大月」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、関東が3.4件と最も多く、四国が1.8件と最も少なくなっている。

年代別(P147)にみると、すべての年代で「高知」が最も多くなっている。次いで、10代から40代は「南国・香美」、50代は「黒潮・四万十市」、60代以上は「東洋・室戸」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、20代が2.5件と最も多く、10代が1.9件と最も少なくなっている。

旅行形態別(P148)にみると、すべての旅行形態で「高知」が最も多くなっている。次いで、"家族"と"その他"は「南国・香美」、"友人・知人"は「黒潮・四万十市」、"団体"は「土佐清水・大月」、"一人"は「東洋・室戸」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、"友人・知人"と"団体"が2.6件と最も多く、"その他"が2.1件と最も少なくなっている。

旅行目的別(P149-150)にみると、"神仏霊場"は「東洋・室戸」、"買い物"は「須崎・中土佐」、"アウトドア"は「黒潮・四万十市」、"その他"は「いの」、それ以外の旅行目的は「高知」が最も多くなっている。平均立寄数は、"食べ物"が2.7件と最も多く、"観光・その他"と"その他"が1.6件と最も少なくなっている。

2-1. 発地別立寄市町村割合

(表 2-1)発地別立寄市町村割合(件)[発地ブロック別]

		01 東洋室戸	02 奈半利田野等	03 安芸芸西	04 香南	05 南国香美	06 本山大豊等	07 高知	08 いの	09 土佐日高	10 佐川越知等	11 須崎中土佐	12 梼原津野	13 四万十町	14 黒潮四万十市	15 宿毛三原	16 土佐清水大月	合計(件)	割合(%)	平均立寄数(件)
北海道・東北	(n=27)	9		1		4		48	6		1	1		1	5	1	8	85	0.9	3.1
関東	(n=359)	81	33	5	12	93		589	83	1	9	33	27	10	129	7	98	1,210	13.0	3.4
北陸・新潟	(n=16)	1				3		19	1			5	1	1	9	1	5	46	0.5	2.9
甲信・東海	(n=123)	36	9	1	4	37		171	15	1	3	8	7	9	38	2	38	379	4.1	3.1
近畿	(n=697)	174	103	13	36	214	3	835	112	2	9	79	28	37	208	11	198	2,062	22.2	3.0
中国	(n=323)	70	43	6	23	107	3	315	46	2	7	33	14	14	82	5	114	884	9.5	2.7
四国	(n=2,358)	449	433	50	100	644	20	831	390	17	14	576	17	100	329	30	348	4,348	46.8	1.8
九州・沖縄	(n=97)	19	19	2	2	19	2	112	11		2	5	7	3	37	1	27	268	2.9	2.8
海外																				
全体	(n=4,000)	839	640	78	177	1,121	28	2,920	664	23	45	740	101	175	837	58	836	9,282	100.0	2.3

(表 2-2)発地別立寄市町村割合(%)[発地ブロック別]

		01 東洋室戸	02 奈半利田野等	03 安芸芸西	04 香南	05 南国香美	06 本山大豊等	07 高知	08 いの	09 土佐日高	10 佐川越知等	11 須崎中土佐	12 梼原津野	13 四万十町	14 黒潮四万十市	15 宿毛三原	16 土佐清水大月
北海道・東北	(n=27)	**10.6**		1.2		4.7		56.5	7.1		1.2	1.2		1.2	5.9	1.2	9.4
関東	(n=359)	6.7	2.7	0.4	1.0	7.7		48.7	6.9	0.1	0.7	2.7	2.2	0.8	**10.7**	0.6	8.1
北陸・新潟	(n=16)	2.2				6.5		41.3	2.2			10.9	2.2	2.2	**19.6**	2.2	10.9
甲信・東海	(n=123)	9.5	2.4	0.3	1.1	9.8		45.1	4.0	0.3	0.8	2.1	1.8	2.4	**10.0**	0.5	**10.0**
近畿	(n=697)	8.4	5.0	0.6	1.7	**10.4**	0.1	40.5	5.4	0.1	0.4	3.8	1.4	1.8	10.1	0.5	9.6
中国	(n=323)	7.9	4.9	0.7	2.6	12.1	0.3	35.6	5.2	0.2	0.8	3.7	1.6	1.6	9.3	0.6	**12.9**
四国	(n=2,358)	10.3	10.0	1.2	2.3	**14.8**	0.5	19.1	9.0	0.4	0.3	13.2	0.4	2.3	7.6	0.7	8.0
九州・沖縄	(n=97)	7.1	7.1	0.7	0.7	7.1	0.7	41.8	4.1		0.7	1.9	2.6	1.1	**13.8**	0.4	10.1
海外																	
全体	(n=4,000)	9.0	6.9	0.8	1.9	**12.1**	0.3	31.5	7.2	0.2	0.5	8.0	1.1	1.9	9.0	0.6	9.0

※ 白抜き はブロックで１位、 **太字** は同２位

(表 2-3)発地別立寄市町村割合(%)[四国]

		東洋室戸	奈半利田野等	安芸芸西	香南	南国香美	本山大豊等	高知	いの	土佐日高	佐川越知等	須崎中土佐	梼原津野	四万十町	黒潮四万十市	宿毛三原	土佐清水大月
徳島県	(n=165)	25.6	7.9	0.5	1.4	16.1	0.8	27.0	3.8	0.3	0.3	3.8	0.5	1.9	2.7	1.1	6.3
香川県	(n=272)	10.1	8.4	1.4	2.9	17.3	0.2	26.9	2.8	0.2	0.5	6.6	1.1	3.1	7.6	0.9	10.2
愛媛県	(n=381)	7.0	7.7	0.9	3.3	12.3	0.1	25.7	8.9	0.7	0.4	10.8	0.4	3.0	8.2	1.3	9.6
高知県	(n=1,540)	9.3	11.4	1.2	1.9	14.8	0.6	13.7	11.4	0.4	0.3	17.3	0.2	1.9	8.1	0.4	7.1
四国	(n=2,358)	10.3	10.0	1.2	2.3	14.8	0.5	19.1	9.0	0.4	0.3	13.2	0.4	2.3	7.6	0.7	8.0

・立寄観光地の延べ件数

すべての旅行者が立寄った観光地は全体で 9,282 件となっている。発地ブロック別にみると、"四国"が 4,348 件(46.8%)と最も多く、次いで、"近畿"が 2,062 件(22.2%)、"関東"が 1,210 件(13.0%)、"中国"が 884 件(9.5%)と続いている。

平均立寄数は全体で 2.3 件となっている。発地ブロック別にみると、"関東"が 3.4 件と最も多く、次いで、"北海道・東北"と"甲信・東海"が 3.1 件、"近畿"が 3.0 件、"北陸・新潟"が 2.9 件と続いており、"四国"が 1.8 件と最も少なくなっている。

・上位を占めた立寄市町村

立寄った観光地の市町村をみると、「高知」が 2,920 件(31.5%)と最も多く、次いで「南国・香美」が 1,121 件(12.1%)、「東洋・室戸」が 839 件(9.0%)、「黒潮・四万十市」が 837 件(9.0%)、「土佐清水・大月」が 836 件(9.0%)と続いている。

・発地ブロックごとの立寄市町村の傾向

立寄った観光地の市町村を発地ブロック別でみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっている。2番目に多くなった市町村は、"北海道・東北"が「東洋・室戸」、"関東""北陸・新潟""九州・沖縄"が「黒潮・四万十市」、"甲信・東海"が「黒潮・四万十市」と「土佐清水・大月」、"近畿"と"四国"が「南国・香美」、"中国"が「土佐清水・大月」となっている。

なお、"県内旅行者"は「須崎・中土佐」「南国・香美」「高知」の順で多くなっている(P145:表 2-3)。

2-2. 年代別立寄市町村割合

(表 2-4)年代別立寄市町村割合(件)

	01 東洋室戸	02 奈半利田野等	03 安芸芸西	04 香南	05 南国香美	06 本山大豊等	07 高知	08 いの	09 土佐日高	10 佐川越知等	11 須崎中土佐	12 梼原津野	13 四万十町	14 黒潮四万十市	15 宿毛三原	16 土佐清水大月	合計(件)	割合(%)	平均立寄数(件)
10代 (n=55)	6	7	1	2	19		38	10	1	1	11	1	2	4		2	105	1.1	1.9
20代 (n=546)	95	79	11	23	171		495	69	2	12	95	17	23	140	6	104	1,342	14.5	2.5
30代 (n=768)	114	80	14	65	370	3	590	85	1	7	98	16	12	144	4	147	1,750	18.9	2.3
40代 (n=912)	183	111	11	35	263	6	744	130	1	7	155	23	43	203	12	260	2,187	23.6	2.4
50代 (n=848)	193	156	15	28	170	8	636	155	9	12	189	31	48	200	18	196	2,064	22.2	2.4
60代以上 (n=871)	248	207	26	24	128	11	417	215	9	6	192	13	47	146	18	127	1,834	19.8	2.1
全体 (n=4,000)	839	640	78	177	1,121	28	2,920	664	23	45	740	101	175	837	58	836	9,282	100.0	2.3

(表 2-5)年代別立寄市町村割合(%)

	01 東洋室戸	02 奈半利田野等	03 安芸芸西	04 香南	05 南国香美	06 本山大豊等	07 高知	08 いの	09 土佐日高	10 佐川越知等	11 須崎中土佐	12 梼原津野	13 四万十町	14 黒潮四万十市	15 宿毛三原	16 土佐清水大月
10代 (n=55)	5.7	6.7	1.0	1.9	**18.1**		36.2	9.5	1.0	1.0	10.5	1.0	1.9	3.8		1.9
20代 (n=546)	7.1	5.9	0.8	1.7	**12.7**		36.9	5.1	0.1	0.9	7.1	1.3	1.7	10.4	0.4	7.8
30代 (n=768)	6.5	4.6	0.8	3.7	**21.1**	0.2	33.7	4.9	0.1	0.4	5.6	0.9	0.7	8.2	0.2	8.4
40代 (n=912)	8.4	5.1	0.5	1.6	**12.0**	0.3	34.0	5.9	0.0	0.3	7.1	1.1	2.0	9.3	0.5	11.9
50代 (n=848)	9.4	7.6	0.7	1.4	8.2	0.4	30.8	7.5	0.4	0.6	9.2	1.5	2.3	**9.7**	0.9	9.5
60代以上 (n=871)	**13.5**	11.3	1.4	1.3	7.0	0.6	22.7	11.7	0.5	0.3	10.5	0.7	2.6	8.0	1.0	6.9
全体 (n=4,000)	9.0	6.9	0.8	1.9	**12.1**	0.3	31.5	7.2	0.2	0.5	8.0	1.1	1.9	9.0	0.6	9.0

※ 白抜き は年代で１位、 **太字** は同２位

・立寄観光地の延べ件数

年代別に立寄った観光地をみると、40 代が 2,187 件(23.6%)と最も多く、次いで、50 代が 2,064 件(22.2%)、60 代以上が 1,834 件(19.8%)、30 代が 1,750 件(18.9%)、20 代が 1,342 件(14.5%)、10 代が 105 件(1.1%)と続いている。

平均立寄数は、20 代が 2.5 件と最も多く、次いで 40 代と 50 代が 2.4 件、30 代が 2.3 件、60 代以上が 2.1 件、10 代が 1.9 件と続いている。

・年代ごとの立寄市町村の傾向

すべての年代で「高知」が最も多く、若年層のほうが占める割合は多くなっている。次いで、10 代から 40 代までは「南国・香美」が、50 代は「黒潮・四万十市」、60 代以上は「東洋・室戸」が多くなっている。

■ 10 代:「土佐・日高」「佐川・越知等」「須崎・中土佐」で年代別の1位となっている。
■ 20 代:「高知」「黒潮・四万十市」で年代別の1位となっている。
■ 30 代:「香南」「南国・香美」で年代別の1位となっている。
■ 40 代:「土佐清水・大月」で年代別の1位となっている。
■ 50 代:「梼原・津野」で年代別の1位となっている。
■ 60 代以上:「東洋・室戸」「奈半利・田野等」「いの」などで年代別の1位となっている。

2-3. 旅行形態別立寄市町村割合

(表 2-6)旅行形態別立寄市町村割合(件)

		01 東洋 室戸	02 奈半利 田野 等	03 安芸 芸西	04 香南	05 南国 香美	06 本山 大豊 等	07 高知	08 いの	09 土佐 日高	10 佐川 越知 等	11 須崎 中土佐	12 梼原 津野	13 四万 十町	14 黒潮 四万 十市	15 宿毛 三原	16 土佐 清水 大月	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
家族	(n=2,632)	542	481	51	148	877	17	1,788	417	19	25	492	64	97	499	29	521	6,067	65.4	2.3
友人・知人	(n=602)	106	99	12	14	135	5	544	114	2	11	131	14	36	171	3	139	1,536	16.5	2.6
団体	(n=7)							8			1	2	1		2		4	18	0.2	2.6
その他	(n=25)	3	1	1		8		25	4			2			6		3	53	0.6	2.1
一人	(n=734)	188	59	14	15	101	6	555	129	2	8	113	22	42	159	26	169	1,608	17.3	2.2
全体	(n=4,000)	839	640	78	177	1,121	28	2,920	664	23	45	740	101	175	837	58	836	9,282	100.0	2.3

(表 2-7)旅行形態別立寄市町村割合(%)

		01 東洋 室戸	02 奈半利 田野 等	03 安芸 芸西	04 香南	05 南国 香美	06 本山 大豊 等	07 高知	08 いの	09 土佐 日高	10 佐川 越知 等	11 須崎 中土佐	12 梼原 津野	13 四万 十町	14 黒潮 四万 十市	15 宿毛 三原	16 土佐 清水 大月
家族	(n=2,632)	8.9	7.9	0.8	2.4	**14.5**	0.3	29.5	6.9	0.3	0.4	8.1	1.1	1.6	8.2	0.5	8.6
友人・知人	(n=602)	6.9	6.4	0.8	0.9	8.8	0.3	35.4	7.4	0.1	0.7	8.5	0.9	2.3	**11.1**	0.2	9.0
団体	(n=7)							44.4			5.6	11.1	5.6		11.1		**22.2**
その他	(n=25)	5.7	1.9	1.9		**15.1**		47.2	7.5			3.8			11.3		5.7
一人	(n=734)	**11.7**	3.7	0.9	0.9	6.3	0.4	34.5	8.0	0.1	0.5	7.0	1.4	2.6	9.9	1.6	10.5
全体	(n=4,000)	9.0	6.9	0.8	1.9	**12.1**	0.3	31.5	7.2	0.2	0.5	8.0	1.1	1.9	9.0	0.6	9.0

※ 白抜き は旅行形態で１位、 **太字** は同２位

・立寄観光地の延べ件数

旅行形態別に立寄った観光地をみると、“家族”が 6,067 件(65.4%)と最も多く、次いで、“一人”が 1,608 件(17.3%)、“友人・知人”が 1,536 件(16.5%)、“その他”が 53 件(0.6%)、“団体”が 18 件(0.2%)と続いている。

平均立寄数は、“友人・知人”と“団体”が 2.6 件と最も多く、次いで、“家族”が 2.3 件、“一人”が 2.2 件、“その他”が 2.1 件と続いている。

・旅行形態ごとの立寄市町村の傾向

すべての旅行形態で「高知」が最も多く、次いで、“家族”と“その他”が「南国・香美」、“友人・知人”が「黒潮・四万十市」、“団体”が「土佐清水・大月」、“一人”が「東洋・室戸」と続いている。

- ■ 家族：「奈半利・田野等」「香南」「土佐・日高」で旅行形態別の1位となっている。
- ■ 友人・知人：「奈半利・田野等」「四万十町」「黒潮・四万十市」などで旅行形態別の2位となっている。
- ■ 団体：「佐川・越知等」「須崎・中土佐」「梼原・津野」「土佐清水・大月」で旅行形態別の1位となっている。
- ■ その他：「安芸・芸西」「南国・香美」「高知」「黒潮・四万十市」で旅行形態別の1位となっている。
- ■ 一人：「東洋・室戸」「本山・大豊等」「いの」「宿毛・三原」などで旅行形態別の1位となっている。

2-4. 旅行目的別立寄市町村割合

(表 2-8)旅行目的別立寄市町村割合(件)

		01 東洋室戸	02 奈半利田野等	03 安芸芸西	04 香南	05 南国香美	06 本山大豊等	07 高知	08 いの	09 土佐日高	10 佐川越知等	11 須崎中土佐	12 梼原津野	13 四万十町	14 黒潮四万十市	15 宿毛三原	16 土佐清水大月	合計(件)	割合(%)	平均立寄数(件)
自然見物	(n=817)	191	313	34	30	183	4	484	173	3	18	38	49	26	242	4	255	2,047	22.1	2.5
休養	(n=239)	56	59	3	2	41		103	52	1		96	1	7	19	1	27	468	5.0	2.0
祭り	(n=50)	1	4		1	2	1	64	14			1		1	19			108	1.2	2.2
アウトドア	(n=139)	44	7	3	1	13	2	61	42	1	3	32	3	13	70	4	43	342	3.7	2.5
スポーツ	(n=10)	2		2	1	4		8	2						1		4	24	0.3	2.4
食べ物	(n=633)	79	67	4	13	148	4	702	92	5	6	277	15	22	130	2	124	1,690	18.2	2.7
神仏霊場	(n=175)	113	20	3	8	34		46	4	4		4		41	9	30	78	394	4.2	2.3
買い物	(n=262)	60	10	3	4	20	3	69	60	5	1	149	1	8	62	1	1	457	4.9	1.7
名所旧跡	(n=881)	113	93	12	87	499	3	951	65	2	10	21	12	24	105	5	149	2,151	23.2	2.4
なんとなく	(n=412)	123	41	6	17	76	10	189	75	1	4	65	19	22	100	7	108	863	9.3	2.1
観光・その他	(n=14)		3			1		15				2			1			22	0.2	1.6
帰省・仕事	(n=324)	49	20	7	13	95	1	208	62	1	3	53	1	11	76	4	43	647	7.0	2.0
その他	(n=44)	8	3	1		5		20	23			2			3		4	69	0.7	1.6
全体	(n=4,000)	839	640	78	177	1,121	28	2,920	664	23	45	740	101	175	837	58	836	9,282	100.0	2.3

(表 2-9)旅行目的別立寄市町村割合(%)

		01 東洋室戸	02 奈半利田野等	03 安芸芸西	04 香南	05 南国香美	06 本山大豊等	07 高知	08 いの	09 土佐日高	10 佐川越知等	11 須崎中土佐	12 梼原津野	13 四万十町	14 黒潮四万十市	15 宿毛三原	16 土佐清水大月
自然見物	(n=817)	9.3	**15.3**	1.7	1.5	8.9	0.2	23.6	8.5	0.1	0.9	1.9	2.4	1.3	11.8	0.2	12.5
休養	(n=239)	12.0	12.6	0.6	0.4	8.8		22.0	11.1	0.2		**20.5**	0.2	1.5	4.1	0.2	5.8
祭り	(n=50)	0.9	3.7		0.9	1.9	0.9	59.3	13.0			0.9		0.9	**17.6**		
アウトドア	(n=139)	12.9	2.0	0.9	0.3	3.8	0.6	**17.8**	12.3	0.3	0.9	9.4	0.9	3.8	20.5	1.2	12.6
スポーツ	(n=10)	8.3		8.3	4.2	**16.7**		33.3	8.3						4.2		**16.7**
食べ物	(n=633)	4.7	4.0	0.2	0.8	8.8	0.2	41.5	5.4	0.3	0.4	**16.4**	0.9	1.3	7.7	0.1	7.3
神仏霊場	(n=175)	28.7	5.1	0.8	2.0	8.6		11.7	1.0	1.0		1.0		10.4	2.3	7.6	**19.8**
買い物	(n=262)	13.1	2.2	0.7	0.9	4.4	0.7	**15.1**	13.1	1.1	0.2	32.6	0.2	1.8	13.6	0.2	0.2
名所旧跡	(n=881)	5.3	4.3	0.6	4.0	**23.2**	0.1	44.2	3.0	0.1	0.5	1.0	0.6	1.1	4.9	0.2	6.9
なんとなく	(n=412)	**14.3**	4.8	0.7	2.0	8.8	1.2	21.9	8.7	0.1	0.5	7.5	2.2	2.5	11.6	0.8	12.5
観光・その他	(n=14)		**13.6**			4.5		68.2				9.1			4.5		
帰省・仕事	(n=324)	7.6	3.1	1.1	2.0	**14.7**	0.2	32.1	9.6	0.2	0.5	8.2	0.2	1.7	11.7	0.6	6.6
その他	(n=44)	11.6	4.3	1.4		7.2		**29.0**	33.3			2.9			4.3		5.8
全体	(n=4,000)	9.0	6.9	0.8	1.9	**12.1**	0.3	31.5	7.2	0.2	0.5	8.0	1.1	1.9	9.0	0.6	9.0

※ 白抜き は旅行目的で１位、 太字 は同２位

・立寄観光地の延べ件数

旅行目的別に立寄った観光地をみると、“名所旧跡”が 2,151 件(23.2%)と最も多く、次いで、“自然見物”が 2,047 件(22.1%)、“食べ物”が 1,690 件(18.2%)、“なんとなく”が 863 件(9.3%)、“帰省・仕事”が 647 件(7.0%)などと続いている。

平均立寄数は、“食べ物”が 2.7 件と最も多く、次いで、“自然見物”と“アウトドア”が 2.5 件、“スポーツ”と“名所旧跡”が 2.4 件、“神仏霊場”が 2.3 件などと続いている。

・旅行目的ごとの立寄市町村の傾向

大半の旅行目的で「高知」が最も多い割合を占めているが、“神仏霊場”は「東洋・室戸」が、“買い物”は「須崎・中土佐」が、“アウトドア”は「黒潮・四万十市」が、“その他”は「いの」が最も多くなっている。

次いで、“名所旧跡”などは「南国・香美」が、“自然見物”と“観光・その他”は「奈半利・田野等」が、“食べ物”と“休養”は「須崎・中土佐」が、“なんとなく”は「東洋・室戸」が、“買い物”と“アウトドア”などは「高知」が、“神仏霊場”などは「土佐清水・大月」が、“祭り”は「黒潮・四万十市」がそれぞれ2番目に多くなっている。

■ 名所旧跡(n=881):「南国・香美」で旅行目的別の1位、「香南」で2位となっている。
■ 自然見物(n=817):「奈半利・田野等」「梼原・津野」などで旅行目的別の1位となっている。
■ 食べ物(n=633):「高知」「須崎・中土佐」で全体平均を上回っている。
■ なんとなく(n=412):「本山・大豊等」で旅行目的別の1位、「東洋・室戸」で2位となっている。
■ 帰省・仕事(n=324):「南国・香美」「いの」「黒潮・四万十市」で全体平均を上回っている。
■ 買い物(n=262):「土佐・日高」「須崎・中土佐」で旅行目的別の1位となっている。
■ 休養(n=239):「須崎・中土佐」で旅行目的別の2位となっている。
■ 神仏霊場(n=175):「東洋・室戸」「土佐・日高」「四万十町」「宿毛・三原」「土佐清水・大月」で旅行目的別の1位となっている。
■ アウトドア(n=139):「佐川・越知等」「黒潮・四万十市」で旅行目的別の1位となっている。
■ 祭り(n=50):「本山・大豊等」「高知」「黒潮・四万十市」で旅行目的別の2位となっている。

3. 周遊ルート分析

● 報告内容について

この項目では、令和3年観光統計調査で得られた、「訪問した（する予定の）観光地」データを基に、旅行者（発地ブロック別、旅行形態別）がどのような順序でどの県内地域を観光したか、その周遊性の高いルートを分析している。

● 集計方法について

・ 「訪問した（する予定の）観光地」を下記の周遊7エリアで集計し、傾向の似通ったルートを抽出している。

・ 周遊ルートの傾向をより分かりやすくするため、訪問した周遊エリアで連続したデータは省略している。
※例 「高知市」-「高知市」-「東部」の場合、「高知市」-「東部」として集計。

・ 発地ブロック別分析では、北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外の5ブロックからは入込が少数のため、 この5ブロックを合計し、"その他の地域ブロック"として集計している。

・ 県内旅行者の周遊ルートは居住地や調査地等の影響を強く受けているため、全体および四国ブロックから除外し、単独で集計している。

● 周遊７エリア

東部　:東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町、北川村、安芸市、芸西村、馬路村
物部川　:香南市、南国市、香美市
高知市　:高知市
仁淀川　:いの町、土佐市、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町
高幡　:須崎市、中土佐町、梼原町、津野町、四万十町
幡多　:四万十市、黒潮町、宿毛市、三原村、土佐清水市、大月町
嶺北　:本山町、大豊町、土佐町、大川村

- **調査結果の概要**

県外旅行者全体の周遊ルート(P153)は、「高知市」のみが 14.3%と最も多く、上位4位までを単一エリアで観光を終える周遊ルートが占めている。他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが多くなっている。

発地別での傾向

- **四国**:他の県外ブロックと比べ、「東部」「物部川」「高幡」「仁淀川」の単一エリアで観光を終える周遊ルートが多く、「高知市」のみが少ない。(P155・156)
- **近畿**:他の県外ブロックと比べ、「物部川」と「高知市」を組み合わせた周遊ルートと「東部→高知市」が多い。上位 10 位までの周遊ルートは、「高知市」「幡多」「東部」「物部川」の4エリアだけで構成されている。(P157・158)
- **中国**:他の県外ブロックと比べ、「幡多」のみが多く、「物部川→高知市」や「東部→高知市」、「仁淀川」のみが少ない。(P159・160)
- **関東**:他の県外ブロックと比べ、「高知市」のみと「高知市→幡多」が多く、「幡多」のみ、「東部」のみ、「物部川」のみなどが少ない。(P161・162)
- **その他の地域ブロック**:他の県外ブロックに比べ、「高幡」のみが少ない。上位8位までの周遊ルートは、「高知市」「幡多」「東部」「物部川」の4エリアだけで構成されている。(P163・164)
- **高知県**:単一エリアで観光を終える周遊ルートで 92.0%を占め、他エリアへの移動を伴う周遊ルートの割合はわずかとなっている。(P165・166)

旅行形態別での傾向

- **家族**:単一エリアで観光を終える周遊ルートで 65.0%を占める。旅行形態別で比較すると、「物部川」のみ、「東部」のみ、「物部川→高知市」が多く、「高知市」のみ、「幡多」のみ、「高幡」のみが少ない。(P167・168)
- **友人・知人**:単一エリアで観光を終える周遊ルートで 53.3%を占める。旅行形態別で比較すると、「高知市→物部川」、「高知市→幡多」、「東部→高知市」が多く、「幡多」のみが少ない。(P169・170)
- **団体**:単一エリアで観光を終える周遊ルートで 71.5%を占める。旅行形態別で比較すると、「高知市」のみ、「幡多」のみが多い。周遊ルートは、「高知市」「幡多」「高幡」「仁淀川」の4エリアだけで構成されている。(P171・172)
- **一人**:単一エリアで観光を終えるルートで 69.0%を占める。旅行形態別で比較すると、「仁淀川」のみが多い。(P173・174)

発地別周遊ルート

3-1-1. 県外旅行者全体

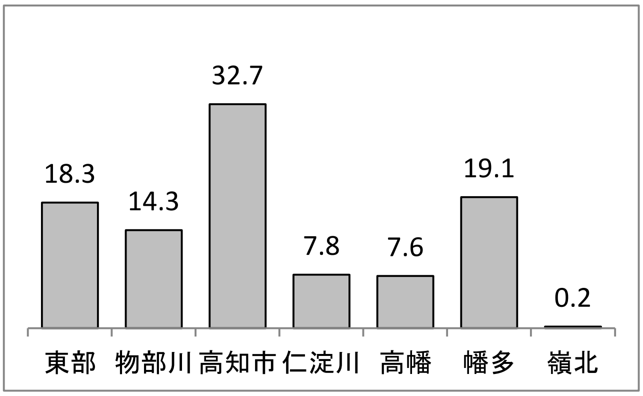
（表 3-1）周遊ルート上位 10 位（件・%） [県外全体]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	352	14.3%
幡多	268	10.9%
東部	230	9.3%
物部川	166	6.7%
高知市 → 物部川	123	5.0%
物部川 → 高知市	88	3.6%
高知市 → 幡多	77	3.1%
東部 → 高知市	70	2.8%
高幡	68	2.8%
仁淀川	62	2.5%

県外旅行者 2,460 組の周遊ルートをみると、「高知市」のみで観光を終える割合が 14.3%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 10.9%、「東部」のみが 9.3%、「物部川」のみが 6.7%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位4位までを占めている。

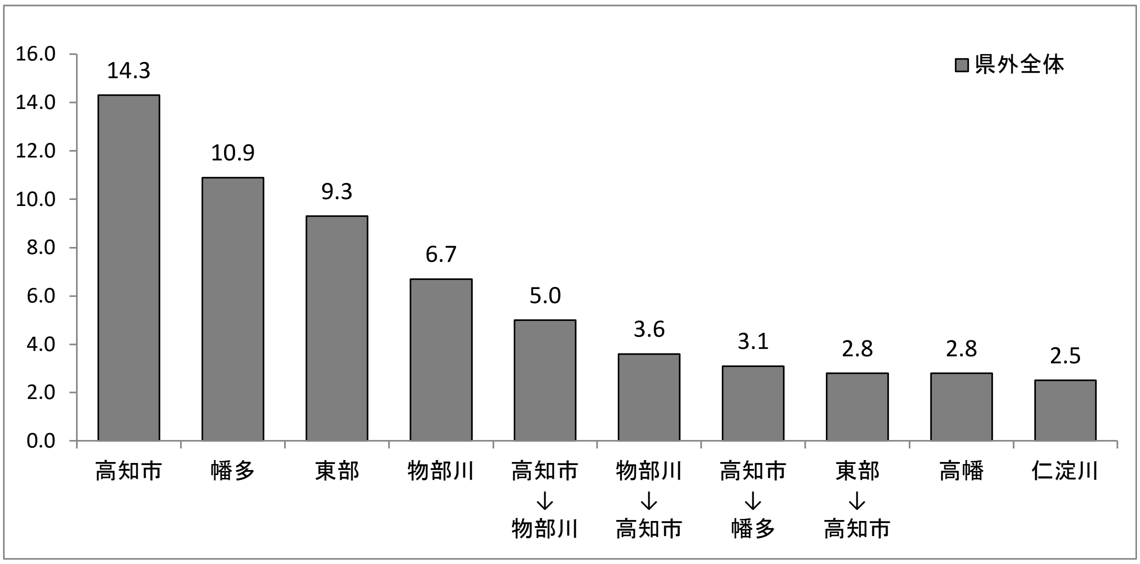
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートをみると、「高知市→物部川」が 5.0%と最も多く、次いで、「物部川→高知市」が 3.6%、「高知市→幡多」が 3.1%、「東部→高知市」が 2.8%と続いており、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが上位を占めている。

(図 3-2)周遊ルートの玄関口(%) [県外全体]



旅行中に最初に立ち寄ったエリアは、「高知市」が 32.7%と最も多く、次いで、「幡多」が 19.1%、「東部」が 18.3%、「物部川」が 14.3%、「仁淀川」が 7.8%、「高幡」が 7.6%、「嶺北」が 0.2%と続いている。

(図 3-3)周遊ルート上位 10 位(%) [県外全体]



3-1-2. 四国

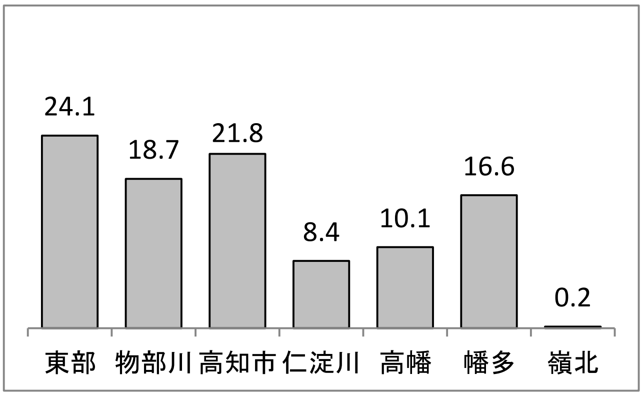
(表 3-4)周遊ルート上位 10 位(件・%) [四国3県]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
東部	137	16.7%
幡多	104	12.7%
物部川	97	11.9%
高知市	92	11.2%
高幡	48	5.9%
仁淀川	45	5.5%
高知市 → 物部川	41	5.0%
物部川 → 高知市	31	3.8%
東部 → 高知市	21	2.6%
東部 → 物部川	21	2.6%

高知県をのぞく四国3県の旅行者 818 組の周遊ルートをみると、「東部」のみで観光を終える割合が 16.7%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 12.7%、「物部川」のみが 11.9%、「高知市」のみが 11.2%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートをみると、「高知市→物部川」が 5.0%と最も多く、次いで、「物部川→高知市」が 3.8%、「東部→高知市」と「東部→物部川」が同率で 2.6%と続いている。

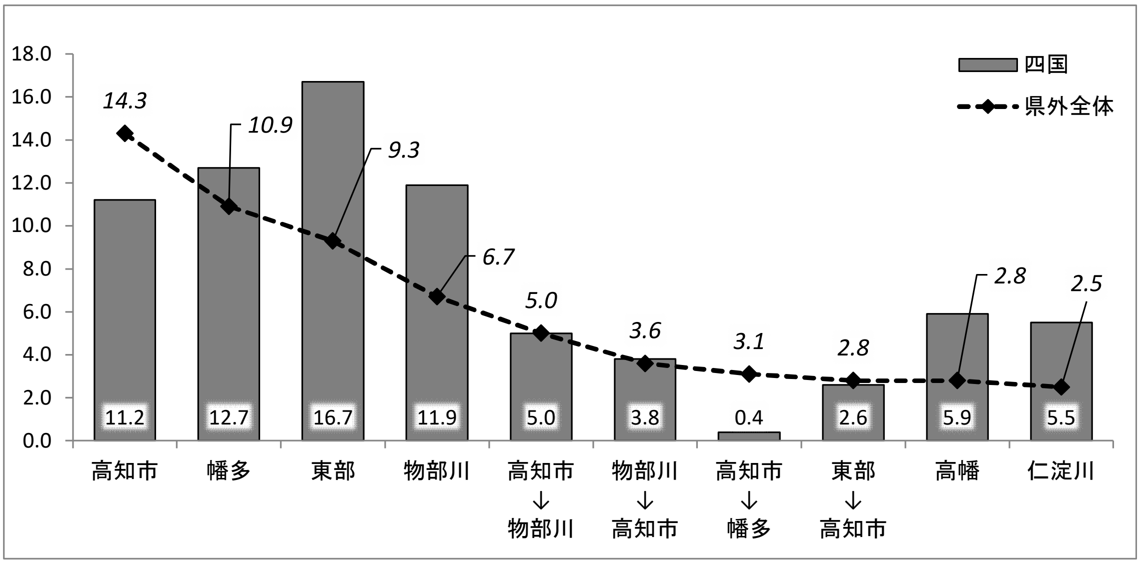
（図 3-5）周遊ルートの玄関口（％） ［ 四国3県 ］



旅行中に最初に立ち寄った周遊エリアは、「東部」が 24.1％と最も多く、次いで、「高知市」が 21.8％、「物部川」が 18.7％、「幡多」が 16.6％、「高幡」が 10.1％、「仁淀川」が 8.4％、「嶺北」が 0.2％と続いている。

なお、「東部」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている（P175：参考 1）。

（図 3-6）県外全体の上位 10 位との比較（％） ［ 四国3県 ］



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」をのぞく単一エリアで観光を終える周遊ルートが目立って多くなっている一方で、「高知市」のみと「高知市→幡多」が目立って少なくなっている。

3-1-3. 近畿

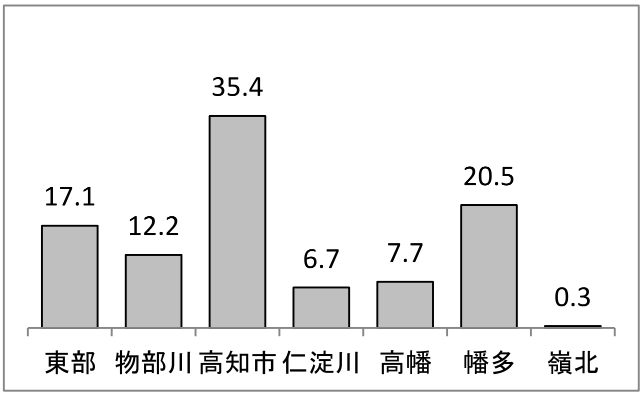
(表 3-7)周遊ルート上位 10 位(件・%) [近畿]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	104	14.9%
幡多	74	10.6%
東部	47	6.7%
高知市 → 物部川	44	6.3%
物部川 → 高知市	28	4.0%
高知市 → 幡多	25	3.6%
物部川	23	3.3%
東部 → 高知市	23	3.3%
幡多 → 高知市	21	3.0%
高知市 → 東部	16	2.3%

近畿ブロックの旅行者 697 組の周遊ルートをみると、「高知市」のみで観光を終える割合が 14.9%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 10.6%、「東部のみ」が 6.7%、「高知市→物部川」が 6.3%と続いている。

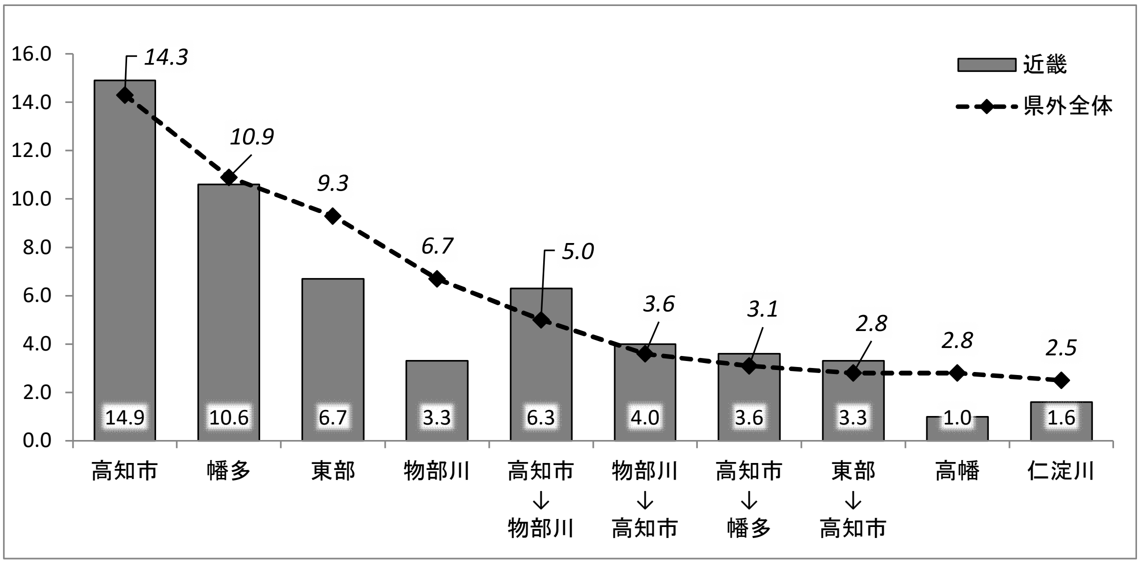
他エリアへの移動を伴う周遊ルートをみると、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが合計 10.3%、「高知市」と「幡多」の組み合わせが合計 6.6%、「高知市」と「東部」の組み合わせが合計 5.6%となっている。

(図 3-8)周遊ルートの玄関口(%) [近畿]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 35.4%と最も多く、次いで、「幡多」が 20.5%、「東部」が 17.1%、「物部川」が 12.2%、「高幡」が 7.7%、「仁淀川」が 6.7%、「嶺北」が 0.3%と続いている。

(図 3-9)県外全体の上位 10 位との比較(%) [近畿]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「東部」「物部川」「高幡」の単一エリアで観光を終える周遊ルートが少なくなっている一方で、「高知市→物部川」、「高知市」のみなどが多くなっている。

3-1-4. 中国

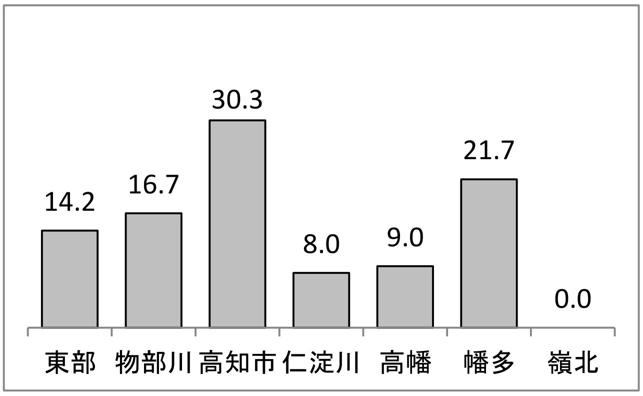
(表 3-10)周遊ルート上位 10 位(件・%) [中国]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
幡多	45	13.9%
高知市	42	13.0%
物部川	28	8.7%
東部	20	6.2%
高知市 → 物部川	17	5.3%
高幡 → 幡多	10	3.1%
仁淀川 → 高知市	9	2.8%
高知市 → 幡多	8	2.5%
高幡	8	2.5%
物部川 → 東部	8	2.5%

中国ブロックの旅行者 323 組の周遊ルートをみると、「幡多」のみで観光を終える割合が 13.9%と最も多く、次いで、「高知市」のみが 13.0%、「物部川」のみが 8.7%、「東部」のみが 6.2%、「高知市→物部川」が 5.3%と続いている。

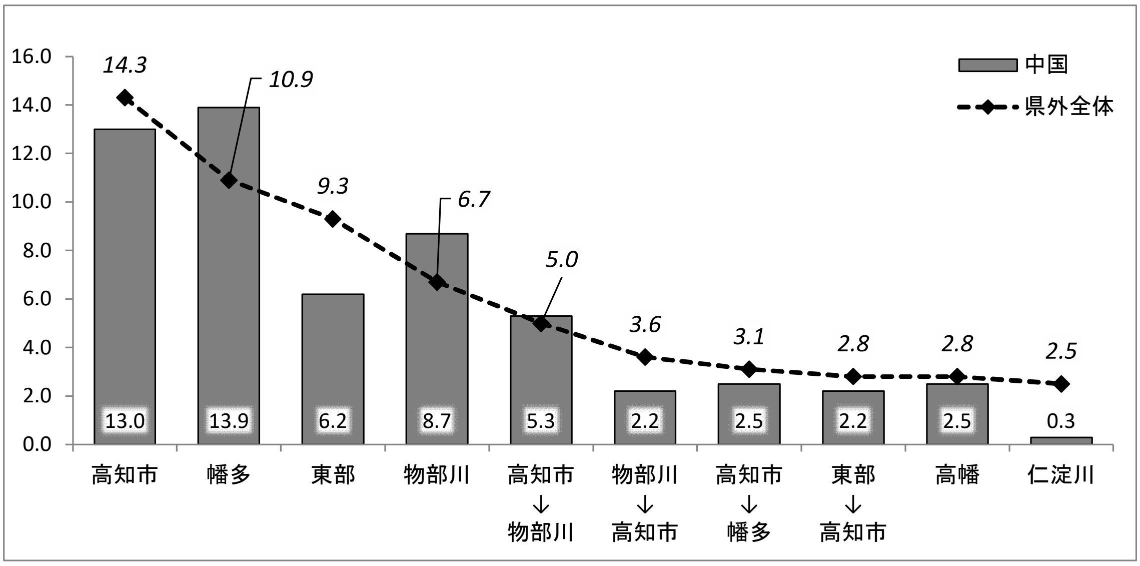
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートをみると、「高知市→物部川」が 5.3%と最も多く、次いで、「高幡→幡多」が 3.1%、「仁淀川→高知市」が 2.8%と続いている。

(図 3-11)周遊ルートの玄関口(%) [中国]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 30.3%と最も多く、次いで、「幡多」が 21.7%、「物部川」が 16.7%、「東部」が 14.2%、「高幡」が 9.0%、「仁淀川」が 8.0%と続いている。

(図 3-12)県外全体の上位 10 位との比較(%) [中国]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「幡多」のみ、「物部川」のみなどが多くなっている一方で、「東部」のみ、「仁淀川」のみ、「物部川→高知市」などが少なくなっている。

3-1-5. 関東

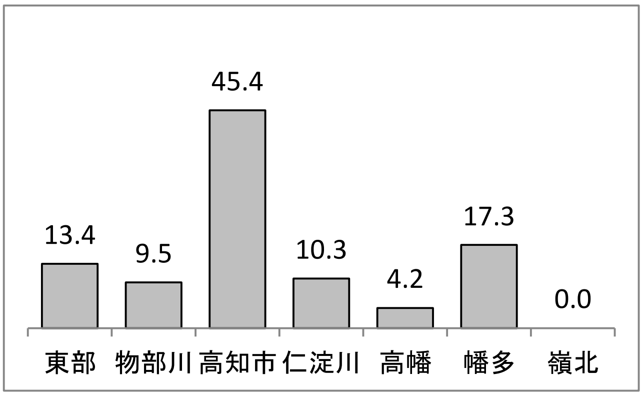
(表 3-13)周遊ルート上位 10 位(件・%) [関東]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	68	18.9%
高知市 → 幡多	24	6.7%
幡多 → 高知市	15	4.2%
幡多	14	3.9%
物部川 → 高知市	12	3.3%
東部	11	3.1%
高知市 → 物部川	11	3.1%
仁淀川 → 高知市	11	3.1%
東部 → 高知市	11	3.1%
東部 → 高知市 → 幡多	10	2.8%

関東ブロックの旅行者 359 組の周遊ルートをみると、「高知市」のみで観光を終える割合が 18.9%と最も多く、次いで、「高知市→幡多」が 6.7%、「幡多→高知市」が 4.2%、「幡多」のみが 3.9%、「物部川→高知市」が 3.3%と続いている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市」と「幡多」を組み合わせた周遊ルートが合計 10.9%、「高知市」と「物部川」の組み合わせが合計 6.4%などと続いている。

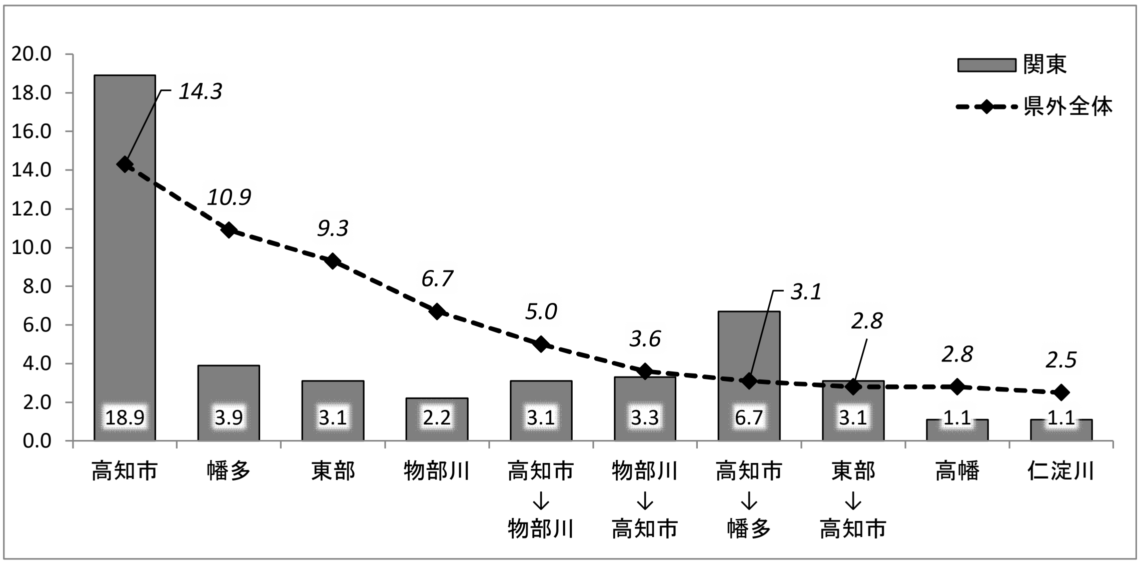
(図 3-14)周遊ルートの玄関口(%) [関東]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 45.4%と最も多く、次いで「幡多」が 17.3%、「東部」が 13.4%、「仁淀川」が 10.3%、「物部川」が 9.5%、「高幡」が 4.2%と続いている。

なお、「高知市」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P175:参考 1)。

(図 3-15)県外全体の上位 10 位との比較(%) [関東]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」のみ、「高知市→幡多」が多くなっている一方で、「高知市」をのぞく単一エリアで観光を終える周遊ルートは目立って少なくなっている。

3-1-6. その他の地域ブロック(北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外)

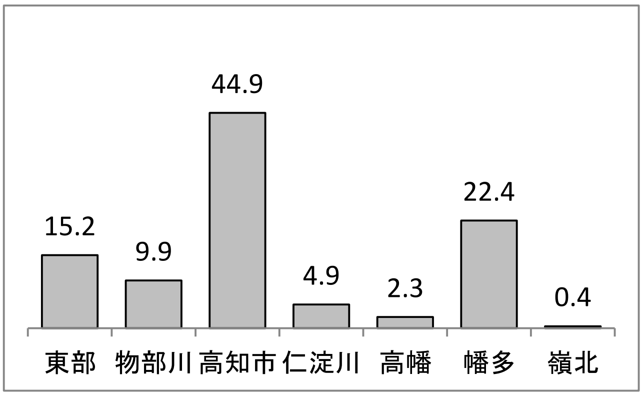
(表 3-16)周遊ルート上位 8 位(件・%) [その他の地域ブロック]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	46	17.5%
幡多	31	11.8%
高知市 → 幡多	17	6.5%
東部	15	5.7%
物部川 → 高知市	10	3.8%
高知市 → 物部川	10	3.8%
物部川	10	3.8%
東部 → 高知市	8	3.0%
(対象多数のため省略)	7	2.7%

その他の地域ブロックの旅行者 263 組の周遊ルートをみると、「高知市」のみで観光を終える割合が 17.5%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 11.8%、「高知市→幡多」が 6.5%、「東部」のみが 5.7%、「物部川→高知市」が 3.8%と続いている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートをみると、「高知市→幡多」が 6.5%と最も多く、次いで、「物部川→高知市」と「高知市→物部川」が同率で 3.8%、「東部→高知市」が 3.0%と続いている。

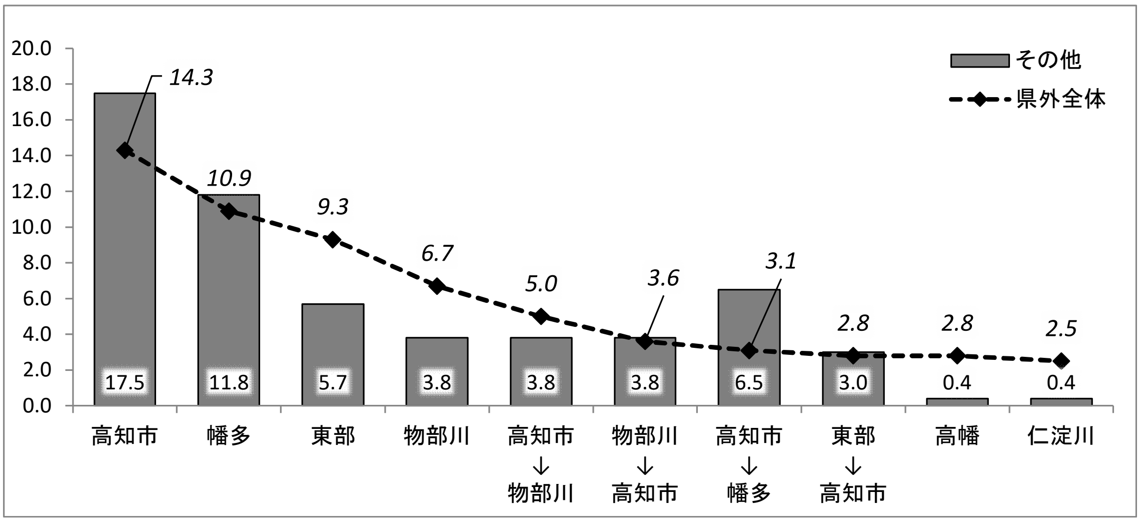
(図 3-17)周遊ルートの玄関口(%)[その他の地域ブロック]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 44.9%と最も多く、次いで、「幡多」が 22.4%、「東部」が 15.2%、「物部川」が 9.9%、「仁淀川」が 4.9%、「高幡」が 2.3%、「嶺北」が 0.4%と続いている。

なお、「幡多」と「嶺北」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P175:参考 1)。

(図 3-18)県外全体の上位 10 位との比較(%)[その他の地域ブロック]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」のみや「高知市→幡多」、「幡多」のみなどが多くなっている一方で、「東部」のみ、「物部川」のみなどが少なくなっている。

3-1-7. 高知県

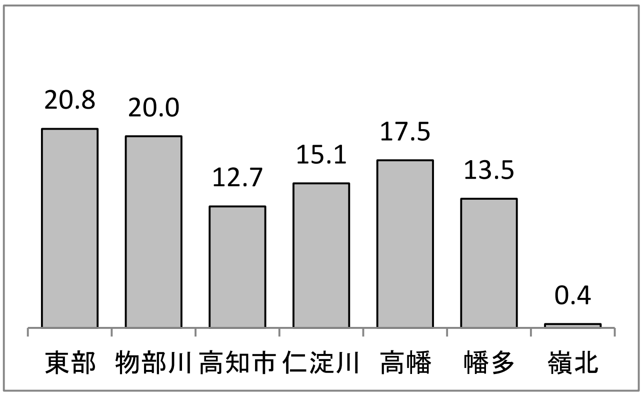
(表 3-19)周遊ルート上位 10 位(件・%) [県内]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
東部	297	19.3%
物部川	289	18.8%
高幡	238	15.5%
仁淀川	220	14.3%
幡多	189	12.3%
高知市	182	11.8%
高幡 → 幡多	23	1.5%
東部 → 物部川	20	1.3%
幡多 → 高幡	15	1.0%
物部川 → 東部	10	0.6%

県内旅行者 1,540 組の周遊ルートをみると、「東部」のみで観光を終える割合が 19.3%と最も多く、次いで、「物部川」のみが 18.8%、「高幡」のみが 15.5%、「仁淀川」のみが 14.3%、「幡多」のみが 12.3%と続いており、単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位まで、割合では 92.0%と大半を占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートをみると、「高幡」と「幡多」を組み合わせた周遊ルートが合計 2.5%、「東部」と「物部川」の組み合わせが合計 1.9%となっているが、その割合はいずれも非常に少なくなっている。

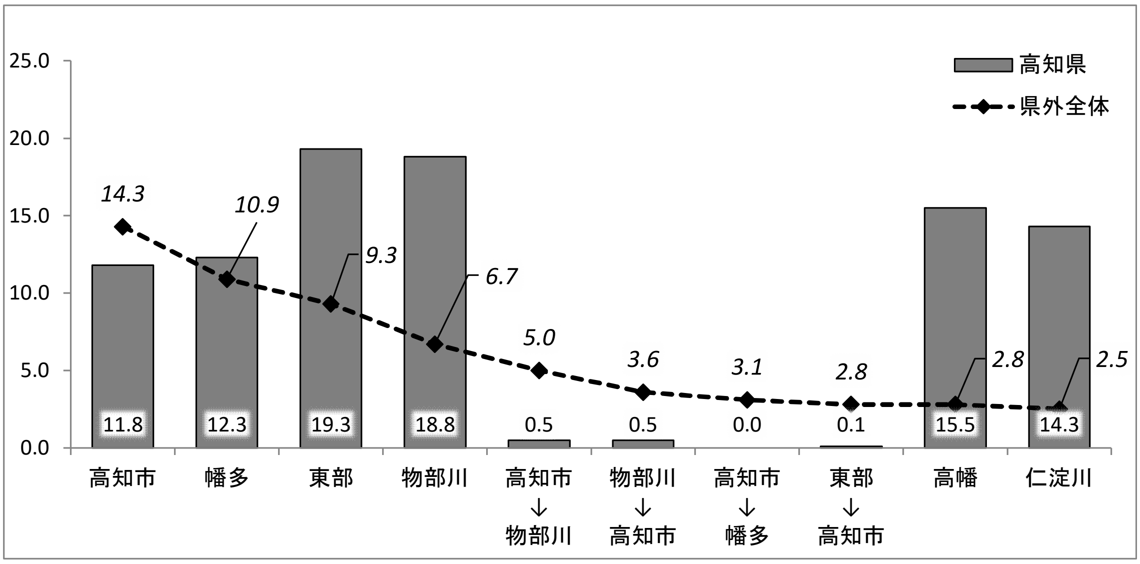
(図 3-20)周遊ルートの玄関口(%) [高知県]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「東部」が 20.8%と最も多く、次いで、「物部川」が 20.0%、「高幡」が 17.5%、「仁淀川」が 15.1%、「幡多」が 13.5%、「高知市」が 12.7%、「嶺北」が 0.4%と続いている。

なお、「物部川」、「仁淀川」、「高幡」、「嶺北」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P175:参考 1)。

(図 3-21)県外全体の上位 10 位との比較(%) [高知県]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「東部」、「物部川」、「高幡」、「仁淀川」の単一エリアで観光を終える周遊ルートが目立って多くなっている一方で、「高知市」のみや、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが目立って少なくなっている。

3-2. 旅行形態別周遊ルート

3-2-1. 家族

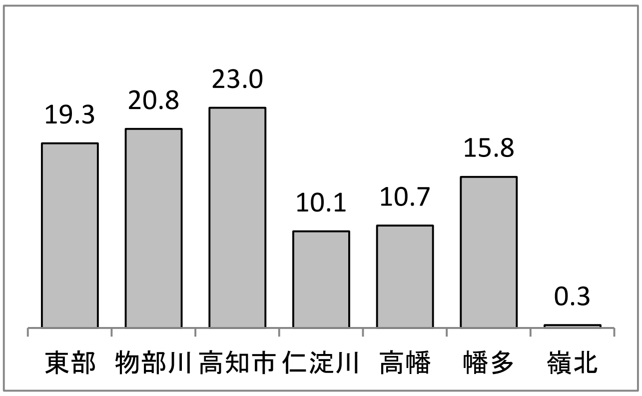
(表 3-22)周遊ルート上位 10 位(件・%) [家族]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
物部川	396	15.0%
東部	367	13.9%
高知市	303	11.5%
幡多	290	11.0%
高幡	187	7.1%
仁淀川	170	6.5%
高知市 → 物部川	92	3.5%
物部川 → 高知市	74	2.8%
東部 → 高知市	51	1.9%
高知市 → 幡多	48	1.8%

家族旅行 2,632 組の周遊ルートをみると、「物部川」のみで観光を終える割合が 15.0%と最も多く、次いで、「東部」のみが 13.9%、「高知市」のみが 11.5%、「幡多」のみが 11.0%、「高幡」のみが 7.1%と続いており、単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートをみると、「高知市→物部川」が 3.5%と最も多く、次いで、「物部川→高知市」が 2.8%、「東部→高知市」が 1.9%、「高知市→幡多」が 1.8%と続いている。

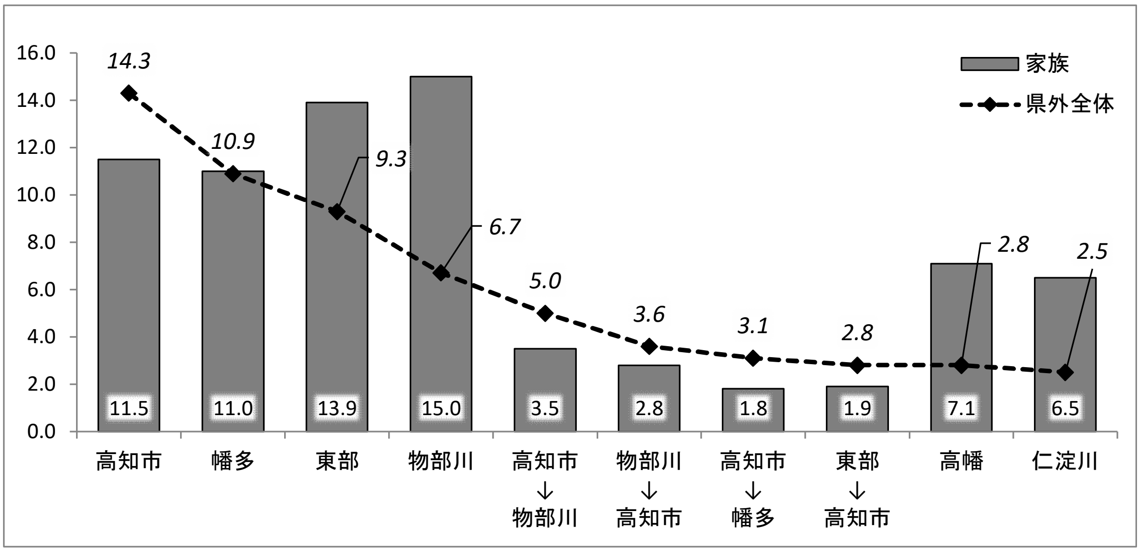
(図 3-23)周遊ルートの玄関口(%) [家族]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 23.0%と最も多く、次いで、「物部川」が 20.8%、「東部」が 19.3%、「幡多」が 15.8%、「高幡」が 10.7%、「仁淀川」が 10.1%、「嶺北」が 0.3%と続いている。

なお、「物部川」と「嶺北」の割合が旅行形態別で最も多くなっている(P175:参考 1)。

(図 3-24)県内全体の上位 10 位との比較(%) [家族]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「物部川」、「東部」、「高幡」、「仁淀川」の単一エリアで観光を終える割合が目立って多くなっている一方で、「高知市」のみや、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが少なくなっている。

3-2-2. 友人・知人

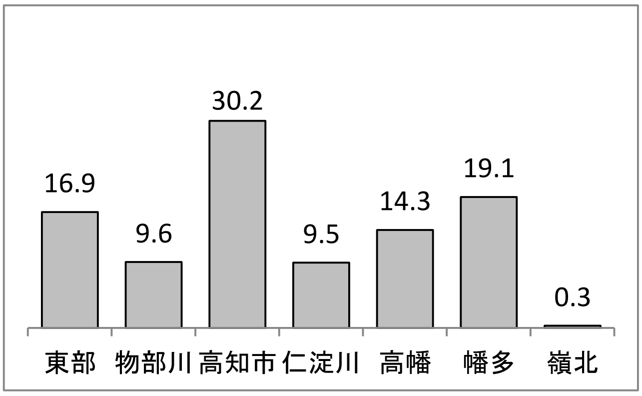
（表 3-25）周遊ルート上位 10 位（件・%）［ 友人・知人 ］

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	75	12.5%
幡多	66	11.0%
東部	60	10.0%
高幡	57	9.5%
仁淀川	33	5.5%
物部川	29	4.8%
高知市 → 物部川	28	4.7%
高知市 → 幡多	16	2.7%
幡多 → 高知市	16	2.7%
高知市 → 東部	16	2.7%

友人・知人との旅行者 602 組の周遊ルートをみると、「高知市」のみで観光を終える割合が 12.5%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 11.0%、「東部」のみが 10.0%、「高幡」のみが 9.5%、「仁淀川」のみが 5.5%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートをみると、「高知市→物部川」が 4.7%と最も多く、「高知市→幡多」、「幡多→高知市」、「高知市→東部」が同率で 2.7%と続いている。

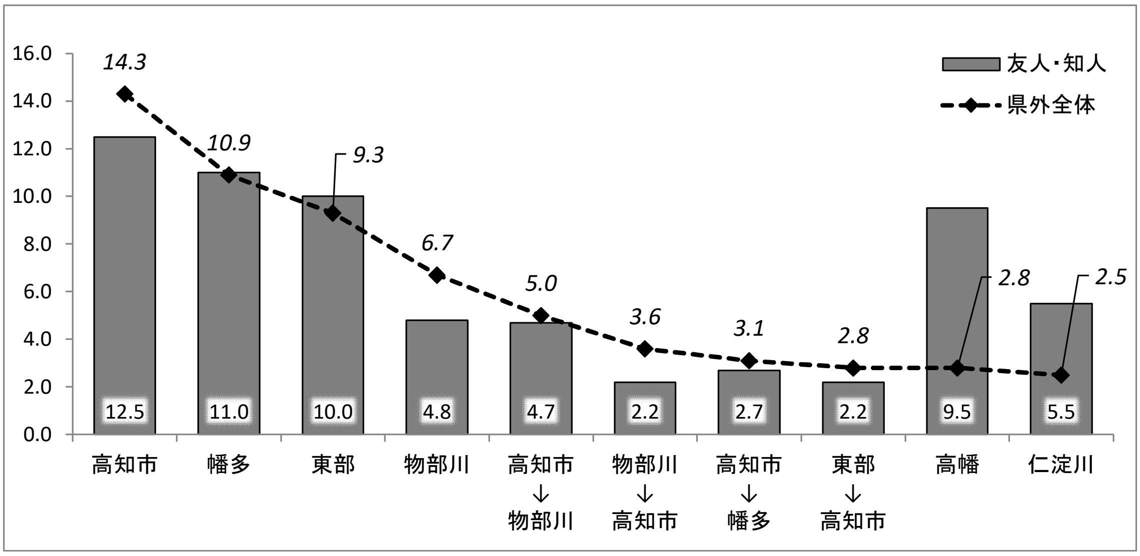
（図 3-26）周遊ルートの玄関口（%）［ 友人・知人 ］



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 30.2%と最も多く、次いで、「幡多」が 19.1%、「東部」が 16.9%、「高幡」が 14.3%、「物部川」が 9.6%、「仁淀川」が 9.5%、「嶺北」が 0.3%と続いている。

なお、「嶺北」の割合が旅行形態別で最も多くなっている（P175：参考 1）。

（図 3-27）県外全体の上位 10 位との比較（%）［ 友人・知人 ］



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高幡」のみ、「仁淀川」のみ、「東部」のみなどが多くなっている一方で、「物部川」のみ、「高知市」のみ、「物部川→高知市」などが少なくなっている。

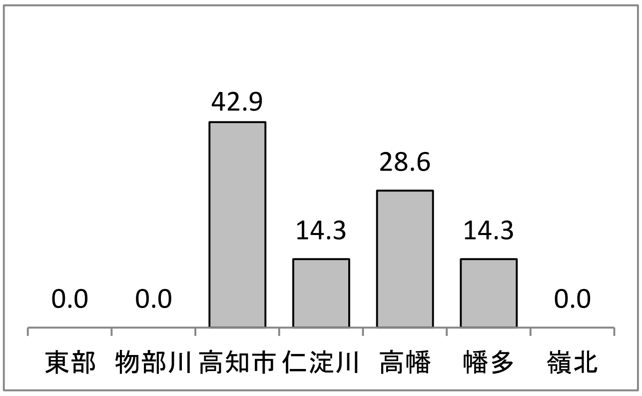
3-2-3. 団体

(表 3-28)周遊ルート上位 5 位 (件・%) [団体]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					3	42.9%
幡多					1	14.3%
高幡					1	14.3%
高幡	→	幡多	→	高知市	1	14.3%
仁淀川	→	高幡	→	幡多	1	14.3%

団体旅行 7 組の周遊ルートをみると、「高知市」のみで観光を終える割合が 42.9%と最も多く、次いで「幡多」のみ、「高幡」のみ、「高幡→幡多→高知市」、「仁淀川→高幡→幡多」が同率で 14.3%と続いている。

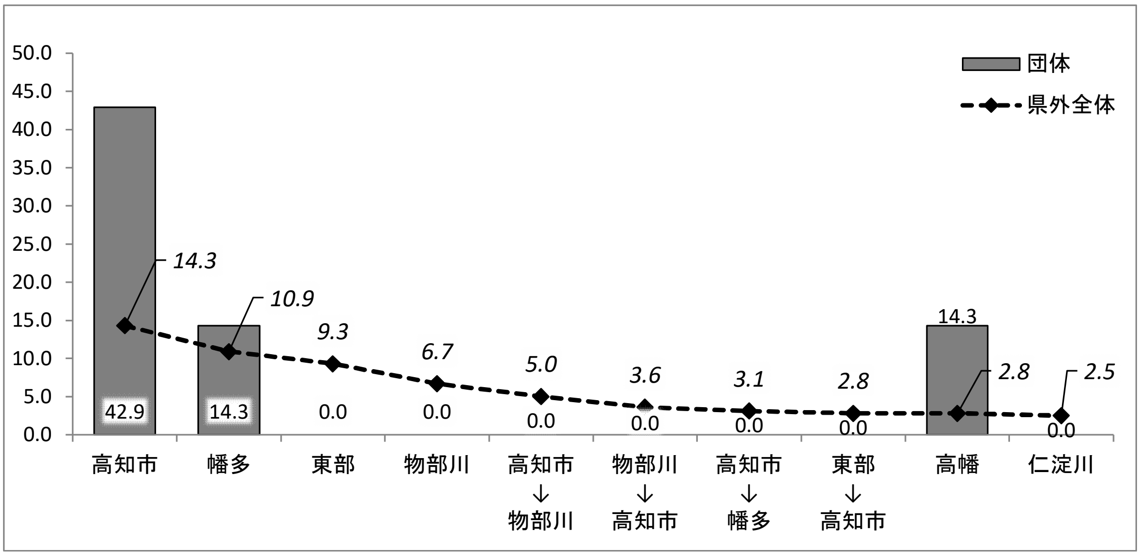
（図 3-29）周遊ルートの玄関口（％）［ 団体 ］



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 42.9％と最も多く、次いで、「高幡」が 28.6％、「仁淀川」と「幡多」がそれぞれ 14.3％と続いている。

なお、「高知市」「仁淀川」「高幡」の割合が旅行形態別で最も多くなっている(P175：参考 1)。

（図 3-30）県外全体の上位 10 位との比較（％）［ 団体 ］



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」のみ、「幡多」のみ、「高幡」のみが多くなっている一方で、その他のルートは少なくなっている。

3-2-4. 一人

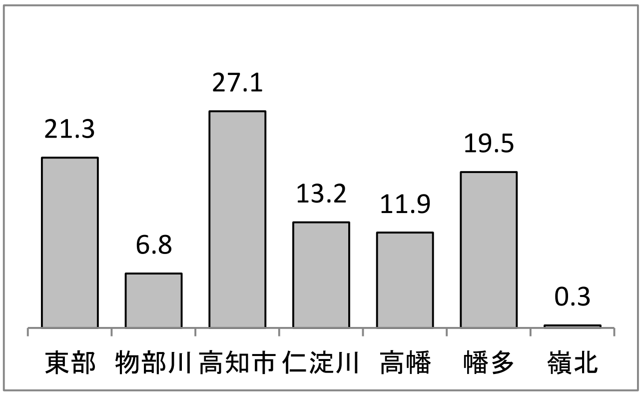
（表 3-31）周遊ルート上位 10 位（件・%）［ 一人 ］

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	人数	割合
高知市					148	20.2%
幡多					98	13.4%
東部					96	13.1%
仁淀川					78	10.6%
高幡					61	8.3%
物部川					25	3.4%
高幡	→	幡多			16	2.2%
東部	→	物部川	→	高知市	13	1.8%
幡多	→	高幡			12	1.6%
東部	→	高知市	→	幡多	12	1.6%

一人旅の旅行者 734 人の周遊ルートをみると、「高知市」のみで観光を終える割合が 20.2%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 13.4%、「東部」のみが 13.1%、「仁淀川」のみが 10.6%、「高幡」のみが 8.3%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートをみると、「高幡→幡多」が 2.2%と最も多く、次いで、「東部→物部川→高知市」が 1.8%、「幡多→高幡」と「東部→高知市→幡多」が同率で 1.6%と続いている。

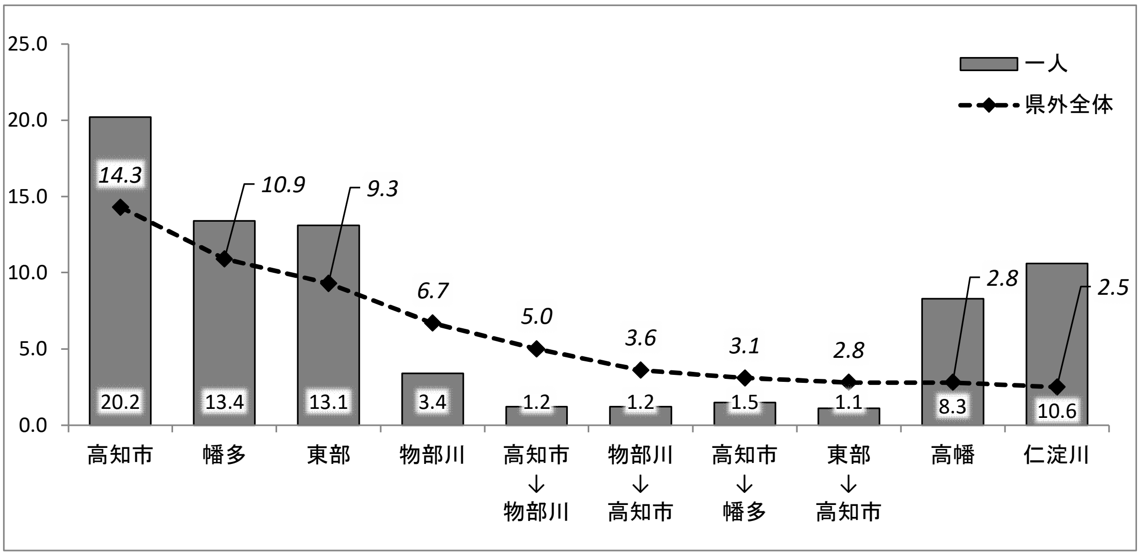
(図 3-32)周遊ルートの玄関口(%) [一人]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 27.1%と最も多く、次いで、「東部」が 21.3%、「幡多」が 19.5%、「仁淀川」が 13.2%、「高幡」が 11.9%、「物部川」が 6.8%、「嶺北」が 0.3%と続いている。

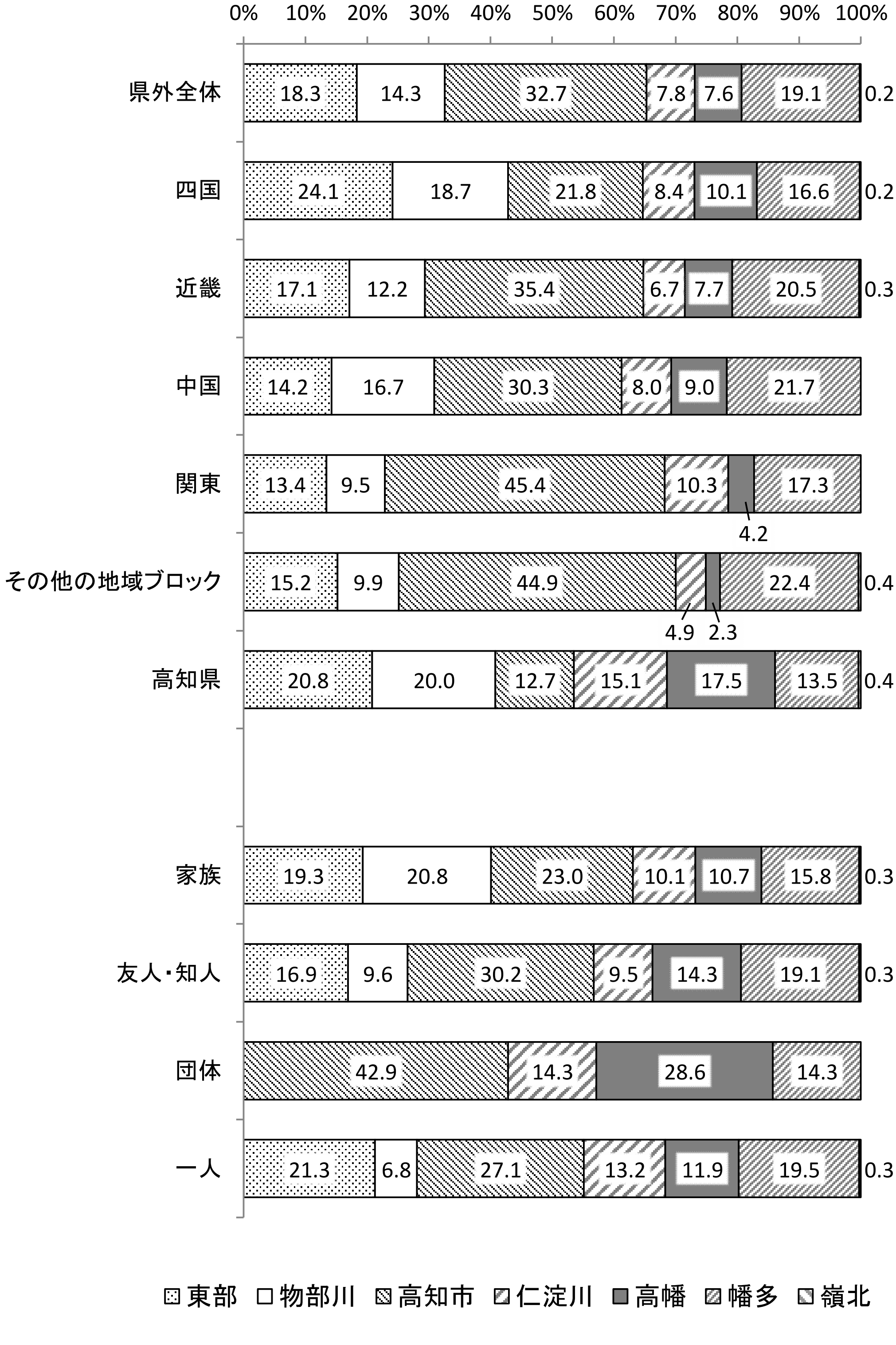
なお、「東部」、「幡多」、「嶺北」の割合が旅行形態別で最も多くなっている(P175:参考 1)。

(図 3-33)県外全体の上位 10 位との比較(%) [一人]

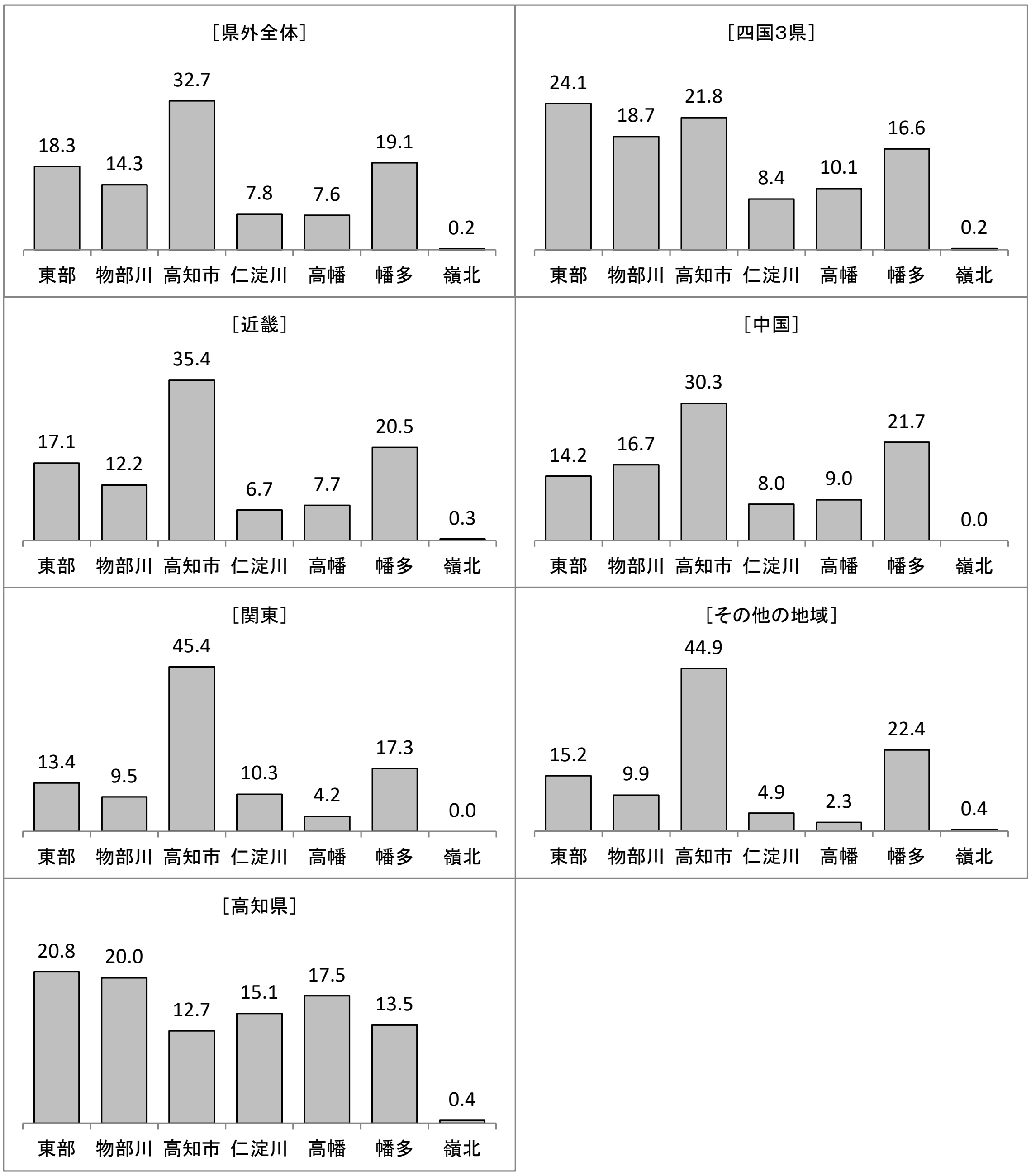


県外全体の上位 10 位との比較をみると、「仁淀川」のみ、「高知市」のみ、「高幡」のみなどが目立って多くなっている一方で、「物部川」のみと、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが目立って少なくなっている。

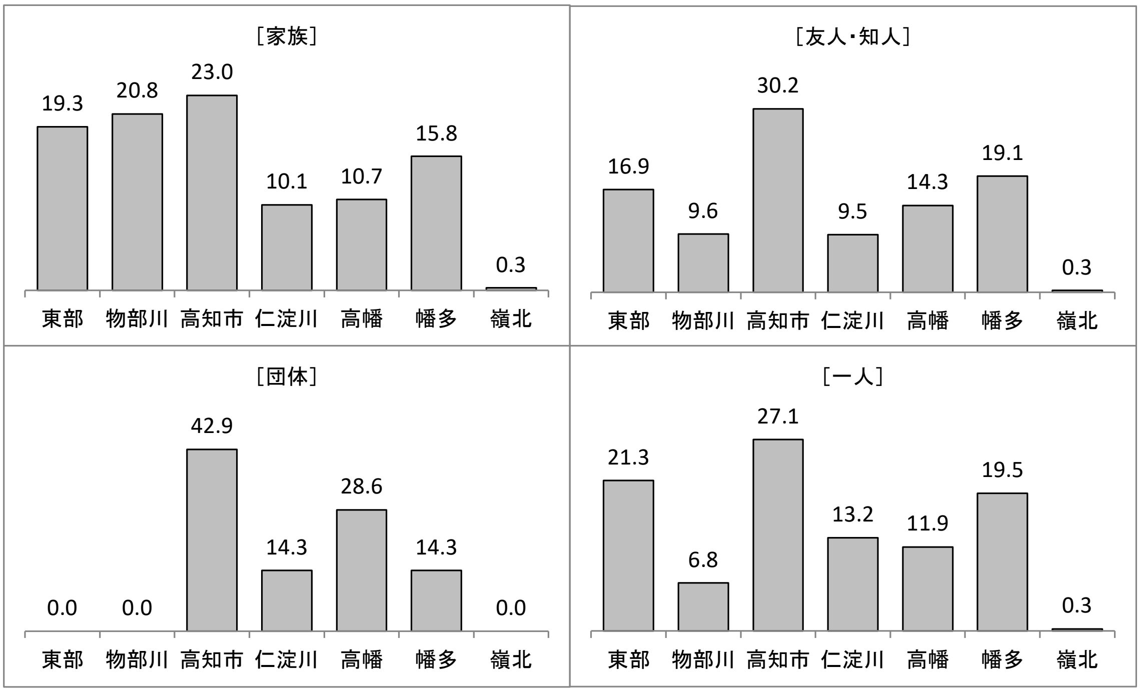
（参考 1)発地ブロック別・周遊旅行形態別周遊ルートの玄関口（％）



(参考 2)発地ブロック別周遊ルートの玄関口（%）



(参考 3)旅行形態別周遊ルートの玄関口(%)



Ⅷ　参考資料（市町村報告分）

1 祭り・イベントの入込状況

市町村名	祭り・イベント名	令和3年開催日	令和3年入込数(単位：人)
高知市	南国土佐皿鉢祭	コロナのため中止	0
	高知城花回廊	4/2～4/4	34,000
	こうち春花まつり	5/3～5/5	93,600
	よさこい祭り	コロナのため中止	0
	高知市納涼花火大会		0
	龍馬まつり	11/14	7,000
	梅まつり	コロナのため中止	0
	アートアクアリウム展	単年度事業のため実施なし	0
室戸市	ふるさと室戸まつり	10/23	オンライン開催
	室戸市産業祭	12/26	3,000
	灯台まつり	開催なし	-
安芸市	手づくり登り窯フェスタ	コロナのため中止	0
	安芸市納涼市民祭		0
南国市	岡豊山さくらまつり・土佐の食1グランプリ	コロナのため中止	0
	長宗我部フェス	11/27	800
	ナンコクフェスティバル	コロナのため中止	0
	ごめんな祭	オンライン開催	0
土佐市	宇佐大鍋まつり	コロナのため中止	0
	蓮池ハスまつり		0
	宇佐港まつり		0
	大綱まつり		0
須崎市	桑田山雪割桜	2～3月	入込数を集計していない
	須崎まつり	コロナのため中止	0
	須崎市ドラゴンカヌー大会		0
	新子まつり		0
	海の駅・須崎の魚祭り		0
宿毛市	市民祭宿毛まつり	10/10	800
	寒蘭の里　とさ宿毛展示大会	R3.11.13～14	600
	宿毛まるごと産業祭	4/29	1,500
土佐清水市	あしずり祭	コロナのため中止	0
	産業祭	12/4	9,500
四万十市	四万十川花紀行　菜の花まつり	2/27～3/13	11,804
	四万十川花紀行　桜まつり	3月下旬～4月上旬	4,300
	納涼花火大会	11/27※開催時期変更	16,000
	大文字送り火	※神事のみ実施	-
	不破八幡宮大祭	9/18、19	5,000
	一條神社大祭	11/22～11/24	30,000
香南市	どろめ祭り	コロナのため中止	0
	絵金祭り		0
	冬の夏祭り		0
	香南市みなこい港まつり		0
	手結盆踊り		0
	マリンフェスティバルYASU		0
	海辺のイルミネーション	12/1～12/30	入込調査行っていない

市町村名	祭り・イベント名	令和3年開催日	令和3年入込数(単位:人)
香美市	桜まつり	コロナのため中止	0
	土佐山田まつり		0
	刃物まつり		0
	川上様夏祭り		0
	川上様秋祭り	11/3	入込数は記録していない
	奥物部湖水祭	コロナのため中止	0
東洋町	東洋町納涼祭	コロナのため中止	0
奈半利町	奈半利町港まつり	コロナのため中止	0
田野町	みんなの夏まつり	コロナのため中止	0
安田町	唐浜駅まつり	コロナのため中止	0
	安田の夢まつり		0
	なかやま山芋まつり(→自然薯直販会)	コロナのため開催形式変更し実施	約500
芸西村	琴ヶ浜松原観月の宴	コロナのため中止	0
	芸西フェスタ		0
	カシオワールドオープン	11/25～11/28	6,750
	琴ヶ浜竹灯りの宵	12/1～1/10	7,555
本山町	もとやま花まつり	3/20～5/6	3,500
大豊町	福寿草まつり	2/11～2/28	776
土佐町	やまびこカーニバル	コロナのため中止	0
大川村	謝肉祭	コロナのため中止	0
いの町	仁淀川紙のこいのぼり	コロナのため中止	0
	いの大国様春大祭	2/28	50,000
	体験の国ほのほの王国	コロナのため中止	0
仁淀川町	秋葉まつり	コロナのため中止	0
	茶霧湖まつり		0
中土佐町	かつお祭	コロナのため中止	0
	久礼八幡宮大祭	9/20～9/21規模縮小	0
	上ノ加江黒潮ふれあい祭り	中止	0
佐川町	さくらまつり	3/19～4/4	2,000
越知町	にょどかあにばる	コロナのため中止	0
	コスモスまつり		0
	ぼんぼり桜まつり		0
日高村	日高大池アジサイ祭り	コロナのため中止	0
	ひだか茂平マラソン		0
津野町	津野町ふれあい特産市	コロナのため中止	0
	津野町夏まつり		0
	津野町産業祭	11/28	1,300
	ツノチャ・マルシェmini	12/16～12/18	300
四万十町	台地まつり・谷干城まつり	11月13、14日	1,130
	米・こめフェスタ1)	11/7	170
	四万十大正あゆまつり	コロナのため中止	0
	こいのぼりの川渡し		0
	「よってこい四万十」こいのぼり交流の集い(花火のみ実施)	12/25	100
大月町	大月まつり	中止	0
	大月町産業祭		0
三原村	清流まつり	コロナのため中止	0
	みはら祭り		0
	ヒメノボタンの里めぐり		0
	どぶろく祭り		0
黒潮町	とさ佐賀のもどりガツオ祭	コロナのため中止	0
	Tシャツアート展	10/30～11/3	8,302
	高知大方シーサイドはだしマラソン全国大会	5/3	659
	シーサイドギャラリー夏(花火大会他)	コロナのため中止	0

1)四万十町:令和2年、3年の米・こめフェスタについては、コロナ感染拡大防止のためドライブスルー形式で開催。単位が台数であることに留意。

２ 道 の 駅･朝 市･市 場 利 用 状 況

※朝市・市場は、地元以外からの集客が見込まれるもので、観光の対象として取り扱っているものを掲載。

（道の駅）

（単位：人）

市町村名	名　　称	令和3年入込数	令和2年入込数	対前年比(%)
室戸市	道の駅「キラメッセ室戸」	200,323	208,824	95.9%
安芸市	道の駅「大山」	18,193	18,768	96.9%
南国市	道の駅「南国 風良里」	213,724	215,350	99.2%
須崎市	道の駅「かわうその里すさき」	203,357	245,695	82.8%
宿毛市	道の駅「すくも（サニーサイドパーク）」	51,000	71,500	71.3%
土佐清水市	道の駅「メジカの里土佐清水」	72,335	60,555	119.5%
四万十市	道の駅　よって西土佐	165,115	168,575	97.9%
香南市	道の駅「やす」	257,585	268,617	95.9%
香美市	道の駅　美良布	153,539	147,349	104.2%
田野町	道の駅「田野駅屋」	190,502	186,050	102.4%
大豊町	道の駅「大杉」	17,518	17,578	99.7%
土佐町	道の駅「土佐さめうら」	64,600	52,450	123.2%
いの町	道の駅「木の香」	41,090	39,387	104.3%
	道の駅「633美の里」	124,611	94,869	131.4%
	道の駅「土佐和紙工芸村」	35,864	67,045	53.5%
中土佐町	道の駅　なかとさ	219,738	195,957	112.1%
梼原町	道の駅「ゆすはら（太郎川公園）」	81,844	92,687	88.3%
津野町	道の駅「布施ヶ坂」	156,525	139,902	111.9%
四万十町	道の駅「あぐり窪川」	234,328	246,212	95.2%
	道の駅「四万十大正」	31,687	29,264	108.3%
	道の駅「四万十とおわ」	84,591	75,595	111.9%
大月町	道の駅　大月	183,135	180,479	101.5%
黒潮町	道の駅「ビオスおおがた」	349,952	359,044	97.5%
	道の駅「なぶら土佐佐賀」	354,548	320,066	110.8%

（朝市・市場）

（単位：人）

市町村名	名　　称	令和3年入込数	令和2年入込数	対前年比(%)
高知市	日曜市	入込数調査行っていない		－
南国市	土曜市	入込数調査行っていない		－
土佐市	日曜市	入込数調査行っていない		－
香南市	やすらぎ市（道の駅　やす内）	204,613	206,573	99.1%
香美市	奥物部ふるさと市	35,149	12,141	289.5%
東洋町	海の駅　東洋町	155,309	140,231	77.6%
芸西村	かっぱ市	130,405	125,751	103.7%
本山町	本山さくら市	120,196	124,767	96.3%
越知町	おち産市	79,176	81,594	97.0%
中土佐町	久礼大正町市場	116,725	119,363	97.8%
四万十町	道の駅四万十大正「ふるさと市」	コロナのため中止		－
大月町	ふれあい市	151,125	144,806	104.4%

※奥物部ふるさと市については、修正報告に基づき、R2入込数を更新している。

3 キャンプ場・海水浴場利用状況

（キャンプ場）

（単位：人）

市町村名	名　　称	令和3年入込数	令和2年入込数	対前年比(%)
室　戸　市	夕陽ヶ丘キャンプ場	1,120	712	157.3%
宿　毛　市	笹平キャンプ場	キャンプ場としての運用終了		–
	白岩岬キャンプ場	500	1,190	42.0%
四　万　十　市	とまろっと	16,760	15,360	109.1%
	四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ	3,007	2,926	102.8%
	四万十ひろば	965	819	117.8%
香　南　市	舞川キャンプ場	休止中		–
香　美　市	日ノ御子キャンプ場	171	350	48.9%
	べふキャンプ場	121	232	52.2%
東　洋　町	白浜キャンプ場	3,718	3,211	115.8%
安　田　町	安田川アユおどる清流キャンプ場	6,025	248	2429.4%
馬　路　村	魚梁瀬オートキャンプ場	1,427	1,120	127.4%
本　山　町	白髪山ふれあいの村休養センター	224	352	63.6%
大　豊　町	ゆとりすとパークおおとよ	5,319	4,275	124.4%
土　佐　町	さめうら森林公園	整備のためH31年4月より閉鎖		–
大　川　村	白滝の里オートキャンプ場	679	279	243.4%
い　の　町	グリーンパークほどの	2,187	1,692	129.3%
中　土　佐　町	天満宮前キャンプ場	2,297	1,585	144.9%
梼　原　町	太郎川公園	986	1,774	55.6%
四　万　十　町	リバーパーク轟キャンプ場	604	433	139.5%
	ウェル花夢	4,502	4,397	102.4%
	ふるさと交流センター	1,985	2,934	67.7%
	三島キャンプ場	1,324	998	132.7%
大　月　町	大月エコロジーキャンプ場	3,061	2,964	103.3%
	樫西キャンプ場	集計なし		–
	竜ヶ浜キャンプ場	1,809	1,868	96.8%
黒　潮　町	入野松原キャンプ場	3,985	3,006	132.6%

※日ノ御子キャンプ場、リバーパーク轟キャンプ場については、修正報告に基づき、R2入込数を更新している。

（海水浴場）

（単位：人）

市町村名	名　　称	令和3年入込数	令和2年入込数	対前年比(%)
宿　毛　市	沖の島久保浦	600	910	65.9%
	沖の島うどの浜	700	1,050	66.7%
土佐清水市	大岐浜	10,721	14,890	72.0%
	桜浜海水浴場	2,925	3,250	90.0%
香　南　市	ヤ・シィパーク	13,550	13,090	103.5%
東　洋　町	白浜海水浴場	4,788	4,452	107.5%
四　万　十　町	興津海水浴場	3,282	2,842	115.5%
大　月　町	樫西キャンプ場	集計なし		–
黒　潮　町	浮津海水浴場	1,352	1,116	121.1%
	入野海水浴場	936	994	94.2%

※ヤ・シィパークについては、R2年の報告書までは併設の道の駅の入込数も含めていたが、今回の報告書からは海水浴場利用者のみを計上している。

4 温 泉 施 設 利 用 状 況

※地元以外の集客が多く見込まれ、物品販売等の観光のサービスが集積しているもので、市町村から報告のあったもの。

（温泉施設）

（単位：人）

市町村名	名　　称	令和3年入込数	令和2年入込数	対前年比(%)	備考
高　知　市	三翠園・水哉閣	55,114	56,264	98.0%	宿泊含む
	温泉RIO	23,290	23,367	99.7%	温泉利用のみ
安　芸　市	温泉こまどり	4,659	4,262	109.3%	食事含む
四 万 十 市	四万十いやしの里	86,579	60,860	142.3%	宿泊含む
	ホテル星羅四万十	8,716	8,004	108.9%	
香　美　市	夢の温泉	5,345	4,177	128.0%	宿泊含む
	べふ峡温泉	14,139	15,272	92.6%	
北　川　村	北川村温泉　ゆずの宿	15,168	14,341	105.8%	宿泊含む
馬　路　村	馬路温泉	13,014	12,204	106.6%	宿泊含む
芸　西　村	よさこい温泉（土佐ﾛｲﾔﾙﾎﾃﾙ）	49,517	43,880	112.8%	宿泊含む
い　の　町	かんぽの宿伊野（仁淀川伊野温泉）	17,830	20,771	85.8%	温泉利用のみ
	木の香温泉	24,946	23,372	106.7%	
	吾北むささび温泉	25,373	26,765	94.8%	
仁 淀 川 町	中津渓谷ゆの森	18,243	17,045	107.0%	温泉利用のみ
中 土 佐 町	黒潮本陣	23,915	22,847	104.7%	温泉利用のみ
梼　原　町	雲の上の温泉	43,332	46,766	92.7%	温泉利用のみ
四 万 十 町	松葉川温泉	15,206	21,522	70.7%	温泉利用のみ